

平成 21 年度

事業実績及び主要施策成果説明書

小 布 施 町

地方自治法第 233 条第 5 項の規定により、平成 21 年度決算に係る主要施策
成果説明書を次のとおり提出する。

平成 22 年 8 月 30 日

小布施町長 市 村 良 三

目 次

1. はじめに	1
2. 平成21年度決算の概要	1
3. 平成21年度会計別歳入歳出決算の状況	2
4. 普通会計決算の状況	3
普通会計決算状況調書（決算カード）	9
5. 平成21年度重点施策の成果・概要	11
6. 会計別決算概要	
I 一般会計	13
歳入	16
歳出	
款1 議会費	30
款2 総務費	33
項1 議会費	56
項2 総務管理費	57
項3 徴税費	59
項4 戸籍住民基本台帳費	61
項5 選挙費	62
項6 統計調査費	63
款3 民生費	88
項1 社会福祉費	97
項2 児童福祉費	98
項3 災害救助費	114
款4 衛生費	120
項1 保健衛生費	130
項2 環境保全費	131
款5 農林水産業費	141
項1 農業費	142
項2 林業費	149
款6 商工費	153
款7 土木費	155
項1 土木管理費	162
項2 道路橋梁費	163
項3 河川費	166
項4 都市計画費	169
項5 まちづくり費	171
項6 住宅費	173
款8 消防費	174
款9 教育費	189
項1 教育総務費	192
項2 小学校費	193
項3 中学校費	193
項4 幼稚園費	193
項5 社会教育費	193
項6 保健体育費	193
項7 給食センター費	193
款10 公債費	193
款11 予備費	193
II 国民健康保険特別会計	194
III 老人保健特別会計	208
IV 後期高齢者医療特別会計	212
V 介護保険特別会計	216
VI 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	233
VII 霊園事業特別会計	236
VIII 下水道事業特別会計	238
IX 農業集落排水事業特別会計	242
X 水道事業会計	246
7. 第四次総合計画・後期基本計画評価指標の達成度	251

1. はじめに

本説明書（事業実績及び主要施策成果説明書）は、地方自治法第 233 条第 3 項の規定に基づき、町長が決算を議会の認定に付すにあたり、同法同条第 5 項の規定により施策の成果を説明するものです。

一般会計ほか 9 会計の各決算概要および総務省地方財政状況調査基準に基づく普通会計（一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計、霊園事業特別会計の各特別会計の合計額から会計相互間の重複額等を控除したもの）の決算概要とそれらの平成 21 年度の主要な施策の成果について取りまとめたものです。

なお、予算科目区分と施策の目的、成果をよりわかりやすくするため、成果を示す事業の区分については、原則として「平成 21 年度小布施町予算事業説明書 ここに使います ことしの予算！」にあわせて作成しています。

2. 平成21年度決算の概要

平成21年度各会計歳入歳出決算の状況は、「3. 平成21年度 会計別歳入歳出決算の状況」のとおりとなっています。

普通会計の歳入は、基幹収入である町税は固定資産税や個人、法人町民税の減により全体で5,586万6千円前年比4.9%の減となりました。同じく基幹収入である地方交付税は2,698万3千円 前年比1.6%の減となりましたが、臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税は5,728万5千円 前年比3.2%の増となりました。また、国の経済対策に伴う交付金（地域活性化・生活対策臨時交付金、地域活性化・経済危機対策臨時交付金）や定額給付金などによる国庫支出金の増（3億5,036万9千円 前年比+139.0%）などにより、歳入全体では3億9,894万2千円（前年比+8.5%）の増額となりました。

歳出では、性質別に見ますと、国の経済対策に伴う交付金事業により、普通建設事業費は2億6,539万1千円（前年比+64.7%）の増となりました。その他、補助費が1億8,189万3千円（前年比37.2%）積立金が7,098万2千円（前年比+40.5%）、扶助費が2,690万円（前年比+8.3%）の増などであり、歳出全体では6億2,731万6千円（前年比+15.2%）の増額となりました。

目的別歳出を見ますと、教育費が3億4,350万5千円（前年比+59.7%）、総務費が2億1,062万1千円（前年比+35.6%）、民生費が7,449万5千円（前年比+8.3%）の増額などとなりました。

地方債残高は、新規発行額を償還額以下に抑えることで、前年より3億6,292万6千円減り、44億3,256万8千円となり、毎年減少しています。

3. 平成21年度 会計別歳入歳出決算の状況

(単位：千円)

会計名	年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	繰越財源	実質収支	単年度収支
一般会計	平成21年度	5,092,298	4,755,098	337,200	15,425	321,775	△ 11,625
	平成20年度	4,690,734	4,126,900	563,834	230,434	333,400	97,568
	差引	401,564	628,198	△ 226,634	△ 215,009	△ 11,625	△ 109,193
国民健康保険特別会計	平成21年度	1,110,339	1,086,162	24,177	-	24,177	5,280
	平成20年度	1,104,748	1,085,851	18,897	-	18,897	△ 47,920
	差引	5,591	311	5,280	-	5,280	53,200
老人保健特別会計	平成21年度	22,539	22,019	520	-	520	△ 20,480
	平成20年度	139,508	118,508	21,000	-	21,000	20,988
	差引	△ 116,969	△ 96,489	△ 20,480	-	△ 20,480	△ 41,468
後期高齢者医療特別会計	平成21年度	90,892	90,384	508	-	508	345
	平成20年度	88,355	87,285	1,070	907	163	163
	差引	88,355	87,285	1,070	907	163	163
介護保険特別会計	平成21年度	794,517	771,025	23,492	-	23,492	△ 2,693
	平成20年度	791,605	765,420	26,185	-	26,185	△ 16,840
	差引	2,912	5,605	△ 2,693	-	△ 2,693	14,147
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	平成21年度	1,300	1,277	23	-	23	23
	平成20年度	2,266	2,266	-	-	-	-
	差引	△ 966	△ 989	23	-	23	23
霊園事業特別会計	平成21年度	5,690	233	5,457	-	5,457	467
	平成20年度	5,243	253	4,990	-	4,990	1,048
	差引	447	△ 20	467	-	467	△ 581
下水道事業特別会計	平成21年度	469,964	469,555	409	-	409	△ 158
	平成20年度	769,049	768,482	567	-	567	△ 190
	差引	△ 299,085	△ 298,927	△ 158	-	△ 158	32
農業集落排水事業特別会計	平成21年度	50,157	49,676	481	-	481	△ 102
	平成20年度	47,605	47,022	583	-	583	△ 208
	差引	2,552	2,654	△ 102	-	△ 102	106
計	平成21年度	7,637,696	7,245,429	392,267	15,425	376,842	△ 28,943
	平成20年度	7,639,113	7,001,987	637,126	231,341	405,785	54,609
	差引	△ 1,417	243,442	△ 244,859	△ 215,916	△ 28,943	△ 83,552
水道事業会計 (収益的収支)	平成21年度	216,963	188,420	28,543	/		
	平成20年度	220,019	186,040	33,979			
	差引	△ 3,056	2,380	△ 5,436			
水道事業会計 (資本的収支)	平成21年度	4,725	60,773	△ 56,048			
	平成20年度	3,659	59,886	△ 56,227			
	差引	1,066	887	179			

4. 普通会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,090,977	21.4%	1,146,843	24.4%	△ 55,866	△ 4.9%
個人町民税	468,959	9.2%	491,908	10.5%	△ 22,949	△ 4.7%
法人町民税	32,403	0.6%	37,989	0.8%	△ 5,586	△ 14.7%
固定資産税	514,466	10.1%	540,115	11.5%	△ 25,649	△ 4.7%
軽自動車税	28,233	0.6%	27,910	0.6%	323	1.2%
町たばこ税	43,849	0.9%	45,330	1.0%	△ 1,481	△ 3.3%
入湯税	3,067	0.1%	3,591	0.1%	△ 524	△ 14.6%
地方譲与税	61,223	1.2%	66,681	1.4%	△ 5,458	△ 8.2%
利子割交付金	5,695	0.1%	5,990	0.1%	△ 295	△ 4.9%
配当割交付金	1,374	0.0%	1,725	0.0%	△ 351	△ 20.3%
株式等譲渡所得割交付金	707	0.0%	635	0.0%	72	11.3%
地方消費税交付金	95,332	1.9%	91,800	2.0%	3,532	3.8%
自動車取得税交付金	14,669	0.3%	24,902	0.5%	△ 10,233	△ 41.1%
地方特例交付金	14,538	0.3%	12,905	0.3%	1,633	12.7%
地方交付税	1,635,305	32.1%	1,662,288	35.4%	△ 26,983	△ 1.6%
普通交付税	1,522,342	29.9%	1,546,050	33.0%	△ 23,708	△ 1.5%
特別交付税	112,963	2.2%	116,238	2.5%	△ 3,275	△ 2.8%
交通安全対策特別交付金	1,811	0.0%	1,738	0.0%	73	4.2%
分担金及び負担金	4,485	0.1%	8,441	0.2%	△ 3,956	△ 46.9%
使用料	153,209	3.0%	147,695	3.1%	5,514	3.7%
手数料	6,497	0.1%	6,691	0.1%	△ 194	△ 2.9%
国庫支出金	602,493	11.8%	252,124	5.4%	350,369	139.0%
県支出金	186,364	3.7%	171,511	3.7%	14,853	8.7%
財産収入	27,764	0.5%	12,372	0.3%	15,392	124.4%
寄 付 金	6,211	0.1%	4,167	0.1%	2,044	49.1%
繰 入 金	144,933	2.8%	367,971	7.8%	△ 223,038	△ 60.6%
繰 越 金	564,605	11.1%	290,293	6.2%	274,312	94.5%
諸 収 入	186,280	3.7%	204,826	4.4%	△ 18,546	△ 9.1%
町 債	285,816	5.6%	209,748	4.5%	76,068	36.3%
うち臨時財政対策債	236,916	4.7%	152,648	3.3%	84,268	55.2%
合 計	5,090,288	100.0%	4,691,346	100.0%	398,942	8.5%

※ 普通会計：決算統計上の分類で、町の会計のうち、企業会計、収益事業会計等を除いた、一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計、霊園事業特別会計を合算したもの。

【歳 出】

目的別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	66,863	1.4%	66,141	1.6%	722	1.1%
総 務 費	802,411	16.9%	591,790	14.3%	210,621	35.6%
民 生 費	974,307	20.5%	899,812	21.8%	74,495	8.3%
衛 生 費	268,666	5.7%	208,478	5.1%	60,188	28.9%
労 働 費	35,526	0.7%	2,875	0.1%	32,651	1135.7%
農林水産業費	177,359	3.7%	255,767	6.2%	△ 78,408	△ 30.7%
商 工 費	68,619	1.4%	51,210	1.2%	17,409	34.0%
土 木 費	532,397	11.2%	565,247	13.7%	△ 32,850	△ 5.8%
消 防 費	168,809	3.6%	193,688	4.7%	△ 24,879	△ 12.8%
教 育 費	918,555	19.3%	575,050	13.9%	343,505	59.7%
公 債 費	740,545	15.6%	716,683	17.4%	23,862	3.3%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,754,057	100.0%	4,126,741	100.0%	627,316	15.2%

性質別決算状況

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
人 件 費	676,830	14.2%	682,312	16.5%	△ 5,482	△ 0.8%
うち職員給	431,571	9.1%	443,342	10.7%	△ 11,771	△ 2.7%
扶 助 費	352,654	7.4%	325,754	7.9%	26,900	8.3%
公 債 費	740,545	15.6%	716,683	17.4%	23,862	3.3%
元利償還金	740,545	15.6%	716,683	17.4%	23,862	3.3%
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
物 件 費	736,475	15.5%	719,153	17.4%	17,322	2.4%
維持修繕費	66,779	1.4%	54,792	1.3%	11,987	21.9%
補 助 費 等	670,309	14.1%	488,416	11.8%	181,893	37.2%
うち一組負担金	154,073	3.2%	158,072	3.8%	△ 3,999	△ 2.5%
操 出 金	556,648	11.7%	551,087	13.4%	5,561	1.0%
積 立 金	246,380	5.2%	175,398	4.3%	70,982	40.5%
投資及び出資金・貸付金	32,000	0.7%	3,100	0.1%	28,900	932.3%
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資の経費	675,437	14.2%	410,046	9.9%	265,391	64.7%
うち人件費	-	-	-	-	-	-
内 普通建設事業費	675,437	14.2%	410,046	9.9%	265,391	64.7%
うち単独事業費	273,341	5.7%	227,335	5.5%	46,006	20.2%
内 災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-
内 失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,754,057	100.0%	4,126,741	100.0%	627,316	15.2%

【財政構造】

平成21年度普通会計決算における各財政指標は次のとおりです。

- ・ 財政の豊かさを計る財政力指数（過去3ヵ年平均）は0.40（平成20年度0.40）
- ・ 財政の堅実度を見る実質収支比率は10.5%（平成20年度10.9%）
- ・ 財政の弾力性を判断する経常収支比率は86.5%（平成20年度88.1%）

【財政の健全化】

財政健全化法に基づき平成19年度決算より公表と審査が義務付けられた、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）は次のとおりです。

- ・ 普通会計における実質収支の赤字比率を示す実質赤字比率、全会計の実質収支の赤字比率を示す連結赤字比率は実質収支が黒字であったため、数値はありません。
- ・ 公営企業会計や一部事務組合の公債費も考慮した、実質公債費比率は16.3%（平成20年度18.0%）
- ・ 第三セクター等の負債も含めた、町の将来にわたる負債の規模を示す将来負担比率は39.5%（平成20年度68.2%）

各指数がそれぞれの基準を上回る場合は、早期健全化計画や財政再生計画の策定が必要となります。

財政健全化法における基準

	平成20年度 決算数値	平成21年度 決算数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15%	20%
連結実質赤字比率	—	—	20%	40%
実質公債費比率	18.0%	16.3%	25%	35%
将来負担比率	68.2%	39.5%	350%	—

※市町村の財政規模によって異なります。

【地方債現在高】

平成21年度末における地方債の現在高は44億3,256万8千円となり、前年度に比べ3億6,292万6千円減少しました。これは、新規発行額を償還額以下に抑えるとともに（新規発行額2億8,581万6千円（うち臨時財政対策債2億3,691万6千円）、元金償還額6億4,874万2千円）、平成19年度から平成21年度までの3年間にわたり実施された公的資金補償金免除繰上償還（平成19年度 1,552万7千円、平成20年度 1,882万3千円、平成21年度 9,493万3千円）も積極的に行ったため、地方債残高は平成11年度から毎年減少し続けています。

【基金残高】

基金の平成21年度末現在高（積立基金、定額運用基金）は、16億3,434万3千円で、前年度末に比べ1億285万8千円増加しました。これは、財政調整基金に9,345万3千円、教育文化施設資金積立基金に1億18万9千円の積立等を行ったのに対し、減債基金9,493万3千円の取崩を行ったためです。

町債の概要（普通会計）

[町債発行額の推移]

（単位：千円）

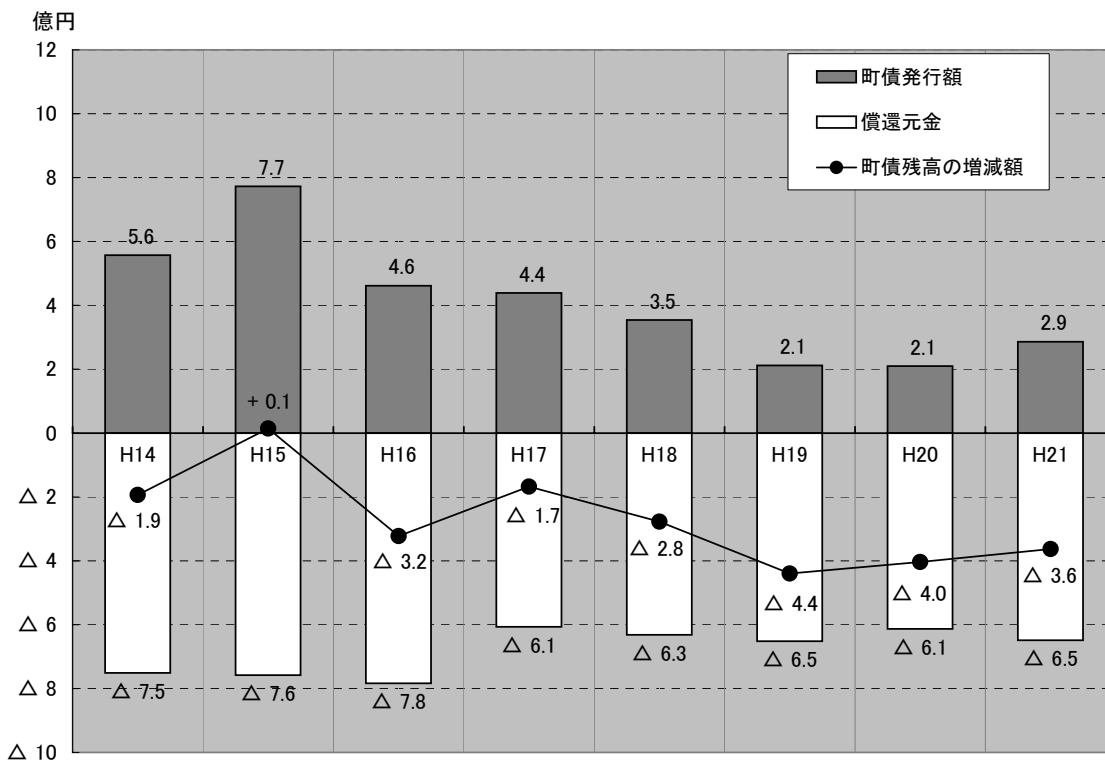
	H14決算	H15決算	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算
町債発行額	557,163	772,400	461,100	438,900	354,200	211,877	209,748	285,816
うち減税補てん債	15,100	14,100	13,500	13,300	9,100	-	-	-
うち臨時財政対策債	165,100	368,100	253,100	196,300	179,600	162,977	152,648	236,916

[公債費(町債元利償還金額)の推移]

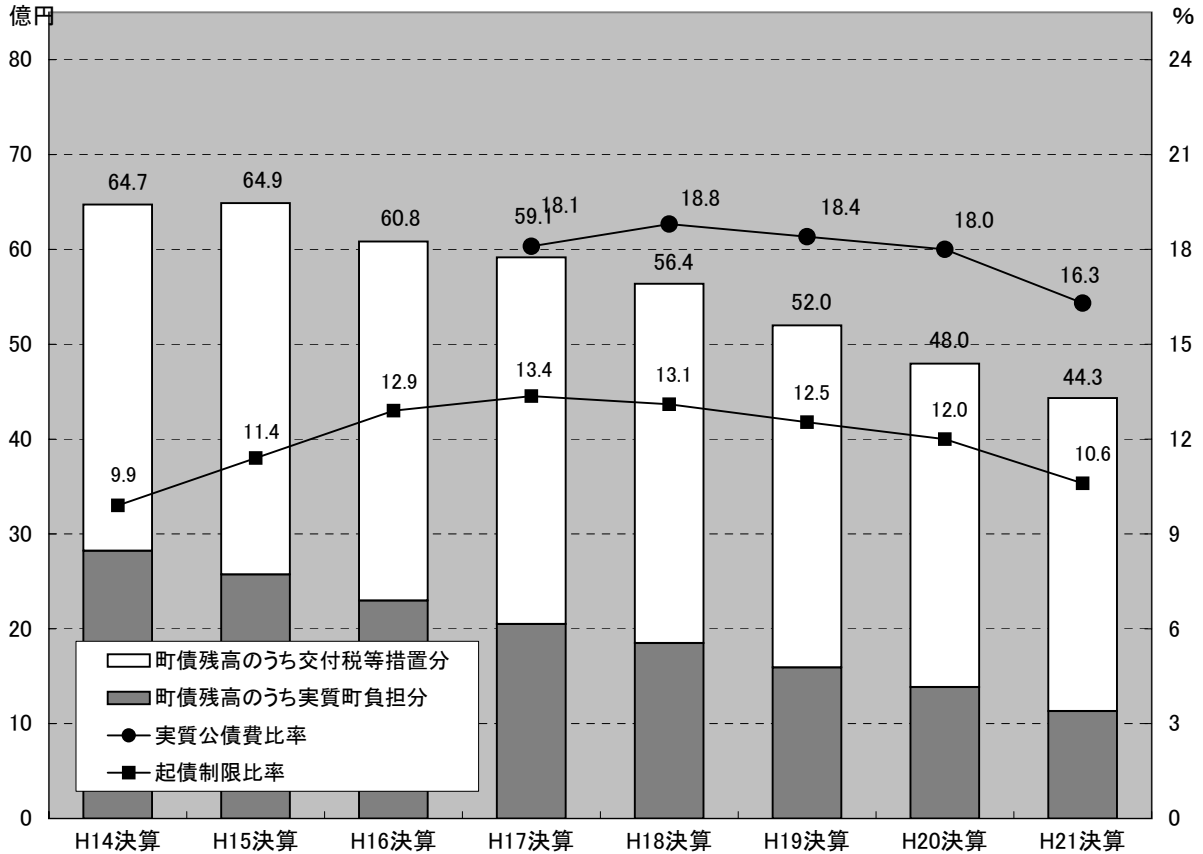
（単位：千円）

	H14決算	H15決算	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算
町債元利償還金額	939,159	923,850	935,748	740,365	758,184	767,838	716,683	740,545
償還元金	750,819	758,015	783,332	606,376	631,493	651,563	613,209	648,742
うち繰上償還分	114,562	90,932	114,430	-	9,459	24,130	18,823	94,933
支払利子	188,340	165,835	152,416	133,989	126,691	116,275	103,474	91,803

※ H16は、減税補てん債の借り換え(1億3,000万円)を除いた実質的な元利償還金額



[年度末町債残高と実質公債費比率・起債制限比率の推移]



○町債残高：

新たな起債を極力抑え、計画的に繰上償還を実施してきた結果、普通会計の町債残高は、平成11年度の75億1千万円をピークに年々減少傾向にあります。
平成21年度末の残高44億3千万円のうち、33億円(74.5%)程度は、後年度に地方交付税で措置されたり、貸付金の回収金や住宅家賃など特定の収入でまかなうなど、実質的には町の負担となりません。

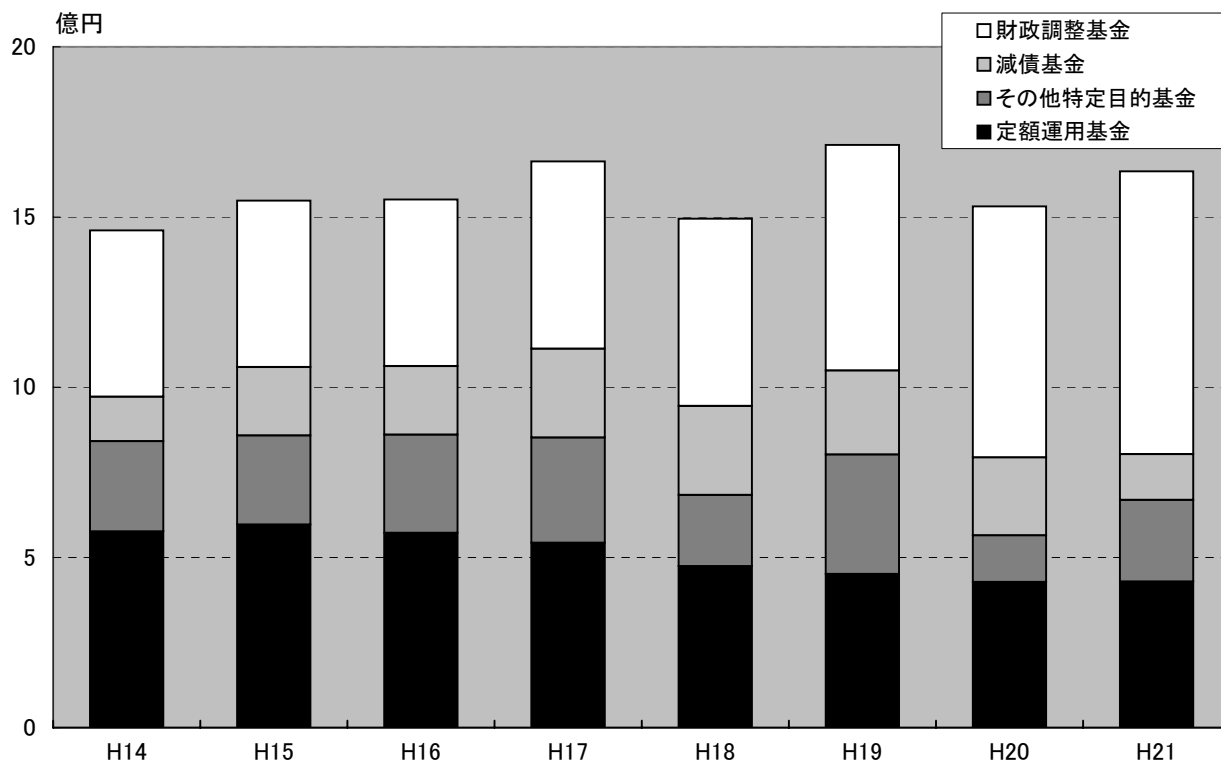
○起債制限比率：

地方債の許可制限のための指標として、公債費比率（一般財源に占める地方債の償還の割合を示す指標）から地方交付税で措置される償還額を除くことなどにより、実質的な公債費の負担の程度を表した比率です。

○実質公債費比率：

地方債協議制度への移行に伴い新設された指標です。起債制限比率の算定においては対象とされていなかった公営企業会計（上水道事業、下水道事業等）の公債費に充当した繰出金や、一部事務組合の公債費に係る負担金等を含め、実質的な公債費が標準財政規模に占める割合を示したものです。18%以上の場合は、地方債の発行に際し許可が必要となります。
(H20県平均：14.5%)

基金残高の推移（普通会計）



- 財政調整基金**： 年度間の財源の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金
- 減債基金**： 町債償還の財源を確保し、計画的な償還と信用維持を図るための基金
- その他特定目的基金**： 教育文化基金、社会福祉積立基金、大規模建設事業積立基金 ほか
- 定額運用基金**： 土地開発基金、芸術文化振興基金、育英金貸付基金 ほか

[年度末基金残高の推移]

（単位：千円）

	H14決算	H15決算	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算
財政調整基金	488,681	488,908	489,447	549,901	550,165	662,497	737,322	830,775
減債基金	130,829	200,882	200,993	261,164	261,255	246,884	228,891	134,712
その他特定目的基金	265,178	261,653	288,840	309,279	209,459	351,223	137,483	239,656
定額運用基金	576,175	596,828	572,157	543,014	474,170	451,146	427,789	429,200
計	1,460,863	1,548,271	1,551,437	1,663,358	1,495,049	1,711,750	1,531,485	1,634,343

平成21年度 普通会計決算状況調書 (決算カード)		国調人口		世帯数		
		H17年国調	11,477人	H17年国調	3,406世帯	
		H12年国調	11,460人	H12年国調	3,264世帯	
		増減率	0.1%	人口集中地区人口		
		住民基本台帳人口	H22.3.31	11,465人	H17年国調	0人
	H21.3.31	11,486人	H12年国調	0人		
	増減率	△0.2%				
歳入の状況 (単位 千円・%)						
区分	決算額	構成比	増減率	経常一財等	構成比	
地方税	1,090,977	21.4	△4.9	1,090,977	38.1	
地方譲与税	61,223	1.2	△8.2	61,223	2.1	
利子割交付金	5,695	0.1	△4.9	5,695	0.2	
配当割交付金	1,374	0.0	△20.3	1,374	0.1	
株式等譲渡所得割交付金	707	0.0	11.3	707	0.0	
地方消費税交付金	95,332	1.9	3.8	95,332	3.3	
自動車取得税交付金	14,669	0.3	△41.1	14,669	0.5	
地方特例交付金	14,538	0.3	12.7	14,538	0.5	
地方交付税	1,635,305	32.1	△1.6	1,522,342	53.1	
普通交付税	1,522,342	29.9	△1.5	1,522,342	53.1	
特別交付税	112,963	2.2	△2.8			
(一般財源計)	2,919,820	57.4	△3.1	2,806,857	97.9	
交通安全対策特別交付金	1,811	0.0	4.2	1,811	0.1	
分担金及び負担金	4,485	0.1	△46.9			
使用料	153,209	3.0	3.7	3,827	0.1	
手数料	6,497	0.1	△2.9			
国庫支出金	602,493	11.8	139.0			
県支出金	186,364	3.7	8.7			
財産収入	27,764	0.5	124.4	3,624	0.1	
寄附金	6,211	0.1	49.1			
繰入金	144,933	2.8	△60.6			
繰越金	564,605	11.1	94.5			
諸収入	186,280	3.7	△9.1	50,416	1.8	
地方債	285,816	5.6	36.3			
うち都道府県貸付金						
うち減税補てん債						
うち臨時財政対策債	236,916	4.7	55.2			
歳入合計	5,090,288	100.0	8.5	2,866,535	100.0	
性質別歳出の状況 (単位 千円・%)						
区分	決算額	構成比	増減率	充当一財等	経常経費充当一財等	経常収支比率
人件費	676,830	14.2	△0.8	587,019	580,314	18.7
うち職員給	431,571	9.1	△2.7	431,571	-	-
扶助費	352,654	7.4	8.3	142,995	139,277	4.5
公債費	740,545	15.6	3.3	683,666	581,566	18.7
元利償還金	740,545	15.6	3.3	683,666	581,566	18.7
一時借入金利息						
(義務の経費計)	1,770,029	37.2	2.6	1,413,680	1,301,157	41.9
物件費	736,475	15.5	2.4	571,214	484,972	15.6
維持補修費	66,779	1.4	21.9	63,926	63,926	2.1
補助費等	670,309	14.1	37.2	472,204	423,594	13.6
うち一組負担金	154,073	3.2	△2.5	151,779	151,779	4.9
繰出金	556,648	11.7	1.0	516,056	411,442	13.3
積立金	246,380	5.2	40.5	241,016		
投資及び出資金・貸付金	32,000	0.7	932.3			
前年度繰上充用金						2,685,091千円
投資的経費	675,437	14.2	64.7	291,457		
うち人件費						
普通建事業費	675,437	14.2	64.7	291,457		
うち単独事業費	273,341	5.7	20.2	239,965		
災害復旧事業費						
失業対策事業費						
内訳						経常収支比率 (臨時財政対策債含む) 86.5%
歳出合計	4,754,057	100.0	15.2	3,569,553		歳入一般財源等 3,569,553千円

面積	19.07km ²	人口密度 (H17年国調)	601.8人	指定団体等の指定状況		都道府県名	20	団体名	5419	市町村類型	Ⅲ - 0
産業構造											
区分	H17年国調 (構成比)		H12年国調 (構成比)		新産	×	20	5419	Ⅲ - 0		
第1次産業	1,592人	23.9%	1,587人	23.6%	工	特	×	ナガノケン	オブセマチ	地方交付税種地	
第2次産業	1,865人	28.0%	2,149人	31.9%	低	開	×	長野県	小布施町	Ⅱ - 2	
第3次産業	3,203人	48.1%	2,997人	44.5%	産	炭	×				
市町村税の状況 (単位 千円・%)											
区分	徴収済額	構成比	増減率	基準税額×100/75	山	振	×	区分	H21年度(千円)	H20年度(千円)	
市町村民税					離	島	×	歳入総額	5,090,288	4,691,346	
個人均等割	17,033	1.6	△ 2.0	16,917	過	疎	×	歳出総額	4,754,057	4,126,741	
所得割	451,926	41.4	△ 4.8	507,123	半	島	×	歳入歳出差引	336,231	564,605	
法人均等割	19,930	1.8	5.0	19,792	首	都	×	翌年度繰越財源	15,425	230,434	
法人税割	12,473	1.1	△ 34.4	10,888	近	畿	×	実質収支	320,806	334,171	
固定資産税	514,466	47.2	△ 4.7	508,104	中	部	×	単年度収支	△ 13,365	96,443	
うち純固定資産税	514,223	47.1	△ 4.8	508,104	市	町	×	積立金	143,453	122,241	
軽自動車税	28,233	2.6	1.2	27,896	特	定	×	繰上償還額	94,933	18,823	
市町村たばこ税	43,849	4.0	△ 3.3	43,935	財	政	×	積立金取崩し額	50,000	47,416	
鉱産税					指	数	×	実質単年度収支	175,021	190,091	
特別土地保有税					財	源	×				
(法定普通税計)	1,087,910	99.7	△ 4.8	1,134,655				ラスパイレス指数	91.3	90.9	
法定外普通税					一	組	×	一般職等数	75	75	
旧法による税					議	員	×	一般職員	227,197	3,029	
目的税	3,067	0.3	△ 14.6		非	常	×	うち技能労務職	1	2,660	2,660
入湯税	3,067	0.3	△ 14.6		非	常	×	教育公務員	5	13,623	2,725
事業所税					退	職	×	消防職員			
都市計画税					事	務	×	臨時職員			
水利地益税					税	務	×	合計	80	240,820	3,010
					老	人	×	特別職等数			
合計	1,090,977	100.0	△ 4.9	1,134,655	伝	染	×	適用開始年月日	H19. 4. 1		1人当平均月額 (百円)
					し	尿	×	市区町村長	1	H19. 4. 1	7,150
					ご	み	×	副市区町村長	1	H19. 4. 1	6,060
					火	葬	×	教育長	1	H19. 4. 1	5,300
適用税率の状況	個人均等割 (H21.4.1) 3,000円	個人所得割 6.0%	固定資産税 1.4%		常	備	×	議会議長	1	H19. 4. 1	2,640
	法人均等割				小	学	×	議会副議長	1	H19. 4. 1	1,930
	1号法人 50,000円	2号法人 120,000円	3号法人 130,000円	4号法人 150,000円	中	学	×	議会議員	12	H19. 4. 1	1,720
	2号法人 120,000円	3号法人 130,000円	4号法人 150,000円	5号法人 160,000円	そ	の	×				
	法人税割 12.3%	6号法人 400,000円	7号法人 410,000円	8号法人 1,750,000円	そ	の	×				
		9号法人 3,000,000円									
目的別歳出の状況 (単位 千円・%)											
区分	決算額(A)	構成比	増減率	(A)のうち普通建設	(A)の充当一財等			H21年度	基準財政収入額	1,027,670	
議会費	66,863	1.4	1.1	416	66,863			基準財政需要額	2,552,307		
総務費	802,411	16.9	35.6	32,223	571,296			標準税収入額等	1,307,349		
民生費	974,307	20.5	8.3	42,053	638,683			標準財政規模 (臨財債含む)	3,066,607		
衛生費	268,666	5.7	28.9	41,936	249,152			財政力指数 (H19~21年度)		0.40	
労働費	35,526	0.7	1,135.7		3,526			実質収支比率 (%)		10.5	
農林水産業費	177,359	3.7	△ 30.7	1,053	136,227			経常一般財源等比率 (%)		93.5	
商工費	68,619	1.4	34.0	200	54,582			公債費比率 (%)		13.4	
土木費	532,397	11.2	△ 5.8	170,218	458,679			起債制限比率 (%)		11.0	
消防費	168,809	3.6	△ 12.8		167,878			実質赤字比率 (%)		-	
教育費	918,555	19.3	59.7	387,338	539,001			連結実質赤字比率 (%)		-	
災害復旧費								実質公債費比率 (%)		16.3	
公債費	740,545	15.6	3.3		683,666			将来負担比率 (%)		39.5	
諸支出金								積立金現在高	財政調整基金	830,775	
歳出合計	4,754,057	100.0	15.2	675,437	3,569,553			減債基金	134,712		
								その他特定目的基金	239,656		
水道事業		1,009						地方債現在高		4,432,568	
下水道事業 (農集排含む)	264,700							債務負担行為 (支出予定額)			
国民健康保険事業会計	59,314				24,177			うち政府資金		2,124,118	
老人保健医療事業会計					20,466			物件等購入			
介護保険事業会計	123,784				1,720			保証・補償			
後期高齢者医療事業会計	107,439				3,419			その他		154,590	
基金、その他	1,411				88.7			収益事業収入			
合計	557,657				85.6			土地開発基金現在高		338,930	
					202.2			徴収率 (%)			
								市町村民税		97.6	
								純固定資産税		94.2	
								町税全体		94.8	

※正式なものは数値確定後に総務省にて公表

5. 平成 21 年度重点施策の成果・概要

未来を拓く小布施の子育て ～地域の揺りかご、幼・保・小・中一貫教育へ～

特別保育や病後児保育、幼稚園での預かり保育など、多様な保育ニーズに対応し“待機児童ゼロ”へ向けた取り組みを進めました。また、妊婦健診の助成回数の拡大や福祉医療費の給付範囲を中学校卒業まで拡大するなど、安心して子どもを産み、ゆったりと子育てができる環境づくりに取り組みました。

⇒ 3.1.1 福祉医療費給付事業費 P64

3.2.3 特別保育事業費 P92

4.1.1 妊婦一般健康診査費 P102

9.4.1 幼稚園管理費 P173 ほか



地域の安心、暮らしの安心 ～見守りから新型インフルエンザまで、小布施の支えと備え～

小布施町の強みである「顔が見えるまち」を活かし、地域支えあいマップの作成や高齢者等の移動支援など、誰もが安心して暮らせる地域の中での“支え”づくりを進めました。また、医療や危機管理といった、いざというときの安心“備え”を整備しました。

⇒ 3.1.1 社会福祉総務費 P63

3.1.3 高齢者福祉事業費 P70

4.1.1 新型インフルエンザ対策事業費 P100

4.1.1 中核的医療施設整備事業費 P101 ほか



パワーウォーキング ～健康と交流との調和、サンサンサン食運動へ～

誰もが気軽に行えるウォーキングとしてパワーウォーキングによる健康づくりを進めました。また、小布施町にある史跡、文化、自然、食と結びつけることにより、ウォーキングを新たな町の魅力として情報発信し、来訪者増による交流と町の活性化を図ります。

⇒ 4.1.1 健康と交流事業費 P100

4.1.2 サンサンサン食運動事業費 P106 ほか



新図書館（交流センター）オープン ～交流と創造を楽しむ、文化の拠点～

多くの皆さんにご協力いただき、長年の夢であった図書館（交流センター）がオープンしました。芸術や文化の鑑賞や子育て支援、町内外との交流、情報収集、情報発信といった機能を持たせた図書館を運営しています。また、小布施町の文化（文化財的な文化、生活＝小布施ならではの風土的文化）の収集を行い、まとめ、公開（発信）するデジタルアーカイブ事業に取り組みました。

⇒ 9.5.4 図書館管理費 P176

9.5.4 図書館整備事業費 P177

9.5.4 デジタルアーカイブ事業費 P177



「交流産業」の振興 ～農村部へのグラデーションとブランド戦略～

100年に一度ともいわれる不況を乗り越えるため、小布施の風土とブランド力を活かしたブランド戦略事業に取り組みました。また、商工業との連携や交流による産業振興を図りました。

⇒ 5.1.3 小布施ブランド戦略事業費 P122

5.1.3 緑のかけ橋まつり事業費 P126

5.1.3 都市農村交流事業費 P123

6.1.4 起業者支援事業費 P140 ほか



第二町並み修景事業 ～中心市街地のにぎわい創出へ、拠点・みち・空間づくり～

にぎわいある中心市街地とそこに暮らす人との生活との調和、拠点・みち・空間はどうかを考え、小布施町の新たな拠点「第二町並み修景事業」エリアづくりに向けた取り組みの支援を行いました。

⇒ 7.5.1 まちづくり総務費 P156



6. 会計別決算概要

I 一般会計

1 決算規模及び収支

平成 21 年度の町財政は、経済情勢の悪化により町税は減少しましたが、臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税は増加しており、一般財源収入は前年に比べ増となりました。また、国の経済対策による交付金や定額給付金などによる国庫補助金の増や繰越金の増などにより、収入総額は 50 億 9,229 万 8 千円となり、前年より 4 億 156 万 4 千円 (8.6%) の増となりました。

歳出総額は、国の交付金を活用した経済対策事業を積極的に行った結果、47 億 5,509 万 7 千円、前年より 6 億 2,819 万 7 千円 (15.2%) の増となりました。

歳入から歳出を差し引いた形式収支額は 3 億 3720 万 1 千円で、翌年度に繰り越すべき財源 1,542 万 5 千円を控除した実質収支額は 3 億 2,177 万 6 千円となりました。

2 収支状況

(1) 形式収支

歳入決算額と歳出決算額の差、すなわち形式収支は、3 億 3720 万 1 千円の黒字（前年度 5 億 6,383 万 4 千円の黒字）となりました。

(2) 実質収支

形式収支から平成 22 年度への繰越事業に充当すべき財源 1,542 万 5 千円を差し引いた額、すなわち実質収支（剰余金）は、3 億 2,177 万 6 千円の黒字（前年度 3 億 3,340 万円の黒字）となりました。

(3) 単年度収支

実質収支には、平成 20 年度からの剰余金が含まれているので、これを差し引いた平成 21 年度だけの収支、すなわち単年度収支は 1,162 万 5 千円の赤字（前年度 9,756 万 8 千円の黒字）となりました。

(4) 実質単年度収支

一般会計の年度間調整の役割を持つ財政調整基金への積立金と地方債の繰上償還金を黒字要因とみなし、財政調整基金の取崩額を赤字要因とみなして単年度収支に加えた額、すなわち実質単年度収支は、1 億 7,676 万 1 千円の黒字（前年度 1 億 9,121 万 6 千円の黒字）となりました。

3 歳入

(1) 町税

町税収入は、10億9,097万7千円で、対前年度比4.9%（5,586万6千円）の減になりました。個人町民税、法人町民税、固定資産税、町たばこ税、入湯税が減であり、軽自動車税のみ増となっています。

(2) 地方交付税

地方交付税収入は、16億3,530万5千円で対前年度比1.6%（2,698万3千円）の減となりました。これは、臨時対策債への振替が大幅に増加したことによるものです。

(3) 国庫支出金

国庫支出金は6億249万3千円で、対前年度比139.0%（3億5,036万9千円）の増となりました。これは、国の経済対策による交付金と定額給付金などによるものです。

(4) 県支出金

県支出金は1億8,636万4千円で、対前年度比8.7%（1,485万3千円）の増になりました。これは、ふるさと雇用再生特別事業補助金などによるものです。

(5) 町債

町債の発行額は、2億8,581万6千円で、対前年度比36.3%（7,606万8千円）の増となりました。これは、臨時財政対策債の大幅な増によるものです。

(6) その他

各種基金等からの繰入金は、対前年度比60.6%（2億2,295万2千円）減の1億4,501万9千円となり、前年度からの繰越金は、対前年度比95.5%（2億7,543万7千円）増の5億6,383万4千円となりました。

4 歳出

(1) 目的別経費

増減の大きいものを目的別で見ると、教育費が3億4,321万円の増、総務費が2億1,442万1千円の増となりました。

(2) 性質別経費

増減の大きいものを性質別に見ると、国の経済対策に伴う事業により、普通建設事業費が2億6,539万1千円の増、定額給付金事業による補助費等が1億8,189万3千円の増となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

一般会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
町 税	1,090,977	21.4%	1,146,843	24.4%	△ 55,866	△ 4.9%
個人町民税	468,959	9.2%	491,908	10.5%	△ 22,949	△ 4.7%
法人町民税	32,403	0.6%	37,989	0.8%	△ 5,586	△ 14.7%
固定資産税	514,466	10.1%	540,115	11.5%	△ 25,649	△ 4.7%
軽自動車税	28,233	0.6%	27,910	0.6%	323	1.2%
町たばこ税	43,849	0.9%	45,330	1.0%	△ 1,481	△ 3.3%
入湯税	3,067	0.1%	3,591	0.1%	△ 524	△ 14.6%
地方譲与税	61,223	1.2%	66,681	1.4%	△ 5,458	△ 8.2%
利子割交付金	5,695	0.1%	5,990	0.1%	△ 295	△ 4.9%
配当割交付金	1,374	0.0%	1,725	0.0%	△ 351	△ 20.3%
株式等譲渡所得割交付金	707	0.0%	635	0.0%	72	11.3%
地方消費税交付金	95,332	1.9%	91,800	2.0%	3,532	3.8%
自動車取得税交付金	14,669	0.3%	24,902	0.5%	△ 10,233	△ 41.1%
地方特例交付金	14,538	0.3%	12,905	0.3%	1,633	12.7%
地方交付税	1,635,305	32.1%	1,662,288	35.4%	△ 26,983	△ 1.6%
交通安全対策特別交付金	1,811	0.0%	1,738	0.0%	73	4.2%
分担金及び負担金	77,753	1.5%	80,096	1.7%	△ 2,343	△ 2.9%
使用料及び手数料	85,737	1.7%	81,174	1.7%	4,563	5.6%
国庫支出金	602,493	11.8%	252,124	5.4%	350,369	139.0%
県支出金	186,364	3.7%	171,511	3.7%	14,853	8.7%
財産収入	27,758	0.5%	12,599	0.3%	15,159	120.3%
寄付金	6,211	0.1%	4,167	0.1%	2,044	49.1%
繰入金	145,019	2.8%	367,971	7.8%	△ 222,952	△ 60.6%
繰越金	563,834	11.1%	288,397	6.1%	275,437	95.5%
諸収入	189,682	3.7%	207,440	4.4%	△ 17,758	△ 8.6%
町 債	285,816	5.6%	209,748	4.5%	76,068	36.3%
うち臨時財政対策債	236,916	4.7%	152,648	3.3%	84,268	55.2%
合 計	5,092,298	100.0%	4,690,734	100.0%	401,564	8.6%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
議会費	68,179	1.4%	67,573	1.6%	606	0.9%
総務費	770,403	16.2%	555,982	13.5%	214,421	38.6%
民生費	981,593	20.6%	902,868	21.9%	78,725	8.7%
衛生費	275,431	5.8%	221,694	5.4%	53,737	24.2%
農林水産業費	181,478	3.8%	260,511	6.3%	△ 79,033	△ 30.3%
商工費	104,719	2.2%	54,646	1.3%	50,073	91.6%
土木費	538,057	11.3%	570,855	13.8%	△ 32,798	△ 5.7%
消防費	176,086	3.7%	201,765	4.9%	△ 25,679	△ 12.7%
教育費	919,777	19.3%	576,567	14.0%	343,210	59.5%
公債費	739,374	15.5%	714,439	17.3%	24,935	3.5%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,755,097	100.0%	4,126,900	100.0%	628,197	15.2%

歳入歳出差引額 337,201 千円 563,834 千円
 (うち繰越明許費繰越額) (15,425) 千円 (230,434) 千円

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績		
1	町税	1,090,977,361			

当初予算額 1,110,919,000円 最終予算額 1,110,919,000円 決算額 1,090,977,361円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 町民税 5億136万円
- ・ 固定資産税 5億1,447万円

(2) 活動指標

- ・ 町税の状況

1) 町税決算額の推移

(単位：万円)

税目		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
町個人 税人	均等割	1,382	1,624	1,680	1,739	1,703
	所得割	32,185	35,106	47,277	47,452	45,193
	計	33,567	36,730	48,957	49,191	46,896
町法 民 税人	均等割	1,785	1,813	1,840	1,897	1,993
	法人税割	2,144	1,779	2,811	1,902	1,247
	計	3,929	3,592	4,651	3,799	3,240
固定資産税		53,202	51,742	52,433	54,011	51,447
軽自動車税		2,603	2,673	2,735	2,791	2,823
町たばこ税		4,700	4,876	4,826	4,533	4,385
入湯税		51	51	171	359	307
合計		98,052	99,664	113,773	114,684	109,098

2) 個人町民税課税状況(現年課税分)

(単位：万円)

区分	普通徴収		給与特別徴収		年金特別徴収		計		構成比 (%)
	納税義務者数(人)	税額	納税義務者数(人)	税額	納税義務者数(人)	税額	納税義務者数(人)	税額	
均等割	2,590	776	2,398	730	361	207	5,709	1,713	3.6
所得割	2,429	15,227	2,322	28,366	245	1,777	4,996	45,370	96.4
計(実人数)	3,035	16,003	2,425	29,096	361	1,984	5,821	47,083	100.0

※ 特別徴収義務者数 898事業所

所得状況(平成21年度課税状況調べより)

(単位：万円)

所得区分	所得額	人数(人)	1人当り所得額
給与	1,086,866	3,824	284
営業	62,136	197	315
農業	21,468	104	206
その他所得	121,872	693	176
譲渡等	8,262	35	236
計(実人数)	1,300,604	4,853	268

※ 1. 所得額は、町民税(所得割)が課せられた者の所得額です。

2. 人数は2以上の所得を有する場合いずれか多い所得に算入しました。

3) 法人町民税課税状況（現年課税分）

（単位：万円）

区 分	法人数(社)	税 額	構 成 比 (%)
均 等 割	246	2,021	61.8
法 人 税 割	71	1,247	38.2
計 (実法人数)	246	3,268	100.0

法人数の内訳

1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	計
191	1	35	2	7	1	8	1	-	246

4) 固定資産税の課税状況等（現年課税分）

① 土地、家屋別課税の内容

・土 地（非課税除く）

（単位：万円）

地 目	総評価地積 (㎡)	筆 数 (筆)	総評価額	課税標準額
田	2,013,095	1,459	24,296	24,296
畑	6,201,724	11,032	604,479	152,964
宅 地	2,014,589	12,421	3,441,204	1,153,248
鉱泉地	3	1	130	130
山 林	1,008,522	454	2,011	2,011
原 野	292,996	162	222	222
雑種地	232,553	566	194,949	135,053
計	11,763,482	26,095	4,267,291	1,467,924

・家 屋（非課税除く）

（単位：㎡）

区 分	在 来 分		新 増 築 分		計	
	棟 数	床面積	棟 数	床面積	棟 数	床面積
木 造	6,919	647,163	42	5,280	6,961	652,443
非木造	1,859	248,831	5	390	1,864	249,221
計	8,778	895,994	47	5,670	8,825	901,664

② 課税状況

（単位：万円）

区 分	納税義務者数(人)	固定資産税額(賦課決定)
土 地	3,431	20,142
家 屋	3,663	26,180
償 却 資 産	136	5,400
合 計 (実人数)	4,629	51,722

③ 新增築分家屋評価状況

（単位：万円）

区 分	棟 数	床 面 積 (㎡)	総評価額	㎡当り単価
木 造	42	5,280	29,675	5.6
非木造	5	390	2,891	7.4
計	47	5,670	32,566	5.7

5) 国有資産等所在市町村交付金及び納付金1件 24.3 万円

6) 軽自動車税の車種別台数推移 (単位：台)

車 種		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
原動機付自転車	50cc以下	797	752	721	710	
	90cc以下	78	71	67	65	
	125cc以下	25	22	22	25	
	ミニカー	12	11	10	12	
軽自動車	二輪小型 (250以下)	134	139	132	135	
	四輪貨物	営業用	10	11	16	16
		自家用	2,013	2,004	2,009	1,993
	四輪乗用	自家用	2,099	2,213	2,281	2,348
	ポータトレラー			1		
小型特殊自動車	農 耕 用	1,008	999	990	983	
	そ の 他	33	36	36	37	
二輪小型 (250cc超)		135	135	129	132	
合 計		6,344	6,393	6,414	6,456	
調定額 (万円)		2,680	2,752	2,796	2,838	

7) たばこ税の推移

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
消費本数 (千本)	16,126	14,894	13,948	13,551
調 定 額 (万円)	4,876	4,826	4,533	4,385
前年調定比 (%)	—	99.0	93.9	96.7

8) 入湯税の課税状況 (単位：万円)

特別徴収義務者数	税 率	入湯客数 (人)	税 額
2	日帰り 50円、宿泊 100円	35,137	175

9) 収入未済額の推移

(単位：万円)

税 目		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
		未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率
町 個 民 税 人	現年課税額	122	99.6	142	99.6	527	98.9	370	99.2	403	99.1
	滞納繰越額	148	25.4	195	26.5	263	17.6	607	22.6	761	22.1
	計	270	99.2	337	99.1	790	98.4	977	98.0	1,164	97.6
町 法 民 税 人	現年課税額	13	99.7	17	99.5	10	99.8	18	99.5	28	99.1
	滞納繰越額	0	100	0	100	7	58.0	12	31.0	30	0.0
	計	13	99.7	17	99.5	17	99.6	30	99.2	58	98.2
資 固 産 税 定	現年課税額	798	98.5	793	98.5	1,056	98.0	690	98.7	886	98.3
	滞納繰越額	960	30.3	895	49.1	1,394	17.4	1,951	20.4	2,275	13.9
	交付金等	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	計	1,758	96.8	1,688	96.8	2,450	95.5	2,641	95.3	3,161	94.2
軽 自 動 車 税	現年課税額	11	99.6	11	99.6	22	99.2	19	99.3	23	99.2
	滞納繰越額	15	28.1	18	28.5	22	18.5	29	32.4	40	17.5
	計	26	99.0	29	98.9	44	98.3	48	98.3	63	97.8
町たばこ税		0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
入 湯 税	現年課税額	0	100	0	100	1,248	8.5	0	100	0	100
	滞納繰越額	623	0	623	0	569	8.8	1,679	7.6	1,547	7.9
	計	623	7.5	623	7.6	1,817	8.6	1,679	17.6	1,547	16.5
合 計		2,690		2,694		5,118		5,375		5,993	
合計徴収率		97.3%		97.4%		95.7%		95.5%		94.8%	

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績																																						
2	地方譲与税	61,223,023																																							
当初予算額 62,500,000 円			最終予算額 62,500,000 円	決算額 61,223,023 円																																					
(1) 主な収入の内訳																																									
・ 自動車重量譲与税 4,455 万円																																									
・ 地方揮発油譲与税 988 万円																																									
(2) 活動指標																																									
・ 地方譲与税の状況 (単位：万円)																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方揮発油譲与税</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>988</td> </tr> <tr> <td>自動車重量譲与税</td> <td>5,227</td> <td>5,160</td> <td>5,100</td> <td>5,047</td> <td>4,455</td> </tr> <tr> <td>地方道路譲与税</td> <td>1,825</td> <td>1,776</td> <td>1,762</td> <td>1,622</td> <td>679</td> </tr> <tr> <td>所得譲与税</td> <td>4,030</td> <td>8,676</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>11,082</td> <td>15,612</td> <td>6,862</td> <td>6,669</td> <td>6,122</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	地方揮発油譲与税	-	-	-	-	988	自動車重量譲与税	5,227	5,160	5,100	5,047	4,455	地方道路譲与税	1,825	1,776	1,762	1,622	679	所得譲与税	4,030	8,676	-	-	-	合 計	11,082	15,612	6,862	6,669	6,122
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度																																				
地方揮発油譲与税	-	-	-	-	988																																				
自動車重量譲与税	5,227	5,160	5,100	5,047	4,455																																				
地方道路譲与税	1,825	1,776	1,762	1,622	679																																				
所得譲与税	4,030	8,676	-	-	-																																				
合 計	11,082	15,612	6,862	6,669	6,122																																				
<p>※ 国に納めた税金のうちから、特別の理由により町が譲り受けるものです。</p> <p>地方揮発油譲与税 … ガソリンなどの購入時に国に納めた地方道路税の一部を譲り受けるものです。</p> <p>自動車重量譲与税 … 国に納めた自動車重量税の一部を譲り受けるもので、道路の維持管理に要する経費などに充てます。</p> <p>地方道路譲与税 … 道路特定財源の一般財源化に伴い、平成21年度から地方道路譲与税が地方揮発油税譲与税に改正されましたが、改正以前に課税された分は引き続き地方道路譲与税として譲与されました。</p>																																									
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績																																						
3	利子割交付金	5,695,000																																							
当初予算額 7,000,000 円			最終予算額 7,000,000 円	決算額 5,695,000 円																																					
(1) 主な収入の内訳																																									
・ 利子割交付金 570 万円																																									
(2) 活動指標																																									
・ 利子割交付金の状況 (単位：万円)																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利子割交付金</td> <td>737</td> <td>447</td> <td>595</td> <td>599</td> <td>570</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	利子割交付金	737	447	595	599	570																								
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度																																				
利子割交付金	737	447	595	599	570																																				
※ 預金利子などの収入があったときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。																																									
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績																																						
4	配当割交付金	1,374,000																																							
当初予算額 1,600,000 円			最終予算額 1,600,000 円	決算額 1,374,000 円																																					
(1) 主な収入の内訳																																									
・ 配当割交付金 137 万円																																									
(2) 活動指標																																									
・ 配当割交付金の状況 (単位：万円)																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配当割交付金</td> <td>231</td> <td>416</td> <td>456</td> <td>173</td> <td>137</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	配当割交付金	231	416	456	173	137																								
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度																																				
配当割交付金	231	416	456	173	137																																				
※ 株式の配当があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。																																									

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績															
5	株式等譲渡所得割交付金	707,000																
当初予算額		600,000 円	最終予算額	600,000 円	決算額	707,000 円												
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式等譲渡所得割交付金 71 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式等譲与取得割交付金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式等譲渡所得割交付金</td> <td>384</td> <td>315</td> <td>269</td> <td>64</td> <td>71</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 株式などの譲渡所得があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。</p>							区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	株式等譲渡所得割交付金	384	315	269	64	71
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度													
株式等譲渡所得割交付金	384	315	269	64	71													
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績															
6	地方消費税交付金	95,332,000																
当初予算額		92,000,000 円	最終予算額	92,000,000 円	決算額	95,332,000 円												
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方消費税交付金 9,533 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方消費税交付金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方消費税交付金</td> <td>9,738</td> <td>9,711</td> <td>9,653</td> <td>9,180</td> <td>9,533</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 5%の消費税のうち、地方分の1%の一部を譲り受けるものです。</p>							区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	地方消費税交付金	9,738	9,711	9,653	9,180	9,533
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度													
地方消費税交付金	9,738	9,711	9,653	9,180	9,533													
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績															
7	自動車取得税交付金	14,669,000																
当初予算額		17,000,000 円	最終予算額	17,000,000 円	決算額	14,669,000 円												
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車取得税交付金 1,467 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車取得税交付金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車取得税交付金</td> <td>2,938</td> <td>2,992</td> <td>2,759</td> <td>2,490</td> <td>1,467</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 自動車を取得したときに納めていただく県税の一部を譲り受けるもので、道路の維持管理などに要する経費に充てます。</p>							区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	自動車取得税交付金	2,938	2,992	2,759	2,490	1,467
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度													
自動車取得税交付金	2,938	2,992	2,759	2,490	1,467													

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績						
8	地方特例交付金	14,538,000							
			当初予算額	14,000,000円	最終予算額	14,000,000円	決算額	14,538,000円	
(1) 主な収入の内訳									
<ul style="list-style-type: none"> 地方特例交付金 1,269万円 特別交付金 185万円 									
(2) 活動指標									
<ul style="list-style-type: none"> 地方特例交付金の状況 (単位：万円) 									
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
地方特例交付金		3,485	2,611	541	547	1,269			
特別交付金		-	-	178	178	185			
合 計		3,485	2,611	719	725	1,454			
※ 国の政策により町に納めていただく町民税が減税されているので、町の収入が減った分を国が補てんするものと、児童手当の支給要件が変更になったため、その経費に充てるためのお金として交付されます。また、減収を補てんする部分については定率減税の廃止によりなくなりましたが、平成21年度までは特例として交付金が交付されます。									
款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績						
9	地方交付税	1,635,305,000							
			当初予算額	1,540,000,000円	最終予算額	1,450,000,000円	決算額	1,635,305,000円	
(1) 主な収入の内訳									
<ul style="list-style-type: none"> 普通交付税 15億2,234万円 特別交付税 1億1,297万円 									
(2) 活動指標									
<ul style="list-style-type: none"> 地方交付税等の状況 (単位：千円) 									
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
A	基準財政需要額(算定額)	2,745,596	2,743,406	2,763,166	2,766,212	2,789,223			
B	臨時財政対策債発行可能額	196,350	179,637	162,977	152,648	236,916			
C	錯誤措置額(※1)	-	-	5	-	-			
D	基準財政需要額	A-B+C	2,549,246	2,563,769	2,600,194	2,613,564	2,552,307		
E	基準財政収入額(算定額)	973,753	1,024,954	1,041,951	1,066,368	1,027,670			
F	錯誤措置額(※1)	-	-	△ 1,426	-	-			
G	基準財政収入額	E+F	973,753	1,024,954	1,040,525	1,066,368	1,027,670		
H	普通交付税交付基準額	D-G	1,575,493	1,538,815	1,559,669	1,547,196	1,524,637		
I	調整額(※2)			4,447	1,146	2,295			
J	普通交付税決定額	H-I	1,575,493	1,538,815	1,555,222	1,546,050	1,522,342		
K	(普通交付税+臨財債発行額)	J+B	1,771,843	1,718,452	1,718,199	1,698,698	1,759,258		
L	特別交付税		76,564	92,966	117,333	116,238	112,963		
M	地方交付税相当額	K+L	1,848,407	1,811,418	1,835,532	1,814,936	1,872,221		
N	地方特例交付金		34,854	26,108	7,189	12,905	14,538		
O	減税補てん債発行額		13,300	9,100	-	-	-		
P	財政力指数(3カ年平均)		0.379	0.390	0.394	0.403	0.404		
※1 地方交付税法第17条の3第2項等に基づき3年に一度行われる地方交付税等検査による修正額									
※2 普通交付税の算定上、各地方団体の財源不足額の合算額が普通交付税の総額を超える場合、財源不足額の合算額を普通交付税の総額にあわせるために減額した額									

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
10	交通安全対策特別交付金	1,811,000				
			当初予算額	1,600,000円	最終予算額	1,600,000円
			決算額			1,811,000円
(1) 主な収入の内訳						
・交通安全対策特別交付金 181万円						
(2) 活動指標						
・交通安全対策特別交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
交通安全対策特別交付金		170	179	184	174	181
※ 交通反則金が町に交付されるもので、交通安全施設の設置費などに要する経費に充てます。						
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
11	分担金及び負担金	77,753,484				
			当初予算額	78,824,000円	最終予算額	78,824,000円
			決算額			77,753,484円
(1) 主な収入の内訳						
・高齢者施設入所負担金 229万円						
・保育料負担金 6,032万円						
・衛生費負担金 75万円						
・教育費負担金 1,439万円						
(2) 活動指標						
・分担金及び負担金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
民生費負担金		7,428	6,862	6,706	6,109	6,261
衛生費負担金		-	-	-	92	75
民生費負担金		-	-	-	421	-
観光費負担金		133	0	-	-	-
教育費負担金		1,691	1,819	1,500	1,388	1,439
合 計		9,252	8,681	8,206	8,010	7,775
・保育料負担金の状況 (単位：万円・%)						
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
調 定		6,752	6,657	6,657	6,104	6,178
収 入		6,578	6,442	6,442	5,856	6,032
徴 収 率		97.4	96.8	96.8	95.9	97.6
・教育費負担金（幼稚園入園料、授業料）の状況 (単位：万円・%)						
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
調 定		1,368	1,508	1,508	1,392	1,444
収 入		1,358	1,500	1,500	1,388	1,439
徴 収 率		99.3	99.5	99.5	99.7	99.7

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
12	使用料及び手数料	85,737,237				
当初予算額		103,397,000 円	最終予算額	103,397,000 円	決算額	85,737,237 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 社会教育使用料				3,550 万円		
・ 公営住宅使用料				1,956 万円		
・ 戸籍住民基本台帳手数料				492 万円		
(2) 活動指標						
・ 使用料及び手数料の状況		(単位：万円)				
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
民生使用料	195	348	160	119	207	
農業使用料	147	147	147	147	141	
観光使用料	777	794	516	627	1,002	
土木使用料	2,509	2,580	2,455	2,412	2,503	
教育使用料	4,868	4,629	3,676	4,143	4,071	
総務手数料	647	604	624	593	579	
衛生手数料	74	73	75	72	67	
農林水産業手数料	1	2	1	1	1	
土木使用料	3	4	2	3	3	
合 計	9,221	9,181	7,656	8,117	8,574	
・ 公営住宅使用料（町営住宅駐車場使用料含む）の状況 (単位：万円・%)						
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
調 定	1,991	2,117	2,094	2,165	2,190	
収 入	1,882	1,957	1,843	1,868	1,956	
徴 収 率	94.5	92.4	88.0	86.3	89.3	

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績		
13	国庫支出金	602,492,974			
当初予算額		166,177,000 円	最終予算額	748,022,000 円	決算額
					602,492,974 円
(1) 主な収入の内訳					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定額給付金事業補助金 18,135 万円 ・ 地域活性化・経済危機対策臨時交付金 9,772 万円 ・ 障害者自立支援給付費負担金 8,046 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国庫支出金の状況 (単位：万円) 					
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
民生費国庫負担金	4,539	6,449	10,260	11,147	12,372
衛生費国庫負担金	422	360	352	-	-
保険基盤安定国庫負担金	392	368	375	299	-
災害復旧国庫負担金	-	6,220	-	-	-
総務費国庫補助金	-	-	-	3,649	35,969
民生費国庫補助金	5,069	5,678	648	301	997
衛生費国庫補助金	-	-	-	-	303
農林水産業費国庫補助金	-	-	-	1,818	-
土木費国庫補助金	2,592	8,955	7,697	7,639	9,119
教育費国庫補助金	18	1,498	19	8	548
災害復旧国庫補助金	2,210	501	-	-	-
総務費委託金	539	17	538	14	601
民生費委託金	359	344	355	337	340
土木費委託金	-	1	-	-	-
合 計	16,140	30,391	20,244	25,212	60,249

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績		
14	県支出金	186,364,127			
当初予算額		197,464,000円	最終予算額	221,383,000円	決算額
					186,364,127円
(1) 主な収入の内訳					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者自立支援給付費負担金 3,617万円 ・ 国民健康保険保険基盤安定県負担金 2,157万円 ・ 県民税取扱事務費交付金 1,914万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県支出金の状況 (単位：万円) 					
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
民生費県負担金	4,189	6,229	8,311	9,245	9,619
衛生費県負担金	491	322	292	-	-
総務費県補助金	1,327	545	172	456	993
民生費県補助金	6,906	4,298	3,564	3,174	3,363
衛生費県補助金	194	200	-	76	247
農林水産業費県補助金	1,503	545	501	507	1,866
土木費県補助金	-	30	21	260	93
商工費県補助金	-	-	-	-	50
教育費県補助金	38	30	158	177	136
総務費委託金	1,558	1,767	2,858	2,922	2,127
民生費委託金	86	85	96	110	110
農林水産業費委託金	40	46	41	36	32
土木費委託金	-	-	-	105	-
教育費委託金	-	-	-	83	-
合 計	16,332	14,097	16,014	17,151	18,636

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																												
15	財産収入	27,757,564																																													
当初予算額 54,324,000円 最終予算額 55,264,000円 決算額 27,757,564円																																															
(1) 主な収入の内訳																																															
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土地売払収入 1,595万円 ・ 利子及び配当金 508万円 																																															
(2) 活動指標																																															
<ul style="list-style-type: none"> ・ 財産収入の状況 (単位：万円) 																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財産貸付収入</td> <td>302</td> <td>365</td> <td>362</td> <td>362</td> <td>359</td> </tr> <tr> <td>利子及び配当金</td> <td>124</td> <td>73</td> <td>542</td> <td>506</td> <td>508</td> </tr> <tr> <td>不動産売払収入</td> <td>1,500</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>305</td> <td>1,909</td> </tr> <tr> <td>物品売払収入</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>87</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,926</td> <td>444</td> <td>904</td> <td>1,260</td> <td>2,776</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	財産貸付収入	302	365	362	362	359	利子及び配当金	124	73	542	506	508	不動産売払収入	1,500	6	0	305	1,909	物品売払収入	-	-	-	87	-	合 計	1,926	444	904	1,260	2,776						
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度																																										
財産貸付収入	302	365	362	362	359																																										
利子及び配当金	124	73	542	506	508																																										
不動産売払収入	1,500	6	0	305	1,909																																										
物品売払収入	-	-	-	87	-																																										
合 計	1,926	444	904	1,260	2,776																																										
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																												
16	寄付金	6,210,639																																													
当初予算額 177,000円 最終予算額 1,419,000円 決算額 6,210,639円																																															
(1) 主な収入の内訳																																															
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般寄付金（ふるさと納税） 344万円 ・ 水路事業寄付金 162万円 																																															
(2) 活動指標																																															
<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄付金の状況 (単位：万円) 																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般寄付金</td> <td>-</td> <td>305</td> <td>-</td> <td>202</td> <td>344</td> </tr> <tr> <td>民生費寄付金</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>82</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>土木費寄付金</td> <td>202</td> <td>67</td> <td>84</td> <td>197</td> <td>271</td> </tr> <tr> <td>消防費寄付金</td> <td>19</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>17</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>教育費寄付金</td> <td>110</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>335</td> <td>401</td> <td>175</td> <td>417</td> <td>620</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	一般寄付金	-	305	-	202	344	民生費寄付金	4	11	82	-	-	土木費寄付金	202	67	84	197	271	消防費寄付金	19	11	7	17	5	教育費寄付金	110	7	2	1	-	合 計	335	401	175	417	620
区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度																																										
一般寄付金	-	305	-	202	344																																										
民生費寄付金	4	11	82	-	-																																										
土木費寄付金	202	67	84	197	271																																										
消防費寄付金	19	11	7	17	5																																										
教育費寄付金	110	7	2	1	-																																										
合 計	335	401	175	417	620																																										

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
17	繰入金	145,019,000				
			当初予算額	150,022,000 円	最終予算額	150,022,000 円
			決算額	145,019,000 円		
(1) 主な収入の内訳						
・ 繰入金 1億4,502 万円						
(2) 活動指標						
・ 繰入金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
老人保健特別会計繰入金		-	3,236	-	1,066	-
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計繰入金		-	-	-	-	9
霊園事業特別会計繰入金		180	-	-	-	-
財政調整基金繰入金		-	-	-	4,742	5,000
減債基金繰入金		-	-	1,553	1,882	9,493
図書館建設基金繰入金		-	-	-	26,607	-
土地開発基金繰入金		3,442	3,000	1,900	2,000	-
社会福祉積立基金繰入金		-	10,000	-	-	-
芸術文化振興基金繰入金		-	3,900	500	500	-
合 計		3,622	20,136	3,953	36,797	14,502
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
18	繰越金	563,833,978				
			当初予算額	35,000,000 円	最終予算額	563,833,123 円
			決算額	563,833,978 円		
(1) 主な収入の内訳						
・ 繰越金 5億6,383 万円						
(うち2億3,043万円は繰越明許費繰越財源分)						
(2) 活動指標						
・ 繰越金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
繰越金		11,987	15,070	29,231	28,840	56,383

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
19	諸収入	189,681,818				
当初予算額		200,996,000 円	最終予算額	201,496,000 円	決算額	
					189,681,818 円	
(1) 主な収入の内訳						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域総合整備資金貸付金収入 4,199 万円 ・ 起業者支援貸付預託金収入 3,000 万円 ・ 一部事務組合交付税等配分金 3,256 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸収入の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
延滞金		8	26	34	60	84
町預金利子		12	49	232	208	162
貸付金元利収入		1,899	2,459	2,707	4,399	7,399
弁償金		-	-	1	-	1
過年度収入		-	-	-	-	-
雑入		12,217	12,043	11,424	16,077	11,322
合 計		14,136	14,577	14,398	20,744	18,968

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
20	町債	285,816,000				
当初予算額		288,400,000 円	最終予算額	318,816,000 円	決算額	
					285,816,000 円	
(1) 主な収入の内訳 (単位：万円)						
起 債 名		借入額	年利率	償還 (据置) 期間	交付税算入率	資金区分
排水路整備事業債		1,970	0.60%	10(3)年	50%	市町村振興協会
まちづくり交付金事業債		2,920	0.70%	10(3)年	10%	須高農業協同組合
臨時財政対策債		16,241	1.20%	20(3)年	100%	財政融資資金
		7,451	0.93%	20(3)年	100%	長野信用金庫
合 計		28,582				
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町債の年度別借入の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総務債		1,330	910	-	-	-
民生債		-	-	-	-	-
衛生債		18,800	3,000	-	-	-
農林水産債		-	-	-	1,100	-
商工債		-	-	-	-	-
土木債		3,800	6,480	4,680	4,610	4,890
教育債		-	3,940	-	-	-
消防債		300	-	210	-	-
臨時財政対策債		19,630	17,960	16,298	15,265	23,692
災害復旧債		30	3,130	-	-	-
合 計		43,890	35,420	21,188	20,975	28,582

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績						
1			議会費	68,179,154	決算事項別明細書 P36～ 議会の運営(議会事務局) 予算事業名：議会運営費 当初予算額 2,313,000円 最終予算額 3,070,000円 決算額 2,082,310円 定例会を4回(6月、9月、12月、3月)、臨時会を6回(4月・5月2回・7月・10月・11月)開催しました。定例会会期は約2週間で本会議や委員会等を開催しました。平成21年5月に政策立案特別委員会を設置し、議会自らも政策立案を行うため、文化体育館・ごみ問題・国道403号歩道について研究を行いました。また、平成21年6月定例会から導入した一般質問の一問一答方式や反問権などにより、よりわかりやすい議論ができるようになりました。なお、平成22年3月から通年議会を導入し会期を平成23年4月29日までとすることで、閉会中の制限なく委員会の活動が行えるようになりました。						
	1		議会費	68,179,154							
		1	議会費	68,179,154							
(1) 主な支出 <ul style="list-style-type: none"> ・ 議場改修工事 35万円 ・ 議会会議録筆耕料 43万円 ・ FAX兼用コピー機 27万円 ・ 県議長会等負担金 14万円 											
(2) 活動指標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会議 <ul style="list-style-type: none"> 定例会 4回 6月定例会 会期：6月8日～6月18日 9月定例会 会期：9月7日～9月24日 12月定例会 会期：12月7日～12月17日 3月定例会 会期：3月1日～3月17日 臨時会 6回 4月臨時会 会期：4月20日 5月臨時会 会期：5月7日 5月臨時会 会期：5月27日 7月臨時会 会期：7月9日 10月臨時会 会期：10月28日 11月臨時会 会期：11月27日 通年議会 平成22年小布施町議会 会期：平成22年3月26日～平成23年4月29日 ・ 委員会、その他の主な会議の実施 (単位：回) 											
			総務産業	社会文教	議会運営	決 算	予 算	議会全協	政策立案	国道403	計
			4月	1	2			2			5
			5月	1	3			3			7
			6月	1	1			2	1		5
			7月	2	1			2	1		7
			8月		1			1	1		3
			9月	1	2	4	4	4	1		16
			10月	1	3			2	2	1	9
			11月	1	1	3		2		1	8
			12月	1	1	1		2	2	1	8
			1月			3		1			4
			2月			3		2	1		6
			3月	1	1	10	4	7	1	1	25
			合計	10	10	32	4	30	9	4	103

・ 議決件数

(単位：件)

区 分	提出件数	原案可決 (採択)	否決 (不採択)	認 定	承 認	同 意	適 任
専決処分	3				3		
条 例	20	20					
予 算	34	34					
決 算	11			11			
請願・陳情	12	11	1				
意見書及び発議	1	1					
そ の 他	17	13				3	1
合 計	98	79	1	11	3	3	1

・ 一般質問

(単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
質問者数	8	10	10	10	38

・ 議傍聴者数

(単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
議傍聴者数	27	3	15	122	167

(3) 成果指標

- ・ 小学生の授業の一環としての傍聴や、自治会長の皆さんの傍聴が主となっています。議会への関心が高まるよう、議会のお知らせを銀行など町内数個所に掲示しました。議会傍聴者数の推移

(単位：人)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
議傍聴者数	64	119	130	190	167

議会だよりの発行(議会事務局)

予算事業名：議会報発行事業費

当初予算額 993,000 円 最終予算額 1,059,000 円 決算額 1,058,907 円

「議会だより」を年4回(4月、7月、11月、1月)町内全戸に配布し、定例会、臨時会での審議内容についてお知らせしました。表紙のカラー化や一般質問の枠の拡大により、読みやすい議会だよりの発行に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 議会だより印刷 98 万円
- ・ 広報担当議員研修会 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 年4回発行(議会開催月の翌月)
3,550部印刷/回

(3) 成果指標

- ・ 議会での常任委員会・特別委員会の審議、一般質問の内容などについて広く町民の皆さんにお知らせすることができました。

議員視察研修の実施(議会事務局)

予算事業名：議員研修費

当初予算額 296,000 円 最終予算額 1,492,000 円 決算額 1,424,180 円

行財政運営、教育行政、健康福祉、環境対策、まちづくり、議会活性化等をテーマに、先進地の視察を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 視察の旅費 142 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修期日 7月28日～30日 (2泊3日)
- ・ 参加者 議員13名、事務局2名
- ・ 視察先と研修内容
 - 北海道東川町
幼保一元化、写真甲子園について
 - 北海道栗山町
議会基本条例について
 - 北海道伊達市
ウェルシーランド構想、高齢者タクシーについて
 - 北海道ニセコ町
まちづくり、文書30秒検索について
 - 北海道恵庭市
オープンガーデンについて

(3) 成果指標

- ・ 今後の小布施町のまちづくり、政策等に活かすため、先進市町村を視察しました。研修したことを十分踏まえ一般質問、議会活性化を行うことができました。また、これからの政策立案にも役立てていきます。

議員人件費(議会事務局)

当初予算額 47,022,000 円 最終予算額 46,313,000 円

予算事業名：議員人件費

決算額 46,311,558 円

(1) 主な支出

- ・ 議員人件費 4,631 万円

職員人件費

当初予算額 18,664,000 円 最終予算額 17,764,000 円

予算事業名：一般職人件費

決算額 17,302,199 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 1,730 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
2			総務費	770,402,602		
	1		総務管理費	672,940,151		
		1	一般管理費	226,257,500		
					決算事項別明細書 P36～	
役場の共通経費（総務グループ）					予算事業名：一般行政管理費	
当初予算額 28,177,000 円 最終予算額 29,038,000 円					決算額 25,007,328 円	
役場庁舎内で使用する消耗品や図書の購入、例規集の印刷、コピー機の使用料、郵便や電話料などです。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 例規集追録、システム使用料 233 万円 ・ 郵便、宅配、コピー、電話料 1,128 万円 ・ 臨時職員の賃金 508 万円 ・ 式典、懇談会、会食等の食糧費 97 万円 ・ 書籍購入、消耗品、その他の経費 535 万円 						
(2) 活動指標						
● 例規集追録と法規等の追録回数						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 例規システムの更新・追録回数 2 回（16本・138頁×30冊、32本・228頁×30冊） 						
※平成21年度よりシステムによる更新に切り替え、例規集は30冊のみ追録						
● 郵便、メール便、コピー						
			参考：前年度使用枚数			
郵便		62,147 枚	郵便		63,427 通	
メール便		6,076 枚	メール便		6,375 通	
コピー枚数	白黒	1,243,668 枚	白黒コピー		1,256,932 枚	
	カラー	32,460 枚	カラーコピー		88,771 枚	
● 職員採用試験の実施						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員採用試験の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 受験者数 <ul style="list-style-type: none"> 一般事務職の募集 26 人受験 保育士の募集 16 人受験 ・ 採用者数 <ul style="list-style-type: none"> 一般事務職 4 人採用 保育士 4 人採用 						
(3) 成果指標						
● 郵便、メール便、宅配、コピー						
区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
郵便	料金	447万円	456万円	400万円	480万円	492万円
メール便	料金	21万円	33万円	41万円	51万円	51万円
宅配	料金	33万円	12万円	22万円	23万円	27万円
コピー	白黒	271万円	132万円	154万円	236万円	217万円
	カラー	102万円	131万円	166万円	149万円	55万円
※平成18年度よりコピー単価変更 白黒：4円→1.7円/1枚 カラー：40円→16円/1枚						
※郵便・宅配料金は、役場全体分として算出						
※平成17年度からメール便を利用						
● 職員給与計算の委託、採用試験の実施						

・職員数の推移

年 度	採用	職員数 (4月1日現在)	退職
平成17年度	2人	100人	9人
平成18年度	4人	95人	5人
平成19年度	3人	92人	5人
平成20年度	7人	95人	2人
平成21年度	2人	94人	3人

(※平成19年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)

(※平成21年度採用数は、任期付職員の正規採用1人を含む)

・類似団体職員数の状況（平成20年4月1日現在） ※21年度未公表のため

類似団体区分（Ⅲ－0類型）

人口10,000人以上15,000人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次80%未満の団体（全国54団体）

団 体 名	普通会計 職 員 数	人口1万人 当たり職員数	人口1万人当 たりの職員が少 ない団体の順位	*参考 住基人口 (H20.3.31)
長野県高森町	80人	59.48人	1位	13,451人
長野県松川町	89人	62.59人	2位	14,220人
長野県小布施町	87人	74.81人	4位	11,630人
⋮				
愛媛県久万高原町	284人	261.44人	54位	10,864人

※類似団体：全国の地方公共団体を人口規模、産業構造の類似している団体ごとに分類したもの

基金(貯金)利子の積立て(総務グループ)

予算事業名：一般行政管理費

当初予算額 59,000円 最終予算額 65,000円 決算額 72,000円

職員の退職特別措置と財政の健全な運営を図るため、基金に利子積み立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・職員の退職特別措置積立基金利子積立金 7万円

文化の日の表彰(総務グループ)

予算事業名：文化の日表彰事業費

当初予算額 288,000円 最終予算額 288,000円 決算額 279,032円

産業や地方自治の振興、福祉の増進、消防水防の向上などに貢献された方を11月3日の文化の日に表彰しました。

(1) 主な支出

- ・記念品の贈呈 13万円
- ・昼食会 11万円

(2) 活動指標

- ・期日及び会場 11月3日 公民館講堂
- ・平成21年度受章者
 - 小松忠勇氏（産業の発展）
 - 野口純一氏（教育振興及び保健衛生の向上）
 - 原山ひでみ氏（社会福祉の増進）
 - 富岡良夫氏（地方自治の振興）
 - 市川和恵氏（教育の振興）

(3) 活動指標の推移

- ・表彰者の累計（昭和56年度～平成21年度）
 - 産業の発展 35人

地方自治功勞	30人
教育振興	14人
文化の向上	7人、4団体
社会福祉増進	9人
消防・水防功勞	9人
保健衛生向上	9人
多年勤続	1人
優れた善行	23人

・感謝状の累計（昭和56年度～平成21年度） 48人、6団体

町長の交際費(総務グループ)

予算事業名：町長交際費

当初予算額 1,300,000円 最終予算額 1,530,000円 決算額 1,518,644円

町長に案内のあった各種会議やイベント等の会費や祝儀などを支出しました。

(1) 主な支出

・祝儀、香典、会費	81万円
・御礼、土産等	71万円

(2) 活動指標

・祝儀、会費、香典	206件
・土産用菓子等	39件

庁内LANの運用など(行政改革グループ)

予算事業名：情報政策推進事業費

当初予算額 30,288,000円 最終予算額 29,917,000円 決算額 26,660,943円

窓口を含む全ての住民サービスを適切、安定的に実施するため、庁内LAN機器の運用に必要な管理を行いました。また、情報セキュリティ対策を実施しました。

(1) 主な支出

・プリンター等の消耗品費	144万円
・コンピューター機器の修繕費	68万円
・ネットワーク等の通信費	274万円
・システム使用料・リース料	916万円
・機器等保守管理委託料	267万円
・データセンター利用料	326万円
・パソコン・プリンターの購入費	486万円
・庁内LANの工事費	50万円
・長野県電子自治体共同システム等の負担金	135万円

(2) 活動指標

- ・総合行政システム機器の更新・データセンター利用開始（リース期間 H21.7.1～H26.6.30）
- ・LWAN機器の更新（リース期間 H21.4.1～H26.3.31）
- ・庁内LAN用プリンターの更新（8台入替え）
- ・保育園の庁内LAN整備（LANケーブル工事・パソコン20台増設）

(3) 活動指標の推移

- ・庁内LAN用パソコンの整備

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
113台	104台	105台	106台	114台

- ・データセンターの利用（機器の管理運用の外部委託）

平成14年度 LGWAN機器
 平成20年度 インターネット・メール・ファイアーウォール等の機器
 平成21年度 総合行政システム機器

- ・ 広域的な電子自治体の推進
 - 平成15年3月 長野県電子自治体協議会の設立
 - 平成21年3月 // 協議会の解散
 - 平成21年4月 長野県市町村電子自治体推進委員会及び電子自治体推進部門（自治振興組合内）の設立

防犯活動の推進(総務グループ) 予算事業名：防犯活動費
 当初予算額 591,000 円 最終予算額 591,000 円 決算額 564,482 円

防犯指導員会の運営

各種イベント時のパトロールや年末年始に防犯診断などを行い、町民の防犯意識の高揚を図りました。また、小布施町防犯協会が中心となり、関係団体による青色回転等を装備した車でパトロール（通称：青パト）を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 防犯指導員会交付金 14 万円
- ・ 防犯指導員活動保険料 1 万円

(2) 活動指標

- ・ ゴールデンウィーク巡回 5/3～5 指導員理事 11人
- ・ 登校児童の見守り（小学校） 5/29 指導員理事 5人
- ・ 春の町内防犯巡回 6/28 防犯指導員 70人
- ・ くりんこ祭り警戒 7/25 指導員理事 9人
- ・ お盆防犯巡回 8/14～16 指導員理事 8人
- ・ 登校生徒の見守り（中学校） 8/20 指導員理事 5人
- ・ 秋の町内防犯巡回 10/18 防犯指導員 70人
- ・ 登校児童の見守り（小学校） 11/6 指導員理事 4人
- ・ 年末防犯診断 12/28～30 28自治会実施 防犯指導員 70人
- ・ 安市警戒 1/14～15 指導員理事 12人

防犯指導員のパトロールや青パトによるパトロールにより「自分達の地域は自分達で守る」という自主防犯活動をより充実することができました。

(3) 成果指標

【刑法犯の須高地区発生状況】 (単位：件)

年度	小布施町	須坂市	高山村	不明	須高地区計
平成19年度	54	424	27	0	505
平成20年度	71	471	43	1	586
平成21年度	86	429	30	0	545

須高防犯協会の運営

須高地区の犯罪のない安全な地域づくりを目的に、須高3市町村と須坂警察署が連携を取り防犯活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 須高防犯協会連合会分担金 40 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成21年度定期総会開催 5/28（須坂市古城荘）

- ・須高防犯チラシの隣組回覧 4回実施
- ・須高防犯協会表彰 表彰者(町関係) 傳田和雄氏(防犯功労者)
堀込祐子氏(防犯功労者)
- ・長野県防犯協会表彰 表彰者(町関係) 小布施町防犯指導員会(防犯功労団体)
関成司氏(防犯功労者)

犯罪発生の周知

町内で犯罪が発生した場合、すみやかに同報無線等を通じ町民の皆さんに周知し、注意を促しました。

(1) 主な支出

- ・なし

(2) 活動指標

- ・振り込め詐欺、不審者、悪質な訪問販売等に対し、随時放送を実施

職員の研修(行政改革グループ)

予算事業名：職員研修費

当初予算額 7,376,000円

最終予算額 7,376,000円

決算額 7,033,962円

職員の意識改革と組織の活性化、戦略的な「人財」の育成を図るため、人材育成基本方針のアクションプランとして「小布施町人材育成実施計画」を策定しました。職員自らが身に付けなければならない能力を導き出し、自発的に能力開発に取り組めるよう、「求められる職員像」が持つ個別能力と研修の体系を示しました。また、「みずから気づき、考え、行動できる、自立(自律)した職員」となるため、能力開発に必要な研修機会を可能な限り提供しました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|--------|-------|----------|-------|
| ・研修旅費 | 227万円 | ・講師への謝礼 | 58万円 |
| ・研修負担金 | 29万円 | ・職員研修委託料 | 389万円 |

(2) 活動指標

● 内部集合研修

- | | | |
|---------------|-----|----|
| ・新グループウェア操作研修 | 5/8 | -人 |
| ・人権同和研修 | 3/2 | -人 |

● 内部能力開発研修

- | | | |
|----------|----|----|
| ・「聴く力」研修 | 通年 | -人 |
|----------|----|----|

● 自主研修

- | | | |
|----------------------------|------------------------------|------|
| ・行政広報誌編集 | 5/25, 26 | 1人 |
| ・IBM経営管理者 | 5/28, 7/23 | 4人 |
| ・小布施まちづくり大学 | 6/29, 8/3, 10/5, 11/30, 1/18 | 212人 |
| ・五感塾ネットワークフォーラム | 8/1, 2 | 4人 |
| ・高野登講演会「ご縁を生み、絆を育む」 | 9/4 | -人 |
| ・地方情報化推進フェア | 9/29 | 2人 |
| ・おぶせ寺小屋 | 10/4, 11/15, 2/28 | -人 |
| ・行政経営革新セミナー | 10/9 | 2人 |
| ・徴収事務 | 10/16 | 2人 |
| ・不動産農業取得 | 10/22 | 2人 |
| ・ディズニーに学ぶおもてなし | 10/26 | -人 |
| ・松本猛講演会「活力を生む美術館・博物館」 | 11/19 | -人 |
| ・竹村猛志経営実践塾「人生の哲学と経営の理念を語る」 | 11/19 | -人 |
| ・災害時支えあいマップ講演会 | 11/20 | -人 |
| ・実践広報(写真)セミナー | 11/25 | 1人 |
| ・DTP(編集ソフト活用)セミナー | 11/30 | 1人 |
| ・電話応対 | 12/4 | 10人 |

・ 人権フェスティバル	12/5	- 人
・ リコー経営セミナー	12/8, 9	3 人
・ 相談援助指導者養成	1/9	- 人
・ 広報協会セミナー	2/3, 4	3 人
・ 高崎広報セミナー	2/5	1 人
・ ビジネスマナー講習会	2/18	6 人
・ シュタイナー研究会	3/6, 7	8 人
・ 画像編集セミナー	3/11, 12	1 人
・ 著者×まちとしょテラソ 花堂純次	3/21	- 人
・ 小布施掃除に学ぶ会	通年	- 人
・ 小布施セッション	通年	- 人

● 派遣研修

① 長野県市町村職員研修センター

・ 新規採用職員(前期)	4/16, 17	1 人
・ 監査事務	5/13	2 人
・ 財務会計	6/9, 10	1 人
・ 税務初任者	6/15, 16	1 人
・ 法制執務(基礎)	6/30	1 人
・ 中堅行政職員	7/9, 10	1 人
・ 地方公会計制度	8/10, 11	2 人
・ 新規採用職員(後期)	9/1	1 人
・ 住民税事務	11/12	2 人
・ 税務管理・徴収	12/3	2 人

② 企業派遣研修

・ 企業新入社員研修(金融機関)	4/23	1 人
・ 企業新入社員研修体験	8/20, 21	4 人
・ IBM天城セミナー(テーマ: 未来に挑む企業変革)	10/2, 3	1 人
・ IBM天城セミナー(テーマ: 人材マネジメント)	10/15, 16	1 人

③ 先進地視察研修

・ 山江村(熊本県)、都農町(宮崎県)ほか	6/25~28	2 人
・ 川越市、深谷市(埼玉県)ほか	6/26	2 人

④ その他

・ 新横浜パフォーマンス	10/17, 18	3 人
・ 長野広域連合 研修担当者研修	10/20	1 人
・ インターンシップ 地域づくり学習	12/10, 11	1 人
		ほか

※2.1.1職員研修費での支出分のみ対象、各部門の事業費で支出する専門研修、視察は除く

職員の健康管理と福利厚生(総務グループ)

予算事業名：職員福利厚生費

当初予算額 3,318,000 円 最終予算額 3,318,000 円 決算額 2,882,211 円

職員の健康管理のため、健康診断や人間ドックの実施や福利厚生のため職員互助会へ助成しました。

(1) 主な支出

・ 職員の健康診断の委託	144 万円
・ 人間ドック検診の委託	88 万円
・ 職員団体生命保険料	36 万円
・ 職員への福利厚生への交付金	20 万円

(2) 活動指標

- ・ 受診者数
 - 健康診断 134 人
 - ※平成20年度よりヘモグロビンエーワンシーを追加
 - 人間ドック 59 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 受診者数の推移 (単位：人)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
健康診断	106	85	102	125	134
人間ドック	1泊	10	8	7	6
	日帰り	39	55	52	47

特別職人件費

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 30,492,000 円 最終予算額 30,112,000 円 決算額 30,126,736 円

(1) 主な支出

- ・ 特別職人件費 3,013 万円

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 162,503,000 円 最終予算額 133,144,000 円 決算額 132,095,982 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 1億3,210 万円

2	広報広聴費	20,820,642	決算事項別明細書 P37～
---	-------	------------	---------------

町政懇談会の開催(行政改革グループ)

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町民の皆さんとの情報共有を進め、町政への参画・提案をいただき協働のまちづくりをともに進めるため、町政に関する懇談会をコミュニティ単位で開催しました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- 【懇談会テーマ】
- ・ 文化体育館の老朽化
 - ・ サンサンサン食運動で健康づくり
 - ・ 地域の課題、町政に関する疑問など

開催日	自治会・コミュニティ名	会 場	参加人数 (職員含む)
8月17日(月)	第1コミュニティ(東町・上町)	東町公会堂	41人
8月20日(木)	東部コミュニティ(中条・松村・雁田)	東部コミュニティセンター	37人
8月21日(金)	第3コミュニティ(福原・横町・栗ガ丘)	福原公会堂	39人
8月22日(土)	上松川コミュニティ(水上・松の実・千両・松川・刈比 ^ア)	上松川コミュニティセンター	32人

9月16日(水)	西部コミュニティ(大島・飯田)	飯田公会堂	30人
9月24日(木)	都住コミュニティ(六川・中子塚・矢島・清水)	六川公会堂	38人
9月25日(金)	第5コミュニティ(林・山王島)	林公会堂	38人
9月26日(土)	第2コミュニティ(中町・伊勢町・中央・中扇)	伊勢町公会堂	35人
9月29日(火)	北部コミュニティ(北岡・押羽・羽場)	北部コミュニティセンター	38人
合計	9会場		328人

- ・ 町政懇談会での意見、要望、質問など のべ 112件(文化体育館60件、その他52件)
- ・ 町報2009年11月号にご意見、ご提言の一部を紹介、回答 2ページ

(3) 活動指標の推移

- ・ 町政懇談会参加者の推移

年度	平成17年度前期	平成17年度後期	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
開催回数	26	9	13	10	9	9
参加人数	920	394	429	344	327	328
1会場平均参加数	35.4	43.8	33.0	34.4	36.3	36.4

私の意見箱の設置(行政改革グループ)

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

町内各所(31カ所)に「私の意見箱」を設置し、町民の皆さんから町政やまちづくりなどについて広くご意見やご提言をいただきました。また、それらのご意見を町の事業の見直し等に反映しました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

- ・ 「私の意見箱」設置箇所 町内31カ所(各公会堂、保健センター前、高井鴻山記念館)
- ・ 投書数 47通(うち鴻山記念館30、その他17)
- ・ 町報8月号、11月号に回答を掲載

(3) 活動指標の推移

- ・ 「私の意見箱」投書数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
投書数	62	46	55	87	47

カメラ・ビデオの撮影、写真・映像のデータ保存(行政改革グループ)

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 464,000円 最終予算額 464,000円 決算額 129,863円

今の小布施町を後世に伝えるため、各種イベント等をカメラ・ビデオリポーターの皆さんに撮影いただきました。まちとしゃテラソで町民の皆さんに見ていただき、保存と活用に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 写真用紙、記録用媒体など購入 3万円
- ・ 日本広報協会会費 2万円
- ・ カメラ・ビデオリポーターの報酬 5万円

(2) 活動指標

【リポーターの人数】

- ・ カメラリポーター 4人
- ・ ビデオリポーター 3人

【撮影内容】

- ・ 小布施見にマラソン (7月20日)
- ・ 町民運動会 (10月11日)
- ・ 緑のかけ橋まつり (10月25日)
- ・ 安市など町内の各種イベント など

「町報おぶせ」の発行(行政改革グループ)

予算事業名：町報発行事業費

当初予算額 8,630,000 円 最終予算額 8,630,000 円 決算額 7,856,788 円

町民の皆さんに町政に関する話題や生活情報、行事などをお知らせするため、広報員やカメラ・ビデオリポーターの皆さんにご協力いただきながら、毎月1回町報の発行を行いました。「お知らせ・結果報告広報」から「課題提示・町民参加広報」への転換を目指し、町民の皆さんとのコミュニケーションツールとして充実を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 町報の印刷 702 万円
- ・ 広報員の謝礼 11 万円

(2) 活動指標

- ・ 毎月1回発行 4,100部/回
- ・ 町内全戸配布 3,601世帯 (平成22年3月号)
- ・ 有償配布 (個人・団体) 59 部
- ・ 無償配布 (団体) 69 団体
- ・ 無償配布 (個人・寄稿者) 14 部
- ・ 無償配布 (施設・職員等) 332部
- ・ 平成21年度町報の主な内容

4月号	春の企画展	10月号	平成20年度決算報告
5月号	特集：みんなの手で地域医療を守る	11月号	文化体育館は改築？新築？
6月号	消防技術大会結果	12月号	小布施町のこの1年
7月号	まちとしょテラソオープン	1月号	はたちの門出
8月号	テラソオープンイベント紹介	2月号	自分たちの地域、自らの手で守ろう
9月号	秋を楽しもう	3月号	「いきいきと生きるには～」

- ・ 平成21年度長野県市町村広報コンクールの広報写真 (1枚写真) の部
「町報おぶせ」8月号 「奨励賞」受賞

(3) 活動指標の推移

- ・ 町報発行の推移

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
印刷費	599万円	720万円	718万円	706万円	702万円
総ページ数	212	274	272	272	266
月平均ページ数	17.7	22.8	22.7	22.7	22.1

- ・ 長野県市町村広報コンクール

平成18年 1枚写真の部 優秀賞
平成19年 同上 最優秀賞
平成21年 同上 奨励賞

町民の皆さんが町政に関する情報を得る手段として、最も身近な媒体となっています。これからも町民の皆さんに親しんでいただける町報づくりに一層努めていきます。

同報無線(行政防災無線)の運用・整備(行政改革グループ)

予算事業名：同報無線事業費

当初予算額 11,201,000 円

最終予算額 11,201,000 円

決算額 10,937,571 円

町民の皆さんに町のさまざまな情報をお知らせしたり、災害時に情報を伝達する手段として、同報無線の放送を行いました。また、屋外放送施設等の保守点検や故障等による戸別受信機の交換を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 戸別受信機の購入 200台 693 万円
- ・ 行政防災無線屋外子局新設工事 350 万円
- ・ 保守点検の委託 年2回 41 万円

(2) 活動指標

- ・ 1日4回の定時放送（朝・昼・夜（2回））と2回のチャイムの実施
- ・ 夕焼け小焼けの音楽放送 18時：4月22日～9月9日、17時30分：9月10日～10月31日
- ・ 小学校下校時の見守りの放送（BGM いかのおすし） 平日
- ・ 戸別受信機の更新（転入世帯・故障世帯） 103台
- ・ 保守点検の実施（8月・2月の2回）～同報無線親局装置一式、屋外子局一式（8カ所）
 - ※ 子局設置箇所 … 役場屋上、羽場、都住、雁田、吉島、中松、大島、北部の計8カ所
 - 8月点検（期間：平成21年8月3日） ※「こうほうおぶせ」直流電源装置バッテリー液補充
 - 2月点検（期間：平成21年2月8日） ※「こうほうおぶせ」直流電源装置バッテリー液補充
 - 吉島・中松屋外子局バッテリー交換
- ・ 行政防災無線屋外子局新設工事

平成20年度の防災行政無線（デジタル同報系）電波伝播調査結果を受け、北部排水処理場に屋外子局を新設しました。これにより町内全域の放送を網羅することができるようになりました。

(3) 活動指標の推移

- ・ 戸別受信機の交換

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
交換自治会	六川	上町・福原	中町・中央	転入・故障世帯	転入・故障世帯
交換台数	200台	200台	200台	100台	103台
交換率	61.2%	66.1%	70.8%	76.8%	78.0%

戸別受信機の交換率（平成21年度末） 78.0 %

（交換未実施自治会 東町・伊勢町・中扇・横町・林）

毎日の放送を確実に行うことができ、町の情報を町民の皆さんにお知らせできました。

ホームページの充実(行政改革グループ)

予算事業名：ホームページ管理費

当初予算額 786,000 円

最終予算額 786,000 円

決算額 693,420 円

より多くの人に、より多彩な情報を伝達する手段として町ホームページの充実に努めました。

(1) 主な支出

- ・ We b サーバ等管理委託料 68 万円

(2) 活動指標

ホームページのアクセス数

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
計測方法	トップページのヒット数				セッション数	※(参考)
累計	177,937	863,000	1,034,734	1,207,618	1,343,625	※(参考) トップページの ヒット数
年度計	-	685,063	171,734	172,884	136,007	
アクセス数/月	15,000	57,089	14,311	14,407	11,334	18,700

※平成21年度から計測方法を「セッション数」に変更。トップページのヒット数による計測方法は、「トップページに戻る」などの操作もカウント数に含まれ、実際のアクセス数より多く計測されるため（セッションとは、ユーザーがサイトを訪れてから、離脱するまでの一連の流れをまとめた単位）

メール配信サービス読者数

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
生活情報	250人	242人	267人	296人	323人
観光情報	650人	305人	333人	364人	404人

「ここに使います ことしの予算！」の発行（総務グループ） 予算事業名：予算事業説明書作成事業費

当初予算額 1,596,000 円 最終予算額 1,566,000 円 決算額 1,203,000 円

その年の予算の使い道や事業などを、なるべく分かりやすくまとめた「ここに使います ことしの予算！」を発行し、全戸にお配りしました。

(1) 主な支出

- ・「ここに使います ことしの予算！」の印刷製本 120 万円

(2) 活動指標

- ・「ここに使います ことしの予算！」印刷部数 3,800 部（全戸配布）

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
印刷費	117万円	145万円	136万円	120万円	120万円
作成部数	4,000部	3,800部	3,800部	3,800部	3,800部

※ 予算事業説明書の作成は、平成17年度から行っています。

小布施のまちづくりに興味を持っていただくための一つの方法として、より見やすく、分かりやすい冊子となるよう努めていきます。

3 財政管理費 4,100,003 決算事項別明細書 P37～**財務会計システムの運用など（総務グループ）**

予算事業名：財政管理費

当初予算額 4,393,000 円 最終予算額 4,423,000 円 決算額 4,100,003 円

予算の作成、収入支出伝票の処理などを行う財務会計システムの運用を行いました。この財務会計システムは、収入や支出の情報を一元的に管理することにより各種財政資料の作成にも活用しています。

(1) 主な支出

- ・ 財務会計システムの保守委託 158 万円
- ・ 財務会計システムの使用料 184 万円
- ・ 水道事業会計繰出金 41 万円

(2) 活動指標

- ・ 財務会計システム システム名
財務会計システム

起債システム

- ・ 財務会計システム使用端末 全端末 (135台)
- ・ 機能等 予算編成、予算管理、決算統計、執行管理、決算管理、各科管理、データ活用等
- ・ 財務会計システム保守 バージョンアップ、制度改正等による機能の変更等に対応

4	会計管理費	2,690,599	決算事項別明細書 P37～
---	-------	-----------	---------------

会計事務(税務グループ) 予算事業名：会計管理費

当初予算額	2,867,000 円	最終予算額	2,867,000 円	決算額	2,690,599 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

町に入金されたお金や物品の管理と、町からのお金の支払い手続きを行いました。また、決算書を作成しました。

(1) 主な支出

・ 役場全体で使うコピー用紙など	110 万円
・ 口座振替などの手数料	82 万円
・ 決算書などの印刷代	74 万円
・ その他の経費	3 万円

(2) 活動指標

【会計事務の概要】

- ・ 現金、有価証券、担保物件の出納及び保管
- ・ 収入及び支出、証拠書類の整理及び保管
- ・ 給与の支払事務及び給与簿の保管
- ・ 物品の出納及び保管
- ・ 決算の調製

5	財産管理費	205,798,888	決算事項別明細書 P38～
---	-------	-------------	---------------

町有財産の維持管理(総務グループ) 予算事業名：町有財産管理費

当初予算額	13,164,000 円	最終予算額	11,440,000 円	決算額	8,138,380 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	-------------

来庁者の駐車スペースの確保のため、役場西側駐車場等の土地の借り上げや、町有林の間伐など、町有財産の管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 土地借上料	420 万円
・ 町有林管理委託料	389 万円

(2) 活動指標

・ 役場西側駐車場の借り上げ	800 m ²
・ 旧丸林倉庫の敷地の借り上げ	5,330 m ²
・ 町有林の間伐	33,200 m ²

役場前駐車場、西側駐車場とあわせ95台の駐車可能台数を確保
旧丸林倉庫 役場倉庫として活用

基金(貯金)利子の積立て(総務グループ) 予算事業名：町有財産管理費

当初予算額	3,708,000 円	最終予算額	147,185,000 円	決算額	147,184,997 円
-------	-------------	-------	---------------	-----	---------------

将来にわたり安定的な財政運営を行うため、昨年度の余剰金を活用し財政調整基金の積立てを行いました。また、財政調整基金、減債基金等への利子の積立てや土地開発基金への利子繰出し、小布施ふるさと応援基金への積立てを行いました。

(1) 主な支出

・ 財政調整基金への積立て	1億4,345 万円
・ 小布施ふるさと応援基金への積立て	173 万円

・ 土地開発基金への繰出し

111 万円

役場庁舎の維持管理(総務グループ)

予算事業名：庁舎管理費

当初予算額 15,399,000 円

最終予算額 16,885,000 円

決算額 16,039,565 円

役場庁舎にかかる光熱水費や灯油代など省エネに努めながら適正な維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 庁舎の光熱水費	621 万円	・ 灯油代	237 万円
・ 庁舎の修繕料	228 万円	・ 清掃業務委託料	146 万円
・ エレベーター保守管理の委託	47 万円	・ 消防用設備保守点検委託料	35 万円
・ トイレ洗浄器の借り上げ	25 万円	・ 電気保安業務委託料	39 万円
・ ケヤキ等手入れ委託料	12 万円	・ 清掃用具の使用料	14 万円
・ 自動ドア保守管理委託料	19 万円	・ 庁舎用消耗品費	70 万円

(2) 活動指標

・ エレベーター保守管理	3施設	毎月実施
・ 消防用設備保守点検	31施設	年1回実施
・ 自動ドア保守点検	8施設	年4回実施（うち庁舎分支出）

(3) 成果指標

・ エレベーター点検	故障箇所なし
・ 消防用設備点検	不良・不備等19施設
・ 自動ドア保守点検	故障箇所なし

庁用車の維持管理(総務グループ)

予算事業名：庁用車管理費

当初予算額 7,407,000 円

最終予算額 8,037,000 円

決算額 7,764,117 円

役場の業務等で使用する庁用車の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ ガソリン代	167 万円
・ 自動車損害保険料	132 万円
・ 車検、定期点検代	210 万円
・ 庁用車のリース料	121 万円
・ 高速道路利用料金	58 万円
・ タイヤ等消耗品費	5 万円

(2) 活動指標

・ 車検 23台	・ 12カ月点検15台
・ 6カ月点検9台	・ 3カ月点検 3台

保有台数

・ 中型車両 1台	・ 普通車両 14台	・ 軽車両 14台
・ 小型ポンプ付積載車 9台		

公民館エレベーター改修工事など公共施設の改修(総務グループ)

予算事業名：庁舎等整備事業費

当初予算額 0 円

最終予算額 28,019,000 円

決算額 26,671,829 円

公民館エレベーターの改修工事や保健センターの耐震補強工事、また、須崎市消防署小布施分署仮眠室の改修など公共施設の改修を行いました。

(1) 主な支出

・ 公民館エレベーター改修工事	1,187 万円
-----------------	----------

・須坂市消防署小布施分署改修工事	509 万円
・保健センター耐震補強工事	210 万円
・庁舎オイル配管改修工事	221 万円
・庁舎浴室改修工事	185 万円
・工事の設計監理の委託料	123 万円
・庁舎等トイレ手洗い自動水洗化改修工事	141 万円
・町長室他エアコン改修工事	92 万円

6	企画費	8,571,297	決算事項別明細書	P38～	
広域行政の推進(交流グループ)			予算事業名：広域行政推進費		
当初予算額	3,247,000 円	最終予算額	3,247,000 円	決算額	3,129,230 円

近隣市町村と協力し、広域的に取り組むべき諸施策の調査研究を長野広域連合で行うとともに、ふれあい探訪ツアーや長野広域スタンプラリーなどの事業を実施しました。また、まちづくりや地域の課題について方向性を探るため、地域活性化センターに加入し情報の収集、交換を行いました。

(1) 主な支出

・長野広域連合負担金	306 万円
・地域活性化センター会費	7 万円

(2) 活動指標

【長野広域連合】（総務管理費に係るもの）

- ・広域的課題の調査研究（広域的課題調査専門部会）
- ・ふれあい探訪バスツアーの実施（8/1長野・北部・西部、10/24須高・更埴・長野・北部）
- ・長野広域スタンプラリーの実施（参加施設のスタンプと引き換えに記念品をプレゼント）
- ・『ふるさと体験』情報の発信（体験型学習情報をまとめたリーフレットを作成）
- ・ふるさとフォトコンテストの作品募集と入賞作品の展示

【地域活性化センター】

- ・地域活性化情報の提供（機関紙「地域づくり」「地域活性化情報ファイル」などの発行）
- ・地域活性化フォーラム、地域づくりコーディネータ研修会の開催
- ・地域再生実践塾の開催

開催期日 9月14日(月)～16日(水)

開催場所 山翠楼（小布施町）

開催内容 川向正人まちづくり研究所長を講師として、景観形成を起点に始められた小布施町のまちづくりの取組みを講義形式で振り返りました。さらにフィールドワークを通してまちの実像を知った後に、小布施町が将来どのようなまちづくりを進めるべきか、提言を行うというカリキュラムによって、まちづくりの理念はどのようなべきか、実践的に考察しました。

- ・地域イベントへの助成・支援、地域イベントの表彰など

国際交流(交流グループ)			予算事業名：交流事業費		
当初予算額	120,000 円	最終予算額	100,000 円	決算額	100,000 円

町民の皆さんがさまざまな国の人との交流を通して、国際感覚を身につけることを目的に行う「国際ボランティアワークキャンプ」事業へ支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・小布施国際交流クラブ 国際ボランティアワークキャンプ交付金 10 万円

(2) 活動指標

- ・小布施国際交流クラブ（平成10年発足）が実施している海外の若者を受け入れ、交流を行う「国際ボランティアワークキャンプ」の活動を支援

- ・ キャンプ参加者6人（日本人リーダー1人含）
（内訳・・・女性6人／セルビア2人、ロシア・ポーランド・韓国・日本各1人）
- ・ 8月23日～9月6日 小布施町内に滞在（15日間）
 - 8月23日 小布施到着
 - 8月24日 東京理科大学・小布施町まちづくり研究所ワークショップへ参加
 - 8月25日 ミーディング、小布施町内散策
 - 8月26日 栗ガ丘小学校訪問・交流活動
 - 8月27日 小布施中学校訪問・交流活動
 - 8月28日 わかば保育園訪問・交流活動、小布施音楽祭準備手伝い
 - 8月29日 小布施音楽祭準備手伝い
 - 8月30日 フリー（桃源荘へ移動）
 - 8月31日 みなさんよつといでサロンでの交流
 - 9月1日 外国語パンフレット作成手伝い
 - 9月2日 つすみ保育園訪問・交流活動
 - 9月3日 栗ガ丘幼稚園訪問・交流活動
 - 9月4日 エンゼルランドセンター訪問・交流活動
 - 9月5日 ホストファミリーとの交流会
 - 9月6日 解散
- ・ 宿泊・・・8月23日～29日 町内5家庭でホームステイ 8月30日～9月5日 桃源荘宿泊

(3) 活動指標の推移

- ・ ホームステイ受入家庭数の推移 （単位：件）

年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
受入家庭数	8	9	8	6	5	6	5
受入家庭の実数	8	12	17	20	20	21	21

※受入家庭の実数は平成15年度からの累計

キャンプ期間中は、ホストファミリーとの交流だけでなく、小中学校や幼稚園、保育園、エンゼルランドセンター、みなさんよつといでサロン等を訪問し、多くの町民の皆さんと交流を図ることができました。また、キャンプ参加者も町民の皆さんの「もてなし」を感じることができ、良い経験になりました。

墨田区伝統工芸技人展の開催(交流グループ)

予算事業名：交流事業費

当初予算額 447,000 円 最終予算額 336,000 円 決算額 331,690 円

北斎生誕の地であり、小布施と交流の深い東京都墨田区の伝統工芸保存会の職人を迎え、すみだ伝統工芸技人展を開催しました。人・物の往来を密にすることで、教育・産業など多分野での交流・連携を深めました。

(1) 主な支出

- ・ 会場設営、製作実演等謝礼 22 万円
- ・ 歓迎交流会 9 万円
- ・ 消耗品等 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 開催期日 5月2日（土）～6日（水）5日間
- ・ 開催場所 おぶせミュージアム・中島千波館 木造館
- ・ 主催 墨田区伝統工芸保存会

【作品展示】

押絵羽子板、鼈甲工芸、鋳金具、江戸表具、江戸木目込人形、市松人形、銚かんざし、建築漆工など、20職種70点余の作品の展示

【製作実演】

前半は江戸木目込人形と市松人形、後半は押絵羽子板、鍔かんざしの実演を実施

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
開催日数	7日	6日	5日
職人滞在	延42人	延44人	延39人
来場者数	2,041人	2,443人	2,852人

3年目を迎えた技人展は、過去最高の2,800人を超える来場者を迎えました。リピーターも多く、町民と職人の皆さんとの交流も定着しつつあります。

栗ガ丘小学校6年生が修学旅行で墨田区伝統工芸保存会の体験学習に伺ったり、秋に都内で行われる小布施の物産展に職人の皆さんが訪れたり、更には墨田区民の皆さんが小布施に農村交流にやってくるなど、墨田区との日常的な交流の機運が高まっています。

日米学生会議の開催(交流グループ)

予算事業名：交流事業費

当初予算額

0円

最終予算額

1,946,000円

決算額

1,907,540円

日米学生会議は、日米両国の学生が1か月間行動を共にし、国際社会で起きている様々な問題とともに考え、交流を図り、その経験を社会にフィードバックしていくもので、今回、東京、函館、京都といった都市に加え、小布施が開催地に選ばれました。小布施では学生と地域との交流を主眼に活動し、新たなまちづくりの可能性を探りました。

(1) 主な支出

- ・ ホームステイ、まち歩き等謝礼 89万円
- ・ ウェルカムパーティ、レセプション 74万円
- ・ フォーラム会場設営等 28万円

(2) 活動指標

- ・ 開催期日 8月9日(月)～11日(火)3日間
- ・ 開催場所 北斎ホールほか

【ホームステイ(町内家庭との交流)】

日米両国からの学生72人を、2～4人ずつ31家庭がホストファミリーとして受け入れました。

【まち歩き(町内団体との交流)】

町の中心部から周辺部まで、町内の6団体が各々の得意なフィールドについて、7班に分かれて学生を案内しました。

A班：まちづくり会社の取組み、丸なす収穫

B班：田んぼやりんご畑めぐり、桃の収穫、農家訪問

C班：お寺で野だて、史跡と畑めぐり、桃の収穫

D班：丸太ベンチやフラワースタンドの製作、櫛神輿やおおずき市の取組み

E班：北斎館周辺、町並修景、オープンガーデンなど町中心部

F班：岩松院、浄光寺など町周辺部

G班：皇大神社、酒蔵、味噌蔵の見学

【フォーラム】

ホームステイやまち歩きなどを通じて学生が見た今の小布施町の姿から、これからのまちづくりをともに考えるフォーラムを開催しました。学生、町民など100余人が参加。学生が感じた小布施の印象、疑問、課題、将来への提案などをベースに町民の代表の皆さんと意見を交わしました。

ホームステイやまち歩きのほかにも、食事の提供やレセプションの運営などに多くの町民の皆さんに関わっていただき、民・官・学連携の取り組みや、ホスピタリティを持って来訪者をお迎えする気持ち、交流のまちづくりの機運の更なる高まりにつながっています。訪れた学生からは、まちづくりに対する意見・提案とともに、地域資源を活かしたまちづくり、町民の活力溢れるまちづくりに対する賛辞の声が寄せられました。

「真打ち競演」公開録音の実施(交流グループ)

予算事業名：交流事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 520,000 円 決算額 510,225 円

住民が本物の演芸に触れ地域文化の向上につなげるとともに、全国に小布施の名を発信する場として、NHKラジオ「真打ち競演」の公開録音を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 会場設営 41 万円
- ・ 照明設備 8 万円
- ・ 当選はがき印刷など 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 開催日時 12月13日(日)午後6時30分～8時30分
- ・ 開催場所 鳳凰アリーナ
- ・ 出演 おぼん・こぼん、はたのぼる、金原亭馬生、昭和のいる・こいる、びろき、柳家小さん
- ・ 入場者 町内外から事前申し込みの約800名が来場
- ・ その他 3月1日(月)、8日(月)の2回放送
あわせて実施した「ふれあいミーティング」には町民8名が参加

公開録音の申し込みには想定を上回る応募があり、当日は町内外から800名あまりの方が来場されました。会場では番組の収録が円滑に行われるとともに、日頃、生で見る機会の少ない落語・漫才などの話芸を町民の皆さんが楽しまれ、地域文化の向上につながっています。また、NHKラジオでの全国放送に際しては冒頭で町の紹介も行われ、全国にむけて小布施の名を発信する機会となりました。

他地域との連携強化(交流グループ)

予算事業名：交流事業費

当初予算額 379,000 円 最終予算額 290,000 円 決算額 289,908 円

東京墨田区などこれまで交流のある市町村のほか、新たな地域とも人・物・情報の交流を通じて信頼関係を築き、まちづくりの一層の活性化を目指しました。

(1) 主な支出

- ・ 物産展等交流事業旅費 24 万円
- ・ 消耗品等 5 万円

(2) 活動指標

① 小布施花の会研修視察

- ・ 開催期日 6月26日(金)
- ・ 視察先 深谷オープンガーデン(埼玉県深谷市)、小江戸川越(埼玉県川越市)
- ・ 参加者 73人

② 新横浜パフォーマンス2009出展

- ・ 開催期日 10月17日(土)～18日(日)
- ・ 会場 日産スタジアム(神奈川県横浜市)
- ・ 出展内容 焼き栗などの販売

③ 北斎通り商店街イルミネーションバザール出展

- ・ 開催期日 11月14日(土)～15日(日)
- ・ 会 場 緑町公園(東京都墨田区)
- ・ 出展内容 りんご、りんご酢、りんごジュースなどの販売

町振興公社と連携して出展した「新横浜パフォーマンス」では、夏の小布施地域づくりインターンに参加した首都圏の学生が出展を手伝ったり、「イルミネーションバザール」には墨田区伝統工芸保存会の皆さんや小布施の物産品を楽しみにした区民の皆さんが大勢訪れるなど、新たな交流、継続的な交流につながっています。

基金(貯金)利子の積立て(交流グループ)

予算事業名：交流事業費

当初予算額	28,000円	最終予算額	31,000円	決算額	31,000円
-------	---------	-------	---------	-----	---------

教育、文化、産業および社会福祉制度等の国外研修を行う者に対して貸し付けを行うため、国外研修資金貸付基金へ利子の繰り出しを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 国外研修資金貸付基金への利子繰出金 3万円

イベントガイドブックの作成(行政改革グループ)

予算事業名：イベントPR費

当初予算額	1,575,000円	最終予算額	2,092,000円	決算額	1,745,496円
-------	------------	-------	------------	-----	------------

イベントや町営・民間美術館等の企画展の情報等を掲載したイベントガイドを作成し、小布施の旬な情報を提供しました。

(1) 主な支出

- ・ イベントガイドの印刷費 103万円
- ・ イベントガイド編集機器等の購入費 71万円

(2) 活動指標

- ・ 夏の小布施案内2009 6月20日発行 20,000部
- ・ 秋の小布施案内2009 9月20日発行 50,000部
- ・ 冬の小布施案内2009-2010 12月20日発行 16,000部
- ・ 春の小布施案内2010 3月20日発行 50,000部

・ 配布箇所

町内世帯、町営・民間美術館等、高山温泉郷、山ノ内旅館・ホテル、長野市内等ホテル、観光情報センター・観光協会等、旅行者、報道関係 など

小布施まちづくり委員会の運営(交流グループ)

予算事業名：まちづくり委員会運営費

当初予算額	1,513,000円	最終予算額	1,513,000円	決算額	501,158円
-------	------------	-------	------------	-----	----------

より多くの声の集約と、町民の知識や力をまちづくりに活かしていくため、様々な立場の人が情報を共有し、自由に意見を交わしながらまちづくりを考える場として昨年発足したまちづくり委員会では、小さなことでも具体的にすぐできることから、その実現に向けて取り組みました。

(1) 主な支出

- ・ 活動交付金 37万円
- ・ 緑のかけ橋まつり出展材料など 8万円
- ・ 会議時お茶など 5万円

(2) 活動指標

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| ・ 委員数 91人 | ・ 全体会 6回 | ・ 運営委員会 12回 |
| ・ 広報委員会 2回 | ・ 部会 62回 | ・ 視察・研修 4回 |
| ・ 提言書提出 3回 | ・ 広報紙発行 4回 | |

	期 日	場 所	内 容
全体会	平成21年4月24日(金) ほか5回	公民館講堂	各部会の進捗状況の報告、提言案の検討、まちづくり委員会の今後のあり方・進め方 など 緑のかけ橋まつり出展
運営委員会	平成21年4月21日(火) ほか11回	第1学習室 ほか	各部会の進捗状況の報告、提言案の検討、まちづくり委員会の今後のあり方・進め方 など 須坂タウンミーティング視察
広報委員会	平成21年4月8日(水) ほか1回	第1学習室 ほか	小布施まちづくりボイス(広報紙)4回発行 途中から運営委員会に包含
安全を考える部会	平成21年4月9日(木) ほか12回	議会控室 ほか	私たちの防災マニュアル、防災標語作成 研修会等2回
環境を考える部会	平成21年5月17日(日) ほか9回	ガイドセンターほか	可燃ごみを減らし堆肥化するための提言書提出 エコライフおぶせ2009開催
福祉を考える部会	平成21年4月9日(木) ほか11回	第1会議室 ほか	タクシー利用補助による高齢者の移動支援のための提言書提出
交流を考える部会	平成21年4月17日(金) ほか8回	第1学習室 ほか	まちづくりネットワークガイド2回発行 講演会「小布施ブランドって何？」開催
千曲川ハイウェイミュージアムの有効活用を考える部会	平成21年4月14日(火) ほか17回	第1会議室 ほか	栄村絵手紙美術館視察 咲いた 咲いた おぶせ絵てがみフェスタ開催

2年目を迎え、5つの部会を中心により精力的に活動しました。

安全を考える部会では、町民目線による「私たちの防災マニュアル」などを作成し、家庭における有事の対応を啓発しました。

環境を考える部会では、各自治会や団体の皆さんの参加のもと、講演会と堆肥化木枠づくりワークショップを合わせたイベント「エコライフおぶせ2009」を町と共催で開催しました。

福祉を考える部会では、「タクシー利用補助による高齢者の移動支援のための提言書」を提出し、町で実施したタクシー券の試行につながっています。

交流を考える部会では、町内の様々な団体の皆さんの活動を広くお知らせするとともに団体間の交流を図ろうと、「まちづくりネットワークガイド」を発行し全戸に配付しました。

千曲川ハイウェイミュージアムの有効活用を考える部会では、最終的な提言に向け施設の運営方法を探ろうと、町と共催で「咲いた 咲いた おぶせ絵てがみフェスタ」を開催しました。

これらの活動を踏まえ、より活発な2期目の活動につなげようと、まちづくり委員会のあり方や進め方をみんなで見直していきます。

食育イベントの開催(交流グループ)

予算事業名：食育推進費

当初予算額 541,000 円 最終予算額 241,000 円 決算額 22,319 円

郷土の伝統料理や食文化の再認識と特色ある食文化の次世代への継承につなげるため、信州おぶせ緑のかけ橋まつりに食育ブースを出展しました。

(1) 主な支出

- ・ 緑のかけ橋まつり出展材料 2万円

(2) 活動指標

- ・ 開催期日 10月24日(土)～25日(日)
- ・ 開催場所 信州おぶせ緑のかけ橋まつり会場(大日通り)
- ・ 出展内容 耕人舎の会の協力のもと、農家のお茶飲み場を再現
五目豆、大根の酢漬け、昔おこわと現代風おこわ(赤飯)などのふるまい

当初、小布施丸なすを題材にした「郷土料理研究フォーラム」の開催を夏に計画していましたが、同時期に「日米学生会議」の誘致が決定したため、やむなく「緑のかけ橋まつり」への出展に変更しました。

しかし、おこびれとお茶のふるまいに2日間で1,000人もの方が訪れ、食を介した交流が深まるとともに、配布したレシピにも関心を持っていただくことで、食に対する意識の喚起につながっています。

第五次総合計画の策定(行政改革グループ) 予算事業名：第五次総合計画策定費
 当初予算額 1,668,000 円 最終予算額 1,668,000 円 決算額 2,731 円

平成23年度からの第五次総合計画の作成に着手しました。

(1) 主な支出

- ・ 事務用消耗品 0.3万円

(2) 活動指標

- ・ 総合計画策定幹事会 2月
- ・ 若手職員によるワークショップ 3月
まちづくりのキーワード、強み、弱み、課題等の抽出など
- ・ 第四次総合計画の達成進捗調査、第五次総合計画素々案作成 3月

7 地域づくり事業費 16,636,799 決算事項別明細書 P39～

自治会運営活動の支援(総務グループ) 予算事業名：自治会活動費
 当初予算額 6,437,000 円 最終予算額 6,437,000 円 決算額 6,334,878 円

自治会や自治会連合会、衛生組合の活動をサポートするとともに、町報や各種通知の配布事務に対する委託料を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 自治会事務委託料 385 万円
- ・ 自治会連合会、衛生組合連合会交付金 162 万円
- ・ 自治会活動保険掛金 57 万円

(2) 活動指標

- ・ 自治会長会議の開催 (4月14日、6月11日、2月9日)
- ・ 研修視察の実施 (自治会連合会事業) 平成21年5月14日～16日/自治会長14人、職員3人
研修視察地：北海道 札幌市、カルビーポテト株式会社及び美瑛町
研修目的：農村レストラン (グリーンツーリズム)、CSR及び美しい村づくり
- ・ 議会傍聴 (6月11日) 20人
- ・ 自治会消防施設点検 (連合会事業) 23か所 (自治会で実施分を除く)

コミュニティ地区活動の活性化(総務グループ) 予算事業名：コミュニティ推進事業費
 当初予算額 8,113,000 円 最終予算額 10,904,000 円 決算額 10,201,921 円

行政の効率的な運営と自治会事務などの合理化を図りながら、自治会の枠を超えた地域の支えあいの場となるよう、各コミュニティ地区が行うさまざまな活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 地域づくり活動事業補助金 (8事業、4地区) 21 万円
- ・ コミュニティ地区職員設置交付金 (7地区) 420 万円
- ・ 一般コミュニティ助成事業 (宝くじ助成) 250 万円

(2) 活動指標

【地域づくり活動事業】

- ・ 納涼盆踊り大会ほか (北部コミュニティ地区)
- ・ マレットゴルフ大会ほか (東部コミュニティ地区)
- ・ マレットゴルフ大会 (西部コミュニティ地区)
- ・ 千曲川ふれあい公園花祭り (第5コミュニティ地区)

【コミュニティ地区職員】

- ・ 町報などの配達、推進協議会の事務、地区内団体経費等の徴収、通知等の作成・印刷など

【一般コミュニティ助成事業】

- ・ 北部地区コミュニティ山車一式新調

まちづくり活動の補助(総務グループ) 予算事業名：まちづくり活動推進事業費

当初予算額 3,000,000 円 最終予算額 3,000,000 円 決算額 100,000 円

「自分のまちは自らの手でつくる」という意欲をもったグループの皆さんが、独自のテーマで取り組むまちづくり活動の支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ まちづくり活動補助金 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 北斎の町おぶせ第一回全国俳句大会事業
(平成21年5月開催/主催：北斎の町おぶせ第一回全国俳句大会実行委員会)

(3) 活動指標の推移

まちづくり活動事業補助金の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
事業数	2件	1件	2件	1件	1件
補助金額	65万円	30万円	119万円	46万円	10万円

8 消費生活対策費 69,700 決算事項別明細書 P39～

消費者の会の活動支援(生活環境グループ) 予算事業名：消費生活対策費

当初予算額 143,000 円 最終予算額 143,000 円 決算額 69,700 円

消費生活に対する意識を高めるため、悪徳商法の被害に遭わないための情報提供や相談活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 消費者の会活動交付金 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 消費者の会総会 4月21日 公民館
- ・ 視察研修 2月1日 研修会(法テラス講演会)
- ・ 消費生活展の開催 10月18日
- ・ 消費生活教室参加 3 回
- ・ 消費生活大学参加 0 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 消費生活相談件数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
相談件数	81件	34件	15件	37件	8件

9 防災対策費 5,616,832 決算事項別明細書 P39～

防災機能の強化と危機管理体制の整備(総務グループ) 予算事業名：防災対策費

当初予算額 3,039,000 円 最終予算額 9,969,000 円 決算額 2,622,832 円

大規模地震の発生など緊急時において被災者の生活を確保するため、防災機能公共施設の避難所への災害対策用備品の配備をしました。また、防災行政無線の維持管理、県消防防災ヘリコプター「アルプス」の運営にかかる経費負担、自主防災会への活動交付金の交付などを行いました。

災害時用食糧等の備蓄

(1) 主な支出

- ・ カロリーメイト (1,020食分) 11 万円

- ・折りたたみマット（50枚） 6万円
- ・飲料水（500ml 216本） 3万円
- ・毛布（50枚） 13万円

(2) 活動指標

- ・カロリーメイトを小学校、中学校に、アルミマット、飲料水、毛布を役場に保管

(3) 成果指標

- ・災害時食糧等備蓄数（平成21年度末現在）

	カロリーメイト	毛布	飲料水	アルミマット
保管場所	小学校・中学校	役場・小学校・ 中学校・消防本 部詰所・健康福 祉センター	役場・中学校	役場・中学校
備蓄数	1,530食	219枚	432本	150枚

防災行政無線設備の保守

(1) 主な支出

- ・県防災無線負担金 2万円
- ・防災行政無線設備保守の委託 22万円

(2) 活動指標

- ・災害時における情報連絡体制の確保

自主防災組織の充実

(1) 主な支出

- ・自主防災組織交付金 18万円

(2) 活動指標

- ・災害時の資材備蓄のため各自治会に交付金を支出
（均等割 1自治会1,500円 世帯割 1世帯40円）
- ・町総合防災訓練に参加し、公会堂、訓練会場への避難誘導訓練、対策本部との災害情報伝達訓練などを実施
- ・自主防災会ヘルメット、腕章等備の整備

県防災ヘリコプターの運営補助

(1) 主な支出

- ・県消防防災航空隊負担金 22万円

(2) 活動指標

- ・消防体制の強化・航空機による広域応援体制整備を目的に平成9年度に運行開始
- ・防災ヘリコプター運航協議会会則に定められた運営委員会（会長＝協議会長で県危機管理局長、委員＝市町村の消防防災担当課長等）が事業計画・予算などを定める
- ・活動内容（平成21年度）
救急活動（負傷者等の搬送） 43件 救助活動 86件 火災防ぎょ活動 7件
災害応急活動 1件 広域航空消防防災応援活動（応援協定による） 7件
災害予防活動（訓練参加等）25件 自隊訓練 71件

住宅の「耐震化」の推進(総務グループ)		予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費	
当初予算額	5,230,000円	最終予算額	5,230,000円
		決算額	2,994,000円
<p>建築基準法改正（昭和56年5月31日）以前に着工した、倒壊の恐れのある一般住宅（木造）を対象に、簡易耐震診断、精密耐震診断、耐震改修の補助を行いました。</p>			
(1) 主な支出			
・耐震診断委託料	23万円		
・耐震補強工事補助金	276万円		
(2) 活動指標			
・精密耐震診断	5件実施		
・耐震補強工事	5件実施		

10	男女共同参画社会づくり費	173,200	決算事項別明細書 P39～
----	--------------	---------	---------------

男女共同参画社会づくり(交流グループ)		予算事業名：男女参画社会づくり費	
当初予算額	366,000円	最終予算額	366,000円
		決算額	173,200円
<p>男女が性別にとらわれることなく、互いに人権を尊重し、一人ひとりが自分らしく生きることができる社会の実現を目指し、意識の啓発を行いました。</p>			
(1) 主な支出			
・男女共同参画社会推進委員の報酬（7人）	10万円		
・研修会参加旅費	7万円		
(2) 活動指標			
・男女共同社会推進委員会の開催	4回		
・国立女性教育会館（ヌエック）研修	11月17日(火)～18日(水)	委員、職員参加	
・男女共同参画地域フォーラムin高山	1月23日(土)	委員、職員参加	
<p>研修、フォーラム参加といった、男女共同参画への見識を深める活動を中心に行いました。</p>			

11	定額給付金給付事業費	182,204,691	決算事項別明細書 P40～
----	------------	-------------	---------------

定額給付金の支給(繰越分)(行政改革グループ)		予算事業名：定額給付金給付事業費	
当初予算額	0円	繰越予算額	193,848,923円
		決算額	182,204,691円
<p>景気が後退する中、町民のみなさんの生活支援と地域経済の活性化を目的に定額給付金を支給しました。</p>			
(1) 主な支出			
・定額給付金の支給	1億7,888万円		
・定額給付金システム	143万円		
・郵送料	66万円		
・振込手数料	37万円		
・臨時職員賃金、職員給与	74万円		
(2) 活動指標			
・総対象者数	11,565人		
		18歳以下	18～65歳
		65歳以上	計
		日本人	2,004人
		6,507人	3,005人
		外国人	4人
		45人	0人
		計	2,008人
		6,552人	3,005人
		11,565人	
・申請・支給者数	11,560人		
・総支給額	1億7,887万6千円		
		1人	12,000円（昭和19年2月2日以前に生まれた人(65歳以上)及び平成2年2月2日以後に生まれた人(18歳以下)は1人 20,000円)

・ 申請・支給期間 平成21年4月1日～10月1日

2	徴税費	62,118,402	
1	税務総務費	39,183,521	決算事項別明細書 P40～

町税の課税と納税(税務グループ) 予算事業名：税務総務費

当初予算額 2,721,000 円 最終予算額 2,850,000 円 決算額 1,947,321 円

町民税や固定資産税等の課税を行うため、固定資産の評価情報等の収集や、評価審査委員会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 固定資産評価審査委員報酬 1 万円
- ・ 事務用消耗品、図書等購入費 37 万円
- ・ 税務協議会等への負担金 14 万円
- ・ 臨時職員賃金 142 万円

(2) 活動指標

- ・ 固定資産評価審査委員会
委員数：3名
委員会の開催状況：平成21年11月5日開催（審査申出件数：0件）
- ・ 図書購入費（実務提要追録、税務六法、税情報誌等）
- ・ 県や長野税務署管内の研修会等への負担金

(3) 成果指標

- ・ 固定資産評価審査委員会の審議案件：過去に審査申出なし

職員人件費 予算事業名：一般職人件費

当初予算額 38,945,000 円 最終予算額 38,381,000 円 決算額 37,236,200 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 3,724 万円

2	賦課徴収費	22,934,881	決算事項別明細書 P40～
---	-------	------------	---------------

町税の課税と納税(税務グループ) 予算事業名：賦課徴収費

当初予算額 25,880,000 円 最終予算額 25,751,000 円 決算額 22,934,881 円

町民税や固定資産税など町税の課税と徴収を行い、自主財源の確保を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 町税の電算処理や土地の鑑定評価業務などの委託料 1,455 万円
- ・ 前年度以前に納付した町税の還付金 251 万円
- ・ 電算システムや地理情報システムなどの使用料 502 万円
- ・ 申告書などの印刷、消耗品等 85 万円

(2) 活動指標

- ・ リームス.NETシステム、申告相談システム、家屋評価システム、固定資産管理システム
- ・ システム使用端末 税務グループ及び確定申告用端末
- ・ 機能等 町民税・固定資産税・軽自動車税・口座振替業務等の管理
- ・ システムの保守 バージョンアップ、法改正等による機能の変更に対応

3 戸籍住民基本台帳費 25,884,170

1 戸籍住民基本台帳費 25,884,170

決算事項別明細書 P41～

戸籍・住民票に関する事務(生活環境グループ) 予算事業名：戸籍事務費・住民基本台帳事務費
 当初予算額 10,873,000 円 最終予算額 10,873,000 円 決算額 9,935,068 円

戸籍関係の証明書の発行や届出の受付を行いました。住民票の発行や転入・転出の届出、外国人登録などを円滑に行い、住民サービスの向上に努めました。

戸籍に関する事務

(1) 主な支出

- ・ 戸籍システム保守委託料 156 万円
- ・ 戸籍システム使用料 176 万円
- ・ 戸籍ハードウェア等リース料 426 万円

(2) 活動指標

① 本籍数と本籍人口（平成22年3月31日現在）

- ・ 本籍数 5,350 戸籍（前年比 5 戸籍減）
- ・ 本籍人口 14,120 人（前年比 43 人減）

② 戸籍事務の処理件数

種 別	本籍人届出数	非本籍人届出数	他市町村から送付	計	種 別	件 数
出 生	55	40	61	156	新戸籍編成	85
死 亡	105	22	22	149	戸籍全部削除	90
婚 姻	34	2	108	144		
離 婚	12	1	20	33		
転 籍	24	0	24	48		
そ の 他	47	2	34	83		
計	277	67	269	613		

③ 戸籍謄抄本及び証明書の交付状況

- ・ 有 料 4,189 件 226万円
 - 戸籍全部事項証明書 1,572 件 (@450)
 - 戸籍個人事項証明書 620 件 (@450)
 - 除籍謄本 1,510 件 (@750)
 - その他証明書
 - 57 件 (@350)
 - 430 件 (@300)
- ・ 無 料 855 件

④ 犯罪人名簿作成件数 14 件

⑤ 人口動態調査（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

種 別	出 生	死 亡	婚 姻	離 婚	死 産	計
件 数	95	127	36	13	1	272

⑥ 相続法第58条報告件数 127 件

⑦ 埋火葬許可件数（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	127	0	1	0	128

住民票に関する事務

(1) 主な支出

- ・住民情報記録ソフトウェア使用料 173 万円

(2) 活動指標

① 住民基本台帳世帯数及び人口（平成22年3月31日現在）

- ・世帯数 3,604 世帯（前年比 20 世帯増）
- ・人口 11,450 人（前年比 28 人減） 男 5,556 人、女 5,894 人

② 住民基本台帳関係届出処理件数

種別	出生	死亡	転入	転出	転居	世帯主 変更	職権 修正	職権 消除	附票 記載	附票 消除	計
件数	91	120	337	345	150	269	31	0	412	460	2,215

③ 住民票（広域交付住民票含む）の写し及び証明書の交付状況等

- ・住民基本台帳閲覧 1.5万円 50 件（@300円）
- ・交付件数 有料 132万円 4,411 件（@300円）
無料 274 件
- ・転出証明数 無料 244 件

④ 印鑑登録証明書等交付状況

- ・交付件数 有料 122万円 4,079 件（@300円）
無料 28 件
- ・登録件数 有料 10万円 339 件（@300円）

⑤ 印鑑登録状況

- ・平成21年度中新規登録者（再登録含む） 339 人
- ・印鑑登録者総数（平成21年3月31日現在） 7,498 人

外国人登録に関する事務(生活環境グループ)

予算事業名：住民基本台帳事務費

当初予算額 1,000,000 円 最終予算額 1,000,000 円 決算額 1,000,000 円

(1) 主な支出

- ・事務経費 2 万円
- ・外国人登録事務協議会負担金 0.3 万円
- ・外国人登録システム導入委託料 76 万円
- ・外国人登録システム使用料 21 万円

(2) 活動指標

① 外国人登録状況（平成22年3月31日現在）

（単位：人）

国別	ネパール	中国	米国	タイ	ブラジル	英国	朝鮮	フィリピン	韓国	カナダ	ベトナム	計
男	0	1	8	6	1	0	0	0	0	1	6	23
女	1	5	2	10	1	1	1	3	2	1	0	27
計	1	6	10	16	2	1	1	3	2	2	6	50

② 外国人登録事務取扱件数（平成21年1月～平成21年12月）（単位：人）

種別	新規登録	引替交付	再交付	確認(切替交付)	居住地変更登録	原票送付請求	原票送付	居住地以外の変更登録	閉鎖	家族事項登録	計
件数	13	1	0	5	9	9	13	62	11	7	130

住基ネットに関する事務(生活環境グループ) 予算事業名：住民基本台帳ネットワーク費
 当初予算額 3,328,000円 最終予算額 3,328,000円 決算額 3,215,183円

住民基本台帳カード（住基カード）の発行と住基ネットシステムの保守管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・住基ネットシステム保守委託料 144万円
- ・住基記録県報告委託料 25万円
- ・公的個人認証サービス委託料 18万円
- ・住基ネットシステムハード使用料 99万円
- ・字ファイル更新委託料 25万円

(2) 活動指標

- ・住基カード発行件数 33件（平成20年10月から23年3月まで新規発行は無料）
- ・広域交付住民票発行件数 2件（@300円）
- ・電子証明書発行件数 16件（@500円）

(3) 成果指標

- ・住基台帳等発行数の推移

種別	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
住基カード	7	8	16	42	55	33
広域交付住民票	5	2	1	6	0	2
電子証明書	1	1	13	37	30	16

住基カードは運転免許証がない高齢者世代の方に身分証明書として最適です。（有効期間は10年間）

銀行などの各種機関で身分証明書としても役立ちます。（写真付住基カードのみ）

公的個人認証サービスを利用するための「電子証明書」の手続をすると、税金に関する申請・届出・申告をはじめ、新車購入時の新規登録手続がインターネットで行えます。

（別途、ICカードリーダーが必要になります。）

このため、平成20年9月議会で手数料条例の改正を行い、平成23年3月まで交付手数料を無料とすることとしました。

職員人件費 予算事業名：一般職人件費
 当初予算額 12,496,000円 最終予算額 12,196,000円 決算額 11,733,919円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 1,173万円

4	選挙費	6,739,324
1	選挙管理委員会費	1,354,580
2	選挙啓発費	43,500

決算事項別明細書 P41～

選挙管理委員会の運営と啓発活動(総務グループ) 予算事業名：選挙管理委員会運営費・選挙啓発費
 当初予算額 1,635,000円 最終予算額 1,635,000円 決算額 1,398,080円

選挙管理委員会を開催し4回の定時登録を行いました。また、選挙に対する啓発を行いました。

(1) 主な支出

- ・選挙管理委員報酬 49万円
- ・国民投票名簿調製システム改修 62万円

・システム使用料 20万円

(2) 活動指標

- ・長野県選管連合会総会及び明るい選挙推進県大会（伊那市） H21. 11. 20 4人参加
- ・新成人に対し、選挙啓発の実施（成人式で、選挙啓発冊子の配布及び委員長の祝辞）

・選挙人名簿登録者数 年4回（定時登録） (単位：人)

	男	女	計
平成21年6月2日 現在	4,490	4,917	9,407
平成21年9月2日 現在	4,483	4,905	9,388
平成21年12月2日 現在	4,487	4,892	9,379
平成22年3月2日 現在	4,508	4,899	9,407

3 衆議院議員総選挙費	5,241,077	決算事項別明細書 P42～
衆議院議員総選挙(総務グループ) 予算事業名：衆議院議員総選挙費		
当初予算額	5,519,000 円	最終予算額 5,519,000 円 決算額 5,241,077 円

衆議院議員総選挙が執行されました。

(1) 主な支出

- ・事務従事者手当 229 万円
- ・立会人報酬 42 万円
- ・選挙用品 32 万円
- ・投票用紙交付機 92 万円

(2) 活動指標

- ・選挙期日：平成21年8月30日
- ・投票状況（小選挙区）

	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率 (%)	前回投票率 (%)
男	4,478	3,639	839	81.26	77.53
女	4,893	3,858	1,035	78.85	74.97
計	9,371	7,497	1,874	80.00	76.19

候補者別得票数

候補者氏名	小坂 けんじ	横田 基文	山口 のりひさ	しのはら 孝
得票数	2,487	58	523	3,971

4 農業委員会委員選挙費	100,167	決算事項別明細書 P42～
農業委員会委員選挙(総務グループ) 予算事業名：農業委員会委員選挙費		
当初予算額	4,056,000 円	最終予算額 4,056,000 円 決算額 100,167 円

農業委員会一般選挙が行われました。定数と同じ12名の立候補があり無投票となりました。

(1) 主な支出

- ・選挙立会人報酬等 3万円
- ・選挙用品等 6万円

(2) 活動指標

- ・期日 平成21年4月28日
- ・立候補者数 12名

5	土地改良区総代選挙費	0	決算事項別明細書	P43～
土地改良区総代選挙(総務グループ)			予算事業名：土地改良区総代選挙費	
当初予算額		2,592,000円	最終予算額	2,592,000円
			決算額	0円
土地改良区総代選挙が行われました。定数内のため無投票となりました。				
(1) 主な支出				
・ なし				

5	統計調査費	2,019,303	決算事項別明細書	P43～
1	統計調査費	2,019,303	決算事項別明細書 P43～	
統計調査の実施(交流グループ)			予算事業名：統計調査費	
当初予算額		1,629,000円	最終予算額	2,021,000円
			決算額	2,019,303円

統計法に基づき、平成21年度は「学校基本調査」「経済センサス基礎調査」「国勢調査調査区設定」「工業統計調査」「輸出生産実態調査」「世界農林業センサス」を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 調査員報酬 174万円
- ・ 統計調査消耗品 14万円
- ・ 調査票検査補助要員賃金など 14万円

(2) 活動指標

- ・ 学校基本調査
 - 調査期日 平成21年5月1日
 - 調査対象 小中学校及び幼稚園
 - 調査員数 なし(各施設で調査)
- ・ 工業統計調査
 - 調査期日 平成21年12月31日
 - 調査対象 60事業所
 - 調査員数 4人
- ・ 世界農林業センサス
 - 調査期日 平成22年2月1日
 - 調査対象 1,149世帯
 - 調査員数 42人、指導員数 2名

(3) 活動指標の推移

- ・ 児童・生徒数と教職員数(学校基本調査より) (単位：人)

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
小学校児童数	681	712	698	689	639
小学校教職員数	37	41	40	41	41
中学校生徒数	332	313	319	342	367
中学校教職員数	29	30	30	30	33

※ H21工業統計調査結果、世界農林業センサス結果は未公表

6	監査委員費	709,342		
1	監査委員費	709,342	決算事項別明細書	P43～
監査委員報酬など(監査委員事務局)			予算事業名：監査委員費	
	当初予算額	761,000 円	最終予算額	761,000 円
			決算額	709,342 円
<p>「毎月の歳入、歳出事務が正確に行われているか」、「予算の使い方や事業の進め方が法律に従って正しくかつ効率的に使われているか」などをチェックしました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 監査委員報酬 (2名) 55万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 例月出納検査 12日 (毎月原則 27日) ・ 定期監査 10日 (7月24日、8月3日、8月4日、8月5日、8月6日、8月7日、8月10日、8月11日、8月12日、8月18日) ・ 決算審査 10日 (7月24日、8月3日、8月4日、8月5日、8月6日、8月7日、8月10日、8月11日、8月12日、8月18日) <p>(3) 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期監査講評 <p>財政の厳しいおりではありましたが、事務の執行は行政の効率化と健全制を念頭に置き執行され、処理も法令・規則により正確に実施されています。また、現物も帳簿と完全突合され、事務の管理・事業の執行は総じて良好であります。</p>				

款	項目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績													
3		民生費	981,592,833														
	1	社会福祉費	672,531,122														
		1	社会福祉総務費	195,542,116	決算事項別明細書 P43～												
		社会福祉協議会の運営補助など(福祉グループ)		予算事業名：社会福祉総務費													
		当初予算額	8,964,000円	最終予算額	10,509,000円												
				決算額	9,667,336円												
<p>地域の福祉活動を担う社会福祉協議会の運営(介護保険事業に係るものを除く人件費)に対する補助などを行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会福祉協議会の運営補助 884万円 高齢者等タクシー利用助成 82万円 福祉診断書料給付金 0.6万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の福祉活動を担う社会福祉協議会の運営(介護保険事業に係るものを除く)に対して補助を行いました。(主な活動内容は、3.1.1「悩みごと相談事業」及び3.1.4「高齢者在宅支援事業」などを参照) 高齢者等の移動手段について検討するため、10月からタクシー利用助成券の発行を試験的に行いました。(申請した月から1カ月2枚の割合で計算して交付)163人に対し利用助成券1,636枚を交付し、うち130人に990枚利用されました。なお、町内での利用は860枚でした。 福祉診断書料給付金として、身体障害者手帳の交付等の申請に必要な診断書の作成費用に補助を行いました。 <p>(3) 活動指標の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会福祉協議会運営補助金の推移 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金額</td> <td>1,296</td> <td>1,553</td> <td>1,371</td> <td>1,399</td> <td>884</td> </tr> </tbody> </table>						年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	補助金額	1,296	1,553	1,371	1,399	884
年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度												
補助金額	1,296	1,553	1,371	1,399	884												
		基金(貯金)利子の積立て(福祉グループ)		予算事業名：社会福祉総務費													
		当初予算額	28,000円	最終予算額	33,000円												
				決算額	33,000円												
<p>社会福祉事業にあてるため、またボランティア事業にあてるための財政の健全な運営を図るため、基金利子の積立てを行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会福祉積立基金利子積立金 1万円 ボランティア事業積立基金利子積立金 2万円 																	
		国民健康保険特別会計への繰出金(健康グループ)		予算事業名：社会福祉総務費													
		当初予算額	54,005,000円	最終予算額	56,984,000円												
				決算額	53,815,351円												
<p>国民健康保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 基盤安定繰出金 3,323万円 出産育児一時金等繰出金 291万円 財政安定化支援事業繰出金 373万円 事務費等繰出金 1,395万円 <p>(2) 活動指標</p>																	

・年度別推移

(単位：万円)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
基盤安定	3,989	3,792	4,292	3,147	3,323
出産育児一時金等	200	257	303	309	291
財政安定化支援事業	450	511	448	468	373
事務費等	552	666	644	605	1,395
計	5,191	5,226	5,687	4,529	5,382

民生児童委員活動と生活保護(福祉グループ)

予算事業名：民生児童委員等活動費

当初予算額 1,220,000 円 最終予算額 1,222,000 円 決算額 1,188,710 円

民生児童委員活動を積極的に展開し、要保護者のケース検討、障害者、老人、母子等の福祉をはじめ住民福祉の向上に努めました。

(1) 主な支出

- ・活動のための交付金・負担金等 117 万円
- ・図書購入等 1 万円

(2) 活動指標

- ・民生児童委員数 17名 (委員16名、主任児童委員1名)
- ・定例会の実施 月1回
- ・独居老人等要援護世帯への支援、相談、各種研修会への参加等
- ・生活保護21年度新規認定者 2世帯2人 (年度末総数 11世帯13人)

(3) 成果指標

- ・民生児童委員への相談、支援件数

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	140	132	192	260	216

- ・生活保護の認定者数の推移

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
認定者数	2	4	2	6	2
年度末総数	9世帯13人	11世帯15人	13世帯16人	14世帯21人	11世帯13人

乳幼児・障害者等の医療費の補助(福祉グループ)

予算事業名：福祉医療費給付事業費

当初予算額 67,028,000 円 最終予算額 65,573,000 円 決算額 57,870,830 円

一定の条件に当てはまる乳幼児や障害者、高齢者、母子・父子家庭にかかる医療費の負担を軽くするため、福祉医療費の給付を行いました。なお、平成21年度から乳幼児の範囲を中学校卒業までに延長しました。

(1) 主な支出

- ・福祉医療費給付金 5,185 万円
- ・システム保守・改修・使用料 76 万円
- ・福祉医療費事務手数料等 517 万円

(2) 活動指標

平成22年3月31日現在の資格別受給者数及び給付実績

資格名称	受給者数(人)	延件数	給付額(万円)	全体に占める割合		
				受給者	延件数	給付額
乳幼児・児童	1,554	14,807	2,212	74.5%	65.5%	42.7%
重度心身障害者	310	5,852	2,603	14.9%	25.9%	50.2%
身障手帳1級	31	629	390	1.5%	2.8%	7.5%
身障手帳2級	19	395	182	0.9%	1.7%	3.5%

身障手帳3級	23	421	259	1.1%	1.9%	5.0%
療育手帳A1	23	297	66	1.1%	1.3%	1.3%
療育手帳A2	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
療育手帳B1	19	248	98	0.9%	1.1%	1.9%
65歳以上国民年金施行令別表該当	181	3,701	1,572	8.7%	16.4%	30.3%
精神保健福祉手帳1級（通院のみ）	14	161	36	0.7%	0.7%	0.7%
父子家庭	13	10	2	0.6%	0.0%	0.0%
父子の父	5	0	0	0.2%	0.0%	0.0%
父子の子	8	10	2	0.4%	0.0%	0.0%
母子家庭等	209	1,776	339	10.0%	7.9%	6.5%
母子の母	80	738	176	3.8%	3.3%	3.4%
母子の子	125	1,031	163	6.0%	4.6%	3.1%
父母のいない児童	4	7	0	0.2%	0.0%	0.0%
68歳以上低所得老人（70歳未満）	1	155	29	0.0%	0.7%	0.6%
計	2,087	22,600	5,185	100.0%	100.0%	100.0%

※ 支給額1万円未満は0とする

(3) 活動指標の推移

・対象者数の推移

(単位：人)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
乳幼児・児童	631	648	647	1,243	1,554
重度心身障害者	266	279	272	309	310
父子家庭	10	8	11	7	13
母子家庭	175	163	178	199	209
65歳以上独り暮らし老人	9	4	1	0	0
68歳以上低所得老人	52	17	15	9	1
計	1,143	1,119	1,124	1,767	2,087

※ 毎年度3月31日現在

・給付件数の推移

(単位：万円)

	平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額
乳幼児	8,280	1,603	7,767	1,469	8,499	1,493
町単分（再掲）	135	39	110	23	84	18
入院時食費 その他	3,377	584	791	162	-	-
重度心身障害者	4,682	2,384	4,399	2,505	5,100	2,713
町単分（再掲）	326	471	334	489	359	540
入院時食費 その他	-	-	-	-	-	-
父子家庭	10	12	9	6	28	5
町単分（再掲）	1	1	0	0	0	0
母子家庭	1,312	228	1,252	292	1,556	281
町単分（再掲）	6	2	13	7	2	1
65歳以上独り暮らし老人	145	42	97	28	39	12
68歳以上低所得老人	973	218	572	139	219	50
合計	15,402	4,487	14,096	4,439	15,441	4,554

	平成20年度		平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度
	延件数	給付額	延件数A	給付額B	給付人数 C	対象者総 医療費 D	給付前自 己負担額E
乳幼児	12,826	1,895	14,807	2,212	1,515	11,826	2,741
町単分 (再掲)	入院時食費	80	14	76	13	-	-
	その他	4,668	716	7,067	1,122	839	4,874
重度心身障害者	5,160	2,608	5,852	2,603	331	32,981	3,247
町単分 (再掲)	入院時食費	341	490	312	438	-	-
	その他	92	45	156	121	10	853
父子家庭	10	2	10	2	6	8	2
町単分 (再掲)	入院時食費	0	0	0	0	-	-
母子家庭	1,421	239	1,776	339	189	1,406	397
町単分 (再掲)	入院時食費	2	0	11	2	-	-
65歳以上独り暮らし老人	3	1	0	0	0	0	0
68歳以上低所得老人	283	59	155	29	10	373	64
合計	19,703	4,804	22,600	5,185	2,051	46,594	6,451

・1人当たりの給付額等

	1人当レセプト回数	1件当医療費	1人当年間医療費	1件当給付額	1人当給付額	1件当自己負担額	自己負担割合
	A/C (回)	D/A (千円)	D/C (千円)	B/A (千円)	B/C (千円)	E/A (千円)	B/E %
乳幼児	9.8	8.0	78.1	1.5	14.6	1.9	0.2
重度心身障害者	17.7	56.4	996.4	4.4	78.6	1.9	0.2
父子家庭	1.7	8.0	13.3	2.0	17.9	2.0	0.0
母子家庭	9.4	7.9	74.4	1.9	17.9	2.2	0.1
68歳以上低所得老人	15.5	24.1	37.3	1.9	29.0	4.1	0.5
合計	11.0	20.6	227.2	2.3	25.3	2.9	0.2

ひとり親家庭等児童福祉手当など(福祉グループ)

予算事業名：ひとり親家庭福祉事業費

当初予算額 1,564,000円 最終予算額 1,564,000円 決算額 1,290,000円

ひとり親家庭等の経済負担を軽くするため、手当や年金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・母子・父子家庭児童福祉年金 67万円
- ・母子・父子家庭児童福祉手当 56万円
- ・交通・災害遺児等年金 2万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

項目	支給件数 (件)	支給金額
母子父子家庭児童福祉年金	87	67
母子父子家庭児童福祉手当	46	56
計	133	123

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

年度	母子父子家庭児童福祉年金		母子父子家庭児童福祉手当	
	件数	金額	件数	金額
平成17年度	75	59	56	69

平成18年度	72	58	34	49
平成19年度	76	63	37	54
平成20年度	77	62	39	52
平成21年度	87	67	46	56

法律相談所の開設(福祉グループ)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 837,000 円 最終予算額 837,000 円 決算額 790,945 円

町民の皆さんから寄せられる専門的な相談に応じるため、法律相談所を開設するとともに、社会福協議会に心配ごと、結婚相談業務などを委託し、事業を実施しました。

(1) 主な支出

- ・相談員（弁護士、司法書士）謝礼 13 万円
- ・事業委託費 66 万円

(2) 活動指標

- ・弁護士、司法書士による専門的な法律相談所の開設
年6回（偶数月 4月, 8月, 12月は弁護士のみ）

開設日	H21. 4. 20	H21. 6. 22	H21. 8. 20	H21. 10. 20	H21. 12. 21	H22. 2. 22
受付件数	4	5	4	13	1	10

- ・心配ごと相談の実施 月2回（第1・第3火曜日） 民生児童委員 2人
- ・結婚相談の実施 毎週火、水、木にセンターにて開催 専門相談員 2人
- ・行路浮浪人救護 随時

(3) 成果指標

- ・法律、総合相談件数の推移

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	27	36	22	26	37

相談内容・・・相続、離婚、土地問題等

- ・心配ごと相談件数

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	5	6	9	11	7

相談内容・・・生計家庭、住宅、精神医療問題等

- ・結婚相談件数

年度	平成21年度	登録人数：24人（男性17人、女性7人）
件数	延べ89	お見合い件数：5件 成婚件数：0件

（本人：91件、家族42件）

- ・行路浮浪人救護件数

年度	平成21年度	給付金額5,500円（1人500円）
人数	11	

子ども教育相談(社会教育グループ)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 27,000 円 最終予算額 27,000 円 決算額 26,664 円

明るく健全な子どもの育成を願い、子どもに関わる諸問題の解決に向けた相談活動を行いました。

(1) 主な支出

- ・相談員への謝礼 2万円

(2) 活動指標

- ・相談員 5人
- ・場所：北斎ホール相談室

・毎週水曜日、年間52回開催 相談件数6件

(3) 活動指数の推移

・相談件数 (単位：件)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
9	6	9	6

行政相談委員活動の支援(総務グループ)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 25,000 円 最終予算額 25,000 円 決算額 15,000 円

国や独立行政法人等の行政に対する苦情や相談に応じ、その問題解決を図る行政相談委員の活動に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

・行政相談委員活動助成金 2万円

(2) 活動指標

・行政相談委員活動

相談日：毎月第3金曜日及び随時

相談場所：北斎ホールほか

相談件数：9件

(3) 活動指数の推移

・行政相談受付件数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
受付件数	19	20	15	19	9

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 76,684,000 円 最終予算額 72,863,000 円 決算額 70,844,280 円

(1) 主な支出

・職員人件費 7,084万円

2 国民年金事務費 1,287,986

決算事項別明細書 P44～

国民年金の加入等の手続き(生活環境グループ)

予算事業名：国民年金事務費

当初予算額 1,648,000 円 最終予算額 1,648,000 円 決算額 1,287,986 円

国民年金は、すべての国民が加入する制度で、年金制度の中でも基本となるものです。国民年金の財源は、国民の皆さんが納めた年金の保険料と国に納められた税金で賄われています。

町では、自営業や農業などの1号被保険者の皆さんの加入の届出・保険料免除申請の窓口となっています。

(1) 主な支出

・国民年金業務委託料 41万円
 ・国民年金保険者名簿出力業務委託料 41万円
 ・通信費 5万円

(2) 活動指標

・国民年金加入状況

・強制加入被保険者 1,708人

・任意加入被保険者 17人

・第3号被保険者 678人

計 2,403人

・ 付加保険料納付数	107 人
・ 保険料免除者数	
・ 法定免除	58 人
・ 申請免除（全額）	131 人
・ 申請免除（3/4）	30 人
・ 申請免除（半額）	9 人
・ 申請免除（1/4）	6 人
・ 学生納付特例	141 人
・ 若年者猶予	33 人
計	408 人

3 高齢者福祉費 277,654,216 決算事項別明細書 P44～

高齢者福祉事業臨時職員賃金(福祉グループ) 予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 1,129,000 円 最終予算額 1,129,000 円 決算額 847,500 円

高齢者福祉事業（主に在宅介護支援センター業務）に携わる臨時職員の賃金です。

(1) 主な支出

・ 臨時職員賃金 85 万円

養護老人ホーム入所費用の補助(福祉グループ) 予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 13,332,000 円 最終予算額 13,332,000 円 決算額 11,790,630 円

家庭内や経済的な事情により養護老人ホームに入所している人の入所費用を補助しました。

(1) 主な支出

・ 施設入所措置費 1,180 万円

(2) 活動指標

・ 養護老人ホーム措置費

施設名	入所者数（人） （平成22年3月31日現在）	措置費（万円）
長野広域連合 はにしな寮	2	393
長野広域連合 松 寿 荘	2	515
社会福祉法人睦会 寿楽園	1	272
計	5	1,180

(3) 活動指標の推移

・ 入所者と措置費の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
入所者数（人）	7	7	7	7	5
措置費（万円）	1,583	1,445	1,235	1,317	1,180

長野広域連合養護老人ホームに係る入所者 はにしな寮2人、松寿荘2人措置

介護保険利用者の負担軽減(福祉グループ) 予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 150,000 円 最終予算額 150,000 円 決算額 15,666 円

介護保険を利用している低所得者の方の負担を軽減するため、介護保険サービスの利用料の助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・利用者負担軽減制度事業補助金 2万円

(2) 活動指標

- ・介護サービス等で社会福祉法人を利用している生活困窮者の利用者負担に対し補助を行いました。(社会福祉法人等減免補助金は、介護保険料徴収に係る第二段階までの所得区分に属している方で所得や資産の状況等により、特に生計が困難である方に対し利用料の1/4を減免します。)

(3) 活動指標の推移

- ・件数、金額の推移 (単位：万円)

平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	5	1	1	1	2	1	2	1	2

シルバー人材センターの支援(福祉グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 3,013,000円 最終予算額 3,013,000円 決算額 2,983,000円

知識や技術を生かし、地域社会に貢献したい働く意欲のある高齢者に就業の機会を提供しているシルバー人材センターへ負担金を支出しました。

(1) 主な支出

- ・須高広域シルバー人材センター負担金 298万円
- ・長野県シルバー人材センター会費 0.5万円

(2) 活動指標

高齢者の皆さんに社会貢献の場と就業の機会を提供しているシルバー人材センターの主な活動は次のとおりです。

- ・植木剪定、大工修繕、塗装、障子襖貼りなど
- ・賞状、宛名筆耕、毛筆書、看板書など
- ・施設管理、駐車場管理など
- ・外交、文書配達、集金など
- ・草取り、草刈り、清掃、調理、農作業など
- ・食事介護、家事など

(3) 活動指標の推移

- ・須高シルバー人材センターの会員の推移 (単位：人)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
会員数	678	668	646	684	754
うち小布施町の会員	102	88	89	92	96

地域支えあいマップの作成(福祉グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 18,000円 最終予算額 24,000円 決算額 23,560円

地域支えあいマップ作成にあたり、研修会に参加するとともに、自主防災会に対して説明会を行いました。(総務の災害時行動マニュアル説明会と同時開催)

(1) 主な支出

- ・講演会謝礼 1万円
- ・参考資料代 1万円

(2) 活動指標

- ・災害時要援護者対策講演会 12月4日：自治会長、民生児童委員
- ・災害時行動マニュアル作成説明会 3月18日：自主防災会役員
- ・早期に全自治会(自主防災会ごと)に防災マップと併せて作成していただくよう努めます。

後期高齢者医療医療制度に対する負担(健康グループ) 予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 97,423,000 円 最終予算額 97,502,000 円 決算額 87,444,084 円

長野県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な事務費や医療費の一部に充てられる負担金を支出しました。

- (1) 主な支出
- ・ 広域連合負担金 8,737 万円
 - ・ 高齢者医療制度円滑導入事業費補助金返納金 8 万円
- (2) 活動指標
- ・ 医療費負担金 8,365 万円
 - ・ 事務費負担金 372 万円

老人保健特別会計への繰出金(健康グループ) 予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 680,000 円 最終予算額 1,917,000 円 決算額 0 円

老人保健制度は後期高齢者医療制度の創設に伴い平成21年3月末に廃止されましたが、平成23年度まで清算事務を行います。なお、清算分に係るものについての繰出金はありませんでした。

- (1) 主な支出
- ・ 繰出金 0 円

- (2) 活動指標の推移 (単位：万円)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
繰出金	9,308	10,766	6,926	856	0

介護保険特別会計への繰出金(福祉グループ) 予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 135,820,000 円 最終予算額 136,874,000 円 決算額 123,784,000 円

介護保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

- (1) 主な支出
- ・ 繰出金 12,378 万円
- (2) 活動指標
- ・ 繰出金の内容
 - 介護給付費 8,858 万円
 - 地域支援事業 361 万円
 - その他 3,159 万円

- (3) 活動指標の推移 (単位：万円)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
繰出金	8,556	8,911	8,924	9,841	12,378

後期高齢者医療特別会計への繰出金(健康グループ) 予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 21,118,000 円 最終予算額 22,097,000 円 決算額 20,508,790 円

後期高齢者医療事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

- (1) 主な支出
- ・ 繰出金 2,051 万円
- (2) 活動指標
- ・ 繰出金の内容

基盤安定 1,901 万円
事務費等 150 万円

・後期高齢者医療保険料軽減該当者

	人数	軽減額 (円)
7割軽減	611	14,638,111
5割軽減	208	3,593,705
2割軽減	111	780,219

高齢者の在宅生活支援(福祉グループ)

予算事業名：高齢者在宅支援事業費

当初予算額 11,053,000 円 最終予算額 11,053,000 円 決算額 8,674,000 円

家に閉じこもりがちな高齢者が、寝たきりや認知症にならないよう、趣味の活動や仲間づくりの場を提供する「いきいきサロン」や、介護が必要な高齢者の皆さんが、安心して自分の家で生活できるための住宅改修に対する補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・福祉バス運行サービス 370 万円
- ・福祉用具貸与サービス 7 万円
- ・生きがい活動支援通所事業(いきいきサロン) 329 万円
(社会福祉協議会・NPO法人しなのぐらしに委託)
- ・訪問・通所理美容サービス 8 万円
- ・ホームヘルパー養成研修 87 万円
- ・高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金 70 万円

(2) 活動指標

・高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項 目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用状況等
1 生きがい福祉バス運行サービス事業	55人 360回	入浴サービス、通院、入退院等の送迎(社会福祉協議会へ委託)
2 訪問・通所理美容サービス事業	51人 98回	常時臥床している者等で、訪問による理美容でなければ散髪ができない者(社会福祉協議会へ委託)
3 福祉用具貸与サービス事業	40人 44品目	入院中の外泊、自立の判定、認定の対象外等で日常生活に福祉用具が必要な者(社会福祉協議会へ委託)

- ・生きがい活動支援通所事業 47 人
- ・高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金 1 件
- ・ホームヘルパー養成研修 6/2～8/27 (20日間)

(3) 活動指標の推移

在宅での介護を補完する意味での重要な生活支援サービスで特に福祉バス、福祉用具貸与は、在宅での介護に大きな役割を果たしています。

・利用者数の推移

項 目		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
1 生きがい福祉バス運行サービス事業	利用実人員	68人	70人	64人	55人
	延利用回数	469回	452回	459回	360回
2 訪問・通所理美容サービス事業	利用実人員	30人	41人	47人	51人
	延利用回数	57回	77回	73回	98回
3 福祉用具貸与サービス事業	利用実人員	34人	28人	30人	40人
	延利用回数	40品目	29品目	37品目	44品目

項 目		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
生きがい活動支援通所事業(いきいきサロン)	利用実人員	57人	62人	52人	47人
	延利用回数	4,322回	3,967回	3,286回	2,805回
高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金	件数	5件	1件	1件	1件
	金額	275万円	9万円	70万円	70万円
ホームヘルパー養成研修	受講者数	19人	10人	10人	11人

ひとり暮らし高齢者等への支援(福祉グループ) 予算事業名：ひとり暮らし高齢者等支援事業費
 当初予算額 1,950,000円 最終予算額 1,950,000円 決算額 1,580,375円

一人暮らしや二人暮らしの高齢者が、安心して在宅で生活できるための支援を実施しました。

(1) 主な支出

- ・軽度生活援助サービス 140万円
- ・緊急通報体制等整備事業(自動消火器等の購入) 18万円

(2) 活動指標

- ・高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項 目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用状況等
1 軽度生活援助サービス事業	11人 61回	自立の判定、独居、身障等の理由で日常生活上支援が必要な者へのヘルパー派遣(社会福祉協議会へ委託)
2 寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業	0人 0回	独居、高齢者世帯等で常時在宅で臥床している者で、寝具の衛生管理が困難な者(社会福祉協議会へ委託)

- ・緊急通報体制等整備事業 自動消火器等(新規) 2件

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移

項 目		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
1 軽度生活援助サービス事業	利用実人員	2人	12人	6人	11人
	延利用回数	64回	39回	7回	61回
2 寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業	利用実人員	1人	2人	1人	0人
	延利用回数	2回	2回	1回	0回

項 目		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
緊急通報体制等整備事業 新規設置数	件数	1件	3件	1件	2件
	金額	12万円	16万円	6万円	18万円

老人クラブの育成(福祉グループ) 予算事業名：高齢者生きがいづくり支援費
 当初予算額 1,547,000円 最終予算額 1,547,000円 決算額 1,399,970円

高齢者が豊かで元気に暮らすための活動を行っている老人クラブ連合会や各支部のクラブ活動を支援するため、補助金を交付しました。また、高齢者の知識・技能を生かすとともに、子・孫世代と交流を図るため、しめ縄づくり教室を開催しました。

(1) 主な支出

- ・老人クラブ連合会補助金 72万円
- ・各支部老人クラブ補助金 65万円
- ・しめ縄づくり教室材料費など 3万円

(2) 活動指標

- ・老人クラブ連合会員 764人

- 小布施荘への慰問
- 独り暮らし、2人暮らし高齢者宅訪問や生活支援活動
- 花いっぱい運動
- 公会堂・公園の清掃などの奉仕活動
- 老人スポーツ大会（囲碁ボール、マレットゴルフ、ゲートボール）への参加
- 健康づくり事業
- 学習活動の実施
- ・しめ縄づくり教室
平成21年12月19日 在宅介護支援センターで実施

(3) 活動指標の推移

- ・会員数と補助金の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
会員数（人）	911	814	846	812	764
補助金（万円）	149	139	145	144	137

- ・しめ縄づくり教室参加者数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
参加者数（人）	31	54	41	49	36

長寿者訪問(福祉グループ)

予算事業名：長寿者訪問事業費

当初予算額 462,000 円 最終予算額 462,000 円 決算額 383,760 円

長寿の節目を迎えた皆さんを祝福し、祝い品をお贈りしました。

(1) 主な支出

- ・記念品（湯飲み茶碗、ごはん茶碗） 36 万円
- ・色紙・たとう紙等 2 万円

(2) 活動指標

- ・対象者 米寿 53人、白寿 7人、百賀以上 7人
- ・町長が訪問して記念品を贈呈(9月17日～9月18日)

(3) 活動指標の推移

- ・対象者の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
対象者数（人）	62	47	63	70	67

生活支援ハウスの管理運営(福祉グループ)

予算事業名：生活支援ハウス管理費

当初予算額 7,787,000 円 最終予算額 7,787,000 円 決算額 7,302,625 円

生活支援ハウス利用者に対する各種相談や助言、緊急の対応、利用者の虚弱化に伴う通所、訪問介護サービス、保健福祉サービスを必要とする場合に、必要に応じて利用手続きの援助を行いました。

(1) 主な支出

- ・生活支援ハウス居住部門の管理運営委託料 444 万円
 - 内訳 人件費(生活援助員、宿直手当) 413 万円
 - 光熱水費、電話料、消耗品 21 万円
 - その他の経費 10 万円
- ・土地借上料 278 万円
- ・火災保険料等 9 万円

(2) 活動指標

- ・指定管理者：JA須高
 - ・入居者に対する各種相談や助言
 - ・緊急時の対応
 - ・デイサービスセンターへの通所や訪問介護サービス、その他の保健福祉サービスを必要とする場合の利用手続きの援助

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移 (単位：人)

生活支援ハウス	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
デイサービスセンター 利用者数	7,738	8,414	9,142	10,193	9,725
居住部門 入居者数	5	5	4	4	5
参考 65歳以上の独り暮らし数	146	159	157	161	159

60歳以上の独り暮らしで、独立して生活することに不安のある方に住居を提供することで、安心して生活を送っていただいています。

デイサービスセンターの管理(福祉グループ)

予算事業名：デイサービスセンター管理費

当初予算額 1,666,000 円 最終予算額 1,666,000 円 決算額 1,665,141 円

デイサービスセンター運営のための土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

- ・福祉施設用地借上料 161 万円
- ・火災保険料 6 万円

(2) 活動指標

- ・デイサービス(通所介護)
介護している家族の身体的、精神的な負担の軽減と、利用者の心身機能の維持回復や、趣味生きがいがづくりとして、日帰りでご利用いただく施設で、送迎、入浴、昼食等のサービスが受けられます。

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移 (単位：人)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
延利用者数	8,213	8,225	9,127	9,221	8,632

小布施荘施設用地等の管理(福祉サービス)

予算事業名：広域連合高齢者福祉施設管理費

当初予算額 5,063,000 円 最終予算額 5,063,000 円 決算額 5,061,615 円

長野広域連合が管理運営する養護老人ホームに関する施設の管理運営に係る費用、また特別養護老人ホーム小布施荘に関する土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

- ・施設管理費負担金 96 万円
- ・入所判定委員会負担金 0.1 万円
- ・福祉施設用地借上料 410 万円

(2) 活動指標

- ・長野広域連合養護老人ホームに係る負担金
- ・長野広域連合特別養護老人ホームの土地借上料

(3) 活動指標の推移

- ・小布施荘利用者数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
小布施荘利用者数（小布施町分）（人）	16	13	15	24	32
ショートステイ利用延べ日数（日）	2,698	2,881	2,977	2,909	2,960

千年樹の里駐車場整備(福祉グループ)

予算事業名：高齢者福祉施設整備事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 5,045,000 円 決算額 4,189,500 円

施設利用者の利便性の向上を図るため、千年樹の里用駐車場の舗装を行いました。

(1) 主な支出

- ・千年樹の里駐車場整備工事 419 万円

(2) 活動指標

- ・砂利敷であった千年樹の里駐車場を舗装したことにより、利便性が向上しました。

4 人権・同和政策費 3,614,019

決算事項別明細書 P45～

差別のない明るい社会の推進(社会教育グループ)

予算事業名：人権・同和政策費

当初予算額 3,759,000 円 最終予算額 3,759,000 円 決算額 3,614,019 円

あらゆる差別撤廃のための事業に取り組みました。

(1) 主な支出

- ・差別撤廃・人権擁護審議委員への報酬 2 万円
- ・人権擁護委員活動助成金 1 万円
- ・生活相談委託料 5 万円
- ・県人権擁護委員協議会負担金 4 万円
- ・部落解放同盟 小布施町協議会 312 万円
- ・部落解放同盟 須高地区協議会 9 万円
- ・施設修繕費 10 万円
- ・火災保険料等 6 万円

(2) 活動指標

- ・小布施町におけるあらゆる差別撤廃・人権擁護審議会の開催 6月8日
- ・人権相談 毎月1回第1水曜日実施
- ・人権同和生活相談
- ・部落解放関係団体の活動支援
- ・集会所の維持管理

(3) 活動指標の推移

- ・人権相談件数 (件)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
0	0	0	0

- ・人権同和生活相談件数 (件)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
0	3	2	0	1

5	障害者福祉費	173,382,725	決算事項別明細書	P45～	
障害福祉サービスの利用(福祉グループ)			予算事業名：障害者福祉事業費		
当初予算額	1,466,000 円	最終予算額	1,761,000 円	決算額	1,636,323 円

自立支援法の障害福祉サービスの利用希望者に対し、認定調査を行いました。また介護給付サービスは長野広域連合に設置した審査会の二次判定結果を基に、障害程度区分の認定を行いました。

(1) 主な支出

・ 審査会の運営のための負担金	51 万円
・ 受給者証作成システムの使用料	79 万円
・ 主治医意見書作成	14 万円
・ 審査支払の手数料	19 万円

(2) 活動指標

・ 認定調査件数	35 件 (児童 2件)
・ 医師意見書作成依頼件数	28 件
・ 長野広域連合審査判定依頼件数	28 件

自立支援法による障害福祉サービスの給付(福祉グループ)			予算事業名：障害者福祉事業費		
当初予算額	166,464,000 円	最終予算額	166,464,000 円	決算額	150,131,788 円

平成18年より障害種別にかかわらず、生活を支援する福祉サービス利用の仕組みが一つとなりました。主に在宅や施設入所での生活支援サービスである介護給付と、施設へ通所して作業や一般就労を目指すサービスの訓練等給付があります。

(1) 主な支出 (負担割合 国1/2、県1/4、町1/4)

・ ホームヘルプなどの介護給付費	5,360 万円
・ 特例介護給付費	235 万円
・ 療養介護医療費	79 万円
・ サービス利用計画作成費	12 万円
・ 支援費 旧法施設支援費	4,577 万円
・ 特定障害者特別給付費	290 万円
・ 就労移行支援などの訓練等給付費	4,440 万円
・ 高額障害福祉サービス費	20 万円

(2) 活動指標

- ・ 事業別の給付費の状況

事業種別		事業名	利用者数 (人)	給付費 (万円)	
介護給付費等	在宅	居宅介護等	12	1,841	
		短期入所	8	323	
		グループホーム、ケアホーム	7	698	
	住	施設入所支援	8	551	
		通所	生活介護	12	1,900
			基準該当生活介護	1	19
介護給付費等	療養介護医療費	療養介護	1	283	
		療養介護医療費	1	79	
	入所	旧身体障害者施設支援	7	663	
		旧知的障害者施設支援	11	3,015	
		特定障害者特別給付費	53	290	
		旧知的障害者施設支援	9	899	

訓練等 給付	訓練等給付費	通所	自立訓練	2	131
			就労移行支援	10	1,573
			就労継続支援A	4	403
			就労継続支援B	22	2,333
サービス利用計画作成費			5	12	
計			173	15,013	

(3) 活動指標の推移

- 支援費、自立支援給付費の給付状況 (単位：万円)

支援費		平成15年度		平成16年度		平成17年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
施設	入所	22	8,087	25	8,195	22	7,969
	通所	7		10		12	
居宅生活支援		14	362	24	645	32	1,224

平成18年度						
支援費		件数	金額	自立支援給付費	件数	金額
施設 3月～9月	入所	22	4,405	訓練等給付費10月～2月	10	277
	通所	16		旧法施設支援10月～2月	31	2,926
居宅生活支援 3月		20	209	介護給付費4月～2月	29	2,361

給付費		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
自立支援給付費							
訓練等給付費		27	1,843	31	3,136	38	4,440
旧法施設支援		31	7,201	45	6,950	27	4,867
介護給付費		21	2,930	25	3,490	50	5,674

- 総事業費対前年比

年度	事業費	前年比
17	9,193	104.0%
18	10,178	110.7%
19	11,974	117.6%
20	13,577	113.4%
21	15,013	110.6%

- 平成19年10月よりみすみ草が就労継続支援事業B型の事業所指定を受けました。これによりみすみ草は、どなたでも利用できる社会交流促進の場としての地域活動支援センターと、作業を中心とする事業所の2つの機能を持ち、利用者の状態に応じた選択肢が広がりました。
- 総事業費で比較すると、障害福祉サービス費は毎年伸びています。3障害（知的・身体・精神障害）が対象となり利用希望者が増えたこと、提供事業者が増えてきたことが理由として考えられます。
今後は自立支援法の福祉サービス以外のインフォーマル・地域サービスの提供を充実させたり、一般就労などを目指す事業の強化を進めていく必要があると考えます。

地域生活支援事業による障害福祉サービスの給付(福祉グループ) 予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 3,021,000 円 最終予算額 3,021,000 円 決算額 1,935,040 円

外出のための支援を行う「移動支援事業」と、日中に介護する人がいないなどの理由で見守りが必要な障害のある人を支援する「日中一時支援サービス事業」を実施しました。この事業は、障害のある人のニーズや施設、支援機関などの社会資源など地域の実情に合った、必要な事業を町が実施するものです。(平成18年10月より実施)また、他市町村の地域活動支援センターを利用した方がいた場合、1日1,000円の利用料を町がセンターへ支払います。

(1) 主な支出

- ・ 移動支援事業 172 万円
- ・ 日中一時支援サービス事業 22 万円

(2) 活動指標

- ・ 実施状況
 - 移動支援事業利用者数(個別支援) 12人
 - 日中一時支援サービス事業利用者数 1人
 - 他市町村の地域活動支援センター利用者 0人

(3) 活動指標の推移

- ・ 給付状況の推移

		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
		人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
移動支援	個別	2	48	4	142	12	165	12	160
	グループ	0	0	1	0.9	2	6	1	12
日中一時支援		2	38	1	11	2	15	1	22

- ・ 今後は利用者、関係機関との連携や自立支援協議会を通じ、ニーズに合った事業へと充実させていくことに努めます。
- ・ 平成19年度、移動支援事業のグループ支援について、利用者とサービス従事者の比率を従来の2対1、3対2に3対1を追加しサービス利用や余暇活動の実施に移動支援事業を利用しやすくなるよう変更しました。

身体障害者への補装具の給付(福祉グループ) 予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 3,303,000 円 最終予算額 3,303,000 円 決算額 1,593,946 円

身体障害者の身体部分の機能を補う用具の購入・修理に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 補装具の購入・修理費 156 万円
- ・ 自己負担金への援助 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 補装具の購入・修理費内訳

障害者	交付	6 件	39 万円	修理	11 件	30 万円
障害児	交付	5 件	87 万円	修理	0 件	0 万円
- ・ 自己負担金への援助

交付	6 件	4 万円
----	-----	------

(3) 活動指標の推移

・補装具の給付状況

(単位：万円)

	平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
補装具	交付	81	332	67	304	9	102	11	186	11	126
	修理	9	24	17	43	14	47	14	48	11	30
自己負担金への援助	17	39	20	29	9	6	10	11	6	4	

日常生活用具の給付(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 2,596,000 円 最終予算額 2,596,000 円 決算額 1,800,413 円

在宅で過ごす障害者の生活を支援するため、視覚障害者用ポータブルレコーダー、たん吸引器など日常生活用具の購入に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・日常生活用具の購入 180 万円

(2) 活動指標

- ・日常生活用具の購入 215 件
 - 内訳
 - ・入浴補助用具 1 件
 - ・点字ディスプレイ 1 件
 - ・携帯用会話補助装置 2 件
 - ・視覚障害者用拡大読書器 1 件
 - ・視覚障害者用ポータブルレコーダー 1 件
 - ・ストーマ装具 210 件 (1か月分を1件とカウント)

(3) 活動指標の推移

- ・日常生活用具の給付状況

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	5件	44件	198件	216件	215件
給付金額	50万円	121万円	176万円	207万円	180万円

※平成18年10月から排せつ管理支援用具が補装具から日常生活用具の対象品目へと移行したため給付金額が伸びています。

自立支援医療費への補助(旧更生医療)(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,100,000 円 最終予算額 1,100,000 円 決算額 661,018 円

障害の程度を軽くするために行う手術に対し補助を行いました。これまでの障害に係る公費負担医療であった更生医療が平成18年4月より自立支援医療と変わりました。

(1) 主な支出

- ・旧更生医療への助成 66 万円

(2) 活動指標

- ・自立支援医療給付(旧更生医療) 7 人
(腎臓機能障害 - 人工透析、肢体不自由 - 人工関節置換術 等)

(3) 活動指標の推移

- ・医療給付の状況

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
レセプト枚数	27枚	37枚	29枚	41枚	48枚
金額	108万円	175万円	60万円	74万円	66万円

タイムケア・障害児者等自立生活体験事業(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,950,000 円

最終予算額 1,950,000 円

決算額 1,452,795 円

家族が日中、介護を時間単位で依頼したときの利用料を負担しました。(タイムケア事業) また、グループホーム等での宿泊体験を行い、自立生活に向けて支援を行いました。(自立生活体験事業)

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人等の介護費用への支出 128 万円
- ・ 自立生活体験事業 17 万円

(2) 活動指標

- ・ タイムケア事業利用登録者実数 39 人
(決められた時間内(300時間)の中で、家族などが一時的に家庭において介護できないとき、施設や近隣等で介護を受けます。)
- ・ 自立生活体験事業利用者数 5 人
(将来地域で自立して暮らしていくため、グループホーム等で宿泊体験を行い、自立生活へ向け支援します。)

(3) 活動指標の推移

- ・ タイムケアの利用状況

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
人数	21人	29人	24人	22人	39人
金額	49万円	122万円	138万円	138万円	128万円

通所・通園等の援助(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 60,000 円

最終予算額 60,000 円

決算額 62,196 円

心身障害児を持つ家庭への経済的支援のため、通所・通園にかかる交通費を援助しました。

(1) 主な支出

- ・ 通所・通園等にかかる交通費の援助 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 援助件数 1 件

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	4件	4件	3件	2件	1件
金額	8万円	8万円	7万円	7万円	7万円

重度心身障害児福祉年金の給付(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 240,000 円

最終予算額 240,000 円

決算額 240,833 円

重度の心身障害児に対して、障害の程度に応じて福祉年金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 重度心身障害児への福祉年金 24 万円

(2) 活動指標

- ・ 給付人数 19 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 給付件数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
人数	19人	18人	18人	17人	19人
金額	24万円	22万円	22万円	22万円	24万円

その他の給付(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 290,000 円 最終予算額 2,917,000 円 決算額 2,890,927 円

身体障害者スポーツ大会へ負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ スポーツ大会参加負担金 3 万円
- ・ 消耗品等 10 万円
- ・ 自立支援給付費等国庫負担金返還金 276 万円

(2) 活動指標

- ・ 障がい者スポーツ大会 1 回

自立支援協議会の運営(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 110,000 円 最終予算額 110,000 円 決算額 0 円

自立支援協議会は須高3市町村で平成19年8月に設立しました。毎月5つの部会を開催し、須高地域の障害福祉の底上げを図り、課題や社会資源の整備と活用を検討しています。行政、学校、保護者、障害福祉事業者等様々な人が参加し、情報共有やネットワークづくりの場となっています。

(1) 主な支出

- ・ 自立支援協議会運営のための負担金 0 万円

(2) 活動指標

- ・ 自立支援協議会運営委員会 6 回
- ・ 暮らし部会 12 回

相談支援事業・ケアマネジメント事業(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,468,000 円 最終予算額 1,468,000 円 決算額 775,876 円

障害者自立支援法により須坂市、高山村と共同で相談支援事業の充実を目指しています。3市町村共同で須高地域障害者支援センターを設置し、障害のある人の権利や総合的なケアマネジメントの実現を目指しています。町や小布施町の相談窓口であるみすみ草、関係機関と連携を図り、生活上の相談から必要に応じ家庭訪問やケア会議を開催し、社会資源を活用した社会生活力を高めるための支援を続けています。

(1) 主な支出

- ・ 相談支援事業の委託 68 万円
- ・ ケアプラン作成の費用 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成21年度須高地域障害者支援センターケア会議開催件数

知的	11	回
精神	16	回
身体	5	回
その他	0	回
合計	32	回

- ・ ケアプラン作成 5 名

窓口として須高地域障害者支援センターの認知度も上がり、多様な役割を担う機関となっ
てきています。支援センターがあることにより地域の支援者間の横のつながりができ、支援
者個人の視野の拡大や意識の向上にもつながっています。今後の相談支援事業は利用される
方のニーズに基づく支援を軸に、地域課題の共有と解決の中核事業となるように充実を目指
します。

身体障害者への住宅整備への給付(福祉グループ) 予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 700,000 円 最終予算額 541,000 円 決算額 0 円

身体障害者の方の住宅改修に対し補助を行います。今年度は申請がありませんでした。

- (1) 主な支出
 - ・ 住宅改修への補助 0 万円
- (2) 活動指標 0 件

- (3) 活動指標の推移
 - ・ 過去の給付実績

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	1件	1件	0件	0件	0件
金額	70万円	70万円	0万円	0万円	0万円

身体障害者の自動車改造への助成(福祉グループ) 予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 0 円

身体障害者の方の社会生活への参加を支援するため、自動車改造に対する補助を行います。今年
度は申請がありませんでした。

- (1) 主な支出
 - ・ 身体障害者用自動車改造への補助 0 万円
- (2) 活動指標
 - ・ 0件 (自動車の改造に要する費用の一部(10万円まで)を補助)

- (3) 活動指標の推移
 - ・ 過去の助成実績

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	0件	2件	1件	1件	0件
金額	0万円	20万円	2万円	10万円	0万円

手話通訳者などの派遣(福祉グループ) 予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 139,000 円 最終予算額 139,000 円 決算額 32,400 円

聴覚障害者のコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者を派遣しました。

- (1) 主な支出
 - ・ 手話通訳者の派遣 3 万円
- (2) 活動指標
 - ・ 手話通訳派遣事業 9件
 - ・ 要約筆記奉仕員派遣事業 0件

(派遣理由)

病院の診察、授業参観等

(3) 活動指標の推移

- ・ 手話通訳派遣事業

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	7件	7件	11件	9件	9件
金額	3万円	5万円	6万円	4万円	3万円

- ・ 要約筆記奉仕員派遣事業

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	1件	1件	1件	0件	0件
金額	2万円	0.8万円	0.8万円	0万円	0万円

利用する方の立場にたったコミュニケーションの方法として講演会や会議等で手話通訳や要約筆記奉仕員などを派遣する機会を増やしていく必要があると考えます。

障害者希望の旅(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,232,000円 最終予算額 1,232,000円 決算額 842,371円

障害のある人とそのご家族を対象にバスでの一泊旅行を社会福祉協議会への委託により実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 社協への委託 84万円

(2) 活動指標

- ・ 7月2～3日 キリンビール名古屋工場とセントレアの見学
参加者17人 ボランティア 4人

(3) 活動指標の推移

年度	主な行き先	参加者数	
		対象者	ボランティア
17	群馬サファリパーク、伊香保グリーン牧場	19	2
18	飛騨の里、高山祭りミュージアム	14	2
19	富士サファリパーク	10	3
20	新潟県笹川流れ遊覧船、瀬波温泉	16	2
21	キリンビール名古屋工場、セントレア	17	4

障害者自立支援対策特別対策事業(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 0円 最終予算額 5,448,000円 決算額 4,974,256円

平成19、20年度の法施行に伴う激変緩和と新たな事業に直ちには移行できない事業者の経過的な支援等、自立支援法への移行促進を図るため県に造成された基金を活用して特別対策事業を行いました。平成21年度もメニューが追加、改正され、23年度末まで実施されます。

(1) 主な支出

- ・ 事業運営安定化事業 338万円
- ・ 移行時運営安定化事業 46万円
- ・ 通所サービス等利用促進事業 57万円
- ・ 新事業移行促進事業 6万円
- ・ 事務処理安定化支援事業 21万円
- ・ 進行性筋萎縮症者医療給付事業
に対する激変緩和措置 30万円

(2) 活動指標

- ・ 事業運営安定化事業 24 事業所
- ・ 移行時運営安定化事業 5 事業所
- ・ 通所サービス等利用促進事業 5 事業所
- ・ 新事業移行促進事業 4 事業所
- ・ 事務処理安定化支援事業 7 事業所
- ・ 進行性筋萎縮症者医療給付事業
に対する激変緩和措置 1 名

地域活動支援センター(みすみ草)の管理運営(福祉グループ)

予算事業名：地域活動支援センター管理費

当初予算額 4,353,000 円 最終予算額 4,353,000 円 決算額 4,352,543 円

身体・知的・精神に障害のある方の地域活動支援センター「みすみ草」を社会福祉法人夢工房福祉会に指定管理委託し、指定管理者が持つ豊かな福祉ノウハウを取り入れた運営を通じ、社会生活への適応性を高めるための作業訓練や生活指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人 夢工房福祉会への委託料 425 万円

(2) 活動指標

- ・ 利用者の状況

年度当初	年度末
5人	5人

- ・ 開所日

251 日

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数と開所日の推移

		平成19年度	平成20年度	平成21年度
利用者数	年度当初	2	3	5
	年度末	4	6	5
開所日		124	252	251

6 健康福祉センター費 12,584,592 決算事項別明細書 P46～

健康福祉センターの管理運営(福祉グループ)

予算事業名：健康福祉センター管理費

当初予算額 12,269,000円 最終予算額 12,269,000円 決算額 10,790,097円

保健・福祉・医療のネットワークづくりの拠点としての役割に加え、ボランティア団体の会議や障害者、高齢者の介護予防事業などの教室、研修会等さまざまな活動の場として管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- | | |
|--------------------|------------------------|
| ・ 燃料費 86 万円 | ・ 光熱水費 348 万円 |
| ・ 修繕料 5 万円 | ・ 電話等通信運搬費 7 万円 |
| ・ 清掃委託料 10 万円 | ・ エレベータ保守管理委託料 74 万円 |
| ・ 自動ドア保守点検委託料 8 万円 | ・ 施設安全管理業務委託料 36 万円 |
| ・ 電気保安業務委託料 17 万円 | ・ 冷暖房空調機器保守点検委託料 10 万円 |
| ・ 清掃用具借上料 21 万円 | ・ 施設用地借上料 403 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 健康福祉センター利用の状況 1,585回 延約24,441人

(3) 活動指標の推移

・健康福祉センター利用者数の推移

(単位：人)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
利用人数	16,498	17,992	24,759	18,923	24,441

在宅介護支援センターが実施する事業とともに、転倒予防教室やダンスで脳元気教室のOB会として、自ら介護予防に取り組もうと自主的に活動する団体もできました。また、新たにボランティア登録された団体による定期的な利用も増え、センターが徐々に地域住民の皆さんに有効に利用されています。

千年樹の里まつりの開催(福祉グループ)

予算事業名：千年樹の里まつり事業費

当初予算額 517,000円 最終予算額 517,000円 決算額 523,495円

町民の健康の増進や、地域住民と保健・福祉・医療のネットワークの構築を図り、「元気な人づくり」を進めるため、第9回千年樹の里まつりを開催しました。

(1) 主な支出

・出演者等謝礼 12万円 ・イベントチラシ、ポスター等 11万円
 ・会場設営委託料 23万円 ・スタッフ等昼食及び反省会 4万円

(2) 活動指標

・千年樹の里まつり
 開催月日：10月18日
 会場：千年樹の里周辺
 参加ボランティア 45団体、約300人
 頭と体の健康づくり体験コーナー 延約91人
 スタンプラリー 106人参加
 フリーマーケット 小中学生 6組9人 一般2組3人が出店
 アトラクション(和太鼓演奏・バレエ・ダンス・コカリナ演奏等) 観客延約700人
 社協ふれあい広場(模擬店等) 出店数15店
 その他消防ふれあい広場、人力車周遊等

第9回を迎え、町民の皆さんの認知度も増えています。新たなボランティア団体の新企画のコーナーもあり、小さな子どもやその親の参加が増え、いっそう賑やかな祭りとなっています。45ものボランティア団体(約300人)の参加を得て、ボランティア活動に対する取り組みも活発になってきています。

ボランティア活動の支援(福祉グループ)

予算事業名：ボランティア活動推進事業費

当初予算額 1,739,000円 最終予算額 1,739,000円 決算額 1,271,000円

ボランティアセンターとしての機能の充実を図り、地域住民の皆さんのボランティア活動を支援しました。

(1) 主な支出

・ボランティア活動育成事業委託料 128万円

(2) 活動指標

・ボランティア活動育成事業(社協委託)
 ボランティア保険の助成 15団体 254人分
 ボランティア講座等の開催 [ボランティア基礎講座 全6回 延157人]
 [簡単手話講座 全17回 延114人]
 ボランティア交流会 参加者88人
 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 全3回 参加者延49人
 みなさんよっといで!!サロン [おもちゃ図書館 参加者延410人]

(3) 活動指標の推移

・ボランティア登録団体数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
登録団体数	18団体	20団体	24団体	30団体	36団体

7 老人福祉センター費 6,001,868 **決算事項別明細書 P46～**

老人福祉センター(桃源荘)の管理運営(福祉グループ) 予算事業名：老人福祉センター管理費

当初予算額 3,799,000円 最終予算額 3,799,000円 決算額 3,030,368円

高齢者の生きがいと健康づくりを推進する施設として、また、高齢者のさまざまな活動の場として管理運営をしました。

(1) 主な支出

・ 光熱水費	69万円	・ 火災保険料	11万円
・ 駐車場土地借上料 (385.43㎡)	18万円	・ 設備の保守点検の委託	13万円
・ 複写機使用料	9万円	・ 臨時職員賃金	134万円
・ 修繕料	39万円	・ 電話等通信運搬費	6万円
・ その他の経費	8万円		

(2) 活動指標

・ 桃源荘利用状況	
老人クラブ支部長会、各種クラブ活動	延利用者数 1,963人
いきいきサロン (日常動作訓練から趣味の活動) 毎週 月・水・金	延利用者数 2,081人 (登録者 35人)

(3) 活動指標の推移

・ 桃源荘利用者数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
利用者延人数	5,617人	6,115人	5,558人	4,629人	4,044人

※各年度とも、いきいきサロンを含む

老人福祉センター(桃源荘)の整備(福祉グループ) 予算事業名：老人福祉センター整備事業費

当初予算額 0円 最終予算額 2,972,000円 決算額 2,971,500円

建築後25年以上が経過し、老朽化した老人福祉センター(桃源荘)の屋根とトイレ呼出しボタン(ナースコール)の改修工事を行いました。

(1) 主な支出

・ 設計・監理委託料	21万円
・ 老人福祉センター改修工事	276万円

8 介護予防支援事業費 2,463,600 **決算事項別明細書 P46～**

介護予防プラン作成(福祉グループ) 予算事業名：介護予防支援事業費

当初予算額 3,921,000円 最終予算額 3,921,000円 決算額 2,463,600円

在宅介護支援センターが地域包括支援センターとして、要支援1又は2と認定された方の介護予防のケアプラン作成(新予防給付のマネジメント)を行っています。その一部を在宅介護支援事業所に委託して実施しました。

(1) 主な支出

・ 在宅介護支援事業所への委託料	244万円
------------------	-------

(2) 活動指標

・ 介護予防支援事業 委託箇所数	6箇所
社会福祉協議会、新生病院、JA須高、朝日ホームおんせん	
ニチイケア長野、フランセーズ悠	

- ・ 要支援(1または2) 認定者数(H22. 3. 31現在) 116人
 - うち介護予防ケアマネジメント数 83人
 - うち介護予防プラン作成委託件数 41人 (件)
 - 社会福祉協議会 (11件)、新生病院 (13件)、J A須高 (6件)
 - 朝日ホームおんせん (5件)、ニチイケア長野 (2件)、フランセーズ悠 (4件)

2	児童福祉費	309,056,711
1	児童福祉総務費	7,259,373

決算事項別明細書 P47～

保育園の入園手続きなど(福祉グループ)

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額 818,000円 最終予算額 1,180,000円 決算額 1,012,549円

保育を必要とする保護者の希望に応じた保育園への受入れを進めるため、必要な保育園の情報提供を行い、保育を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 保育料システムの委託料・使用料 57万円

(2) 活動指標(福祉行政報告例値)

- ・ 入園児童数 246人

0歳児	9人	1・2歳児	58人
3歳児	50人	4歳児以上	129人

※年度末。町外保育園への委託児童含む。町立保育園への町外からの受託児童は含まない。

- ・ 階層(国基準)別入園状況(年度末。委託児童含む。受託児童含まない。)

階層	定義	児童数
1	生活保護法による被保護世帯	0人
2	町民税非課税世帯	20人
3	町民税課税世帯	26人
4	所得税40,000円未満	56人
5	所得税103,000円未満	67人
6	所得税413,000円未満	67人
7	所得税413,000円以上	10人

※第4～6階層(所得税10,000円以上～413,000円未満)世帯が全体の77.2%を占めている。

(3) 成果指標

- ・ 平成21年度入園状況実績(委託児童含む。受託児童含まない。)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
わかば	H21/4	1	5	15	23	29	40	113
	H22/3	2	5	17	25	28	40	117
つすみ	H21/4	1	11	12	22	35	21	102
	H22/3	5	10	15	22	36	21	109
2園計	H21/4	2	16	27	45	64	61	215
	H22/3	7	15	32	47	64	61	226
委託	H21/4	0	4	7	2	2	1	16
	H22/3	2	4	7	3	2	2	20

放課後児童クラブの管理運営(学校教育グループ)

予算事業名：子ども教室放課後児童クラブ事業費

当初予算額 5,088,000円 最終予算額 5,088,000円 決算額 4,323,224円

就労等により放課後留守になる家庭の児童(小学生低学年)を対象に、家庭にかわる適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図りました。

(1) 主な支出

・嘱託職員人件費	220万円	・臨時職員の賃金	151万円
・傷害保険料	16万円	・需用費	45万円

(2) 活動指標

- ・子ども教室（放課後児童クラブ） 登録人数 53名
 受入時間 学校終了時～午後6時（延長時間 午後7時）
 土曜日 午前8時30分～午後3時（延長時間 午前8時、午後7時）
 学校休業日・長期休業日 午前8時30分～午後6時（延長時間 午前8時、午後7時）

(3) 成果指標

- ・平成21年度より「保護者会」を立ち上げ、保護者との懇談を行い、個々の家庭との連携に努めながら運営方法等について話し合いを行いました。

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
登録人数	68人	58人	53人

次世代育成支援計画の策定（福祉グループ） 予算事業名：次世代育成支援地域行動計画策定費
 当初予算額 2,149,000 円 最終予算額 2,149,000 円 決算額 1,923,600 円

次世代育成支援に関するニーズ調査の実施、次世代育成支援地域行動計画【後期計画】を策定しました。

(1) 主な支出

- ・計画策定、基礎調査業務委託 188 万円
- ・計画策定委員報酬 4 万円

(2) 活動指標

- ・未就学児、就学児（小学校）、ひとり親世帯を対象としたニーズ調査の実施
- ・後期計画策定委員会 2回（平成21年11月27日 16名 平成21年12月24日 15名）
- ・後期計画策定内部会議 1回（平成21年12月21日 12名）

(3) 成果指標

- ・基礎調査（ニーズ調査）報告書 100部
- ・後期計画書 100部
- ・計画概要（ダイジェスト）版 3,500部
 基礎調査報告書、後期計画書は関係機関、委員、職員等へ、計画概要（ダイジェスト）版については、町内全戸へ配布周知しました。

2 児童措置費 86,200,868 決算事項別明細書 P47～

児童手当の支給（福祉グループ） 予算事業名：児童手当給付事業費
 当初予算額 86,436,000 円 最終予算額 86,436,000 円 決算額 80,537,211 円

子育て支援として、小学校修了前までのお子さんを養育する人に児童手当を支給しました。

(1) 主な支出

- ・児童手当の支払い 7,999 万円
- ・電算システム委託料 42 万円

(2) 活動指標

区分	手当月額	延児童数	支出額	備考	
児童手当	被用者※ ₂	5,000円	0人	0万円	3歳未満の児童を養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
	10,000円	1,911人	1,911万円		
	計	1,911人	1,911万円		
児童手当	非被用者※ ₃	5,000円	0人	0万円	3歳未満の児童を養育している自営業者などの国民年金加入者
	10,000円	700人	700万円		
	計	700人	700万円		
特例給付	※ ₁	5,000円	0人	0万円	3歳未満の児童を養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者で、一定額以上の所得がある者
	10,000円	13人	13万円		
	計	13人	13万円		
小学校修了前特例給付	被用者※ ₄	5,000円	6,221人	3,111万円	3歳から小6修了前の児童を養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
	10,000円	882人	882万円		
	計	7,103人	3,993万円		
小学校修了前特例給付	非被用者※ ₅	5,000円	1,996人	998万円	3歳から小6修了前の児童を養育している自営業者などの国民年金加入者
	10,000円	384人	384万円		
	計	2,380人	1,382万円		

第1子・第2子 5,000円、第3子 10,000円、3歳未満 一律10,000円

・上記区分の負担割合

特例給付 ※ ₁	事業主									
	10/10									
被用者 ※ ₂	事業主	国	県	町	非被用者 ※ ₃	被用者 ※ ₄	非被用者 ※ ₅	国	県	町
	7/10	1/10	1/10	1/10				1/3	1/3	1/3

(3) 活動指標の推移

・支給額・支給件数の推移

	平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	延児童数(人)	金額(万円)	延児童数(人)	金額(万円)	延児童数(人)	金額(万円)
3歳未満						
被用者	2,034	1,893	2,044	2,044	1,911	1,911
非被用者	690	643	714	714	700	700
特例給付	55	45	24	24	13	13
※3歳以上						
被用者	7,369	4,162	7,297	4,116	7,103	3,993
非被用者	2,451	1,395	2,324	1,328	2,380	1,382

※平成16年4月から、制度改正により対象範囲が小学校就学前から3年生まで拡大

※平成18年4月から、制度改正により対象範囲が小学校3年生から6年生まで拡大

※平成19年4月から、3歳未満は支給額一律10,000円に拡大

子育て応援特別手当の支給(繰越分)(福祉グループ) 予算事業名：子育て応援特別手当支給事業費
当初予算額 0円 最終予算額 6,412,000円 決算額 5,663,657円

幼児教育期の子育て支援のための平成20年度の国の緊急措置による事業です。平成14年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれた第2子以降である児童を対象に、一人36,000円を世帯主に対して支給しました。

(1) 主な支出

・人件費(時間外勤務手当) 3万円

- ・ 事務用品 10 万円
- ・ 振込手数料等 2 万円
- ・ 子育て応援特別手当支給 551 万円

(2) 活動指標

- ・ 対象児童153人、142世帯すべてに支給することができました。

3	保育園費	197,533,829	決算事項別明細書 P47～
保育園の管理運営・保育園の食育(福祉グループ)		予算事業名：保育園管理費	
当初予算額 150,520,000 円		最終予算額 159,567,000 円	決算額 156,775,438 円

仕事などにより昼間家庭で保育できない保護者に代わり、0歳（生後8カ月）から5歳までの乳幼児を預かり保育しました。

(1) 主な支出

- ・ 保育にかかる各種材料費 99 万円
- ・ 光熱水費 383 万円
- ・ 幼稚園や小学校との交流教育 12 万円
- ・ 臨時保育士等の賃金 2,364 万円
- ・ 園児の給食材料費 1,451 万円
- ・ 保育環境の整備 226 万円
- ・ 町外への保育の委託（20人） 1,894 万円
- ・ 保育士人件費 8,386 万円
- ・ 保育園での食育 6 万円
- ・ 人権ワークショップの実施 13 万円

(2) 活動指標

- ・ 主な行事（園児）

入・卒園式 春・秋の遠足 端午の節句 カレーパーティー(つすみ) プール活動 七夕まつり 運動会 やきいも大会 ゆうぎ会 もちつき大会 クリスマス会 演劇教室 おみせやさんごっこ まめまき ひなまつり会 やしろうまひき

- ・ その他

保育参観・懇談会（年2回） 健康診断 歯科保健講話 土曜参観 保健師園訪問 栄養士園訪問 特老慰問 エンゼル交流 幼・保・小連携交流教育 プール参観 交通安全教室（年2回） 避難訓練（年12回） 英語講師との交流

- ・ 保育園での食育の推進

回	内 容	わかば保育園	つすみ保育園
1	クッキング クッキーづくり	6月3日（水） 5歳児41人	6月2日（火） 5歳児20人
2	紙芝居「うんちの話」	7月23日（木） 3歳児23人	7月22日（水） 3歳児23人
3	ペープサート 「何を食べたら元気になれる!？」	10月30日（金） 4歳児29人	10月19日（月） 4歳児36人
4	クッキング スープづくり	1月14日（木） 2歳児18人	11月4日（水） 2歳児17人

栄養士・保育士が紙芝居・クッキングなどにより、元気な身体づくりに向けた園児教育を実施しました。また、給食の食材の皮むきや畑での野菜づくりなどを通し、食物の大切さを学びました。

・ 保育園の入所児童数

(単位：人)

月	わかば保育園 定員 120人			つすみ保育園 定員120人			町外保育園			合 計		
	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計
4月	22	93	115	24	78	102	11	5	16	57	176	233
5月	22	93	115	25	78	103	11	5	16	58	176	234
6月	23	93	116	25	78	103	12	5	17	60	176	236
7月	23	93	116	26	79	105	12	5	17	61	177	238
8月	24	94	118	25	77	102	12	5	17	61	176	237
9月	25	94	119	29	79	108	12	5	17	66	178	244
10月	25	94	119	30	79	109	12	5	17	67	178	245
11月	26	93	119	30	79	109	12	5	17	68	177	245
12月	27	93	120	29	79	108	12	5	17	68	177	245
1月	26	93	119	29	79	108	13	7	20	68	179	247
2月	25	93	118	29	78	107	13	7	20	67	178	245
3月	26	93	119	30	79	109	13	7	20	69	179	248
平均	24.5	93.3	117.8	27.6	78.5	106.1	12.1	5.5	17.6	64.1	177.3	241.4

・ クラス数及び職員数

① わかば保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	2	正・嘱・臨(加) 3	30:1
4歳	2	正・嘱・臨(加) 3	30:1
3歳	1	正 1	20:1
2歳	1	正・嘱・臨・臨 4	6:1
1歳	1	嘱・臨・臨 3	4:1
0歳	0	(1歳と混合)	3:1
計	7	14	
給食員 嘱1・臨2、事務員 臨1 フリー保育士 臨1 園長 正1 長時間 臨4			

② つすみ保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正 1	30:1
4歳	2	正・嘱 2	30:1
3歳	1	正・臨(加配) 2	20:1
2歳	1	正・嘱・臨 3	6:1
1歳	1	嘱・臨 2	4:1
0歳	1	嘱・臨 2	3:1
計	7	12	
給食員 正1・臨2 フリー保育士 臨1 園長(兼) 長時間 臨4			

子どもたちが家庭で経験することが少なくなった伝統的な行事を取り入れたり、家庭や地域の皆さんとの連携を大切にされた運営を行いました。また、重点目標として「自然に親しみ豊かな情操を養う」ことを掲げ、園外保育を積極的に行いました。「食育」では、その日の給食に使う食材を展示し、興味・関心を持たせたり、一品お手伝い(枝豆をもぐ・もろこしの皮をむく)や、きゅうり・なす・ピーマンなど野菜づくりの体験などを通して食物に関心を持つ子どもたちに成長しました。また、保護者向けにその日の献立サンプルを展示し、食への関心が高まりました。なお、食事のマナー向上のため、箸の正しい持ち方の指導も行いました。入園の申し込みは随時受け付け、年間16人の途中入園がありました。なお、現在保育待機児童はいません。

特別保育事業(長時間・障害児・一時的・休日)(福祉グループ)

予算事業名：特別保育事業費

当初予算額 12,410,000 円

最終予算額 13,642,000 円

決算額 10,346,131 円

働く保護者の子育てを支援するため、早朝・夕刻の長時間保育を行いました。また、保育園に入園していない乳幼児(生後8カ月以上)で、一時的・断続的に家庭で育児が困難となった場合、お預かりして保育を行いました。仕事や冠婚葬祭等で休日に育児が困難となった場合、エンゼルランドセンターにて休日保育を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 園児の給食材料費 20 万円
- ・ 一時的保育にかかる保険料 5 万円

・臨時保育士賃金 1,010 万円

(2) 活動指標

・長時間保育

＜延長保育時間 午前7時30分～午後7時＞

(通常保育は、午前8時30分～午後4時30分)

① わかば保育園 (年間平均値) (単位:人) ② つすみ保育園 (年間平均値) (単位:人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	15	36	51
日利用	3	11	14

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	10	30	40
日利用	6	12	18

・障がい児保育

加配保育士の配置

・わかば保育園 2名

5歳児 障がい名:診断名はついていないが、こだわり有り

4歳児 障がい名:発達遅滞

・つすみ保育園 1名

3歳児 障がい名:高機能広汎性発達障害

・一時的保育

利用者数 (わかば保育園・つすみ保育園) (単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3歳未満	3	4	6	9	8	9	9	8	11	10	10	11	98
3歳以上	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	7
延日数	16	13	38	48	62	70	71	54	71	69	70	63	645

・休日保育

利用者数 (於:エンゼルランドセンター) (単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	1	3	1	2	2	2	3	4	3	5	5	5	36
利用延べ人数	2	6	1	4	4	4	8	12	6	12	18	12	89

(3) 活動指標の推移

・長時間保育・一時的保育利用者数の推移 (単位:人)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
長時間保育 (年間平均値)	月契約	84	83	83	93	91
	日利用	30	27	31	28	32
一時保育 (年間利用者数)		75	78	63	50	105

病後児保育(福祉グループ)

予算事業名:病後児保育事業費

当初予算額 501,000 円 最終予算額 501,000 円 決算額 360,000 円

保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、子どもの健全な育成を図ることを目的に、子どもが病気の回復期にあるが、まだ集団生活が困難な場合に、病後児保育施設(宅幼老所めぐみ)で一時的に子どもを預かる病後児保育を行いました。(平成20年9月より)

(1) 主な支出

・病後児保育委託料 36 万円

- (2) 活動指標
 ・平成21年度は実績ありませんでした。

保育園の環境整備(福祉グループ) 予算事業名：保育園環境整備事業費
 当初予算額 0 円 最終予算額 438,000 円 決算額 437,010 円

子どもたちが快適な環境で園生活を送れるよう、環境整備を行いました。

- (1) 主な支出
 ・わかば保育園ガス管切替工事 44 万円

- (2) 活動指標
 ・ガス漏れの警告表示があったため、管の切替工事を行いました。

保育園の環境整備(繰越分)(福祉グループ) 予算事業名：保育園環境整備事業費
 当初予算額 0 円 繰越予算額 29,616,000 円 決算額 29,615,250 円

子どもたちが快適な環境で園生活を送れるよう、環境整備を行いました。

- (1) 主な支出
 ・わかば保育園給食室・事務室改修工事 2,962 万円

- (2) 活動指標
 ・老朽化した給食室・事務室の改修により、給食室は最新設備になりました。

4 エンゼルランドセンター事業費 17,726,012 決算事項別明細書 P48～

エンゼルランドセンターの管理運営(福祉グループ) 予算事業名：エンゼルランドセンター管理費
 当初予算額 13,929,000 円 最終予算額 13,813,000 円 決算額 12,885,512 円

就学前の親子がふれあい、交流する場として、さまざまな遊びや催しの企画を行い、保育園・幼稚園の在園児との交流や、子育て相談(ほのぼのカンファレンス)・親子クッキングを通しての食育など、子育てを支援しました。また、地域において「あそびの広場」を開催し、おもちゃ図書館などのボランティア団体と協力して、地域との交流を行いました。

- (1) 主な支出
- | | | | |
|--------------|--------|----------|--------|
| ・光熱水費・燃料費 | 56 万円 | ・施設の修繕整備 | 28 万円 |
| ・各種講座の講師への謝礼 | 16 万円 | ・保育士人件費 | 759 万円 |
| ・保育にかかる各種材料費 | 55 万円 | ・役務費 | 30 万円 |
| ・臨時保育士などの賃金 | 333 万円 | | |
| ・委託料 | 5 万円 | | |

- (2) 活動指標
 ・事業の内容
 施設利用時間 毎日 午前9時30分～午後4時30分 (閉館日：12月29日～翌年1月3日)
 プール開放 7月～8月 午前10時～午後3時
 施設利用料…無料 (企画内容により参加費の徴収があります)

あそびの広場 0～2歳児年齢別の企画あそび(各年層月2回) 手作りおもちゃの日(毎月1回)
 おはなしの日(毎月2回) 在園児との交流(年10回) 自然の中で遊ぼう(年2回)

地域で開催する「あそびの広場」 (年6回)

つどい事業 講演会(2回)各種講習会(3回)演劇教室(1回)子育てセミナー(6回)子育てなんでも

教室(3回)ママカレッジ(6回)ミニ・コンサート(2回)お父さんと一緒(5回)
やきいも大会(1回)折り紙教室(2回)

相談事業 ほのぼのカンファレンス・ミニ折紙教室(隔月開催年間6回)

情報提供事業 センターだより(毎月1回発行) ワンポイントアドバイス(年間21回)

・エンゼルランドセンター事業における食育

① エンゼルあそびの広場

- ・各年齢に合わせた食事のワンポイントアドバイス・親子クッキング・離乳食作り
- ・各年齢に応じた手作りおやつ提供(調理は食生活改善推進協議会に依頼)

② 子育てセミナー

- ・親子でおやつ作り

③ やしろうま作り講習会

2月25日開催 参加者数13組

・エンゼルランドセンター利用者数

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1,077	1,398	1,514	1,621	1,305	1,333	730	579	666	697	839	1,092	12,851
開設日	30	31	30	31	31	30	22	27	28	28	28	31	347

※ 登録乳幼児数 2歳児76人、1歳児109人、0歳児144人、合計329人

(3) 活動指標の推移

・エンゼルランドセンターの利用状況の推移

(単位:人)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
利用者数	7,764	10,655	11,431	11,568	13,126	12,851
開設延日数	294	295	295	294	359	347

- ・さまざまな企画を行う中で楽しみに来館し、お母さん同士・子ども同士の関わりが深まっています。また、お互いに誘い合ってセンターに集まるようになり、利用者が増えています。利用料が無料になったため、気軽に登録できるようになりました。
- ・10月に新型インフルエンザが流行したため、10月以降の利用者が減少しています。
- ・ほとんどの施設では、おむつをしている乳幼児はプールに入れないため、センターのプールの利用は好評で、大勢の利用者がいます。(延べ利用数1,388人・一日平均22.4人)
- ・父親が企画に参加しやすいように土・日曜日の企画開催を増やしました。(お父さんと一緒ミニコンサートなど)参加者は年々増加傾向にあります。お母さん方が誘い合って、一緒に参加する姿が見られるようになりました。父親の土・日曜日の利用も増えています。

エンゼルランドセンターの改修(繰越分)(福祉グループ) 予算事業名:エンゼルランドセンター整備事業費

当初予算額 0円 繰越予算額 4,845,900円 決算額 4,840,500円

子どもたちが快適な環境で生活できるように塗装・修繕などの環境整備をしました。

(1) 主な支出

- ・屋根塗装工事 320万円
- ・廊下床張替工事 98万円
- ・プール塗装工事 40万円

(2) 活動指標

- ・錆びて傷んでいた屋根の塗装や、幼児が安心して遊べるように廊下の床修繕などを行いました。

5	子育て支援費	336,629	決算事項別明細書	P48～
---	--------	---------	----------	------

ファミリーサポートセンターの運営（福祉グループ） 予算事業名：ファミリーサポートセンター事業費

当初予算額	291,000 円	最終予算額	291,000 円	決算額	90,629 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	----------

育児と仕事・社会活動等を両立して、子育てがしやすい環境をつくるために、“子育ての手助けをしてほしい人”と“子育ての手助けをしたい人”が会員として登録し、有償で相互に助けあうファミリーサポートセンター（子育ての相互援助活動）を運営しました。

(1) 主な支出

- ・事業委託料 9 万円

(2) 活動指標

- ・18年6月事業開始（小布施町社会福祉協議会委託）
- ・サービス内容 地域住民による子どもの一時預かり、送迎等
- ・対象者 0～概ね12歳までの児童
- ・報酬 500円～700円/h（子どもの年齢、援助実施日時により単価に差あり）
- ・会員数
 - 1) 依頼会員（援助依頼者であって0歳から概ね12歳までの児童を現に養育している者）・・・44人
 - 2) 提供会員（援助提供者であって原則として自宅において援助を提供できる者）・・・14人
 - 3) 両方会員（依頼会員、援助会員ともに該当する人）・・・12人
- ・利用件数 48 件

(3) 活動指標の推移

年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
依頼会員	9	26	37	44
提供会員	5	11	14	14
両方会員	3	11	12	12
利用件数	8	8	33	48

- ・登録会員交流会 エンゼルランドコンサート 参加者7人
フォトブック作成 参加者7人

発達教室、相談事業の運営（福祉グループ） 予算事業名：発達教室事業費

当初予算額	249,000 円	最終予算額	249,000 円	決算額	246,000 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

年齢や障害のあるなしにかかわらず、子どもたちの発達、成長を専門スタッフ（社会福祉士、音楽療法士、理学療法士）が遊びや運動、音楽を通じてサポートする教室と発達相談などを開催しました。

(1) 主な支出

- ・事業委託料 25 万円

(2) 活動指標

- ・発達教室 理学、音楽療法士による「ほっぷ・すきつぶ・じゃんぷ」発達教室と
及び相談事業 発達、学習、生活支援などの相談を実施
- ・対象者 年齢、障害の有無にかかわらず参加を希望する親子等
- ・利用状況 発達教室 開催日数：12日 参加親子：延べ81組
個別支援、相談等 参加親子：延べ28組

(3) 活動指標の推移

年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
開催日数	8	12	12	12
参加親子（延べ）	139	105	141	81
相談件数	—	7	11	37
個別支援件数	—	—	16	28

3 災害救助費 5,000

1 災害救助費 5,000

決算事項別明細書 P48～

基金(貯金)利子の積立て(生活環境グループ)

予算事業名：災害援助費

当初予算額 4,000 円 最終予算額 5,000 円 決算額 5,000 円

非常災害に備え、財政の健全な運営を図るため、基金に利子の積み立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 非常災害積立基金利子積立金 0.5 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																								
4			衛生費	275,430,593																									
	1		保健衛生費	96,816,513																									
		1	保健衛生総務費	41,967,792	決算事項別明細書 P49～																								
保健福祉委員会の活動支援(健康グループ)					予算事業名：保健衛生総務費																								
当初予算額			880,000円	最終予算額	880,000円																								
				決算額	880,000円																								
<p>「自分の健康は自分でつくり守る」を活動テーマに、ウォーキング教室やストレッチ教室など健康づくり講習会などを通じて家庭や地域の健康づくりを推進している保健福祉委員会の活動を支援しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健福祉委員会への活動補助金 88万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健福祉委員会の活動内容 <ul style="list-style-type: none"> 成人保健関係各種検診希望の取りまとめ、受診票の配布、結核検診の受付業務 総会、役員会、理事連絡員会等開催 4回 須高分会、長野支部総会等への出席 2回 ウォーキング、健康講座等の開催 主な事業内容 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施場所</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>町内施設めぐりとウォーキング研修</td> <td>町内福祉施設等</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>パワーウォーク研修会(4回)</td> <td>文化体育館</td> <td>延120人</td> </tr> <tr> <td>CO2排出量研修会</td> <td>公民館講堂</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td>ストレッチ研修</td> <td>健康福祉センター</td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>ウォーキング研修会</td> <td>妙高高原町</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>保健福祉委員会須高分会研修会</td> <td>町総合公園</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>認知症予防学習会</td> <td>公民館講堂</td> <td>46人</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域の健康づくりの担い手として、家庭や地域に対して知識や技術の伝達を図るため、町や関係機関等が行う各種研修会・講習会へ参加するとともに、自ら企画する中で知識や技術等の習得に努められました。</p>						事業名	実施場所	参加者数	町内施設めぐりとウォーキング研修	町内福祉施設等	40人	パワーウォーク研修会(4回)	文化体育館	延120人	CO2排出量研修会	公民館講堂	45人	ストレッチ研修	健康福祉センター	52人	ウォーキング研修会	妙高高原町	41人	保健福祉委員会須高分会研修会	町総合公園	58人	認知症予防学習会	公民館講堂	46人
事業名	実施場所	参加者数																											
町内施設めぐりとウォーキング研修	町内福祉施設等	40人																											
パワーウォーク研修会(4回)	文化体育館	延120人																											
CO2排出量研修会	公民館講堂	45人																											
ストレッチ研修	健康福祉センター	52人																											
ウォーキング研修会	妙高高原町	41人																											
保健福祉委員会須高分会研修会	町総合公園	58人																											
認知症予防学習会	公民館講堂	46人																											
健診・医療体制の整備など(健康グループ)					予算事業名：保健衛生総務費																								
当初予算額			3,377,000円	最終予算額	3,377,000円																								
				決算額	3,088,809円																								
<p>地域住民が安心して日常生活を送れるよう、休日・夜間等緊急時医療体制の整備や精神保健福祉の充実など、医療・保健衛生環境の向上を推進するため、各関係機関が行う事業に参加しました。また、健康づくり事業計画の中間見直しに向け、よりよい健康づくり事業のあり方を探るため、健康づくり推進協議会を開催しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会開催 4万円 須高行政事務組合負担金 102万円 長野広域連合負担金 7万円 須高包括医療推進協議会負担金 12万円 須高精神保健福祉連絡協議会負担金 3万円 須高食品衛生協会交付金 1万円 長野精神保健福祉協議会負担金 2万円 病院群輪番制病院運営事業負担金 16万円 保健師職能研修会負担金 1万円 臨時職員・看護師賃金 160万円 																													

(2) 活動指標

- ・夜間・休日等におけるの緊急医療体制の確保
須高休日緊急診療所事業・・・第1次緊急医療（軽症患者の初期診療）体制を整備
病院群輪番制病院運営事業・・・第2次緊急医療（手術・入院治療を必要）体制を整備
- ・地域医療の向上
包括医療協議会・・・医師、歯科医師、薬剤師による健康管理体制を整備
学校保健事業、健康教育等の充実
- ・心の健康の推進
東海大学医学部・精神医学博士保坂 隆教授による「精神障害及び精神障害者に関する普及啓発に関する研究（平成21年度厚生労働省科学研究費補助事業）」における統合失調・うつ病・認知症など精神疾患の早期発見から治療が、治癒率向上に与える影響に係る研究として、小布施町住民を対象に、精神疾患の基礎知識習得講座の開催と、講座受講者による一定期間の相談活動を通じ、受診等を勧めた回数調査の実施

(3) 活動指標の推移

- ・須高休日緊急診療所

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
開所日数	73日	71日	72日	72日	72日
受診者数	1,021人	4,090人	4,029人	3,653人	3,804人
内休日診療室分		2,046人	2,182人	1,966人	2,031人
内小布施分	90人	237人	297人	193人	104人

※ 休日の診療機関として運営を行っています。平成18年度からは県立須坂病院にも参加をいただき、2次救急及び外科救急への体制も整えています。

- ・病院群輪番制病院運営事業（小布施町利用者数）

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
長野赤十字病院	30人 259日	21人 259日	34人 261日	26人 260日	26人 260日
篠ノ井総合病院	1人 87日	6人 87日	1人 87日	1人 87日	0人 87日
松代病院	1人 45日	0人 45日	0人 45日	1人 45日	0人 45日
千曲中央病院			0人 45日	0人 45日	0人 45日
総受診者数	10,659人	11,110人	10,693人	9,879人	9,461人

町民の皆さんが夜間や休日などに、緊急医療が必要となったときに、適切な医療が受けられるよう、広域による緊急医療受診体制を行う広域連合等へ加入しています。

保健センターの維持管理(健康グループ)

予算事業名：保健センター管理費

当初予算額 688,000 円 最終予算額 688,000 円 決算額 645,666 円

乳幼児健診をはじめ、各種ガン検診、健康相談事業など、町民の皆さんの健康管理の拠点として保健センターを運営しました。

(1) 主な支出

- ・火災保険料 2万円
- ・自動ドア保守点検 6万円
- ・調理室給湯器修繕 28万円
- ・待合用パーティション 21万円

(2) 活動指標（保健センター利用事業）

- ・母子保健事業
両親学級 3～4カ月児健診 10～11カ月児健診 1歳6カ月児健診

すくすく教室 3歳児健康診査 子育て教室（6・7カ月児） 子育て教室（2歳児）
すこやか相談 乳幼児相談

・成人保健事業

胸部レントゲン（結核予防） 骨健診（骨粗鬆症予防） 胃検診 大腸がん検診
乳房検診（視触診） 子宮がん検診 肺がん検診 定期健康相談

※ 成果については「乳幼児健康診査」「お母さんと子どもの子育て教室・相談事業」「成人の各種健康診査」（4.1.2）に記載

健康と交流による町づくり事業(健康グループ)

予算事業名：健康と交流事業費

当初予算額 1,184,000 円 最終予算額 1,184,000 円 決算額 1,174,709 円

住民の健康づくりを図るため、誰もが気軽に行えるウォーキングとしてパワーウォーキングの導入を行いました。また、小布施町にある史跡、文化、自然、食と結びつけることにより、ウォーキングを新たな町の魅力として情報発信し、来訪者増による交流と町の活性化を図ります。

(1) 主な支出

- ・シンポジウム講師謝礼（5名分） 33 万円
- ・運動講座講師謝礼（3回分） 21 万円
- ・ガウダー氏謝礼 35 万円
- ・栄養講座講師謝礼 18 万円

(2) 活動指標

- ▶健康＝運動+栄養+休養の観点から、各分野で実践する講師によるシンポジウム開催（1回 参加者95名）
- ▶シンポジウムの実践版として健康づくりプログラム（運動講座・栄養講座・休養講座）を開催
 - ・運動講座（パワーウォーク講習会）計3回 参加者延150人
 - ・栄養講座（食べて楽しく美しく）1回 参加者49名
 - ・休養講座（心の安全パトロール隊養成講座）1回 参加者130名
- ▶パワーウォークイベント「ガウダーさんと歩こうパワーウォーク」1回 参加者79名

新型インフルエンザ対策事業(健康グループ)

予算事業名：新型インフルエンザ対策事業費

当初予算額 9,416,000 円 最終予算額 23,007,000 円 決算額 12,356,764 円

新型インフルエンザの感染拡大と重症化予防を目的に、小児におけるインフルエンザワクチン接種及び高齢者の肺炎球菌ワクチン接種に対する助成を実施するとともに、新型インフルエンザワクチンの優先接種対象者に対する接種助成を行いました。

また、前年に引き続き社会活動維持従事者用防護具等の備蓄や、補助発熱外来による治療を想定し、ウイルス抗生剤の備蓄を、町内医療機関の協力を得て実施しました。

(1) 主な支出

- ・小児インフルエンザワクチン（季節性）接種費補助 75 万円
- ・高齢者肺炎球菌ワクチン接種費補助 30 万円
- ・新型インフルエンザワクチン接種助成 315 万円
- ・感染防護具等購入 600 万円
- ・ウイルス抗生剤備蓄 174 万円

(2) 活動指標

各種ワクチン接種者数

ワクチン名	小児インフルワクチン	肺炎球菌ワクチン	新型インフルワクチン
接種者数	424人	119人	1,213人

防護具等備蓄状況

品名	平成20年度末 保有数	購入数	平成21年度末 保有数
感染防護衣セット (防護衣、ゴーグル、マスク、 手袋、シューズカバー等)	200セット	1,200セット	1,400セット
感染防護衣セット 医療従事者用 (カウチン、ゴーグル、マスク、 手袋等)	—	1,000セット	1,000セット
高機能マスク	1,200枚	—	1,200枚
手指消毒液	—	325リットル	325リットル
薬液供給装置	—	22台	22台
ポータブル蘇生器	—	3台	3台

地域医療体制の整備(健康グループ)

予算事業名：中核的医療施設整備事業費

当初予算額 18,000,000 円 最終予算額 18,000,000 円 決算額 16,005,000 円

療養環境の充実を図り、地域住民に質の高い医療や健診を供給するため、公益性の高い医療機関が行う医療設備等往診事業に対し助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・中核的医療施設整備事業補助金 1,601 万円

(2) 活動指標

機械設備名	事業費	補助額
大腸ビデオスコープ	300万円	100万円
上部消化管ビデオスコープ	267万円	89万円
総合健診システム	1,610万円	537万円
デジタルX線撮影システム	2,100万円	700万円
超音波診断装置	525万円	175万円
計	4,802万円	1,601万円

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 9,595,000 円 最終予算額 8,177,000 円 決算額 7,816,844 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 782 万円

2 | 予防費 | 38,884,386 | 決算事項別明細書 P49～

母子健康手帳の交付(健康グループ)

予算事業名：母子健康手帳交付費

当初予算額 56,000 円 最終予算額 56,000 円 決算額 54,085 円

お母さんと赤ちゃんの健康を守るため、妊娠から出産に係る健康記録や、乳幼児期の成長、健康診断・各種予防接種受診等の記録として、妊娠届け提出時に母子手帳を交付しました。

(1) 主な支出

- ・母子手帳 5 万円

(2) 活動指標

- ・母子手帳交付対象者 98 人

お母さんの健康診査(健康グループ)

予算事業名：妊婦一般健康診査費

当初予算額 8,652,000 円 最終予算額 8,652,000 円 決算額 7,745,092 円

安心してこどもを産み育てる環境づくりとして、妊婦さんが妊娠期間中に受診する健康診査に対する公費負担回数を5回から14回に拡大しました。

(1) 主な支出

- ・妊婦、乳児健康診査委託料 764 万円
- ・妊婦、乳児健康診査事務委託料 5 万円

(2) 活動指標の推移

検 診 等 名	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
妊婦一般健康診査 延受診者数 (人)	173	162	169	407	1,346

乳児健康診査(健康グループ)

予算事業名：乳児一般健康診査費

当初予算額 334,000 円 最終予算額 334,000 円 決算額 96,770 円

就学期前の幼児を対象に、疾病・障害等の早期発見、早期対応を図り健全育成を支援するため各種健康診査を行いました。

(1) 主な支出

- ・乳児健康診査委託料 9 万円

(2) 活動指標の推移

検 診 等 名	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
乳児一般健康診査 延受診者数 (人)	61	52	43	63	46

乳幼児健康診査の実施(健康グループ)

予算事業名：乳幼児健康診査費

当初予算額 1,415,000 円 最終予算額 1,415,000 円 決算額 1,033,609 円

妊娠中の母子から就学期前の幼児を対象に、疾病・障害等の早期発見、早期対応を図り健全育成を支援するため各種健康診査を行いました。

(1) 主な支出

- ・医師、歯科医師、看護師等賃金 89 万円
- ・食材等各種材料 14 万円

(2) 活動指標

事 業 名	検 診 等 名	実施回数	場 所
健康診査	3・4カ月児健康診査	6	保健センター
	10・11カ月児健康診査	6	保健センター
	1歳6カ月児健康診査	5	保健センター
	3歳児健康診査	4	保健センター
	乳児一般健康診査	随時	病医院

(3) 活動指標の推移

- ・健康診査の指導内容
発育、発達、口腔衛生、離乳食幼児期指導、内科診察結果についての説明や受診に関する
こと。

検診等名	平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)
3・4カ月児健康診査	80	98.7	83	95.4	85	95.5	74	95.3	78	95.1
10・11カ月児健康診査	82	88.0	79	91.9	98	94.2	74	85.1	67	91.8
1歳6カ月児健康診査	101	88.5	76	90.5	87	91.6	72	87.0	75	87.2
3歳児健康診査	63	92.6	83	82.2	95	85.0	67	81.0	67	83.0

(4) 成果指標

- ・ 経過観察、受診勧奨等対象者
 - 3・4ヶ月 21人
 - 10・11ヶ月 13人
 - 1歳6ヶ月 16人
 - 3歳 13人

両親学級の開始(健康グループ)

予算事業名：両親学級事業費

当初予算額 121,000 円 最終予算額 121,000 円 決算額 49,497 円

妊婦さんとその家族を対象に、妊娠・出産・育児についての学習や沐浴体験などを通じた参加者同士の交流機会提供の場として開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 相談事業講師謝礼 3万円
- ・ 栄養指導用食材費 2万円

(2) 活動指標

※内容については、次のお母さんとこどもの子育て教室・相談事業に掲載

妊婦さん・赤ちゃん訪問(健康グループ)

予算事業名：妊婦・乳幼児訪問事業費

当初予算額 150,000 円 最終予算額 150,000 円 決算額 0 円

母子ともに健やかな出産と発育を図るため、妊娠期及び出産後における家庭訪問を行いました。実施に当たっては、職員(保健師)により行いました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

赤ちゃん訪問数 71 人

お母さんとこどもの子育て教室・相談事業(健康グループ)

予算事業名：子育て教室事業費

当初予算額 449,000 円 最終予算額 449,000 円 決算額 261,420 円

出産や子育てを支援する各種教室や相談を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 看護師、保健師等賃金 23万円
- ・ 啓発用資料等 3万円

(2) 活動指標

事業名	検診等名	実施回数	場所
健康教育	こっこ塾 (6・7ヵ月児)	6	保健センター
	げんきっこ塾 (2歳児)	6	保健センター
	たんぼぼくらぶ (両親学級)	9	保健センター
	かおまつ検査	5	保健センター
	母子健康手帳交付	随時	役場窓口
	小児生活習慣病予防教室	2	小中学校
健康相談	すこやか (言語・心理) 相談	7	保健センター
	乳幼児健康相談	12	保健センター
	赤ちゃん訪問	随時	各家庭

(3) 活動指標の推移

- げんきっこ塾の参加率についてはここ数年減少がみられるため、実態を把握し改善する必要があります。乳幼児健康相談の参加者は昨年から増加がみられ、多くの母子に対応することができました。

教室等名	平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)
こっこ塾	74	81.5	88	90.7	85	95.5	73	86.0	62	92.5
げんきっこ塾	72	79.5	82	76.6	66	80.5	53	77.0	58	70.0
たんぼぼくらぶ	35	-	53	-	79	-	33	-	45	-
かおまつ	101	76.0	76	90.5	87	91.6	58	69.0	71	82.6
母子健康手帳交付	91	-	85	-	82	-	95	-	98	-
父親向け資料等配付	91	-	85	-	82	-	95	-	98	-
すこやか 相談	13	-	6	-	10	-	11	-	7	-
乳幼児健康相談	143	-	151	-	191	-	237	-	232	-
赤ちゃん訪問	52	-	42	-	43	-	75	-	71	-
小児生活習慣病予防	316	-	323	-	321	-	325	-	346	-

乳幼児相談事業(健康グループ)

予算事業名：乳幼児相談事業費

当初予算額 56,000 円 最終予算額 56,000 円 決算額 44,444 円

(1) 主な支出

- 相談員謝礼 4万円

(2) 活動指標

※活動成果は、「お母さんと子どもの子育て教室・相談事業に掲載

不妊治療費に対する補助(健康グループ)

予算事業名：不妊治療支援事業費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 300,000 円 決算額 178,583 円

不妊治療を受けている夫婦の治療費の一部を助成しました。

(1) 主な支出

- 不妊治療費補助金 18万円

(2) 活動指標

- 助成実施 3件 (内1件は出産に結びつき、良好な発育を確認)

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
補助件数	3件	4件	3件	2件	3件
補助額	16万円	27万円	17万円	2万円	18万円

(4) 成果指標

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
出産確認	1件	1件	0件	2件	1件

健康リレー講座の開講(健康グループ)

予算事業名：健康リレー講座事業費

当初予算額 87,000 円 最終予算額 87,000 円 決算額 0 円

町民の皆さんの健康増進のため、各分野の専門家を招き健康教室リレー講座を実施しました。具体的な事業は、健康と交流によるまちづくり事業シンポジウムに合わせて実施しました。

(1) 主な支出

- ・なし

健康づくりの啓発・訪問相談事業の開講(健康グループ)

予算事業名：健康づくり啓発・訪問相談事業費

当初予算額 574,000 円 最終予算額 574,000 円 決算額 328,667 円

健康診査の結果に基づき家庭訪問などによる個別相談など、きめ細かな支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・各種健康づくり資料、発送用封筒印刷 27 万円
- ・関係資料購入 5 万円

(2) 活動指標

- ・健康教室の実施

教室等名	実施回数	場 所	参加者数	内容など
MAmaカレッジ	6回	エンゼルランドセンター	延べ66人	健診結果についての学習、リラクゼーションと運動、調理実習等
血液サラサラ教室 卒業生のつどい	12回	保健センター他	延べ106人	ウォーキング、ダンベル体操、ストレッチ、水中運動、調理実習等
地域学習会	各回	各公会堂他	325人	婦人会(上町14人)、小布施荘、健診結果学習会、耕人舎の会、高齢者学級ほか

- ・健康相談、家庭訪問の実施

定期健康相談	各 12回	保健センター	55人	血圧測定、体脂肪測定、療養生活相談、健康づくり相談
乳幼児健康相談			238人	育児相談等
随時健康相談	随時	庁舎他	978人	電話相談、その他

(3) 活動指標の推移

- ・定期健康相談者、乳幼児健康相談数の推移 (単位：人)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
定期健康相談	142	10	43	36	55
乳幼児健康相談	-	206	191	237	232

サンサンサン食運動（健康グループ） 予算事業名：サンサンサン食運動事業費
 当初予算額 34,000 円 最終予算額 34,000 円 決算額 0 円

メタボリックシンドロームの恐れのある人に対し、「3食」きちんと食べて体重「3kg」、ウエスト「3cm」減らすことを目標に取り組んでいただくよう、保健指導を行いました。事業については、国民健康保険特別会計における特定保健指導事業により実施しました。

- (1) 主な支出
 ・なし

基本健康診査（町民健診）の実施（健康グループ） 予算事業名：基本健康診査事業費
 当初予算額 2,905,000 円 最終予算額 2,905,000 円 決算額 2,903,160 円

特定健康診査の実施に伴い、特定健診の対象外となった年齢層の皆さん（18歳～39歳）を対象に町民健診を実施し、健康の維持、病気の早期発見に努めました。

- (1) 主な支出
- ・検診委託料 105 万円
 - ・健康管理電算委託料 75 万円
 - ・町民健診受診券作成委託 13 万円
 - ・健康管理システム使用料 97 万円

- (2) 活動指標

- ・町民健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成21年6月1日～10月31日	須高医師会（29医療機関）
J Aヘルス	平成21年10月20日、21日	北信総合病院

健康づくりセミナー開催（健康グループ） 予算事業名：健康づくりセミナー事業費
 当初予算額 353,000 円 最終予算額 353,000 円 決算額 4,425 円

ウォーキングによる健康づくりとして正しい歩き方を学ぶ「パワーウォーク講習会」を開催しました。具体的な事業は、健康と交流事業による運動講座と合わせて開催しました。

- (1) 主な支出
 ・健康づくりセミナー配布チラシ 0.4 万円

がん検診等事業費（健康グループ） 予算事業名：がん検診等事業費
 当初予算額 17,335,000 円 最終予算額 20,364,000 円 決算額 14,586,034 円

町民健診や特定健診（国保事業）にあわせ、各種ガン健診を実施し、早期発見に努めました。また、新たに女性特有のがん検診事業を実施し、早期発見できる環境を整備しました。

- (1) 主な支出
- ・看護師、保健師等賃金 6 万円
 - ・結核検診委託料 95 万円
 - ・肺がん健診委託料 363 万円
 - ・胃検診委託料 219 万円
 - ・子宮がん健診委託料 222 万円
 - ・子宮がん健診（女性特有のがん検診事業委託料） 46 万円
 - ・乳房検診委託料 99 万円
 - ・骨検診委託料 32 万円
 - ・大腸がん検診委託料 80 万円
 - ・マンモグラフィ検査委託料 69 万円
 - ・マンモグラフィ（女性特有のがん検診事業委託料） 72 万円
 - ・肝炎検査委託料 12 万円
 - ・前立腺がん検診委託料 25 万円

- ・女性特有のがん検診電算委託料等 8万円
- ・女性特有のがん検診クーポン券発送事務 15万円

(2) 活動指標

- ・結核予防

胸部レントゲン	種別	実施日数	説明
	間接撮影	4日間	16会場で実施
	直接撮影	1日間	保健センター

- ・健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成21年6月1日～10月31日	須高医師会（29医療機関）
J Aヘルス	平成21年10月20日、21日	北信総合病院

- ・人間ドック

種 類	対 象	補助金単価 (万円)
半日・1日ドック	一 般	1.5
	節 目（一般）	3.0
1泊2日ドック	一 般	2.5
	節 目（一般）	4.0

※ 節目は40歳・50歳

- ・骨健診

委託先／長野県健康づくり事業団 実施日数／2日間（6月実施）

- ・がん検診

（単位：人）

種 類	項 目	平成21年度	実施日数	委託先等
胃 検 診	受診者数	541	10日間	委託先 長野県健康 づくり事業団
	がん発見数	0		
大腸がん検診	受診者数	857	10日間	
	がん発見数	1		
乳房検診	受診者数	270	3日間	新生病院 （大腸がん）
	がん発見数	0		
子宮がん検診 （集 団）	受診者数	229	4日間	会 場 保健センター
	がん発見数	0		
肺がん検診	受診者数	629	12日間	新生病院
	がん発見数	1		
乳房検診 （マンモグラ フィ）	受診者数	209	6日間	
	がん発見数	1		
子宮がん検診 （施 設）	受診者数	156	2カ月間	須高医師会
	がん発見数	0		
J Aがん セット検診	胃	63	2日間	北信総合病院
	大 腸	97		
	肺	77		
	乳 房	35		
	子 宮	43		

・前立腺がん
町民健診、JAヘルス、高齢者検診にて実施

・肝炎検査
町民健診、JAヘルス、高齢者健診で過去に調べたことのない人で希望者に対し実施

(3) 活動指標の推移

【各検診等受診推移】

・結核予防 (単位：人)

種別	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
間接撮影	1,261	1,105	827	715	832
直接撮影	198	184	140	145	145

・基本健診 (単位：人)

項目		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
特定健診	希望者数	-	-	-	1,330	1,476
	受診者数	-	-	-	884	1,134
	受診率(%)	-	-	-	66.5	76.8
	異常あり	-	-	-	295	381
町民健診	希望者数	2,541	1,518	1,434	413	398
	受診者数	1,757	690	701	113	132
	受診率(%)	69.1	45.5	48.9	27.4	33.2
	異常あり	1,408	135	290	14	2
高齢者健診	希望者数	-	-	-	416	348
	受診者数	-	-	-	318	284
	受診率(%)	-	-	-	76.4	81.6
	異常あり	-	-	-	115	73
JAヘルス	希望者数	273	142	148	26	25
	受診者数	185	120	123	13	17
	受診率(%)	67.8	84.5	83.1	50.0	68.0
	異常あり	117	71	33	4	2
総合健診	希望者数	72	53			
	受診者数	42	28			
	受診率(%)	58.3	52.8			
	異常あり	41	-			

※ 異常あり者の数は延べ人数

・人間ドック (単位：人)

種類	対象	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
半・1日	一般	33	30	42	159	173
	節目(一般)	5	2	9	5	7
1泊2日	一般	10	11	12	30	27
	節目(一般)	0	0	0	0	2

※ ドックに係る助成経費は国民健康保険特別会計で支出

※参考 特定健診受診結果による「特定保健指導対象者」数

総受診者：1,181人 積極的支援：41人 動機付支援：114人 情報提供者：1,026人

・骨健診 (単位：人)

種別	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
受診者数	231	203	281	290	223
要フォロー	53	45	13	23	17

・がん検診 (単位：人)

種類	項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
胃	受診者数	622	586	614	540	604
	がん発見数	0	1	0	0	0
大腸	受診者数	771	780	817	792	954
	がん発見数	1	1	0	0	3
肺	受診者数	436	530	507	631	706
	がん発見数	0	0	2	0	1
乳房 視触	受診者数	302	339	286	337	229
	がん発見数	1	0	0	1	0
マンモ	受診者数	168	163	211	189	244
	がん発見数	1	0	0	0	1
子宮 (集団)	受診者数	210	183	195	235	229
	がん発見数	0	0	0	0	0
施設	受診者数	138	124	139	150	156
	がん発見数	1	0	0	0	0
セ ット J A が ん 検 診	胃	100	86	93	85	63
	大腸	111	107	119	116	97
	肺	95	91	108	88	77
	乳房	44	29	48	25	35
	子宮	42	124	41	41	43

・前立腺がん (単位：人)

種別	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
受診者数	260	268	220	182	187

・肝炎検査 (単位：人)

種別	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
受診者数	91	66	314	150	83

高齢者健康診査(健康グループ)

予算事業名：後期高齢者健診事業費

当初予算額 2,843,000 円 最終予算額 2,843,000 円 決算額 994,986 円

特定健康診査の実施に伴い、後期高齢者医療広域連合が行う75歳以上の人を対象にした健康診査について、町特定健診と同時に実施しました。実施にあたっては、受診者の利用の便を考慮して、地域の公会堂やコミュニティセンターを会場に行いました。

合わせて人間ドック受診希望者（75歳以上）に対し費用補助を行い、受診しやすい環境づくりを図りました。

(1) 主な支出

- ・健診委託料 75 万円
- ・ドック費用補助 20 万円

(2) 活動指標

・受診者数

(単位：人)

期日	会場	人数	期日	会場	人数	期日	会場	人数
7月3日	北岡公会堂	47	7月23日	矢島公民館	45	8月10日	福原コミュニティ	42
7月6日	押羽公会堂	49	7月24日	健康福祉センター	55	8月11日	上町公会堂	36
7月9日	大島公会堂	54	7月27日	健康福祉センター	52	8月21日	保健センター	25
7月10日	山王島公会堂	55	8月5日	東部コミュニティ	41	8月22日	健康福祉センター	27
7月13日	六川公会堂	32	8月6日	保健センター	50			
							合計	14会場 610人

(3) 活動指標の推移

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
受診者数	1,127人	968人	683人	610人

人間ドック受診者数 26名 (日帰り 21名 1泊2日 5名)

(4) 成果指標

- ・生活機能評価による特定高齢者の把握者数 87人
 ※特定高齢者：介護予防による転倒予防教室、訪問指導等の対象者

子どもと高齢者の予防接種(健康グループ)

予算事業名：予防接種事業費

当初予算額 12,059,000 円 最終予算額 12,059,000 円 決算額 10,101,801 円

子どもや高齢者の疾病や感染症予防のため、予防接種を行いました。

(1) 主な支出

- ・医師、看護師賃金 60万円
- ・ワクチン代等 11万円
- ・説明書等印刷代他 8万円
- ・予防接種業務委託料 828万円

(2) 活動指標

種別	接種の種類	回数	会場
ポリオ	集団	4	保健センター
三種混合	個別	通年	医療機関委託
二種混合	集団	2	小学校
麻しん風しん混合(乳幼児)	個別	通年	医療機関委託
麻しん風しん混合(中学・高校生)	個別	通年	医療機関委託
日本脳炎(幼児)	個別	-	医療機関委託
B C G接種	集団	6	保健センター
インフルエンザ	個別	10~12月	医療機関委託

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

種別	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
ポリオ	191	172	214	157	150
三混	373	373	331	346	315

二混		98	123	120	123	102
麻・風疹	麻しん	111	164 (混合)	204 (混合)	混：367 麻：2 風：1	混：397 麻：2 風：0
	風しん	165				
日本脳炎	幼児	43	-	-	-	-
	小学生	中止	中止	中止	中止	中止
	中学生	113	廃止			
BCG接種 (乳児)		82	84	86	76	77
インフルエンザ	60～ 64歳	2	2	-	2	2
	65歳 以上	1,464	1,493	1,658	1,788	1,596

平成21年度はMR第3期（中学生）に対して集団接種を実施し、100%の接種率になりました。新型インフルエンザの影響で、例年に比べ季節性インフルエンザワクチン接種者が減少しています。

食生活改善事業(健康グループ)

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額 38,000 円 最終予算額 38,000 円 決算額 37,800 円

乳幼児から高齢者までより良い食生活を送るため、栄養価計算システムを利用し、献立の栄養価計算を基に個別の栄養計算による支援を行いました。また、保育園の給食管理等にも役立っています。

(1) 主な支出

- ・システム保守 3 万円

(2) 活動指標

- ・食生活改善事業での実習献立等の栄養価計算 通年
- ・保育園給食の栄養価計算 通年

ソフト導入により、献立の栄養価評価がより詳細に行うことができるようになったため、病態など個人に合わせた対応も可能になりました。また、作業の迅速化が図れたことで、関係者が実践に取り組む時間の確保が図られました。

チャレンジ・クッキング(健康グループ)

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額 581,000 円 最終予算額 581,000 円 決算額 370,345 円

調理体験や味覚体験を通じて、子どもたちの食に関する感受性（五味・五感）を育むとともに、体と食を結びつけて考えることで、健康な身体づくりのための食の必要性を学ぶ場としてチャレンジ・クッキングを開催しました。

(1) 主な支出

- ・栄養士賃金 27 万円
- ・調理用食材 8 万円
- ・子ども用調理器具 2 万円

(2) 活動指標

- ・実施状況

基礎講座

回	開催日	学習内容・実施献立	参加者数
1	6月6日（土） 9：30～13：00	テーマ：おにぎりを作ろう 献立：おにぎり、豆腐とわかめの味噌汁、スティック野菜	10人
2	7月4日（土） 9：30～13：00	テーマ：鶏の照り焼きを作ろう 献立：鶏の照り焼き、かきたま汁	13人
3	9月5日（土） 9：30～13：00	テーマ：サンマの煮付けを作ろう 献立：サンマの煮付、青菜のおひたし和え、トン汁	11人
4	10月10日（土） 9：30～13：00	テーマ：ハンバーグを作ろう 献立：ハンバーグ、ポテトサラダ コーンスープ	10人
5	11月7日（土） 9：30～13：00	テーマ：子供達の希望メニューから 献立：手巻き寿司、とろろ昆布のすまし汁、みたらしだんご	11人

応用講座

回	開催日	学習内容・実施献立	参加者数
1	8月22日（土） 9：30～13：00	テーマ：お弁当を作ろう 献立：ミートボール 厚焼き玉子	11人
2	12月13日（土） 9：30～13：00	新型インフルのため休止	—
3	1月23日（土） 9：30～13：00	テーマ：花の巻寿司を作ろう 献立：バラの巻寿司	12人

(3) 活動指標の推移

参加児童数	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
基礎編	延べ48人(5回)	延べ72人(5回)	延べ90人(5回)	延べ55人(5回)
応用編	—	—	延べ27人(3回)	延べ23人(2回)

今年度より基礎編の対象者を小学校低学年に、応用編の対象者を3年生以上としたことで、より参加者の実情にあった調理体験を行うことができました。

基礎編では継続して行うことにより、単に調理技術の習得にとどまらず、子供たちの食に対する関心や意識が高まる様子や、保護者の意識が変わる様子が伺えました。

食生活改善推進協議会の活動支援(健康グループ)

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額 95,000 円 最終予算額 95,000 円 決算額 93,668 円

食による健康づくりを目指し、調理実習や講習会などの学習活動により、自らの食生活の見直しを行うとともに、学習の成果を地域に広めるための活動をしている食生活改善推進協議会に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・推進協議会活動補助金 2万円
- ・調理実習材料費 7万円

(2) 活動指標

- ・講習会 (会場はいずれも保健センター)

とき	内 容	参加者
5月12日	学習会 発酵食品について	15人
	実 習 みそづくり	

6月23日	学習会	私の油の適量と天ぷら 血圧と腎臓の話	14人
	実習	夏野菜を使って	
7月24日	学習会	麺類とごはんの量比べ 腎臓と健診結果	11人
	実習	腎臓の負担を軽くする料理	
8月7日	学習会	なすの成分の特徴は	15人
	実習	丸ナスと小布施丸ナスの食べ比べ	
11月10日	学習会	牛乳・乳製品の特徴を知ろう	13人
	実習	牛乳・乳製品を使った料理	
12月2日	実習	お正月料理	14人
1月26日	実習	花巻寿司とみその試食	17人
2月18日	実習	やしょうま作り	22人

・ 出前講座

とき	ところ	内 容	参加者
12月18日	保健センター	学習会嗜好品の中の糖質・脂質の目安 実習「お正月料理」	女性団体連絡協議会20名

・ 視察研修

とき	ところ	内 容	参加者
1月19日	駒ヶ根市	花巻寿司作り体験、養命酒駒ヶ根工場他	15名

・ 町及び関係団体事業等への参加

期日	事業名	内 容	参加者
通年	エンゼルランドセンター事業	エンゼル遊びの広場	延べ20名
10月18日	千年樹の里まつり	模擬店出展	11名

自主活動に加え、各種団体やグループ活動などへ積極的に参加いただき、食による健康づくりの理念の普及に努められました。

特定保健指導二次検診の推進(健康グループ)

予算事業名：二次健診事業費

当初予算額 1,319,000 円 最終予算額 1,319,000 円 決算額 0 円

特定健康診査の受診結果により特定保健指導が必要とされた人を対象に、特定健診では把握できない内臓脂肪量や糖負荷試験を行い、より身体の状態を詳しく把握することにより自ら生活習慣を改善する動機付けを目指し、実施しました。

支出に当たっては、国保会計における保健指導事業より支出しました。

(1) 主な支出

- ・ なし

3	保健師設置費	15,964,335	決算事項別明細書	P49～
---	--------	------------	----------	------

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 16,452,000 円 最終予算額 16,823,000 円 決算額 15,964,335 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 1,596 万円

2	環境保全費	178,614,080		
1	環境保全総務費	38,250,667	決算事項別明細書	P50～
生活環境保全(生活環境グループ)			予算事業名：環境総務費	
当初予算額	76,000 円	最終予算額	117,000 円	決算額 116,924 円
信濃川を守る協議会へ参加し、春と秋の年2回河川一斉パトロールを行いました。				
(1) 主な支出				
・信濃川を守る協議会負担金		0.3 万円		
・事務用品		11 万円		
(2) 活動指標				
・河川一斉パトロール	2回実施	(5月14日、10月29日)		
公衆トイレの管理(生活環境グループ)			予算事業名：公衆トイレ管理費・公衆トイレ整備事業	
当初予算額	16,253,000 円	最終予算額	25,026,000 円	決算額 24,766,460 円
駅を利用する町民の皆さんや、町を訪れた人が気持ちよく使用できるよう、トイレの清掃・管理を行いました。また、昭和61年から皆さんにご利用いただいた駅前公衆トイレを取り壊し、新築工事を行いました。				
(1) 主な支出				
・公衆トイレ(駅前、皇大神社)清掃委託料		40 万円		
・公衆トイレ光熱水費、修繕費等		37 万円		
・駅前公衆トイレ新築工事		2,321 万円		
(2) 活動指標				
・駅前公衆トイレの清掃	毎日	(勤務時間1時間)		
・皇大神社公衆トイレの清掃	週2回	(勤務時間1時間)		
環境美化委員会活動(生活環境グループ)			予算事業名：環境美化委員会活動費	
当初予算額	384,000 円	最終予算額	387,000 円	決算額 386,444 円
地域での環境美化活動の推進リーダーとしての指導助言及びゴミステーションの管理運営・分別指導にあたっていただきました。				
(1) 主な支出				
・衛生組合活動交付金		35 万円		
内 訳 均 等 割 (@1,900円×28自治会)		5 万円		
戸 数 割 (@85円×3,477世帯)		30 万円		
・その他の経費		3 万円		
(2) 活動指標				
・環境美化協議会議	3回開催	(平成21年2月8日、平成21年4月13日、平成21年12月4日)		
・収集所の立会い、分別に関する指導、視察研修会等の実施				
・資源物の日曜回収における分別指導の実施	年5回実施			
収集ステーションの維持管理、各自治会の資源分別の徹底が図られました。				
環境美化運動の日(生活環境グループ)			予算事業名：環境美化運動の日事業費	
当初予算額	548,000 円	最終予算額	548,000 円	決算額 247,286 円
自分たちの住む地域を自らきれいにするため「環境美化運動・よろずぶしんの日」として春と秋の年2回町民総参加により実施しました。				
(1) 主な支出				
・ごみ袋の購入、アメシロ防除経費など		25 万円		

(2) 活動指標

- ・環境美化運動の日(5月31日 参加者数1,971人、10月18日 参加者数2,291人)
5月31日 空き缶1,550個、ビン60本、埋立3,755kg、可燃ごみ462kg
10月18日 空き缶1,523個、ビン155本、埋立3,960kg、可燃ごみ890kg

(3) 活動指標の推移

- ・環境美化運動、よろずぶしんの日 ごみ等の回収状況の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
空き缶(個)	3,850	3,100	4,090	3,367	3,073
ビン(本)	118	251	280	416	215
埋め立て(kg)	7,620	7,065	6,255	6,554	7,715
可燃ごみ(kg)	2,135	2,860	2,135	1,159	1,352
参加者数(人)	4,537	4,863	4,704	3,482	4,262

- ・平成14年度から、年2回(春・秋)の環境美化運動を実施
- ・平成16年度から新たに「よろずぶしんの日」として実施
庭や畑から道路に張り出した植木の枝切り、側溝、カーブミラーの掃除等も合わせて実施をお願いし、多くの町民の皆様に参加していただいています。

不法投棄の防止(生活環境グループ)

予算事業名：不法投棄防止活動費

当初予算額 603,000 円 最終予算額 604,000 円 決算額 603,735 円

不法投棄防止指導員が区域内を定期的に清掃、パトロールを実施し、不法投棄を未然に防ぐとともに、町報・同報無線によりマナーの向上を呼びかけました。
悪質な不法投棄は、なかなか撲滅することができず、平成22年1月には大量の家電が不法投棄される事件も発生しています。

(1) 主な支出

- ・不法投棄防止指導員報酬 42 万円
- ・不法投棄廃棄物処理委託料 18 万円

(2) 活動指標

- ・粗大ごみの回収 2回実施 (6月1日～7日、10月19日～25日)
- ・有害ごみの回収 2回実施 (5月10日生活支援ハウス駐車場、11月15日同左)
- ・毎月第4日曜日に地区内巡回パトロール 12回実施
- ・不法投棄物の回収 不法投棄防止指導員の協力により随時

(3) 成果指標

- ・不法投棄の発見・通報件数 (単位：件)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
152	97	29	21	29

- ・放置車輛の撤去件数 (単位：件)

勧告、警告	自主撤去	町撤去
0	0	0

生活灯の設置(生活環境グループ)

予算事業名：生活灯管理費

当初予算額 1,285,000 円 最終予算額 2,717,000 円 決算額 2,155,182 円

住環境の向上を図るため、自治会等からの要望により通学路、生活道路を優先に生活灯の設置・修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・生活灯修繕料 111 万円

- ・生活灯新設工事費 98 万円
- ・町管理生活灯電気料 6 万円

(2) 活動指標

- ・新設18箇所、修繕等46箇所 合計 64 箇所

(3) 活動指標の推移

- ・新設、修繕工事総数の推移 (単位：基)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
23	20	23	33	64

犬猫の管理(生活環境グループ)

予算事業名：狂犬病予防対策費

当初予算額 321,000 円 最終予算額 321,000 円 決算額 238,636 円

狂犬病を予防し、犬の飼育マナーの啓発に努め、公衆衛生の向上を図りました。

(1) 主な支出

- ・狂犬病予防注射・原簿管理業務委託料等 16 万円
- ・犬、猫繁殖制限手術補助金 7 万円
不妊 犬 2 頭、猫 8 匹、計 10 頭
去勢 犬 3 頭、猫 4 匹、計 7 頭

(2) 活動指標

- ・注射、登録 3回実施 (4月23日、5月16日、6月21日)
- ・注射頭数 705頭

(3) 活動指標の推移

- ・注射頭数の推移 (単位：頭)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
802	763	746	729	705

- ・犬、猫の繁殖制限手術実施頭数の推移 (単位：頭)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
30	17	14	15	17

火葬場の管理運営(須高行政事務組合)(生活環境グループ)

予算事業名：火葬場管理費

当初予算額 10,218,000 円 最終予算額 10,218,000 円 決算額 9,736,000 円

火葬場「松川苑」の管理運営を、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合で行いました。

(1) 主な支出

- ・須高行政事務組合負担金 (運営負担金) 974 万円

(2) 活動指標

- ・施設名 須高行政事務組合「松川苑」(平成18年3月改築工事完了)
- ・火葬数 小布施町分 128 体 (うち管轄外5体) (うち死胎1体)

(3) 活動指標の推移

- ・火葬数の推移 (単位：体)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
125	106	120	142	128

2	公害対策費	67,800	決算事項別明細書 P50～		
公害対策・河川の水質検査(生活環境グループ)			予算事業名：公害対策費		
当初予算額	94,000 円	最終予算額	94,000 円	決算額	67,800 円

豊かな自然を守り、公害のない町を目指して、公害の発生源となる施設や設備に対する指導・啓発を強化し、未然防止に努めました。

(1) 主な支出

- ・河川水質検査 6 万円
- ・公害関係法令加徐 1 万円

(2) 活動指標

- ・河川水質検査口 町内水路10カ所、年2回検査(9月、12月)実施
- ・公害等苦情処理

原因者が判明している場合は直接改善指導、催告を実施し、原因者が特定できない場合は発生源等を現場確認し、状況について町報、同報無線や地区の環境美化委員を通じ隣組回覧などで町民の皆さんへの周知を図るとともに、モラルに対する意識啓発に努めました。

主な内訳：大気汚染(野焼き)8件、生活環境(害鳥獣虫、消毒噴霧等)16件、

飼犬のフン害・放し飼い6件、悪臭6件、騒音7件、その他24件

- ・河川の水質検査の結果

測定地点	採取年月日	PH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100ml)	全りん (mg/L)
県営住宅前	9月8日	3.8	0.5	5.0	100	0.023
	12月7日	4.1	0.6	7.0	100	0.021
砂川 (矢島)	9月8日	3.8	※<0.5	3.0	3,500	0.012
	12月7日	4.3	<0.5	10.0	100	0.034
深沢川 (押羽)	9月8日	3.8	<0.5	4.0	1,600	0.022
	12月7日	4.3	<0.5	14.0	1,700	0.041
山王島	9月8日	3.8	<0.5	5.0	1,200	0.017
	12月7日	4.2	1.2	17.0	1,100	0.036
大島 公会堂	9月8日	3.8	<0.5	3.0		
	12月7日	4.1	<0.5	8.0		
大元神社	9月8日	3.8	<0.5	3.0		
	12月7日	4.1	<0.5	8.0		
わかば 保育園	9月8日	3.8	2.1	5.0		
	12月7日	4.2	1.5	5.0		
都住駅 西	9月8日	3.8	<0.5	4.0		
	12月7日	4.2	<0.5	27.0		
栗林前	9月8日	3.8	<0.5	5.0		
	12月7日	4.1	<0.5	14.0		
雁田 公会堂	8月19日	3.8	<0.5	1.0		
	12月10日	4.7	<0.5	20.0		
上記10カ所の平均値		4.0	※1.2	8.4	1,175	0.026

※<は定量下限値(正確に測定できる最低の濃度)以下であることを示しています。

※BODの平均値は定量下限値を除いた値で算出しています。

(3) 活動指標の推移

検査した10カ所のBOD値の平均は、下水道が整備された平成9年より改善しています。しかし調査地点に細かな枯葉の破片があり、SS値の平均は平成9年よりやや高い値となっています。

調査項目	環境基準に定める 標準値	平成9年検査時の 10カ所の平均値	平成21年検査時の 10カ所の平均値
p h 値	6.5~8.5	4.2	4.0

BOD	1mg/ℓ～10mg/ℓ	3.8	1.2
SS	25mg/ℓ～100mg/ℓ	7.3	8.4

p h 値：水素イオン濃度値。酸性 < p h 値7.0 < アルカリ性 となります。

BOD：生物化学的酸素要求量。河川などの有機物による汚濁の程度を表します。

SS：浮遊物質量。粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質の量を表します。

3	清掃費	140,295,613	決算事項別明細書	P50～
---	-----	-------------	----------	------

ごみ減量化の推進（生活環境グループ） 予算事業名：ごみ減量化推進事業費

当初予算額	2,104,000 円	最終予算額	2,635,000 円	決算額	955,833 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----------

町報・同報無線を活用してプラスチック製容器包装や古紙類の分別の徹底お願いしリサイクルに対する意識啓発に努めました。

(1) 主な支出

・ごみ減量化推進事業補助金等	18 万円
・分別収集カレンダー	10 万円
・剪定枝処理業務の委託	2 万円
・剪定枝処理専用車借上料	9 万円
・エコライフおぶせ2009	32 万円

(2) 活動指標

・電動生ごみ処理機設置補助金	8 台	15 万円
・資源回収補助金（中学校）	1 件	3 万円
・剪定枝の回収	2回実施（9月5～6日、11月7～8日町営グラウンド 北側駐車場）	
	回収実績15t	

(3) 成果指標

・ごみ減量化推進事業実施計画（アクションG30）の結果	
可燃ごみ排出量：2,305t	11.9%削減（平成16年度対平成21年度比）
資源物 収集量：671t	18.6%増（平成16年度対平成21年度比）

ごみの収集（生活環境グループ） 予算事業名：ごみ分別収集費

当初予算額	11,364,000 円	最終予算額	11,364,000 円	決算額	11,176,890 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

廃棄物処理計画に基づき快適な生活環境を守るため、ごみの収集を行いました。収集は分別区分に従い、可燃ごみ・埋立ごみと金属・びん・ペットボトル・白色発泡トレイ・古紙類などの別に収集しました。

(1) 主な支出

・ごみの収集委託	1,061 万円
・白色トレイ収集運搬委託料	15 万円
・白色トレイ回収車借上料	3 万円
・古紙類収集運搬委託料	36 万円（収入として155万円を得ました。）

(2) 活動指標

・可燃ごみ	毎週火・金曜日（東地区）、水・土曜日（西地区）
・埋立ごみ	隔月最終水曜日（東西地区を1月おきに収集）
・金属	隔週木曜日（東西地区を1週おきに収集）
・プラ製容器包装	毎週月曜日（東西両地区）
・白色トレイの回収	12回実施
・古紙類の回収	12回実施
・有害ごみ・資源物の日曜回収	年5回資源物の日曜回収を実施し、うち2回は有害ごみの回収と併せて実施

(3) 成果指標

・ごみ収集量の年度別推移 (単位：t)

項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
可燃	2,528	2,340	2,180	2,259	2,350
埋立	56	53	42	40	45
資源物	572	703	781	705	671
合計	3,156	3,096	3,003	3,004	3,021

平成19年度末における「アクションG30(ごみ減量化推進計画)」の成果は、可燃ごみ16.7%の減、達成率55.6%、資源ごみ37.9%の増、達成率126.4%となりました。平成21年度は分別への「慣れ」が生まれたためかごみは増えてしまいました。生ごみの分別の徹底・生ごみの堆肥化を更にお願ひするなど、PR活動を強化していきます。

ごみの処理(北信保健衛生施設組合・プラ製容器包装処理)(生活環境グループ)

予算事業名：ごみ分別処理費

当初予算額 120,477,000円 最終予算額 120,446,000円 決算額 118,203,890円

ごみ処理(可燃、埋立、資源物(缶・金属、PET、ガラスビン、白色トレイ))は、小布施町・中野市・山ノ内町・飯綱町・長野市豊野町で構成する北信保健衛生施設組合(東山クリーンセンター、不燃物処理センター)で行い、プラスチック製容器包装については、民間の専門業者へ選別・リサイクル処理を委託しました。

(1) 主な支出

- ・北信保健衛生施設組合負担金 11,399万円
- ・プラスチック製容器包装処理委託料 392万円
- ・プラスチック製容器包装再商品化委託料 29万円

(2) 活動指標

- ・北信保健衛生施設組合
焼却処理稼働日数 329日(東山クリーンセンター)
圧縮・破砕処理稼働日数 233日(不燃物処理センター)
- ・プラスチック製容器包装リサイクル処理量 85t

し尿の処理(須高行政事務組合)(生活環境グループ)

予算事業名：し尿処理費

当初予算額 11,065,000円 最終予算額 11,065,000円 決算額 9,959,000円

し尿処理は、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合(須高衛生センター)で行いました。

(1) 主な支出

- ・須高行政事務組合負担金(し尿処理費負担金) 764万円
- ・須高行政事務組合負担金(議会総務費負担金) 232万円

(2) 活動指標

須高行政事務組合須高衛生センター(小布施町処理分)

稼働日数 365日 し尿収集量 771kl
焼却処理日数 65日 浄化槽汚泥収集量 91kl 総収集量 862kl

(3) 活動指標の推移

・し尿処理量の推移 (単位：kl)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
1,097	971	851	793	771

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																																																																																
5			農林水産業費	181,478,527																																																																																	
	1		農業費	179,506,544																																																																																	
		1	農業委員会費	15,109,885				決算事項別明細書	P50～																																																																												
農業委員会の運営(産業振興グループ)					予算事業名：農業委員会運営費																																																																																
当初予算額 4,677,000円 最終予算額 4,677,000円					決算額 4,572,253円																																																																																
<p>農地の適正利用や転用許可の審議等の農地法に基づく活動、農地の遊休荒廃化の防止や作物の適地適作の推進など、農業振興の推進及び町農業施策のあるべき方向について研究を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業委員報酬 385万円 ・須高地区農業委員会協議会負担金 11万円 ・臨時職員賃金 41万円 ・農用地GISシステム保守料 15万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業委員 15人（公選12人、選任3人） 任期：平成21年5月13日～平成24年5月12日 ・定例総会の開催（毎月1回） ・耕作放棄地対策 <ul style="list-style-type: none"> 町内一斉調査の実施 2月～3月 確認面積 約17.0ha ・委員研修事業 <ul style="list-style-type: none"> 有機農業ビジネスの取り組みについて（塩尻市 平成21年11月18日） 株式会社中野ファーム視察（平成21年11月18日） 須高地区農業委員会協議会研修会（平成22年2月26日） 「農地法改正と平成22年度予算概要について」 ・農地法等所管事務件数 																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">案 件 名</th> <th rowspan="2">件 数</th> <th colspan="3">面 積 (㎡)</th> </tr> <tr> <th>田</th> <th>畑</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地法第3条第1項（所有権移転）</td> <td>24</td> <td>2,361</td> <td>18,581</td> <td>20,942</td> </tr> <tr> <td>（賃借権設定）</td> <td>7</td> <td></td> <td>11,032</td> <td>11,032</td> </tr> <tr> <td>（使用貸借権設定）</td> <td>1</td> <td>3,993</td> <td>10,683</td> <td>14,676</td> </tr> <tr> <td>農地法第4条第1項</td> <td>2</td> <td></td> <td>579</td> <td>579</td> </tr> <tr> <td>農地法第5条第1項（所有権移転）</td> <td>16</td> <td>3,866</td> <td>1,222</td> <td>5,088</td> </tr> <tr> <td>（賃借権設定）</td> <td>10</td> <td></td> <td>6,544</td> <td>6,544</td> </tr> <tr> <td>（使用貸借権設定）</td> <td>8</td> <td></td> <td>19,024</td> <td>19,024</td> </tr> <tr> <td>農地法第20条第6項（合意解約）</td> <td>10</td> <td>6,463</td> <td>6,521</td> <td>12,984</td> </tr> <tr> <td>農地法第4条第1項第5号</td> <td>1</td> <td></td> <td>340</td> <td>340</td> </tr> <tr> <td>農地法第5条第1項第3号</td> <td>18</td> <td></td> <td>3,955</td> <td>3,955</td> </tr> </tbody> </table> <p>（参考：振興地域整備促進事業）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>許可年月日</th> <th>農振農用地編入</th> <th>農振農用地除外</th> <th>用途区分の変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成21年4月21日</td> <td></td> <td></td> <td>1件 199㎡</td> </tr> <tr> <td>平成21年12月1日</td> <td></td> <td></td> <td>3件 5,299㎡</td> </tr> <tr> <td>平成22年1月19日</td> <td></td> <td>1件 499㎡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成22年2月12日</td> <td></td> <td></td> <td>15件 3,866㎡</td> </tr> </tbody> </table> <p>農地調整事務処理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農用地利用集積計画（利用権設定） 42件 85,400㎡ ・農地保有合理化事業 12件 30,880㎡ ・各種証明書の発行 39件 								案 件 名	件 数	面 積 (㎡)			田	畑	計	農地法第3条第1項（所有権移転）	24	2,361	18,581	20,942	（賃借権設定）	7		11,032	11,032	（使用貸借権設定）	1	3,993	10,683	14,676	農地法第4条第1項	2		579	579	農地法第5条第1項（所有権移転）	16	3,866	1,222	5,088	（賃借権設定）	10		6,544	6,544	（使用貸借権設定）	8		19,024	19,024	農地法第20条第6項（合意解約）	10	6,463	6,521	12,984	農地法第4条第1項第5号	1		340	340	農地法第5条第1項第3号	18		3,955	3,955	許可年月日	農振農用地編入	農振農用地除外	用途区分の変更	平成21年4月21日			1件 199㎡	平成21年12月1日			3件 5,299㎡	平成22年1月19日		1件 499㎡		平成22年2月12日			15件 3,866㎡
案 件 名	件 数	面 積 (㎡)																																																																																			
		田	畑	計																																																																																	
農地法第3条第1項（所有権移転）	24	2,361	18,581	20,942																																																																																	
（賃借権設定）	7		11,032	11,032																																																																																	
（使用貸借権設定）	1	3,993	10,683	14,676																																																																																	
農地法第4条第1項	2		579	579																																																																																	
農地法第5条第1項（所有権移転）	16	3,866	1,222	5,088																																																																																	
（賃借権設定）	10		6,544	6,544																																																																																	
（使用貸借権設定）	8		19,024	19,024																																																																																	
農地法第20条第6項（合意解約）	10	6,463	6,521	12,984																																																																																	
農地法第4条第1項第5号	1		340	340																																																																																	
農地法第5条第1項第3号	18		3,955	3,955																																																																																	
許可年月日	農振農用地編入	農振農用地除外	用途区分の変更																																																																																		
平成21年4月21日			1件 199㎡																																																																																		
平成21年12月1日			3件 5,299㎡																																																																																		
平成22年1月19日		1件 499㎡																																																																																			
平成22年2月12日			15件 3,866㎡																																																																																		

(3) 活動指標の推移
・農地法等所管事務

案 件 名	面 積(m ²)				
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
農地法第3条第1項 (所有権移転)	14,782	33,178	16,630	25,965	20,942
(賃借権設定)	37,569	6,509	4,026	2,792	11,032
(使用貸借権設定)	1,388	9,806	3,711		14,676
農地法第4条第1項		1,204	381	363	579
農地法第5条第1項 (所有権移転)	5,601	5,527	1,407	2,310	5,088
(賃借権設定)	2,963	1,323	622	343	6,544
(使用貸借権設定)		1,047	503	813	19,024
農地法第20条第6項 (合意解約)	30,245	5,313	6,440	11,789	12,984
農地法第4条第1項第5号	352	74	2,757		340
農地法第5条第1項第3号	4,114	3,239	5,243	5,872	3,995

職員人件費 予算事業名：一般職人件費
当初予算額 8,992,000 円 最終予算額 10,622,000 円 決算額 10,537,632 円

(1) 主な支出
職員人件費 1,054 万円

2 農業総務費 44,363,386 決算事項別明細書 P51～

農業資金の利子への補助など(産業振興グループ) 予算事業名：農業総務費
当初予算額 2,447,000 円 最終予算額 2,447,000 円 決算額 1,357,712 円

農業者の経営改善や生産性の向上、合理化を目的に借り入れた資金に対し利子補給を行い、農家経営における経済負担の緩和を図りました。

(1) 主な支出
・農業経営基盤強化資金などの利子補給金 116 万円
・農家実行組合活動交付金 20 万円

(2) 活動指標

資 金 名	資 金 の 内 容
農業近代化資金	農業の近代化を図るための構築物、農機具資金
農業経営基盤強化資金	認定農業者が農業経営の改善を図るための資金
平成16年度気象災害資金	台風23号の被害農業者に対する農業災害資金
平成18年度気象災害資金	7月豪雨の被害農業者に対する農業災害資金
農業バックアップ資金	小規模農家等制度資金が利用できない方のための農業資金
認定農業者資金	認定農業者が必要とする農機具等の取得資金

(3) 活動指標の推移

	平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	対象者	補給額	対象者	補給額	対象者	補給額
農業近代化資金等利子補給	8人	12万円	3人	10万円	4人	9万円
農業経営基盤強化資金利子補給	7人	78万円	7人	62万円	7人	46万円
平成15年度豪雪災害資金利子補給	16人	3万円	16人	2万円	—	—
平成16年度気象災害資金利子補給	27人	12万円	27人	8万円	26人	4万円
平成18年度気象災害資金利子補給	5人	4万円	5人	3万円	5人	2万円
農業バックアップ資金利子補給	4人	2万円	2人	1万円	2人	1万円

認定農業者資金利子補給	35人	96万円	35人	73万円	35人	54万円
-------------	-----	------	-----	------	-----	------

職員人件費 予算事業名：一般職人件費
 当初予算額 36,860,000円 最終予算額 43,805,000円 決算額 43,005,674円

- (1) 主な支出
 職員人件費 4,301万円

3 農業振興費 51,531,525円 決算事項別明細書 P51～

農業の振興(産業振興グループ) 予算事業名：農業振興費
 当初予算額 3,405,000円 最終予算額 1,547,000円 決算額 1,546,309円

農商工観連携を進めるため農業会議を開催し、講演会等を行いました。また、小布施町農村女性いきいきプラン冊子を作成しました。

- (1) 主な支出
- ・講師謝礼 17万円
 - ・花苗等 102万円
 - ・農村女性いきいきプラン冊子制作費 30万円
- (2) 活動指標
- ・農業会議の開催 8回
 農商工観連携を進めるため、現状の課題等について議論を図りました。
 - ・農村女性いきいきプラン冊子作成
 2,000部 (A4判・25P・全ページカラー) J A小布施支所を通じ組合員等に配布

小布施ブランド戦略事業(産業振興グループ) 予算事業名：小布施ブランド戦略事業費
 当初予算額 25,918,000円 最終予算額 30,948,000円 決算額 28,636,230円

多様化する消費者ニーズに応えるため、新たなブランド化を図りました。地域伝統野菜など“小布施でしか手にはいらない物”を新たに小布施ブランドとして確立するよう、財団法人小布施町振興公社「小布施屋」と連携し情報発信と販売を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ブランド戦略委託料 1,400万円
 - ・地域づくりインターン事業委託料 50万円
 - ・海外輸出事業委託料 60万円
 - ・農村サイト情報更新委託料 60万円
 - ・旅費 375万円
 - ・プラムリー海外視察研修謝礼 50万円
 - ・消耗品 396万円
 - ・栗の苗木補助金 58万円
 - ・海外視察研修補助金 50万円
 - ・ハイウェイオアシス昇降機設置補助金 280万円
 - ・銀座めざましシェ区画使用料 25万円
- (2) 活動指標
- ・物産展への参加

軽井沢駅「観光物産フェア」	平成21年7月29日～30日
東京都墨田区「すみだまつり」	平成21年10月3日～4日
株式会社新宿高野「小布施フェア」	平成21年10月10日～12日
埼玉県戸田市「商工祭」	平成21年10月24日～25日
東京都墨田区「北斎通りイベント」	平成21年11月13日～15日

・小布施丸なす	販売数	9,000 玉		
	販売額	50 万円		
・りんご酢の製造委託	300ml	3,120本	キューブ200	40ケース

都市農村交流事業(産業振興グループ)

予算事業名：都市農村交流事業費

当初予算額 1,615,000 円 最終予算額 1,615,000 円 決算額 377,935 円

都市消費者との交流を深めるため、東京都墨田区民との交流事業を春と秋に開催しました。

(1) 主な支出

・農家民泊謝礼	11 万円
・交流会アトラクション謝礼	1 万円
・交流会経費	18 万円
・旅費（事業実施打合せ）	8 万円

(2) 活動指標

- ・春の巻
5月23日(土)～24日(日) 新型インフルエンザの流行により中止
 - ・秋の巻
9月26日(土)～27日(日) 墨田区民27名参加 受入農家11軒
稲刈り、フルーツセンター見学、全体交流会、町内散策
- 〔 回を重ねるごとに参加者が多くなり、春と秋に2回訪れる人や「おぶせ大好き倶楽部」に加入する人もありました。
今後も継続し、参加者の増加と受入農家の確保を図り、交流によるまちづくりを進めます。〕

売れる米づくりと地産地消の推進(産業振興グループ)

予算事業名：数量調整円滑化推進事業費

当初予算額 158,000 円 最終予算額 158,000 円 決算額 149,732 円

地産地消として米の消費拡大を図るためイベント等を通じた地元産米のPR活動を行いました。また、主食である米の安定供給を目的に行われる生産調整の、生産者等に対する周知活動を行いました。

(1) 主な支出

・消耗品費	8 万円
・郵送料	7 万円

(2) 活動指標

- ・地産地消推進活動
米の消費拡大に向けた小布施産米の学校給食への提供
- ・栗ガ丘小学校5年生田植え(5/29)、稲刈り教室(10/7)
- ・小布施町水田農業推進協議会の事務
構成：町、JA、土地改良区、農業改良普及センター、消費者団体等

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
水田面積	216ha	216ha	216ha	216ha	216ha
作付面積	120ha	121ha	118ha	114ha	117ha
生産数量	695t	704t	679t	666t	669t

- ・平成22年度以降は、国の米戸別所得補償モデル事業と水田利活用自給力向上事業により、米の生産調整を引き続き進めていきます。

農作物の有害鳥獣駆除(産業振興グループ)

予算事業名：有害鳥獣対策費

当初予算額 1,383,000円 最終予算額 1,508,000円

決算額 1,043,304円

農作物に被害を与える鳥やサル、イノシシなどを駆除しました。

(1) 主な支出

- ・有害鳥獣駆除推進協議会補助金 73万円
- ・サル、イノシシ駆除報償費 15万円
- ・イノシシ捕獲用くくりワナ(5基) 13万円

(2) 活動指標

- ・有害鳥獣駆除
7月17日～10月18日(40日間)実施 駆除従事者(猟友会)13人
5月11日～3月31日 サル、イノシシの箱ワナ設置
- ・野生獣追い払い犬(モンキー犬) 3頭巡回
- ・ムクドリ、スズメ、ドバト等 1,018羽駆除
- ・サル 5匹駆除
- ・イノシシ 10頭駆除

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
鳥類	880羽	1,335羽	1,131羽	1,308羽	1,018羽
サル	7匹	8匹	1匹	4匹	5匹
イノシシ	—	7頭	1頭	6頭	10頭

(4) 成果指標

- ・有害鳥獣による農作物の被害額 (単位：万円)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
被害金額	300	292	300	295	402

有害鳥獣対策緩衝帯の整備(産業振興グループ)

予算事業名：有害鳥獣対策費

当初予算額 224,000円 最終予算額 224,000円

決算額 111,550円

農作物に被害を与えるサルやイノシシの出没を抑えるため、雁田山麓で緩衝帯の整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・資材、燃料代 10万円
- ・ボランティア保険 1万円

(2) 活動指標

- ・下枝、草刈等による里山整備 11月7日(土)実施
実施箇所：浄光寺南側(愛宕堂周辺)約250m
参加者：地元農家、JA部会員、ボランティア、町職員、県職員 約100名

(3) 活動指標の推移

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
実施場所	浄光寺北側	雁田沖北側	冒険の森北側	浄光寺南側
実施内容	L=250、W=20	L=200、W=20	L=300、W=20	L=250、W=20

※ L：延長、W：幅

地元の農家から、有害鳥獣の出没が減ったという話があり、継続して実施していきます。

モンキードッグ育成事業(産業振興グループ)

予算事業名：モンキードッグ育成事業費

当初予算額 177,000 円 最終予算額 177,000 円 決算額 53,729 円

雁田山麓に出没する猿による農作物被害を防ぐため、地域巡回を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 訓練講師謝礼 2 万円
- ・ サポートクラブ負担金 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間を通じてのアフターフォロー 3頭

(3) 活動指標の推移

(単位：頭)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
育成頭数	2	0	1	0	0

現在、3頭で巡回を行っており、農作物への被害の抑制効果がありますが、巡回以外の時間帯に出没するようになってきています。

農地の情報管理と活用(産業振興グループ)

予算事業名：遊休荒廃農地対策事業費

当初予算額 438,000 円 最終予算額 438,000 円 決算額 159,390 円

農業委員の現地調査並びに農家の意向調査により、可能な農地について情報の発信を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 土地借上料 16 万円

(2) 活動指標

- ・ 農業委員会活動の遊休荒廃農地調査と連携し、農地の情報提供を図りました。

家庭菜園の充実(産業振興グループ)

予算事業名：遊休荒廃農地対策事業費

当初予算額 220,000 円 最終予算額 220,000 円 決算額 135,054 円

遊休荒廃農地を家庭菜園として貸し出しを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 土地借上料 14 万円

(2) 活動指標

- ・ 家庭菜園の貸し出し 74区画×100㎡=7,400㎡
 ※六川沖東(くだもの街道沿い) 27区画、六川沖東19区画、押羽7区画、中条沖21区画
 ・ 74区画のうち、73区画(42人)の利用がありました。

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
区画数	66 区画	66 区画	73 区画	74 区画	73 区画
利用者数	42 人	39 人	43 人	42 人	42 人

信州おぶせ緑のかけ橋まつりの開催(産業振興グループ) 予算事業名：緑のかけ橋まつり事業費

当初予算額 6,970,000円 最終予算額 7,225,000円 決算額 7,224,899円

秋の行楽期・収穫期にあわせ農業収穫祭を開催し、ステージを利用したにぎわいづくりやクラシックカー展示など多彩なイベントを行いました。また、6次産業センターの収穫祭とも連携し、楽しさの演出から農産物の販路拡大を図りました。

(1) 主な支出

- ・ステージ出演者等謝礼 96万円
- ・広告費等 59万円
- ・会場設営費 471万円

(2) 活動指標

- ・期日：10月24日（土）～25日（日）
- ・場所：森の駐車場及び大日通り
- ・物産展出展者：29団体（JA、女性農業者団体、緑のかけ橋おぶせ他）
- ・ステージ利用者：12団体
- ・同時開催：クラシックカー展示、骨董市

※平成21年度で6回目の開催となり、昨年と同様、森の駐車場を中心に収穫祭だけでなく多彩なイベントを行う中で、対外的にも知られるようになり、町内外から多くのお客様がお見えになっています。

(3) 活動指標の推移

(単位：団体)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
物産展出展者数	12	25	24	29

フローラルガーデンおぶせの管理運営(産業振興グループ)

予算事業名：フローラルガーデンおぶせ管理運営費

当初予算額 17,919,000円 最終予算額 17,919,000円 決算額 6,503,493円

フローラルガーデンおぶせを財団法人小布施町振興公社に管理委託し、6次産業センターと連携し、施設を訪れる観光客へのサービス向上と、花苗の販売拡大や花に関する情報発信を図りました。

(1) 主な支出

- ・管理委託料 525万円
- ・フィン管改修工事費 100万円
- ・火災保険料 26万円

(2) 活動指標

- ・花壇の維持管理
 - 4月 前年秋植栽のパンジー、ビオラ、葉ボタンの手入れ
 - 5月 夏花壇の植栽、マリーゴールド、ランタナ、コリウス等1年草を宿根草へ移行
 - 10月 パンジー、ビオラ、葉ボタンの植栽
- ・季節に応じたイベントの開催
 - 5月 春の山野草展
 - 6月 第15回サツキ展、第15回夏の洋ラン展
 - 7月 第14回富貴ラン展
 - 10月 秋の山野草展、第15回秋の洋ラン展
 - 1月 第18回新春洋ラン展
 - 2月 雪割草展
 - 3月 第17回おもと・春ラン展、信州のクリスマスローズ展

(3) 活動指標の推移 (単位：人)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
入園者数	30,130	29,553	21,181	25,539	30,480

※平成18年度から中学生以下の入園料は無料のため、カウントされていません。

6次産業センターの管理運営(産業振興グループ) 予算事業名：6次産業センター管理運営費
当初予算額 9,619,000円 最終予算額 9,619,000円 決算額 3,788,989円

6次産業センターを財団法人小布施町振興公社に管理委託し、施設を訪れる観光客へのサービス向上に努めるとともに、花苗や農産物等の販売拡大を図りました。

(1) 主な支出

・施設管理委託料	202万円
・土地借上料	173万円
・その他	4万円

(2) 活動指標

- ・6次産業センター
農産物の販売と地場産物を使った加工品販売
ジャム、ジュース、菓子、アイスクリーム等の製造 小布施産りんご酢の販売

(3) 活動指標の推移

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
販売会員数	80名	90名	100名	108名

ふるさと創造館の管理運営(産業振興グループ) 予算事業名：ふるさと創造館管理運営費
当初予算額 2,307,000円 最終予算額 2,307,000円 決算額 1,800,911円

ふるさと創造館を財団法人小布施町振興公社に管理委託し、農産加工室の貸し出しや加工作業の指導などを行いました。

(1) 主な支出

・施設管理委託料	50万円
・土地借上料	101万円
・施設修繕など	22万円

(2) 活動指標

- ・ジュース、ジャムづくりの指導 62件

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
指導件数	71件	78件	73件	63件	62件

4 フラワーセンター費 23,117,615 決算事項別明細書 P52～

フラワーセンターの管理運営(産業振興グループ) 予算事業名：フラワーセンター管理費
当初予算額 29,656,000円 最終予算額 29,656,000円 決算額 23,117,615円

花産業の振興を図るため、フラワーセンターでプラグ苗の生産を行い、花き農家の育成と販路の拡大を図りました。

(1) 主な支出

・嘱託職員報酬	439万円	・燃料費	249万円
・臨時職員賃金	388万円	・光熱水費	116万円
・消耗品	416万円	・種、養土代	326万円
・修繕費等	115万円	・借地料	154万円

・委託料 45 万円 ・その他 63 万円

(2) 活動指標

- ・花苗生産 102,984本、セル苗生産 1,970,724本
- ・マリーゴールド、サルビア、パンジー、ビオラ等花苗のほか、アスパラ等野菜苗の発芽・育苗
- ・「花苗特売日」による販売促進

(3) 活動指標の推移

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
販売収入額（万円）	2,265	2,810	2,830	2,107
農家数（戸）	9	9	8	8
セル苗本数（本）	2,143,347	2,233,024	2,290,044	1,970,724
ポット苗本数（本）	89,962	89,179	116,467	102,984

※農家数は花苗生産者組合の会員数

5	農地費	22,015,396	決算事項別明細書 P52～
土地改良事業（産業振興グループ）		予算事業名：農地対策費	
当初予算額 22,085,000 円		最終予算額 22,090,000 円	決算額 22,015,396 円

土地改良区の運営費などの補助、農免道路などを整備した際の借入金に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・日滝原土地改良区負担金 93 万円
 ※県営土地総事業、団体営修繕保全事業、県営ストックマネジメント事業
- ・長野平土地改良区負担金など 9 万円
- ・長野県土地改良事業団体連合会負担金 1 万円
- ・農道等借入補助 24路線・事業 2,062 万円
- ・農業用水水源地域保全対策事業、農業用水水源林保全調査 34万円

(2) 活動指標

- ・日滝原土地改良区負担金
 日滝原土地改良区が実施した、県営及び団体営のストックマネジメント等の土地改良事業に対する、市町村割合（小布施町24.5%）による助成
- ・長野平地区国営造成施設管理体制整備促進事業
 長野平土地改良区の施設強化事業に伴う市町村割合（0.9%）による助成
- ・長野県土地改良事業団体連合会負担金
 市町村割、事業割に伴う負担金

6	集落排水施設費	18,900,000	決算事項別明細書 P52～
農業集落排水事業特別会計への繰出金（建設水道グループ）		予算事業名：農業集落排水施設費	
当初予算額 21,300,000 円		最終予算額 22,053,000 円	決算額 18,900,000 円

農業集落排水事業特別会計へ、一般会計で負担すべき費用を支出しました。

(1) 主な支出

- ・農業集落排水事業特別会計繰出金 1,890 万円

7	農業共済費	4,074,637	決算事項別明細書	P52～	
農業共済の促進(産業振興グループ)			予算事業名：農業共済費		
当初予算額	5,140,000円	最終予算額	5,140,000円	決算額	4,074,637円

農業経営の安定を図るため果樹共済に加入した農家に対し、共済掛金の一部補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・果樹共済掛金一部負担金 296万円
- ・家畜基幹診療センター運営負担金 112万円

(2) 活動指標

引受実績	りんご					
	総合短縮	半相特定 暴風雨	半相特定 2セット	樹園地 総合短縮	樹園地特定 暴風雨	樹園地特定 2セット
	109戸 3,880円	50戸 2,297円	23戸 712円	33戸 2,600円	6戸 321円	11戸 838円
	ぶどう			なし		もも 総合短縮
	総合短縮	樹園地特定 2セット	災害収入	総合短縮	樹園地特定 2セット	
	28戸 910円	2戸 95円	6戸 187円	25戸 499円	4戸 94円	26戸 741円
※ 半相殺：農家単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式						合計
※ 樹園地：樹園地単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式						323戸
※ 災害収入：農家の樹種ごとの収入金を補償する方式						13,174円

(3) 活動指標の推移

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
りんご	加入戸数	238戸	244戸	249戸	247戸	232戸
	加入面積	9,039a	9,288a	10,524a	10,608a	10,648a
	共済掛金	8,278,380円	9,233,379円	12,412,724円	13,168,707円	13,196,614円
	支払金額	29,136,020円	53,234,242円	0円	43,080円	3,494,384円
ぶどう	加入戸数	28戸	30戸	35戸	37戸	36戸
	加入面積	770a	862a	1,133a	1,177a	1,192a
	共済掛金	549,865円	548,114円	711,938円	555,320円	534,490円
	支払金額	159,040円	0円	79,020円	79,020円	955,536円
なし	加入戸数	22戸	25戸	29戸	30戸	29戸
	加入面積	407a	465a	574a	599a	593a
	共済掛金	501,257円	526,938円	622,788円	739,385円	652,270円
	支払金額	1,940,590円	155,250円	46,300円	46,300円	521,740円
もも	加入戸数	12戸	10戸	24戸	26戸	26戸
	加入面積	236a	196a	651a	672a	741a
	共済掛金	187,768円	137,945円	435,596円	356,946円	393,531円
	支払金額	12,270円	2,673,520円	0円	97,400円	40,020円
合計	加入戸数	300戸	309戸	337戸	340戸	323戸
	加入面積	10,452a	10,811a	12,882a	13,056a	13,174a
	共済掛金	9,517,278円	10,446,377円	14,183,046円	14,820,358円	14,776,905円
	支払金額	31,247,920円	56,063,012円	125,320円	140,480円	5,011,680円
加入率	23.5%	23.7%	27.1%	27.4%	28.6%	

8	畜産振興費	394,100	決算事項別明細書 P52～		
畜産の振興(産業振興グループ)			予算事業名：畜産振興費		
当初予算額		659,000円	最終予算額		659,000円
			決算額		394,100円
畜産の振興と農業所得の向上を図るため、畜産農家が行う子牛の導入経費に対し補助を行いました。					
(1) 主な支出					
・家畜導入事業補助金		22万円			
・須高家畜防疫協会負担金		14万円			
・北信食肉センター管理運営補助金		4万円			
(2) 活動指標					
・導入農家数 3軒					
・黒毛和種 15頭、ホルスタイン 3頭 計18頭					
(3) 活動指標の推移					
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
導入農家数	4軒	5軒	3軒	3軒	3軒
黒毛和種	68頭	84頭	24頭	18頭	15頭
ホルスタイン	11頭	6頭	4頭	8頭	3頭
計	79頭	90頭	28頭	26頭	18頭

2	林業費	1,971,983	決算事項別明細書 P52～			
1	林業総務費	1,971,983	予算事業名：林業総務費			
松くい虫の駆除(産業振興グループ)		最終予算額		5,515,000円		
当初予算額		5,515,000円		決算額 1,971,983円		
多発する松くい虫被害木の駆除、処理を行いました。						
(1) 主な支出						
・松くい虫被害木駆除委託料		156万円				
・間伐対策事業補助		11万円				
(2) 活動指標						
・駆除活動の内容 第1次 4月21日～10月7日 第2次 10月16日～11月16日						
	第1次駆除		第2次駆除		合計	
	本	m ³	本	m ³	本	m ³
燻蒸処理	78	37.42	12	6.00	90	43.42
破碎処理	11	6.47	0	0	11	6.47
合計	89	43.89	12	6.00	101	49.89
◆「燻蒸処理」は松くい虫が潜入している被害木を切断し、ビニールシートで覆い薬剤処理する方法。 (主に被害木の搬出が困難な場所で行います。)						
◆「破碎処理」は松を搬出し機械などで松を砕いて松くい虫を処理する方法。						
※ 被害の拡大を防ぐため、今後も松くい虫の被害木を確認次第、駆除の徹底に努めます。						
・間伐 2.54㍓ (岩松院南側)						
(3) 活動指標の推移						
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
被害本数	304本	383本	263本	248本	101本	
被害量	169.28m ³	184.02m ³	133.13m ³	136.51m ³	49.89m ³	

款項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
6	商工費	104,718,887		
1	商工費	104,718,887		
1	商工総務費	8,320,890		
商工事業臨時職員賃金など(産業振興グループ)		予算事業名：商工総務費		
当初予算額	685,000 円	最終予算額	685,000 円	決算額 623,290 円
商工事業に携わる臨時職員の賃金などです。				
(1) 主な支出				
・臨時職員賃金	61 万円			
・その他	1 万円			
職員人件費		予算事業名：一般職人件費		
当初予算額	7,114,000 円	最終予算額	7,772,000 円	決算額 7,697,600 円
(1) 主な支出				
・職員人件費	770 万円			
2	商工振興費	31,421,108	決算事項別明細書 P53～	
商工会事業に対する補助など(産業振興グループ)		予算事業名：商店街等活性化事業費		
当初予算額	6,619,000 円	最終予算額	15,600,000 円	決算額 15,683,254 円
町の商工業の発展のため、商工会が行う事業や伝統行事などに対して補助を行いました。また、地域経済の活性化を図るためプレミアム商品券を販売しました。				
(1) 主な支出				
・商工会一般事業補助金	100 万円			
・商工会小規模事業補助金	350 万円			
・くりんこ祭り実行補助金	60 万円			
・安市行事補助金	150 万円			
・プレミアム商品券発行補助金	899 万円			
(2) 活動指標				
・小布施町商工会 会員数	303人			
商工会一般事業補助金	商工会事業に対して助成			
商工会小規模事業補助金	経営指導員に対して助成			
くりんこ祭り実行補助金	小布施町くりんこ祭り実行委員会を組織し運営			
	第32回くりんこ祭り 平成21年7月25日 駅前神宮通り			
	31連/約1,500人参加			
安市行事補助金	安市 平成22年1月14日～15日	皇大神社ほか		
県制度資金融資保証料の補助(産業振興グループ)		予算事業名：商店街等活性化事業費		
当初予算額	2,500,000 円	最終予算額	5,925,000 円	決算額 5,924,579 円
商工業者が、経営の安定のため運用資金を金融機関から借りる場合の保証料を補給しました。				
(1) 主な支出				
・県制度資金融資保証料補給金	592 万円			
(2) 活動指標				
・県中小企業融資制度資金の斡旋及び融資保証料補給 (県 1/2、町 1/2)				
制度資金名	件数 (単位：件)	融資総額 (単位：万円)	保証料補給額 (単位：万円)	
経営健全化支援資金	36	34,240	508	

新事業活性化資金	2	4,800	84
計	38	39,040	592

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	31件	20件	18件	27件	38件
融資総額	2億9,895万円	2億3,400万円	2億3,740万円	2億6,953万円	3億9,040万円
保証料補給額	465万円	398万円	315万円	384万円	592万円

町中小企業者等一般融資保証料の補助(産業振興グループ) 予算事業名：商店街等活性化事業費
 当初予算額 50,000円 最終予算額 50,000円 決算額 50,000円

商工業者の経営の安定と発展のため、商工業者が金融機関から受けた一般融資に対し、保証料補給金を支給しました。

(1) 主な支出

- 町中小企業者等一般融資保証料補給金 5万円

(2) 活動指標

- 事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる保証料補給 補助率 3分の1 限度額5万円
- 対象件数 1店舗

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	1件	1件	1件	1件	1件
利子補給額	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円

商工貯蓄共済融資利子の補給(産業振興グループ) 予算事業名：商店街等活性化事業費
 当初予算額 500,000円 最終予算額 484,000円 決算額 483,416円

商工業者が行う経営の改善に必要な資金の借入れを円滑に受けられるよう、商工会が行う商工貯蓄還元融資に対し、利子補給金を支給しました。

(1) 主な支出

- 商工貯蓄共済融資利子の補給 48万円

(2) 活動指標

- 商工貯蓄還元融資の利子補給 1000分の24以内
- 対象件数 5事業所

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	7件	8件	7件	5件	5件
利子補給額	40万円	36万円	39万円	53万円	48万円

町中小企業者等緊急支援融資保証料の補助(産業振興グループ) 予算事業名：商店街等活性化事業費
 当初予算額 1,000,000円 最終予算額 590,000円 決算額 589,760円

原油高や原材料高騰に伴う中小企業緊急支援のため、金融機関から中小企業振興資金の融資を受けた企業に対し、保証料補給金を支給しました。

(1) 主な支出

- 町中小企業者等緊急支援融資保証料補給金 59万円

(2) 活動指標

- 事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる保証料補給 補助率 3分の1 限度額5万円
- 対象件数 28事業所

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	9件	3件	28件
借入額	2,200万円	450万円	1億4,812万円
利子補給額	11万円	5万円	59万円

町中小企業者等緊急支援利子の補助(産業振興グループ) 予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 4,600,000円 最終予算額 7,165,000円 決算額 7,164,109円

原油高や原材料高騰に伴う中小企業緊急支援のため、金融機関から中小企業振興資金の融資を受けた企業に対し、利子補給金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・町中小企業者等緊急支援融資利子補給金 716万円

(2) 活動指標

- ・事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる利子の初年度分全額
- ・対象件数 57事業所

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度
件数	10件	57件
借入額	1億1,400万円	3億9,624万円
利子補給額	206万円	716万円

中小企業緊急雇用安定助成事業補助(産業振興グループ) 予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 1,500,000円 最終予算額 1,500,000円 決算額 494,360円

中小企業の経営安定化を支援するため補助を行いました。

(1) 主な支出 49万円

(2) 活動指標

- ・中小企業者が雇用する労働者を一時的に休業させた場合、教育訓練させた場合支払った経費に対し一部補助しました。
- ・対象件数 1事業所

空き店舗活用事業に対する補助(産業振興グループ) 予算事業名：空き店舗対策事業費

当初予算額 1,600,000円 最終予算額 1,600,000円 決算額 1,031,630円

空き店舗の改修・賃借に対する補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・空き店舗改修補助 66万円
- ・空き店舗賃借料補助 37万円

(2) 活動指標

- ・空き店舗の改修に対する補助 補助率 3分の1 限度額100万円
- ・空き店舗の賃借料に対する補助 補助率 3分の1 限度額月額 5万円 (対象期間1年)
- ・空き店舗改修補助対象件数 1事業所
- ・空き店舗賃借料補助対象件数 2事業所

(3) 活動指標の推移

・空き店舗改修補助

	平成20年度	平成21年度
件数	1件	1件
補助金	100万円	66万円

3	観光費	29,451,189	決算事項別明細書 P53～
小布施文化観光協会などの活動支援(産業振興グループ)		予算事業名：観光振興費	
当初予算額	1,150,000円	最終予算額	1,150,000円
		決算額	1,150,000円

町の観光資源保護及び観光事業の振興を図るため、小布施文化観光協会などの各種事業に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・小布施文化観光協会補助金 100万円
- ・ファイヤーフェスティバル補助金 15万円

(2) 活動指標

- ・小布施文化観光協会会員数 89会員
- 総会、理事会及び正副会長会 8回
- 主な事業
 - ・北信濃観光連盟「信州キャンペーン」情報提供、広告宣伝
 - ・小布施文化観光協会ホームページ制作運営
 - ・テレビ、各種観光情報誌等への情報提供、広告宣伝
 - ・パンフレット発送(県内外) 4,131件
 - ・おぶせ大好き倶楽部員への観光イベント情報等提供
 - ・エージェント、マスコミ視察対応
 - ・北信濃ひな巡り事業(オープニングセレモニー開催)
 - ・長野県旅行商品造成商談会及びメディア情報交換会
 - ・小布施でのひら飯案内の作成
 - ・地域イベント協力事業
- 参加事業
 - ・軽井沢・小布施リレー号(しなの鉄道・長野電鉄フリーパスキップ臨時列車)でPR(平成22年3月20日～11月23日)
 - ・JR軽井沢駅自由通路での「観光物産フェア」へ出展(平成21年7月29日～30日)
- 後援・共催等
 - ・長野オリンピック記念長野マラソン(平成21年4月19日)
 - ・小布施音楽祭(平成21年8月28日～29日)
 - ・小布施見にマラソン(平成21年7月19日)
 - ・小布施演劇フェスティバル(平成22年3月6日)
 - ・おぶせ蕎麦めぐり(平成22年3月3日～4月3日)
- 広域観光の推進
 - ・北信濃河東文化観光圏協議会へ参画
 - ・北信濃観光連盟へ参画
 - ・信州北回廊プロジェクト事業へ参画
 - ・信州フルーツ王国振興会へ参画
- その他
 - ・小布施文化観光協会先進地研修視察(平成22年3月16～17日 9人参加)

(3) 活動指標の推移

(単位：件)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
パンフレット送付数	2,252	1,513	2,743	3,941	4,131

- ・個人、旅行会社、ホテル等へ送付(電話、メールでの問い合わせに対応)

東京小布施会の活動支援(産業振興グループ)

予算事業名：観光振興費

当初予算額 274,000 円 最終予算額 418,000 円

決算額 411,290 円

郷土愛を基調とし、会員相互の親睦を深め、町を語り情報を交換し、ふるさと小布施の発展に寄与するために活動している、小布施町出身で東京近郊在住者で組織する「東京小布施会」の活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・総会記念品 13 万円
- ・旅費 14 万円
- ・バス代 14 万円

(2) 活動指標

- ・東京小布施会会員数 607人
- ・交流会（総会）平成21年11月9日 東京グリーンパレス 出席者数 115人
第2部 講演会
市村町長、絵地図師・散歩屋 高橋美江、ソプラノ独唱 越美樹恵
第3部 ふるさと交流懇親会

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
会員数	654	636	621	614	606
総会出席者数	118	85	110	109	115

小布施塾(ボランティアガイド)の活動支援(産業振興グループ)

予算事業名：観光振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円

決算額 0 円

町民自らがおもてなしの心で町の観光案内を行う「小布施塾」の自主的な活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・なし

(2) 活動指標

- ・発足日 平成16年6月21日
- 小布施塾登録者数 塾生数14人、顧問1人、相談役3人
- 観光案内ガイド数 延べ972人 観光案内回数44回
- 研修会の開催 2回 内容：上越市先進地視察、町内大島地区史跡巡り

旅行商品商談会への参加(産業振興グループ)

予算事業名：観光振興費

当初予算額 70,000 円 最終予算額 70,000 円

決算額 0 円

小布施町の観光素材や新たな商品を大手旅行会社に説明し、観光客の誘客を図りました。

(1) 主な支出

- ・なし

(2) 活動指標

- ・長野県旅行商品造成商談会及びメディア情報交換会（信州DCキャンペーン）
9月17日 3人出席 都道府県会館・ホテルメトロポリタン

観光案内、観光パンフレットの作成など(産業振興グループ)

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 8,442,000 円 最終予算額 8,442,000 円

決算額 6,462,785 円

町内散策に利用できる観光パンフレットやマップの印刷、案内看板の修理等を行いました。また、3カ国語の外国語パンフレットを作成しました。

(1) 主な支出

- ・観光パンフレットの印刷 150 万円

- ・外国語観光パンフレット作成印刷 82 万円
- ・観光マップの印刷 80 万円
- ・案内看板修繕等 49 万円
- ・案内看板用地の借上げ 56 万円
- ・修繕料 25 万円
- ・広告料 53 万円

(2) 活動指標

- ・観光パンフレットの印刷 50,000部
- ・観光パンフレットダイジェスト版の印刷 50,000部
- ・外国語観光パンフレットの印刷（英語、韓国語、中国語） 各 10,000部
- ・観光マップの印刷 150,000枚
- ・案内看板設置、修繕 24箇所
- ・案内看板用地の借上げ 18箇所

(3) 活動指標の推移

・観光パンフレット、観光マップ印刷数 (単位：部)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
パンフレット	50,000	20,000	60,000	160,000	100,000
観光マップ	350,000	250,000	250,000	100,000	150,000

広域観光の推進(産業振興グループ)

予算事業名：広域観光推進費

当初予算額 431,000 円 最終予算額 431,000 円 決算額 424,211 円

観光振興を点から面へと広げ、地方文化の向上と観光事業の振興と繁栄を図るため、近隣市町村や観光協会で構成する協議会で観光PRなどを行いました。

(1) 主な支出

- ・上信越ふるさと街道協議会負担金 1 万円
- ・信州北回廊プロジェクト負担金 41 万円

(2) 活動指標

- ・北信濃河東文化観光圏協議会
小布施町、長野市、須坂市、高山村、中野市、山ノ内町および各観光協会
【誘客・宣伝事業】 ・会員相互の連携、観光客誘致活動
・圏内美術館、博物館等の研修会
【観光宣伝資料の配布】 ・圏内市町村ガイドマップの配布
- ・上信越ふるさと街道協議会 22構成員（市町村、商工会議所、観光協会）
商工会等の連携による加入路線市町村による広域PRの推進
【観光宣伝事業の推進】 ・観光宣伝事業への参加
【広域観光の推進と研究】 ・視察研修、講演会
【会員間の研修と交流】 ・パンフレット、ポスター配布
・広域観光意見交換会
- ・信州北回廊プロジェクト
小布施町、長野市、須坂市、飯山市、中野市、千曲市、妙高市、山ノ内町、信濃町
飯綱町、信州新町、坂城町、野沢温泉村、高山村、小川村、妙高市 16市町村
地域内の隠れた魅力の再発見、掘り起こしを行い、エリア全体の観光競争力を高め、
首都圏に向けた継続的なプロモーションを実施する。
【公共交通機関を活用した誘客事業】
・信州北回廊パス販売、ふるさと手形割引
【広告宣伝及び誘客促進事業】
・北回廊専用ホームページ開設
・個別テーマ型プロモーション事業

シャトルバスの運行(産業振興グループ)

予算事業名：シャトルバス運行事業費

当初予算額 8,682,000円 最終予算額 25,797,000円 決算額 8,456,927円

町中心部の渋滞緩和やパークアンドウォーク（車は郊外に駐車し、町の中は歩いて移動する）推進のため、町内を周遊するシャトルバスの運行を行いました。

(1) 主な支出

- ・シャトルバス運行事業負担金 782万円
- ・その他経費 64万円

(2) 活動指標

- ・運行日数 244日（土・日、祝日、行楽期の平日運行）
- ・運行コース ハイウェイミュージアム⇒小布施駅⇒北斎館入口⇒おぶせミュージアム⇒松村駐車場⇒おぶせ中国美術館⇒フローラルガーデン⇒浄光寺⇒岩松院⇒フローラルガーデン⇒松村駐車場⇒おぶせミュージアム⇒北斎館入口⇒小布施駅⇒ハイウェイミュージアム 1日7往復
- ・利用者数 個人11,894人、団体780人

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
利用者数	10,066人	9,437人	8,731人	7,633人	12,674人
運行日数	186日	189日	174日	102日	244日
便数	197便	205便	186便	108便	258便

アートウォークの開催(産業振興グループ)

予算事業名：アートウォーク事業費

当初予算額 2,298,000円 最終予算額 2,298,000円 決算額 2,100,609円

町内をゆっくり散策し、地域の良さを再発見したり小布施の魅力をもっとPRするため、ウォーキング事業を行いました。

(1) 主な支出

- ・花巡り健康ウォーク等告知委託 105万円
- ・需用費 32万円
- ・広告費他 73万円

(2) 活動指標

- ・花巡り健康ウォーク 平成21年4月19日 参加者 472人
コース 5km 小布施総合公園～玄照寺～オープンガーデン
- ・花巡り健康ウォーク 平成21年6月13日 参加者 467人
コース 5km 松村駐車場～里道～せせらぎ緑道～オープンガーデン～フローラルガーデン
- ・農村散策ウォーク 平成21年10月17日 参加者 320人
コース 5km フラワーセンター～りんご畑、栗畑～お寺

ウォーキング参加者の声

- ・おもてなしがよかった。オープンガーデンがよかた。案内人の説明がよかった。
- ・ウォーキングを通して小布施がもっと好きになった。

花のまちづくり事業(オープンガーデンの拡大)(産業振興グループ)

予算事業名：花のまちづくり事業費

当初予算額 1,412,000円 最終予算額 1,891,000円 決算額 1,890,091円

町内の全域で花を介した交流が広がるよう、趣旨に賛同いただいたお宅などを来訪者に開放するオープンガーデン事業を実施しています。

(1) 主な支出

- ・ブック作成 104万円
- ・販売手数料、花の会費等 85万円

(2) 活動指標

- ・平成21年度登録件数 106軒

(3) 活動指標の推移

(単位：軒)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
個人	49	43	69	80	81
公共	2	2	2	2	2
店舗	16	16	19	20	23
登録軒数	67	61	90	102	106

花仲間ガーデニング大楽校の開催(産業振興グループ)

予算事業名：花のまちづくり事業費

当初予算額 1,254,000 円 最終予算額 775,000 円 決算額 507,423 円

楽しく学びながらガーデニング技術を向上させることを目的に、講習会や実技等を行うガーデニング大楽校を開催しました。

(1) 主な支出

- ・講師謝礼等 21 万円
- ・花苗、肥料代等消耗品 30 万円

(2) 活動指標

- ・講習会 (実習) 開催 4回 (6、8、10、11月) 受講者数 延べ80人
- ・善光寺花回廊「小布施コーナー」参加 (ミニガーデン作り) 参加者数 4人
- ・視察研修 戸隠・飯綱地区 オープンガーデン 平成21年6月27日

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
大楽校開催回数 (講座、実習)	8回	9回	4回	4回	4回
参加者数	192 人	112 人	55 人	50 人	80 人

松村駐車場の管理運営(産業振興グループ)

予算事業名：松村駐車場管理費

当初予算額 4,443,000 円 最終予算額 4,443,000 円 決算額 4,181,105 円

町に訪れる観光客が車を停めて町を散策するための拠点として、また行楽期の交通渋滞を解消するため、松村駐車場、小布施南駐車場の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・管理人賃金 (2人) 120 万円
- ・駐車場整理委託料 (シルバー人材) 22 万円
- ・駐車場用地借上料 221 万円
- ・消耗品、光熱水費等 17 万円
- ・レンタサイクル購入 38 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数 (台)	駐車場使用料収入 (万円)
大型車(4時間まで1,200円)	89	10
普通車(4時間まで300円)	5,832	174
二輪車(4時間まで100円)	51	1
計	5,972	185

松村駐車場 4,872.6 m² 南駐車場 1,479.0 m²

(3) 活動指標の推移

- ・次ページ「森の駐車場の管理運営」参照

森の駐車場の管理運営(産業振興グループ)

予算事業名：森の駐車場管理費

当初予算額 3,392,000円 最終予算額 3,392,000円 決算額 2,308,950円

町に訪れる観光客が車を停めて町を散策するための拠点として、また交流の場として新たに森の駐車場を整備し管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・管理人賃金(2人)	166万円
・警備保障	9万円
・通信費	10万円
・消耗品、光熱水費	46万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数(台)	駐車場使用料収入(万円)
普通車(4時間まで300円)	10,432	309
二輪車(4時間まで100円)	113	1
計	10,545	310

(3) 活動指標の推移

(単位：台)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
松村駐車場	13,982	15,420	8,191	5,444	5,972
森の駐車場	-	-	-	7,038	10,545
東町駐車場(参考)	33,721	30,542	22,286	20,688	21,699
北斎館駐車場(参考)	14,709	17,183	20,568	22,191	19,902
計	62,412	63,145	51,045	55,361	58,118

観光施設の管理(産業振興グループ)

予算事業名：観光施設等管理費

当初予算額 1,672,000円 最終予算額 1,672,000円 決算額 1,557,798円

地域の交流の拠点として、また生産者自らが新鮮な農産物等を販売する中で消費者と交流し、町の産業のPRを行う場としてふるさと交流センターの管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・光熱水費他	28万円
・保険料	11万円
・土地借上料	115万円

(2) 活動指標

- ・「栗どっこの会」による栗どっこ市の開催(毎週日曜日)

「栗どっこの会」による栗どっこ市は平成7年から実施し、地元の農産品等を販売しています。朝市として定着し、地域住民、観光客等に親しまれています。

4	労働諸費	35,525,700	決算事項別明細書 P54～
---	------	------------	---------------

勤労者協議会の活動支援(産業振興グループ)

予算事業名：勤労者対策費

当初予算額 500,000円 最終予算額 500,000円 決算額 500,000円

勤労者協議会が活動を行う地域のボランティア活動や、勤労者の福祉向上を目的に行う事業に補助を行いました。

(1) 主な支出

・勤労者協議会交付金	50万円
------------	------

(2) 活動指標

- ・町勤労協駅前駐輪場の管理(毎月第2日曜日の早朝、清掃)
- ・魚のつかみどり大会(8月2日開催 総合公園)
- ・くりんこ祭りイベント参加(7月25日開催 商工会館前)

- ・ 勤労者の祭典及び「働く人・もの」絵画展（10月25日開催 文化体育館）
- ・ 町政懇談会（3月6日開催 魚ふさ）町長と勤労協会の懇談

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
会員数	110世帯	70世帯	75世帯	80世帯	70世帯
補助額	54万円	50万円	50万円	50万円	50万円

県労働金庫への預託など(産業振興グループ)

予算事業名：勤労者対策費

当初予算額 2,233,000 円 最終予算額 7,233,000 円 決算額 4,931,294 円

勤労者に対する生活資金の融資をしている長野県労働金庫へ、その原資となる預託を行いました。また、勤労者生活資金融資利子補給金等の補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 勤労者生活資金融資預託金 200 万円
- ・ 勤労者生活資金融資利子補給金 2 万円
- ・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金 12 万円
- ・ 雇用創出給付金 172 万円
- ・ 貸金 99 万円

(2) 活動指標

- ・ 勤労者生活資金融資
労働金庫 貸付限度額 100万円（5年以内） 借入者 5人
- ・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金 4社 31人

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
預託金額	200万円	200万円	200万円	200万円	200万円
新規借入者	0人	4人	1人	1人	2人

駅前駐輪場の管理(産業振興グループ)

予算事業名：駅前駐輪場管理費

当初予算額 126,000 円 最終予算額 126,000 円 決算額 94,406 円

町民の皆さんの駅利用にかかる便宜を図るため、駐輪場の管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 駐輪場管理賃金 8 万円
- ・ 消耗品費 1 万円

起業者の支援(産業振興グループ)

予算事業名：起業者支援事業費

当初予算額 30,000,000 円 最終予算額 30,000,000 円 決算額 30,000,000 円

100年に一度ともいわれる厳しい経済情勢の中、農業、商業、工業などで新たに事業を起こす皆さんを支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 起業者支援預託金 3,000 万円

(2) 活動指標

- ・ 融資の斡旋
- ・ 保証料や利子に対する補助件数 2事業所

チャレンジ資金 新規開業予定者及び開業から3年未満の個人または法人

パワーアップ資金 新しい技術やサービスの研究開発、事業展開を行う個人または法人

※融資限度額 1,000万円（設備 500万円、運転 500万円）

款	項目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
7		土木費	538,057,496		
	1	土木管理費	38,076,972		
	1	土木総務費	38,076,972		
未登記物件の処理・赤線の有効活用(地域整備グループ)				予算事業名：登記事務費	
		当初予算額	262,000円	最終予算額	262,000円
				決算額	40,110円
<p>町の事業により買収した用地等について登記を行いました。また、法定外公共物の適正な管理を行うため、民地との境界立会い、法定外公共物等の売却を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県地区用地対策連絡協議会負担金 0.4万円 ・ 関連事務費等 3万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登記件数（所有権移転）：4件 (地域型住宅地売却：2件、土地払下：1件、歩道用地購入：1件) ・ 法定外公共物の売却：1件 <p>事業関連に伴い嘱託登記を行いました。また、法定外公共物と民地との境界立会いを行い、町有財産の適正な把握・管理に努めました。</p>					
高速交通網の推進(地域整備グループ)				予算事業名：高速道新幹線対策費	
		当初予算額	113,000円	最終予算額	113,000円
				決算額	38,400円
<p>上信越自動車道信濃町上越間の早期4車線化、北陸新幹線長野以北の整備促進などを図るため、各期成同盟会で要望活動等を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会負担金 0.5万円 ・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会会費 0.6万円 ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会負担金 1万円 ・ 信州まつもと空港利用促進協議会負担金 1万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会定期総会 7月17日開催 東京都「グランドプリンスホテル赤坂」 下記項目について決議 <ul style="list-style-type: none"> 1 一日も早い全線4車線化の実現のために、信濃町IC～上越JCT間の4車線化工事の建設促進を図ること ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会定期総会 5月20日開催 長野市「サンパルテ山王」 下記項目について決議 <ul style="list-style-type: none"> 1 長野・白山総合車両基地間の建設を促進し、工期の短縮を図るとともに、敦賀までの工事実施計画を早急に認可し、フル規格での早期整備を図ること 2 平成22年度予算を大幅確保し、建設促進を図ること 3 建設費の地域負担に対し適切な財源措置を講じること 4 将来の運行ダイヤに支障がないよう大宮～東京間の改善を図ること 5 大阪までの基本整備方針を明確化すること 6 並行在来線の健全な経営の確保が図られるよう、現行のスキームの見直しを図り、鉄道資産の無償譲渡、若しくは収益性に基づいた価格設定のルール化、初期投資及び維持経費に対する助成措置、貨物線路使用料対象経費の見直し、税制上の優遇措置などの支援を講ずること <p>上記決議項目について、関係機関に働きかけ、早期実現を図っていきます。</p>					

- ・上信越自動車道須坂・上越間建設促進期成同盟会定期総会
5月28日開催 新井総合コミュニティセンター
下記項目について決定
平成22年3月末をもって解散する

- ・中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会通常総会
11月16日開催 東京都「都道府県会館」

ETC専用インターチェンジの利用促進(地域整備グループ) 予算事業名： ETC専用インターチェンジ事業費
当初予算額 8,203,000円 最終予算額 2,203,000円 決算額 1,381,800円

平成18年10月にスマートIC（ETC専用IC）が本格導入され、利用は順調に伸びています。引き続き利用促進を図るため、誘導看板の設置などを行いました。

(1) 主な支出

- ・スマートIC案内標識設置工事 88万円
- ・スマートIC出口区画線等設置工事 50万円

(2) 活動指標

- ・町道案内標識の設置
- ・スマートIC出口信号設置に伴う区画線・ガードレールの設置

(3) 活動指標の推移

利用台数（平成17年4月開設）

	平成18年3月	平成19年3月	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月
年度内日平均利用台数	916	1,157	1,461	1,717	2,220
日最大利用台数	1,114	1,717	2,171	2,988	4,740
利用台数累計	236,075	658,300	1,191,487	1,818,134	2,628,556

利用実績は順調に伸びています。

職員人件費 予算事業名：一般職人件費
当初予算額 44,599,000円 最終予算額 38,882,000円 決算額 36,616,662円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 3,662万円

2	道路橋梁費	118,600,463
1	道路橋梁総務費	1,304,955

決算事項別明細書 P54～

国・県道の整備促進(建設水道グループ) 予算事業名：道路橋梁総務費
当初予算額 1,590,000円 最終予算額 1,590,000円 決算額 1,304,955円

国・県道の整備促進のため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

- ・国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会負担金 1万円
- ・(主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会負担金 1万円
- ・須高土木振興会負担金 9万円
- ・村山橋建設促進期成同盟会負担金 2万円
- ・千曲大橋建設促進期成同盟会負担金 1万円
- ・土木専門研修受講負担金 1万円

(2) 活動指標

- ・ 須高土木振興会 平成21年7月 長野県議会要望
平成21年11月 関東地方整備局要望
平成21年12月 国会議員要望
- ・ 国道403号（中野・千曲間）整備促進期成同盟会他 3 同盟会
年 1 回の総会、年 1 回（11月頃）国・県への要望活動
- ・ 国道403号（中野・千曲間）整備促進期成同盟会
中野市～千曲市の4市1町の構成であり、今後も要望を中心に活動
- ・ （主）豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会
長野市～山ノ内町の2市2町1村で構成され、今後も要望を中心に活動
- ・ 村山橋建設促進期成同盟会
平成21年11月に旧橋渡り納め式、解散総会
- ・ 千曲大橋建設促進期成同盟会
架橋促進、県道編入のための陳情・請願 平成21年度は道路建設計画を研究
- ・ 須高土木振興会は今後も同規模で継続

2	道路維持費	89,203,127	決算事項別明細書	P55～
---	-------	------------	----------	------

町道の維持管理(建設水道グループ) 予算事業名：道路維持管理費・道路補修事業費

当初予算額 4,559,000 円 最終予算額 4,559,000 円 決算額 4,228,731 円

前年度に行った舗装工事、水路改良工事に係る道路台帳の補正を行いました。また、安全で安心して道路が利用できるように草刈り、小修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 道路台帳の補正委託 158 万円
- ・ 草刈り等の委託 121 万円
- ・ 土地の借上料 2 万円
- ・ 街路灯などの電気料 40 万円
- ・ 道路補修 2 万円
- ・ 道路補修用砕石 64 万円
- ・ 道路補修用資材 32 万円

(2) 活動指標

- ・ 道路台帳補正 L=2,802.3m
- ・ 補修箇所：林地区
甲蓋6枚
- ・ 道路補修用砕石等の箇所
山王島共有地、大島共有地、飯田共有地、北部土木振興会
吉島耕作者組合、羽場自治会

道路法第28条に基づき道路台帳を整備、必要な平面図、調書等を作成し適正な道路管理を行っています。

道路補修用砕石及び資材の支給は、地域住民によるよろずぶしん事業として実施しました。

除雪及び凍結防止剤の散布(建設水道グループ) 予算事業名：道路除雪費

当初予算額 4,842,000 円 最終予算額 17,809,000 円 決算額 17,868,216 円

通勤・通学路の除雪と凍結防止剤の散布を民間業者に委託して行いました。また、各コミュニティに小型除雪機を貸し出しました。

(1) 主な支出

- ・ 除雪等機械借上げ 1,537 万円
- ・ 凍結防止剤 212 万円
- ・ 小型除雪機保険料 12 万円

(2) 活動指標

- ・ 除雪：通勤通学路を中心に77.8km、歩道4.2km、駐車場26箇所を除雪。5回出動。
- ・ 凍結防止剤：生活幹線道路、路面凍結が著しい路線12.1kmに散布。2,015袋購入。20回出動。
- ・ 小型除雪機配置 28台
 - 第1コミュニティ 2台
 - 第2コミュニティ 4台
 - 第3コミュニティ 3台
 - 第4コミュニティ 2台
 - 第5コミュニティ 2台
 - 第6コミュニティ 3台
 - 第7コミュニティ 4台
 - 第8コミュニティ 3台
 - 第9コミュニティ 5台

除雪路線以外の町道については、地域住民が地域の除雪を行えるよう小型除雪機を各コミュニティに配置（貸出し）しています。（平成17年度11台、平成18年度17台、計28台を配置）また、凍結防止剤が必要な自治会には、要望に応じて凍結防止剤をお配りし、地域の皆さんに自主的な散布をお願いしました。

雪捨場を千曲川右岸小布施橋上流側に確保しました。

町道の舗装修繕(建設水道グループ)

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 50,000,000 円

最終予算額 95,900,000 円

決算額 59,493,680 円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 工事請負費 5,940 万円

(2) 活動指標

- ・ 修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容	金 額
まちづくり交付金事業町道584号線舗装修繕(その1)工事	L=142.5m A=914㎡	3,171
まちづくり交付金事業町道414号線舗装修繕(その1)工事	L=103.6m A=917㎡	3,896
まちづくり交付金事業町道584号線舗装修繕(その2)工事	L=146.0m A=914㎡	3,055
まちづくり交付金事業町道414号線舗装修繕(その2)工事	L=100.0m A=766㎡	3,035
まちづくり交付金事業町道414号線舗装修繕(その3)工事	L=98.7m A=760㎡	3,307
まちづくり交付金事業町道414号線舗装修繕(その4)工事	L=100.0m A=743㎡	3,297
まちづくり交付金事業町道546号線舗装修繕(その1)工事	L=219.2m A=1,364㎡	4,567
まちづくり交付金事業町道132号線舗装修繕工事	L=178.0m A=1,247㎡	4,420
まちづくり交付金事業町道414号線舗装修繕(その5)工事	L=100.0m A=748㎡	3,308
まちづくり交付金事業町道414号線舗装修繕(その6)工事	L=104.0m A=954㎡	4,378
まちづくり交付金事業町道546号線舗装修繕(その2)工事	L=221.9m A=1,282㎡	4,662
まちづくり交付金事業町道546号線舗装修繕(その3)工事	L=205.35m A=1,214㎡	3,854
町道585号線舗装修繕(その1)工事	L=140.0m A=855㎡	3,108
まちづくり交付金事業町道546号線舗装修繕(その4)工事	L=180.0m A=1,057㎡	4,421
町道585号線舗装修繕(その2)工事	L=141.25m A=869㎡	3,087
まちづくり交付金事業町道546号線舗装修繕(その5)工事	L=136.0m A=1,062㎡	3,833
計		59,399

※ L：延長、A：面積

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位：万円)

年 度	箇所数	内 容	金 額
17	16	L=1,917.6m A=13,358㎡	3,721
18	27	L=2,539.96m A=19,680.4㎡	7,364
19	10	L=1,052.75m A=10,499㎡	3,325
20	16	L=2,200.5m A=15,547㎡	3,325
21	16	L=2,316.5m A=15,666㎡	5,940

※ L：延長、A：面積

町道の舗装修繕(繰越分)(建設水道グループ)

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 0円 繰越予算額 7,733,000円 決算額 7,612,500円

舗装の修繕工事を平成20年度から繰越して実施しました。

(1) 主な支出

・工事請負費 761万円

(2) 活動指標

・修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路 線 名	内 容	金 額
栗が丘歩道修繕(その2)工事	L=11.0m	89
町道330号線緊急舗装修繕工事	L=30.0m A=54㎡	47
町道118号線舗装修繕工事	L=21.3m A=131㎡	116
町道585号線舗装修繕(その2)工事	L=159.5m A=947㎡	332
町道441・442号線標識修繕工事	規制標識 4枚	9
町道412号線舗装修繕工事	L=56.9m A=223㎡	108
町内一円舗装修繕(その4)工事	A=288㎡	60
計		761

※ L：延長、A：面積

3 道路新設改良費 10,616,060

決算事項別明細書 P55～

町道の改良工事(建設水道グループ)

予算事業名：道路新設改良事業費

当初予算額 13,800,000円 最終予算額 19,800,000円 決算額 1,204,560円

町道412号線の改良の測量設計と用地買収を行いました。

(1) 主な支出

・測量設計 103万円
 ・用地買収 18万円

(2) 活動指標

・改良事業の実施状況

測量設計、用地買収を行い、改良工事は平成22年度に繰越しました。

町道の改良工事(繰越分)(建設水道グループ)

予算事業名：道路新設改良事業費

当初予算額 0円 繰越予算額 10,100,000円 決算額 9,411,500円

町道354号線舗装工事、町道671号線、町道306号線道路改良工事を行いました。

(1) 主な支出

・測量設計 134万円
 ・改良工事 807万円

(2) 活動指標

・改良事業の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
町道354号線舗装工事	舗装	A=201m ²	496
町道671号線道路改良工事	土木	L=67.1m	292
町道306号線道路改良工事	土木	L=10.25m	16
町道671号線道路改良工事に伴うガス供給管支障工事	補償	L=1.0m	3
計			807

※ L：延長、A：面積

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
17	3	L=475.3m A=3,853m ²	391
18	1	L=10.3m A=12.3m ²	67
19	1	工事は、平成20年度へ繰越	—
20	1	L=23.5m	1,806
21	3	L=77.35m A=201m ²	807

※ L：延長、A：面積

(4) 成果指標

・町道の状況

年度	実延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装延長 (m)	舗装率 (%)
17	186,458.8	120,702.6	64.7	166,411.4	89.2
18	186,462.6	122,325.6	65.6	167,005.4	89.6
19	187,969.8	124,728.6	66.4	168,794.1	89.8
20	189,149.5	126,392.0	66.8	171,140.1	90.5
21	191,062.6	128,240.7	67.1	173,050.2	90.6

4 橋梁維持費 12,891,705 決算事項別明細書 P55～

橋梁の維持管理(建設水道グループ)

予算事業名：橋梁維持管理費

当初予算額 178,000円 最終予算額 178,000円 決算額 95,355円

橋梁の機能を維持するため、必要な管理を行いました。

(1) 主な支出

・街路灯の電気料 9万円

横断暗渠(地下水路)の修繕(建設水道グループ)

予算事業名：橋梁補修事業費

当初予算額 0円 最終予算額 8,838,000円 決算額 3,554,250円

老朽化した横断暗渠(地下水路)の修繕を行いました。

(1) 主な支出

・橋梁暗渠等修繕工事 355万円

(2) 活動指標

・橋梁暗渠修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容	金 額
町道258号線横断暗渠修繕(その1)工事	横断VS300 L=13.2m	50
町道2号線横断暗渠修繕工事	横断VS500 L=28.0m	182
町道258号線横断暗渠修繕(その2)工事	横断VS500 L=8.5m	57

町道258号線横断暗渠修繕（その3）工事	横断VS300 L=10.5m	54
町道6号線横断暗渠修繕（その1）工事	横断VS300 L=3.15m	12
計		355

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
17	16	L=174.9m グレーチング等	890
18	10	L=91.8m 地覆修繕 グレーチング等	739
19	16	L=113.7m 高欄修繕 グレーチング 甲蓋等	1,153
20	14	L=169.5m	1,092
21	5	L=63.35m	355

※ L：延長

横断暗渠(地下水路)の修繕(繰越分)(建設水道グループ)

予算事業名：橋梁補修事業費

当初予算額 0 円 繰越予算額 9,307,800 円 決算額 9,242,100 円

老朽化した横断暗渠（地下水路）の修繕を行いました。

(1) 主な支出

・橋梁暗渠等修繕工事 924 万円

(2) 活動指標

・橋梁暗渠修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容	金 額
町道598号線横断暗渠修繕工事	横断VS300 L=12.2m	66
町道83号線横断暗渠修繕工事	横断VS500 L=4.0m	37
町道309号線横断暗渠修繕工事	横断VS300 L=9.9m	47
町道296号線横断暗渠修繕工事	横断VS500 L=12.0m	66
町道535-ロ号線横断暗渠修繕工事	横断VS300 L=4.0m	23
町道515号線横断暗渠修繕工事	横断VS300 L=10.0m	105
町道619号線暗渠修繕工事	横断VS300 L=5.8m	74
町道118号線暗渠修繕工事	横断VS600 L=6.0m	95
町道132号線横断暗渠修繕（その1）工事	横断VS400 L=18.6m	115
町道281号線横断暗渠修繕（その1）工事	横断VS300 L=6.3m	37
町道281号線横断暗渠修繕（その2）工事	横断VS500 L=8.0m	99
町道132号線横断暗渠修繕（その2）工事	横断VS400 L=8.0m	121
町道6号線横断暗渠修繕（その1）工事	横断VS300 L=8.15m	39
計		924

※ L：延長

5 交通安全対策費 4,584,616

決算事項別明細書 P55～

交通災害共済の推進(地域整備グループ)

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 403,000 円 最終予算額 401,000 円 決算額 400,936 円

交通事故に遭ってしまった人を救済するため、北信地域町村交通災害共済への加入促進を行い、取りまとめに協力いただいた各自治会に交付金を支払いました。

(1) 主な支出

・交通災害共済推進交付金（28自治会） 27 万円
 ・交通災害共済業務電算処理委託 13 万円

(2) 活動指標

- ・加入人数 9,254人 (加入率80.8%)

(3) 成果指標

- ・加入者数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
加入者数	9,920人	9,711人	9,445人	9,322人	9,254人
加入率	84.2%	82.8%	80.8%	80.3%	80.8%

交通安全の啓発と推進(地域整備グループ)

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 446,000円 最終予算額 686,000円 決算額 685,745円

町民みんなの願いである「事故のない明るいまちづくり」を呼びかけ、活発な活動を行っている交通安全協会を支援しました。

(1) 主な支出

- ・町交通安全協会補助金 10万円
- ・諸行事街頭警備委託 10万円
- ・ヘルメット購入 26万円
- ・道路用ペンキ等購入 12万円
- ・道路照明電気料 7万円

(2) 活動指標

- ・年末年始等、年4回の交通安全運動に合わせた啓発活動
- ・町交通安全協会 会員数：約3,500世帯
活動状況：毎月5のつく日（5日、15日、25日）における全町一斉街頭啓発
年間延出役者数：約1,800人 街頭啓発箇所数：約30箇所 年間日数：32日
- ・高齢者または子どもへの交通安全啓発等の交通安全協会活動
- ・町主催行事等での交通安全警戒活動 4行事（安市、くりんこ祭り、ロードレース大会、小布施見にマラソン）延べ約160人出動
- ・交通安全協会支部活動の安全を図るため、各支部にヘルメットを3個ずつ配布（山王島：小林祐司さん（故 小林喜祐さんのご子息）よりの寄贈）

(3) 活動指標の推移

- ・町内交通事故発生件数の推移 (単位：件)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
発生件数	55	55	59	55	52
死亡事故件数	1	2	0	0	0

- ・シートベルト着用率（7月調査）の推移 (単位：%)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総合着用率	92.9	89.7	97.7	96.7	97.4
県下平均	93.7	95.5	96.1	97.4	97.7
順位	66位/102市町村	76位/81市町村	23位/81市町村	62位/81市町村	63位/80市町村

- ・町交通安全協会納入者数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
納入者数（世帯）	3,028	2,987	2,919	2,951	2,989

(4) 成果指標

・平成21年度小布施町内交通死亡事故ゼロ

道路反射鏡や道路区画線等の設置(地域整備グループ)

予算事業名：交通安全施設設置費

当初予算額 4,442,000 円 最終予算額 4,204,000 円 決算額 3,375,435 円

道路反射鏡などの交通安全施設の設置や修繕など維持管理を行い、安全に通行できる環境を整えました。

(1) 主な支出

・反射鏡等の設置・修繕 337 万円

(2) 活動指標

・反射鏡等設置 6箇所
 ・デリネータ等修繕 2箇所

(3) 活動指標の推移

・交通安全施設の設置、修繕の状況 (単位：箇所)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
反射鏡等設置	24	13	13	8	6
デリネータ等の修繕	4	2	2	3	2

自治会からの設置要望箇所、老朽化の著しい箇所を中心に設置し、交差点等の見通しを改善するなど、交通事故防止を図りました。

違法駐車に対する指導(地域整備グループ)

予算事業名：駐車指導事業費

当初予算額 164,000 円 最終予算額 164,000 円 決算額 122,500 円

行楽期に北斎館周辺に駐車指導員を配置し、違法駐車への指導や駐車場の案内をすることで、より安全に通行できる環境にしました。また、観光案内としての役割も担いました。

(1) 主な支出

・駐車指導員の謝礼 12万円

(2) 活動指標

・駐車指導員数 11名
 ・ゴールデンウィーク 5日実施 延べ20人出動 駐車指導件数：0件
 ・秋の観光シーズン中 7日実施 延べ15人出動 駐車指導件数：0件

(3) 活動指標の推移

・違法駐車指導の状況 (単位：件数)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
駐車指導件数	3	1	0	0	0

駐車場が整備され違法駐車は減ってきており、駐車指導員の活動内容は駐車場の案内、観光案内が主業務となってきています。

3 河川費 69,942,548

1 河川総務費 514,130

決算事項別明細書 P56～

河川の整備促進(建設水道グループ)

予算事業名：河川総務費

当初予算額 542,000 円 最終予算額 98,000 円 決算額 514,130 円

国・県が管理する一級河川の整備を促進するため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

・浅川改修期成同盟会負担金 1 万円
 ・千曲川改修期成同盟会負担金 20 万円

- ・ 篠井川改修促進期成同盟会負担金 2 万円
- ・ 須高地区治水砂防事業促進期成同盟会負担金 12 万円
- ・ 河川管理研修 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 浅川改修期成同盟会
平成21年6月 総会 長野県へ要望活動 平成22年2月 長野県へ要望活動
- ・ 千曲川改修期成同盟会
平成21年7月 総会 北陸地方整備局へ要望活動
平成21年7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動
平成21年11月 長野県意見交換会へ参加
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会
平成21年7月 千曲川河川事務所へ要望活動
平成21年7月 北陸地方整備局へ要望活動
平成21年7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動
平成21年7月 総会
- ・ 須高地区治水砂防事業促進期成同盟会
平成21年6月 全国治水大会へ参加
平成21年8月 総会
平成21年11月 全国大会に併せ国会議員へ要望活動
- ・ 浅川改修期成同盟会
改修計画が再び動きだしており、未改修箇所の整備促進、内水対策ができるよう要望しています。
- ・ 千曲川改修期成同盟会
千曲川右岸押羽地籍の漏水対策を継続して要望しています。
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会
ポンプの増設については、継続して要望しています。
- ・ 須高地区治水砂防事業促進期成同盟会
深沢川、松川の河川改修を要望しています。

2	河川水路維持費	4,529,344	決算事項別明細書	P56～
河川の維持管理(建設水道グループ)			予算事業名：河川維持管理費	
当初予算額	649,000 円	最終予算額	649,000 円	決算額 458,932 円

県が管理する一級河川深沢川の愛護活動を行っている団体に対し、助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 深沢川維持管理組合交付金 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 深沢川維持管理組合
7月12日 藻払い及び草刈り 250人出労

地域住民の皆さんのご協力により良好な河川環境が維持されています。

水路の維持管理(建設水道グループ)			予算事業名：水路維持管理費	
当初予算額	3,048,000 円	最終予算額	3,573,000 円	決算額 3,432,537 円

水路の機能を維持するため必要な管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・清掃業務の委託 144 万円
- ・土砂等除去機械の借上げ 9 万円
- ・水路の修繕 188 万円

(2) 活動指標

- ・ 東町暗渠、福原暗渠、中町暗渠、赤川、二ノ口水門等の清掃
- ・ 松川水門ピット
- ・ 中条水路、上町水路、中央水路、中扇水路、飯田水路、松の実水路、水上水路、大島水路、中町水路、六川水路等の修繕

水路の改良と蓋かけ(建設水道グループ)			予算事業名：水路維持管理費
当初予算額	829,000 円	最終予算額	829,000 円
		決算額	637,875 円

よろずぶしん事業で自治会の皆さんに水路の蓋かけにご協力いただきました。

(1) 主な支出

- ・ よろずぶしん事業資材購入 64 万円

(2) 活動指標

- ・ 飯田自治会、松の実自治会、松村自治会、大島自治会によるよろずぶしん資材を提供しました。

3	河川公園費	1,731,074	決算事項別明細書 P56～
千曲川河川公園の維持管理(地域整備グループ)			予算事業名：河川公園管理費
当初予算額	2,701,000 円	最終予算額	2,701,000 円
		決算額	1,731,074 円

全長4km、600本余の八重桜「一葉」の桜堤と、広大な菜の花畑の千曲川河川公園を良好な状態で利用していただけるよう維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 菜種・肥料代 20 万円
- ・ 桜堤消毒用薬剤等 13 万円
- ・ 仮設トイレ借上げ(4月下旬～5月上旬：9基) 13 万円
- ・ 千曲川右岸堤防除草業務委託 78 万円
- ・ 千曲川河川公園維持管理委託(山王島黄金島の会) 10 万円
- ・ 桜堤ライトアップ委託 24 万円
- ・ 千曲川犀川河川緑地連絡会負担金 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 菜の花畑の地域住民で組織する「山王島黄金島の会」による委託管理
- ・ 千曲川河川公園の緑の管理人等による良好な維持管理
- ・ 4月下旬から5月上旬にかけて桜堤の一部をライトアップ及び仮設トイレ設置

菜の花畑は地域住民で組織する「山王島黄金島の会」で管理を行っており、地域の公園という意識が定着してきています。

毎年4月29日に開催される地域住民による「千曲川ふれあい公園まつり」の期間にあわせ夜桜も楽しんでもらうため桜堤のライトアップを実施しました。また、地域住民により管理された菜の花畑には、町内はもちろん町外からも多くの方々が訪れています。

桜堤堤防上は自転車歩行者道となっており、ウォーキングやジョギングなどで年間を通して活用されています。

4	水路新設改良費	63,168,000	決算事項別明細書	P56～
水路の改良と蓋かけ(建設水道グループ)			予算事業名：水路新設改良事業費	
当初予算額		0円	最終予算額	11,370,000円
			決算額	6,751,500円

緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良と蓋かけ工事を行いました。

(1) 主な支出

・工事請負費 675万円

(2) 活動指標

・水路改良工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
伊勢町水路	改良	VS300布設 L = 30.6m	105
林水路	改良	嵩上げ L = 29.0m	33
中町水路	改良	VS400布設 L = 47.2m	139
中条水路	改良	VS300布設 L = 146.6m	398
計			675

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内容	金額
17	12	L=966.7m	2,326
18	14	L=649.6m	1,458
19	6	L=608.56m	3,304
20	10	L=1,219.98m	4,936
21	4	L=253.4m	675

※ L：延長

水路の改良と蓋かけ(繰越分)(建設水道グループ)			予算事業名：水路新設改良事業費	
当初予算額		0円	繰越予算額	56,839,500円
			決算額	56,416,500円

水路の改良工事を平成20年度から繰越して実施しました。

(1) 主な支出

・工事請負費 5,642万円

(2) 活動指標

・水路改良工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
赤川	改良	ブロック積 L = 46.1m	886
赤川仮設道路	改良	A = 459m ²	105
赤川左岸土留	改良	L = 138.0m	63
赤川右岸土留	改良	L = 139.0m	100
雁田水路(その2)	改良	VS300布設 L = 107.0m	257
東町水路(その2)	改良	VS300布設 L = 106.1m	317
東町水路(その3)	改良	蓋かけ L = 5.0m	9
福原水路(その2)	改良	嵩上げ L = 92.0m	210
千両水路	改良	U240・300 L = 14.0m	75
中町水路	改良	VS300布設 L = 36.3m	86
松村水路(その2)	改良	VS300布設 L = 87.0m	232
押羽水路(その2)	改良	VS300・800布設 L = 116.9m	605

第8水路	改良	VS500布設 L = 128.2m	360
赤川(その2)	改良	ブロック積 L = 55.14m	903
松村水路(その3)	改良	VS300布設 L = 91.4m	192
第5水路	改良	VS300布設 L = 48.3m	132
大島水路	改良	VS300布設 L = 22.1m	40
松の実水路	改良	VS300布設 L = 57.7m	222
六川水路	改良	VS300布設 L = 34.0m	94
飯田水路	改良	VS300布設 L = 91.8m	188
第8水路(その2)	改良	VS500布設 L = 128.0m	416
松村水路(その4)	改良	VS300布設 L = 66.0m	150
計			5,642

※ L : 延長、A : 面積

4	都市計画費	288,455,277	
1	都市計画総務費	83,090	決算事項別明細書 P57~
良好な都市景観・都市計画の推進(地域整備グループ) 予算事業名：都市計画総務費			
当初予算額 235,000円 最終予算額 235,000円 決算額 83,090円			
市街化調整区域内での一部開発行為の緩和をしています。景観に配慮した秩序ある土地利用の推進を図るとともに、市街化区域との均衡を図りながら施策の推進をしました。			
(1) 主な支出			
・都市計画協会会費 3万円			
・県都市施設協会会費及び事業割負担金 2万円			
・まちづくり交付金情報交流協議会会費 1万円			
・関連事務費等 2万円			
(2) 活動指標			
・都市計画協会等では、市町村担当者及び関係機関の職員を対象とした研修会の開催や情報の提供を行い、秩序正しい都市計画の推進を図っています。			
市街化を促進する「市街化区域」、良好な景観（農村風景など）を保全するため市街化を抑制する「市街化調整区域」の均衡ある土地利用（開発指導）を進めています。			
2	公共下水道費	245,800,000	決算事項別明細書 P57~
下水道事業特別会計への繰出金(建設水道グループ) 予算事業名：公共下水道費			
当初予算額 263,900,000円 最終予算額 267,791,000円 決算額 245,800,000円			
公共下水道事業の運営を行ううえで一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。			
(1) 主な支出			
・公共下水道事業特別会計繰出金 2億4,580万円			
(2) 活動指標			
・雨水経費分 2,458万円			
・汚水経費分 2億2,122万円			

3	公園費	42,572,187	決算事項別明細書	P57～
冒険の森などの維持管理(地域整備グループ)			予算事業名：都市公園管理費	
当初予算額	1,580,000 円	最終予算額	1,580,000 円	決算額
				1,321,852 円
<p>地域住民の憩いの場として整備された都市公園（街区公園）の冒険の森、逢瀬公園や福原公園などを良好な状態で利用できるよう維持管理を行いました。</p> <p>また、冒険の森の新たな活用について検討を進め、平成22年度の事業化を図りました。</p>				
(1) 主な支出				
	・光熱水費		19 万円	
	・街区公園遊具等修繕		16 万円	
	・冒険の森トイレ等清掃委託（シルバー人材センター）		7 万円	
	・岩松院ふるさとゾーン清掃・除草委託		24 万円	
	・公園用地借上料		23 万円	
	・自動車借上料		35 万円	
(2) 活動指標				
	・街区公園の維持管理（冒険の森、逢瀬公園、小布施児童公園、福原公園、岩松院公園 等）			
<p>街区公園内の草取り及びトイレ掃除等により、気持ち良く・安心して利用いただけるよう管理に努めました。</p> <p>また、冒険の森の新たな活用（スキー・スノーボードジャンプ練習施設）について、検討を進めました。</p>				
都市公園遊具入れ替え工事(地域整備グループ)			予算事業名：都市公園整備事業費	
当初予算額	1,877,000 円	最終予算額	17,113,000 円	決算額
				1,711,500 円
<p>福原児童公園の老朽化した遊具の更新を、自治宝くじの助成金を活用して行いました。</p>				
(1) 主な支出				
	・福原児童公園遊具設置工事（3遊具）		171 万円	
(2) 活動指標				
	福原児童公園の老朽化した遊具を撤去し、新たに「吊輪ジム」「ジャングルジム滑り台」「三間低鉄棒」を設置しました。			
小布施総合公園の維持管理(地域整備グループ)			予算事業名：総合公園管理費	
当初予算額	24,538,000 円	最終予算額	24,435,000 円	決算額
				22,260,230 円
<p>町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園の除草等、維持管理を行いました。</p>				
(1) 主な支出				
	・緑の管理人・臨時職員賃金（10人）		784 万円	
	・光熱水費		395 万円	
	・公園内施設及び管理用機材修繕		298 万円	
	・小布施総合公園噴水設備保守点検業務委託		210 万円	
	・小布施総合公園修景池清掃業務委託		291 万円	
	・小布施総合公園トイレ清掃委託（シルバー人材センター）		36 万円	
	・ハイウェイオアシス管理委託（東日本高速道路株）		16 万円	
	・土地借上料（デイキャンプ場）		33 万円	
	・都市緑化技術開発機構賛助会員会費		3 万円	
	・関東「道の駅」連絡会会費		5 万円	
(2) 活動指標				

- ・小布施総合公園の維持管理
- ・小布施総合公園内施設の業者委託及び修繕

(3) 活動指標の推移

- ・公園施設利用状況

施設区分	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
野外ステージ（有償利用）	件	6	6	4	4	3
マレットゴルフ場	人	6,166	8,826	4,321	8,960	7,126
（内 用具有償利用者）	人	1,132	3,840	1,148	940	838
パターゴルフ場	人	256	84	—	—	—

小布施総合公園内安全利用のための遊具修繕など(地域整備グループ)

予算事業名：総合公園整備事業費

当初予算額 13,006,000 円 最終予算額 12,803,000 円 決算額 12,581,440 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園の老朽化した遊具の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・小布施総合公園コンビネーション遊具ネット交換工事 1,050 万円
- ・小布施総合公園修景池汚泥浚渫工事 99 万円
- ・小布施総合公園マレットゴルフ場横水路浚渫工事 101 万円

(2) 活動指標

- ・小布施総合公園内施設の修繕工事

小布施総合公園内の老朽化した遊具の修繕、また、修景池などの浄化のための浚渫工事を行いました。

ドッグランの整備(地域整備グループ)

予算事業名：ドッグラン整備事業費

当初予算額 4,392,000 円 最終予算額 4,698,000 円 決算額 4,697,165 円

家族の一員としても認知されてきている愛犬との憩いの場として、小布施総合公園内の未利用地（パターゴルフ場跡地）を活用し、ドッグラン施設の整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・設計監理委託料 16 万円
- ・ドッグラン整備工事 369 万円
- ・ドッグラン広場サイン工事 69 万円

(2) 活動指標

- ・ドッグラン施設の整備 平成22年7月10日開設
- ・ドッグラン施設の管理・利用促進 小布施町ドッグランサポーターズクラブ（会員数約20人）により管理を実施

5	まちづくり費	22,194,823
1	まちづくり総務費	22,037,265

決算事項別明細書 P57～

雨水貯留タンクの設置に対する助成(地域整備グループ)

予算事業名：まちづくり総務費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 74,500 円

水資源の保全や水路の氾濫防止を図りながら快適な住環境を創造することを目的に、雨水貯留タンクの設置費用の一部を助成しました。

(1) 主な支出

- ・雨水貯留タンク設置助成金 7 万円

(2) 活動指標

- ・助成件数 5件

助成対象

次のすべてに該当するもの

- ・住宅用地（事業用地）内に設置するもの
- ・貯留量が150リットル以上で、雨どいに接続されているもの
- ・雨水貯留以外の目的に使用しないこと

助成額

雨水貯留タンク購入に要する経費の1/2以内で限度額2万円

ただし、1戸（事業所）につき1回

(3) 活動指標の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
助成件数	5件	3件	3件	3件	5件
助成金額	10万円	4万円	6万円	6万円	7万円

※雨水貯留タンクの設置に対する助成は、平成21年度をもって終了しました。

まちづくり大学・講習会の開催(地域整備グループ)

予算事業名：まちづくり総務費

当初予算額 1,917,000 円

最終予算額 1,951,000 円

決算額 1,950,292 円

小布施のまちづくりの第2ステージの実現に向けて、有識者を招いて「小布施まちづくり大学」（職員研修としても位置づけ）を開校し、町民の皆さんと共に今までのまちづくり、これからのまちづくりについて考えました。

また、広告物の適正化、建築確認・開発行為などの事務にあわせ指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・小布施まちづくり大学講師謝礼 47 万円
- ・小布施まちづくり大学テーブルおこし謝礼 11 万円
- ・嘱託職員報酬 84 万円

(2) 活動指標

- ・小布施まちづくり大学 学長：東京理科大学・小布施町まちづくり研究所長 川向正人 氏

第1回 6月29日 「歴史文化と共生する街～京都市の場合」
講師：京都市都市計画局都市景観部 部長 高谷基彦 氏

第2回 8月3日 「何を守り、何を伝えてゆくのか～妻籠の場合」
講師：妻籠を愛する会理事長 小林俊彦 氏

第3回 10月5日 「歴史文化を活かす創造的なまちづくり～金沢市の場合」
講師：金沢市都市政策局歴史遺産保存部 部長 岡田宜之 氏

第4回 11月30日 「歴史と未来の共存する都市～横浜市の場合」
講師：横浜市都市整備局 上席調査役 国吉直行 氏

第5回 1月18日 「美観地区の歩み～倉敷市のまちづくり」
講師：倉敷市 副市長 河田育康 氏

毎回約60人が参加

ふるさと空間活性化の推進(地域整備グループ)

予算事業名：まちづくり総務費

当初予算額 2,000,000 円

最終予算額 37,815,000 円

決算額 1,357,000 円

小布施町の新たな拠点「第二町並み修景事業」エリアづくりに向けた取り組みの支援として、商工会・町も事務局として加わるとともに、補助金を交付しました。

(1) 主な支出

- ・小布施町中心市街地再生支援事業補助金 100 万円

- ・中町 町道106号線交差点測量及び協議検討業務委託 35 万円

(2) 活動指標

- ・平成21年10月8日「小布施町中心市街地再生支援中町地区まちづくりの会」設立
- ・「小布施町中心市街地再生プラン【中町地区】」を策定

再生プランに基づき、平成22年度・23年度の2ヵ年で事業を実施します。補助金は、それぞれ1,500万円（内県補助金750万円）が町から交付されます。

東京理科大学・小布施町まちづくり研究所の活動支援(地域整備グループ)

予算事業名：官学協働のまちづくり事業費

当初予算額 4,000,000 円 最終予算額 4,000,000 円 決算額 3,397,027 円

第2ステージに向けたまちづくり・景観整備を進めるため、地域の特性を生かした景観の研究に優れた実績を持つ東京理科大学と協働による「東京理科大学・小布施町まちづくり研究所」による研究を昨年度に引き続き実施しました。

(1) 主な支出

- ・東京理科大学・小布施町まちづくり研究所共同研究委託 300 万円
- ・滞在施設光熱水費等 39 万円

(2) 活動指標

- ・8月24日に栗ガ丘小学校児童と「たたこう！たたき」ワークショップを開催
3年生全クラス参加
- ・11月14日：シンポジウム開催
展示・研究報告・シンポジウム 「生き生きしたまちへ～道空間と拠点の整備から」
- 研究報告
「国道403号線の歩道と沿道空間」「中町エリア回遊路計画」「里道ネットワークの整備とマップ」「地域活動の拠点づくり」「蚕室の活用」「はよんば再生計画」
- ワークショップ「たたこう！たたき」の報告

その他、学生がそれぞれテーマを持ち、研究を進めました。

まちづくりデザイン委員会活動(地域整備グループ)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 883,000 円 最終予算額 883,000 円 決算額 128,609 円

良好な景観づくりを推進するため、まちづくりデザイン委員会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・委員報酬 2 万円
- ・特別委員謝礼 11 万円

(2) 活動指標

- ・まちづくりデザイン委員会開催 10月28日開催

優良景観建築物等の認定の審査、助成金の審査などを行いました。

景観に配慮した建築物などへの助成(地域整備グループ)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 900,000 円 最終予算額 900,000 円 決算額 316,500 円

町で進める景観形成に協力（配慮）していると認められる建物の新築や、生け垣の設置に対して、助成金を交付しました。

(1) 主な支出

・まちづくり事業補助金 31 万円

(2) 活動指標

・住宅・店舗等の新築 3 件
 ・生け垣の設置 1 件
 ・広告物の撤去・改修 0 件

(3) 活動指標の推移

・助成金実績

助成区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
住宅、店舗等の 新築・増改築	件	2	2	2	1	3
	万円	20	20	20	10	27
広告物の撤 去・改修	件	0	0	0	0	0
	万円	0	0	0	0	0
生け垣の設置	件	1	0	1	2	1
	万円	5	0	1	11	4
沿道景観	件	0	1	—	—	—
	万円	0	20	—	—	—

説明用住まいづくりマニュアルの作成(地域整備グループ)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 2,381,000 円 最終予算額 2,381,000 円 決算額 0 円

新たに家を新築する際の届け出や景観基準などについて、町民の皆さんに分かりやすい説明用パンフレットの作成に着手しました。

(1) 主な支出

・なし

(2) 活動指標

・インターンシップの学生と職員で原案を作成

パンフレットはできた段階で、窓口への設置やホームページへ掲載し一層の景観行政の普及を図っていきます。

優良景観建築物等の認定(地域整備グループ)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 186,000 円 最終予算額 186,000 円 決算額 11,907 円

「小布施町うるおいのある美しいまちづくり条例」により、総合的に景観に優れている建物等を「景観優良建築物等」として認定を行いました。

(1) 主な支出

・認定証作成 1 万円

(2) 活動指標

・平成21年度 建築部門：第3回優良な景観建築物等の認定 1 件

(3) 活動指標の推移

・平成19年度 建築部門：第1回優良な景観建築物等の認定 3件
 ・平成20年度 建築部門：第2回優良な景観建築物等の認定 2件

・地域の自然、歴史、文化等からみて、当該建築物等の外観が景観上の特徴を有し、かつ、地域の良好な景観の形成に資するものと町長が認めるものを「優良な景観建築物等」として認定（条例第28条）を行い、良好な景観づくりに努めました。

※参考 条例改正以前の表彰実績

平成14年度 建築部門：小布施景観賞 1件、小布施景観奨励賞 該当なし
 広告物部門：小布施景観賞・小布施景観奨励賞ともに該当なし
 生け垣・緑化部門：小布施景観賞 1件、小布施景観奨励賞 1件
 平成15年度 建築部門：小布施景観賞 2件、小布施景観奨励賞 1件
 広告物部門：小布施景観賞・小布施景観奨励賞ともに該当なし
 生け垣・緑化部門：小布施景観賞 該当なし、小布施景観奨励賞 2件
 平成16年度 建築部門：小布施景観賞 該当なし、小布施景観奨励賞 2件
 広告物部門：小布施景観賞 1件、小布施景観奨励賞 該当なし
 生け垣・緑化部門：小布施景観賞・小布施景観奨励賞ともに該当なし
 平成17年度 表彰なし

住まいづくり相談の実施(地域整備グループ)

予算事業名：住まいづくり相談事業費

当初予算額 400,000 円 最終予算額 400,000 円 決算額 133,332 円

景観形成に配慮した住まいづくりを進めるため、住宅の新築・増改築等の相談を受ける「住まいづくり相談所」を開設しました。また、インターネット等による相談も受け付けています。

(1) 主な支出

・住まいづくり相談員謝礼(2人分) 13万円

(2) 活動指標

・住まいづくり相談所開設 毎月第3水曜日 午後2時～4時
 住まいづくり相談員：宮本忠長、久保田三代

相談内容：住宅の新・増改築に関すること(間取り、下水の接続、段差解消など) 広告物に関すること(色彩、設置箇所など) まちづくり助成金に関すること等

(3) 活動指標の推移

・相談件数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
相談件数	12件	39件	24件	29件	44件

住まいづくり相談は平成元年度より実施しており、建物の形態や配置など、景観づくりの指針「住まいづくりマニュアル」で定める基準に沿ったものに近づくなど、一定の成果が得られています。また、住まいづくり相談以外でも、開発許可申請や建築確認申請などに際して指導を実施しています。

栗木歩道の管理(地域整備グループ)

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 8,186,000 円 最終予算額 8,186,000 円 決算額 5,597,596 円

町のシンボルでもある「栗木歩道」を安心・安全に利用できるよう、冬期間に滑り止めマットを敷くとともに、凍結防止剤の散布を定期的に行いました。また、修景事業地周辺を除く傷みの激しい町管理の栗木歩道は他素材での打ち替えを行うとともに、国・県道の歩道修繕について県に働きかけをしました。

(1) 主な支出

・栗木歩道修繕等工事 531万円

(2) 活動指標

・滑り止め用マット設置箇所 栗の小径 他
 ・凍結防止剤の散布
 ・修繕工事箇所(街路町組松村線・町道586号線・国道403号周辺)

修景事業地周辺の歩道への滑り止めマットの設置や凍結防止剤の散布、また、それ以外の地域においては老朽化した栗木歩道の他素材による打ち替えにより、歩行者の安全（転倒防止）が図られています。

沿道花壇の管理・整備(地域整備グループ)

予算事業名：沿道花壇管理費

当初予算額 9,869,000 円 最終予算額 9,869,000 円 決算額 9,070,502 円

町民の皆さんや来訪者等、道路利用者に潤いと安らぎの空間を提供するため、主要道路の沿道に花壇を設置し、良好な花壇の維持管理を行いました。また、町内のボランティア団体が行う沿道花壇に花苗を提供するとともに、街路町組松村線花壇の管理を「花壇の里親」により実施し、町民の皆さんと協働による管理を行いました。

(1) 主な支出

・花壇用花苗及び資材等	445万円
・国道403号及び県道村山小布施停車場線沿道花壇維持管理委託	357万円
・フラワーハンギングバスケット容器購入	27万円
・フラワーハンギングバスケット製作・資材購入・講師謝礼等	27万円
・樽花壇の容器購入	23万円
・六川沿道花壇改修工事	21万円

(2) 活動指標

- ・沿道花壇ボランティア団体（14団体）への花苗の提供
- ・フラワーハンギングバスケットの設置：駅前～町中・4月下旬～5月中旬
- ・フラワーハンギングバスケット製作講習会の開催：H22年3月20日：参加者20名
- ・県道村山小布施停車場線花壇の業者委託：591㎡
- ・国道403号花壇・樽花壇（15箇所）の業者委託：1,110m
- ・街路町組松村線花壇の「花壇の里親」との協働による維持管理：区画花壇47ヵ所（6団体）
- ・六川沿道花壇の改修工事

(3) 活動指標の推移

※ 沿道花壇業者委託料の推移（参考）

平成17年度	4,200,000円（2工区）
平成18年度	4,030,000円（2工区）
平成19年度	3,885,000円（2工区）
平成20年度	3,570,000円（2工区）
平成21年度	3,570,000円（2工区）

2 安らぎと交流の空間整備事業費 157,558 決算事項別明細書 P58～

里道の整備(地域整備グループ)

予算事業名：小径整備事業費

当初予算額 941,000 円 最終予算額 941,000 円 決算額 64,050 円

町外周部の農村風景や、地域の魅力をゆっくり味わい散策できる小路となるよう愛称を付け整備を図りました。

(1) 主な支出

・標識サイン工事	6万円
----------	-----

(2) 活動指標

- ・中郷通り（押羽・L=150m）
- ・標柱設置 2箇所
- ・イベント時に林の小径を除草し活用

(3) 活動指標の推移

平成19年度

- ・馬場先中通（雁田・L=289m）、まちなか小路（中条・L=280m）
 - ・標柱設置 8箇所
- 平成20年度
- ・畑中大通（雁田・L=100m）
 - ・標柱設置 1箇所

景観に配慮した小路整備が実施され、今後、来訪者の散策ルートとしての利用や、地域住民による農産物の直売など交流の場などが期待されます。

サイクルツアー事業の推進(地域整備グループ)

予算事業名：サイクルツアー推進事業費

当初予算額 242,000 円 最終予算額 242,000 円 決算額 19,168 円

手軽な移動手段である自転車を活用し、サイクリングを楽しみながら町の魅力を堪能してもらうツーリズム（サイクルツアー）の普及を図るため、イベントを開催しました。

(1) 主な支出

- ・サイクリングイベント参加者 保険料 1万円
- ・サイクリングイベント参加者 記念品等 0.9万円

(2) 活動指標

- ・サイクルイベント 年2回開催
 - 爽やかな初夏のおぶせサイクリング 6月13日開催 参加者28名
 - 秋満喫おぶせサイクリング 10月17日開催 参加者20名

※ 小布施町は平成16年に国土交通省から「長野県千曲川地区」としてサイクルツアー推進モデル地区に指定されました。

環境に優しく、また、手軽な移動手段として注目されている自転車を活用し、サイクルツアー（自転車を利用した新たなツーリズムの普及）を推進します。また、町内の移動手段としての自転車の普及により、環境浄化への波及効果が期待されます。

みちづくり協議会の設置(地域整備グループ)

予算事業名：道路交通計画策定事業費

当初予算額 118,000 円 最終予算額 118,000 円 決算額 74,340 円

平成20年度に須坂建設事務所と連携し調査・研究しました「小布施町みちづくり研究会報告書」を踏まえ、小布施町のみちづくり全般について研究・検討をするため、小布施町みちづくり協議会を設置し検討を進めました。

(1) 主な支出

- ・小布施町みちづくり研究会報告書費 7万円

(2) 活動指標

- ・協議会の開催 3月24日
 - 協議会会員数：16人 会長：越将俊（町議会議長） 副会長：大窪幹夫（町商工会長）

小布施町みちづくり協議会では、次の事項を研究・検討し町に報告していきます。

- ・既存道路を活かした交通の棲み分けに関する事
- ・都市計画道路の今後のあり方に関する事
- ・人に優しい歩道の整備に関する事
- ・電線類の地中化など、景観に配慮した空間の確保に関する事
- ・その他みちづくりに関する事

6 住宅費 787,413

1 住宅管理費 787,413

決算事項別明細書 P58～

町営住宅の維持管理(地域整備グループ)

予算事業名：町営住宅管理費

当初予算額 509,000 円 最終予算額 1,212,000 円 決算額 787,413 円

修繕など町営住宅の維持に必要な管理を管理組合と協力して行いました。

(1) 主な支出

- ・住宅の修繕 52 万円
- ・火災保険料 22 万円

(2) 活動指標

- ・換気扇等の修繕の実施
- ・雨樋の修繕・清掃等の実施
- ・ガス給湯器移設工事(15D棟)の実施

(3) 成果指標

- ・町営住宅管理状況(平成21年度末)
木造14棟 50戸(全戸入居)

・町営住宅の家賃収納状況 (単位：万円)

	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
住宅使用料(現年度分)	1,747	1,673	0	74	95.8
住宅使用料(過年度分)	271	132	0	139	48.7
計	2,018	1,805	0	213	89.4

・町営住宅駐車場使用料収納状況 (単位：万円)

	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
駐車場使用料(現年度分)	146	139	0	7	95.2
駐車場使用料(過年度分)	26	12	0	14	46.2
計	172	151	0	21	87.8

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																										
8			消防費	176,086,293																																											
	1		消防費	176,086,293																																											
		1	常備消防費	144,440,000	決算事項別明細書 P58~																																										
須坂市消防署小布施分署の運営(総務グループ)					予算事業名：消防分署運営費																																										
当初予算額 147,764,000 円 最終予算額 147,764,000 円					決算額 144,440,000 円																																										
<p>消防組織法に基づいて市町村に設置される常備消防（消防本部）業務・救急業務を須坂市に委託して運営しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防業務の委託 14,444 万円 <ul style="list-style-type: none"> 主な内容 <ul style="list-style-type: none"> 人件費 12,084 万円 運営事業費 448 万円 通信指令台・通信備品 236 万円 災害基金・退職手当負担金等 1,676 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 小布施分署 6人/3交代制（計18人） <ul style="list-style-type: none"> ①火災出動 <table border="1"> <thead> <tr> <th>出動件数</th> <th>建物火災件数</th> <th>損害見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td>4</td> <td>1,468千円</td> </tr> </tbody> </table> ②救急車出動件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>交通</th> <th>急病</th> <th>一般負傷</th> <th>転院ほか</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>36</td> <td>183</td> <td>42</td> <td>76</td> <td>337</td> </tr> </tbody> </table> ③広報、予防活動 <ul style="list-style-type: none"> 家庭の防火診断（中扇 95戸、横町126戸）、独居老人家庭の防火診断（全町 180戸） 消防ふれあい広場（10/18 第20回 約400人来場） 保育園、幼稚園巡回指導（11/5 つすみ保育園、11/10 わかば保育園、11/9 栗ガ丘幼稚園） 普通救命講習（6回 62人参加） 救急講習（3回 119人参加） 応急手当普及員講習（1回 4人参加） (3) 活動指標の推移 <ul style="list-style-type: none"> 火災出動件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小布施管内</td> <td>14</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> 救急出動件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小布施管内</td> <td>364</td> <td>298</td> <td>357</td> <td>362</td> <td>337</td> </tr> </tbody> </table> 						出動件数	建物火災件数	損害見積額	7	4	1,468千円		交通	急病	一般負傷	転院ほか	計	件数	36	183	42	76	337		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	小布施管内	14	3	6	10	7		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	小布施管内	364	298	357	362	337
出動件数	建物火災件数	損害見積額																																													
7	4	1,468千円																																													
	交通	急病	一般負傷	転院ほか	計																																										
件数	36	183	42	76	337																																										
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度																																										
小布施管内	14	3	6	10	7																																										
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度																																										
小布施管内	364	298	357	362	337																																										
	2		非常備消防費	30,126,250																																											
消防団の運営(総務グループ)					予算事業名：消防団運営費																																										
当初予算額 22,802,000 円 最終予算額 22,802,000 円					決算額 22,114,685 円																																										
<p>住民の生命、身体及び財産を守るため、消防車両（タンク車・ポンプ車）やその施設及び人員を活用して、火災などの災害時に出動し、消火・防災活動に従事する非常備消防の消防団活動を実施しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防団員の報酬 749 万円 																																															

・団員特殊勤務手当	312 万円
・団員退職報償金掛金	352 万円
・団員福祉共済掛金	55 万円
・公務災害補償等共済掛金	39 万円
・須高消防協会研修会等負担金	45 万円
・分団運営交付金	37 万円
・消火栓維持管理負担金	60 万円
・消防無線保守管理委託料	25 万円
・消防団活動服	344 万円
・技術大会、出初式等の経費	66 万円

(2) 活動指標

① 訓練・演習

・月例定期巡回	(毎月第1水曜、年7回実施)	延べ	550人
・須高消防協会水防工法研修会	平成21年5月17日	参加者数	80人
・消防技術大会	平成21年5月31日	参加者数	180人
・総合防災訓練	平成21年6月7日	参加者数	60人
・須高ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	平成21年6月28日	参加者数	60人
・県消防ポンプ操法大会	平成21年8月2日	参加者数	70人
・出初式	平成22年1月17日	参加者数	134人

② 災害出動等	12回	延べ	332人
---------	-----	----	------

町民の皆さんの生命・財産を守るため、予防活動の強化を図っています。災害や住宅火災時には小布施分署と協力し、災害被害を最小限に抑えています。

基金(預金)利子の積立て(総務グループ)

予算事業名：消防団運営費

当初予算額	9,000 円	最終予算額	10,000 円	決算額	10,000 円
-------	---------	-------	----------	-----	----------

消防賞じゅつ金を授与するについて財政の健全な運営を図るため、基金の利子の積み立てを行いました。

(1) 主な支出

・消防賞じゅつ金基金利子積立金	1万円
-----------------	-----

女性防災クラブの運営(総務グループ)

予算事業名：女性防災クラブ運営費

当初予算額	719,000 円	最終予算額	719,000 円	決算額	712,925 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

地域での火災予防思想の普及徹底を図り、火災の未然防止と初期消火による人命・財産の保護を目的として活動する女性クラブの運営に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

・運営交付金	50 万円
--------	-------

(2) 活動指標

- ・女性防災クラブ総会 (5/20 事業計画、防災訓練打合せ)
- ・町総合防災訓練 (6/7 9訓練会場 65人)
- ・合同防災訓練 (11/15 小布施町サービスセンター 12人参加)
- ・消防出初式参加 (1/17 松村公園駐車場～北斎ホール 56人参加)
- ・にこにこ赤十字健康教室 (2/19 千年樹の里健康福祉センター 12人参加)

救急法、初期消火技術、炊出しの実践等防災意識の高揚と技術の習得を図ることができました。

職員人件費		予算事業名：一般職人件費	
当初予算額	8,170,000 円	最終予算額	7,493,000 円
		決算額	7,288,640 円

- (1) 主な支出
職員人件費 729 万円

3	消防施設費	1,447,856	決算事項別明細書 P59～
---	-------	-----------	---------------

消防施設などの維持管理(総務グループ)		予算事業名：消防施設管理費	
当初予算額	2,451,000 円	最終予算額	2,451,000 円
		決算額	1,447,856 円

火災や災害時に常時万全の体制で出動等ができるように、消防用指令車、積載車、詰所等の維持管理、修繕等を実施しました。

- (1) 主な支出
- ・ホース格納庫の購入等 43 万円
 - ・庁舎火災保険料 13 万円
 - ・積載車車検、保険料等 63 万円
- (2) 活動指標
- ・ホース格納庫 3台、給水管等入れ替え
 - ・各分団詰所の建物災害共済分担金 9箇所
 - ・小型ポンプ付積載車車検 5台 (第2分団第2部・第3部、第3分団第1部・第2部・第3部)

4	水防費	72,187	決算事項別明細書 P59～
---	-----	--------	---------------

水防対策(総務グループ)		予算事業名：水防費	
当初予算額	120,000 円	最終予算額	120,000 円
		決算額	72,187 円

水防活動に必要な資材を購入しました。

- (1) 主な支出
- ・水防資材の購入 (土のう袋、砂) 7 万円
- (2) 活動指標
- ・水害発生時に活用し、災害を最小限に抑えました。

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
9			教育費	919,777,452		
	1		教育総務費	174,586,770		
		1	教育委員会費	7,926,366	決算事項別明細書	P60～
教育委員会の運営(学校教育グループ)				予算事業名：教育委員会運営費		
当初予算額 1,741,000 円				最終予算額 1,741,000 円	決算額 1,509,866 円	
町の教育方針や教育委員会規則等の制定など、教育に関する重要な事項を決定しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員の報酬（4人） 129 万円 ・ 就学指導委員の報酬など 5 万円 ・ 委員長交際費 4 万円 ・ 各種負担金 9 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会 定例会12回、臨時会2回（議案19件、協議1件、報告53件） ・ 教育委員会人事 3月31日で市川和恵教育長が任期満了となりました。 4月1日開催の臨時会で、教育長に竹内隆氏が選任、任命されました。 9月30日で野口純一委員が任期満了となり、10月1日付で内山育子氏が任命されました。 10月1日開催の臨時会で、教育委員長に小林孝幸氏が選任、任命され、委員長職務代理者に小林昌之氏が任命されました。 ・ 心身障害児就学指導委員会 3回開催（うち1回は就学判定会）、判定件数4件（小学校1件、幼稚園・保育園3件） ・ いじめ・不登校問題に関する対策委員会 2回開催、小中学校のいじめ、不登校の現状及び対策について 						
外国人英語教師の配置(学校教育グループ)				予算事業名：外国人英語教師設置費		
当初予算額 6,483,000 円				最終予算額 6,483,000 円	決算額 6,416,500 円	
英語でコミュニケーションができる能力を育成するとともに、外国の生活や文化に関心を深め国際感覚を高めるため、保育園、幼稚園、小学校、中学校に外国人英語教師を配置しました。 また、成人を対象に英語教室を開催しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費（2人） 642 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校での英語指導及び成人対象の英語教室の講師 マシュー・レイノルズ（平成21年8月～平成22年8月） ・ 保育園、幼稚園、小学校での英語指導 ジョセフ・ステイプルズ（平成21年8月～平成22年8月） ・ 英語教室の講師 年2講座（1講座12回）開催 						
(3) 成果指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校生徒が英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢が見られ、英語力の向上にもつながっています。 ・ 園児や小学校児童が、遊びのなかで英語に触れたり、友達同士や英語教師との会話活動を行うなど、コミュニケーション能力を高めようとする姿勢が見られます。 						

2	事務局費	166,145,834	決算事項別明細書 P60～	
教育委員会の運営(学校教育グループ)			予算事業名：教育委員会事務局費	
当初予算額	1,223,000円	最終予算額	3,873,000円	決算額 1,119,470円
幼稚園、保育園、小学校、中学校の一貫教育を推進するため、幼保小中一貫教育推進委員会を設置し、指導体制及び教育環境の整備の検討及び全体調整を行いました。				
(1) 主な支出				
・ 学校評議員への謝礼 (11人)		11万円		
・ 通信運搬費		61万円		
・ 各種負担金		8万円		
(2) 活動指標				
・ 幼保小中一貫教育推進委員会 (小中学校長教頭、園長、教育長他職員) の開催 (4回) 及び視察 (大桑村) を行いました。				
・ 町教職員会 (幼保小中職員) テーマ別分科会を開催しました。				
・ 学校評議員会を小学校、中学校で各2回開催し、学校事業の評価を受けました。				
育英金の貸付け(学校教育グループ)			予算事業名：教育委員会事務局費	
この事業は、育英金貸付基金を運用して行っているため、予算額は0円でした。				
教育の機会均等を図るため、高校生、専門学校生、短期大学生、大学生に対して、育英金の貸付けを行いました。				
(1) 活動指標				
・ 新規11人貸付け 平成20年度から貸付額の増額、貸付要件が緩和になり、新規貸付者が増えています。				
・ 対象者及び貸付内訳				
大学生 (公立)	1人	月額25,000円	(自宅外通学、改正前)	
	3人	月額40,000円	(自宅外通学)	
大学生 (私立)	1人	月額40,000円	(自宅通学)	
	7人	月額55,000円	(自宅外通学)	
専門学校生 (私立)	1人	月額35,000円	(自宅外通学、改正前)	
	1人	月額40,000円	(自宅通学)	
	1人	月額50,000円	(自宅外通学)	
高等学校生 (私立)	1人	月額15,000円		
(2) 活動指標の推移				
・ 年間貸付金合計	平成19年度	9人	3,180,000円	
	平成20年度	8人	2,850,000円	
	平成21年度	16人	8,160,000円	
児童生徒の見守り体制の充実(学校教育グループ)			予算事業名：教育委員会事務局費	
当初予算額	105,000円	最終予算額	105,000円	決算額 105,000円
地域ぐるみで犯罪から子どもたちを守るため、地域住民、自治会、育成会、保護者、学校、警察署、防犯協会などと連携して、不審者が子どもたちに近づきにくい地域づくりを進めました。				
(1) 主な支出				
・ 需用費		7万円		
・ メール配信システム使用料		3万円		
(2) 活動指標				
・ 見守り隊(平成18年6月24日発足)登録者		226人		
・ こどもを守る安心の家登録軒数		84軒		
・ 防犯パトロールの実施 (防犯指導員やPTA役員、商工会青年部など)				

- ・同報無線による毎日の下校時間の周知
- ・学校での安全教育の充実

(3) 成果指標

- ・不審者メールの配信 登録数391人、配信数7件、延べ2,695件配信
- ・安全マップの作成

基金(貯金)の積立て(学校教育グループ)

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額 269,000 円 最終予算額 100,456,000 円 決算額 100,456,000 円

文化体育館改築のため教育文化施設基金に積立てを行いました。また、住民の芸術文化振興に資するために設置している芸術文化振興基金への利子積立て(繰出し)や育英金貸付基金への利子積立て(繰出し)を行いました。

(1) 主な支出

- ・教育文化施設基金積立金 1 億円
- ・教育文化施設基金利子積立金 19 万円
- ・芸術文化振興基金利子繰出金 12 万円
- ・育英金貸付基金利子繰出金 15 万円

特別職人件費

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 12,316,000 円 最終予算額 12,179,000 円 決算額 12,153,980 円

(1) 主な支出

- ・特別職人件費 1,215 万円

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 45,678,000 円 最終予算額 53,660,000 円 決算額 52,311,384 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 5,231 万円

3 教職員住宅費 514,570

決算事項別明細書 P60～

教職員住宅の維持管理(学校教育グループ)

予算事業名：教職員住宅管理費

当初予算額 546,000 円 最終予算額 546,000 円 決算額 514,570 円

町が管理している教職員住宅(水上8戸、栗ガ丘2戸、中央1戸)の適切な維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・水上教員住宅のフロ場給湯器修繕等 47 万円
- ・火災保険料 3 万円
- ・樹木伐採の委託など 2 万円

(2) 活動指標

- ・入居状況
水上5戸、栗ガ丘0戸、中央1戸

2	小学校費	41,163,947
1	学校管理費	36,306,626

決算事項別明細書 P61～

栗ガ丘小学校の管理運営(学校教育グループ)

予算事業名：小学校管理費

当初予算額 32,079,000 円 最終予算額 33,952,000 円 決算額 30,416,895 円

学校教育目標「たくましいからだどゆたかな心をもち、自ら学び伸びゆく子ども」を基本的なねらいとし、児童に寄せる地域・社会の願いをふまえつつ具体的目標をたて、教育活動を推進しました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員や健康診断に係る医師などへ賃金	293 万円		
・ 外部講師などへの謝礼	39 万円		
・ 教科用や特別活動用などの消耗品	523 万円		
・ 光熱水費	523 万円		
・ コンピュータ機器や印刷機器などの使用料	544 万円		
・ 警備保障や火災報知器などの保守管理の委託	169 万円		
・ 施設の修繕	179 万円	・ 図書の購入	89 万円
・ 教材備品の購入	91 万円	・ 保健検査料や火災保険料等	228 万円
・ 各種負担金、交付金	134 万円		

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具現化し、小布施町の次代を担うにふさわしい人間を育てるために、教育実践の流れを提示し学校運営を推進しました。
- ・ 総合的な学習の時間に、東京理科大学・小布施町まちづくり研究所との協働ワークショップによるたたき三和土ブロック作り、佐野先生による能楽ワークショップ、町内の歴史建造物や里道などを巡るふるさと小布施ウォークラリー、巴錦菊栽培、小布施丸ナス作りなど町の特色を生かした活動を地域の方々にご協力いただき行いました。
- ・ コンクール入賞等（主なものについて）

国語関係	県読書感想文コンクール		
	金賞 4年女子	銀賞 2年男子	銅賞 2年男子
	書写 県展入選	1年男子	2年女子
図工関係	信州子ども絵画100年間	2年女子	
	花やみどりのある絵	4年女子	

職員の学校自己評価を行うとともに、保護者に「教育活動アンケート」を実施し、アンケート項目8項目中全ての項目において良い評価をいただきました。『気持ちの良いあいさつができる子どもたちが育っている』については、2年連続で評価の向上がみられました。今後も重点目標に揚げ具現を目指します。

コンピュータ等の活用や国際理解教育については、校内無線LANと同時期に更新されたコンピュータ教室のパソコン機器を効果的に活用しました。また、外国人講師による本格的な英語活動がどの学年においても展開され、英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする力を伸ばしました。

栗ガ丘小学校の管理運営(学校教育グループ)

予算事業名：小学校環境整備事業費

当初予算額 6,880,000 円 最終予算額 7,280,000 円 決算額 5,870,812 円

小学校の環境整備事業として次の事業を行いました。

(1) 主な支出

・ グラウンド整備工事等	178 万円
・ 遊具入替工事、（登り棒、滑り台、ブランコ等）	184 万円
・ 校舎北側土留め工事	225 万円

(2) 活動指標

- ・ グラウンド整備工事等
グラウンド敷地内の轍及び起伏のならしを行い、補足土を搬入するなど、児童が快適に使用する環境に整えました。
- ・ 遊具入替工事（登り棒、滑り台、ブランコ等）
既存の遊具が老朽化したため、年次計画により遊具の入替を図り児童の安全確保を行いました。
- ・ 校舎北側土留め工事
普通教室棟北側木製土留めを、コンクリートブロックの土留めにし補強を図り、土砂の流出を防ぐ工事を行いました。

小学校の食育(学校教育グループ) 予算事業名：小学校管理費

当初予算額 263,000 円 最終予算額 263,000 円 決算額 18,919 円

児童の「食」に対する関心を高める中で、豊かな人間性を育むため、農産物の栽培・収穫・料理体験などを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 講師への謝礼等 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 農作業体験(米作り 5学年108人参加、大豆作り 2学年110人参加)
- ・ 料理体験(きな粉、豆腐作り 2学年110人参加)
- ・ 生活習慣病予防教室 (4学年で実施)
- ・ 給食の保護者試食会 (1学年、4学年)

2 教育振興費 4,857,321 決算事項別明細書 P61～

学校生活支援員の配置(学校教育グループ) 予算事業名：小学校生活支援事業費

当初予算額 5,092,000 円 最終予算額 5,092,000 円 決算額 3,552,800 円

学校や家庭で悩みをもつ児童や保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員を配置しました。

(1) 主な支出

- ・ 支援員への報酬・賃金 355 万円

(2) 活動指標

- ・ 勤務日数 217日
- ・ 不適応児童を生み出さないために、生活支援員と全職員で小さな変化を見逃さず早期発見及び状況把握に努め、開かれた学級、好ましい友人関係づくり等を進めました。

(3) 成果指標

- ・ 過去18年間の不登校児童（30日以上欠席）の統計数値は、減少傾向にあります。

就学の援助など(学校教育グループ) 予算事業名：小学校就学援助費

当初予算額 1,872,000 円 最終予算額 1,872,000 円 決算額 1,304,521 円

経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・ 就学への援助 111 万円
- ・ 特別支援教育就学への奨励 6 万円
- ・ 交通災害共済会費 13 万円

(2) 活動指標

- ・ 就学援助支給対象者数 16人

援助費により等しく教育を受ける権利が保障されました。

3	中学校費	59,694,106	決算事項別明細書 P61～
1	学校管理費	55,230,084	

小布施中学校の管理運営(学校教育グループ)

予算事業名：中学校管理費

当初予算額 41,988,000円 最終予算額 44,316,000円 決算額 39,345,684円

学校教育目標

夢 ・ 忍耐 ・ 思いやり

豊かな人間性を持ち、かけがえのない人生を強く正しく行きぬく生徒の育成

《 具体目標 》

- 1 自分の夢を持ち、その実現に向かって努力できる生徒
- 2 自分のわがままをおさえ、正しい判断のできる生徒
- 3 人のいたみが分かり、思いやりの心をもてる生徒

(1) 主な支出

・ 嘱託職員や健康診断に係る医師への報酬・賃金	797 万円
・ 教科・特別活動に関する消耗品費	591 万円
・ 光熱水費	679 万円
・ 耐震診断料他、校内・体育館施設等に係る保守管理費	345 万円
・ コンピュータ機器や印刷機器等保守管理	588 万円
・ 各種負担金、補助金	134 万円
・ 保健検査料、火災保険料、通信費等	190 万円
・ 修繕費	198 万円
・ 燃料費	97 万円
・ 備品購入費	143 万円
・ 図書購入費	80 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具体化するために、各教科の学習においては基礎的・基本的な内容を重視することはもちろん、思考力や判断力・表現力の育成に力をいれることを大切にし、全校合唱の充実、学校花壇づくり、清掃活動を三本柱にすえて、学校経営を見返し、教育課程の改善を推進しました。

(3) 成果指標

- ・ 成果と課題を明確にするため、学校評議員会・PTA活動・地域の方々より評価いただき職員の学校自己評価を併せて今後の改善点を具体化しました。

小布施中学校の管理運営(学校教育グループ)

予算事業名：中学校環境整備事業費・中学校耐震補強事業費

当初予算額 18,205,000円 最終予算額 21,205,000円 決算額 15,884,400円

普通教室棟における耐震補強工事を行い、生徒の安全確保を図りました。また、環境整備事業を実施し快適な環境を整えました。

(1) 主な支出

・ 環境整備事業	
・ 普通教室棟暖房機器改修工事	536 万円
・ 中学校グラウンド整備工事	169 万円
・ 外構自然石工事	210 万円
・ 体育館手摺補強工事	26 万円

・ 耐震補強工事

571 万円

(2) 活動指標

・ 環境整備事業

・ 普通教室棟暖房機器改修工事

老朽化した各教室の暖房機器（平成7年度設置）24台を入替えました。

・ 中学校グラウンド整備工事

グラウンド敷地内の轍及び起伏のならしを行い、補足土を搬入するなど、生徒が快適に使用する環境整備を行いました。

・ 外構自然石工事

普通教室棟北側民地境部分の石積みを、既存玉石を利用して景観に配慮しながらコンクリートにより補強を図り、石積みの崩壊と土砂の流出を防ぎました。

・ 体育館手摺補強工事

体育館2階ギャラリー手摺のグラつきをなくすため、補強棒の取付け等を行いました

・ 耐震補強工事

平成20年度に実施した耐震診断に基づいた補強計画により補強工事を行いました。

1階ガラスブロック部分に壁、2・3階トイレ柱に構造スリット、2.3階階段部に避難扉の設置等

2	教育振興費	4,464,022	決算事項別明細書 P62～
---	-------	-----------	---------------

学校生活支援員の配置(学校教育グループ)

予算事業名: 中学校生活支援事業費

当初予算額	2,393,000 円	最終予算額	2,393,000 円	決算額	2,321,524 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

学校や家庭で悩みをもつ生徒、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員を配置しました。

(1) 主な支出

・ 支援員への報酬 232 万円

(2) 活動指標

・ あたたかな人間関係の実現をめざし、学級経営の充実を図りました。

・ 学級担任をサポートするサポートチームを立ち上げ、不登校、教室に入れない生徒へのきめ細やかな対応と支援を行いました。

(3) 成果指標

・ 不登校生徒及び軽度発達障害等により特別な支援が必要な生徒や人間関係等で不安をかかえる生徒への支援が可能となり「個に応じた支援」が実現されました。

就学の援助など(学校教育グループ)

予算事業名: 中学校就学援助費

当初予算額	2,078,000 円	最終予算額	2,143,000 円	決算額	2,142,498 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

・ 就学への援助	196 万円	・ 自律教育就学への奨励	10 万円
・ 北信交通災害共済会費	8 万円		

(2) 活動指標

・ 就学援助支給対象者数 19人

(3) 成果指標

- ・ 援助費により等しく教育を受ける権利が保障されました。

4 幼稚園費 44,749,045

1 幼稚園費 44,749,045

決算事項別明細書 P62～

栗ガ丘幼稚園の管理運営(学校教育グループ)

予算事業名：幼稚園管理費

当初予算額 4,872,000 円 最終予算額 47,982,000 円 決算額 44,749,045 円

「心身共に健康でたくましい子どもを育てる」を保育目標に様々な人たちの協力を得ながら、体験の積み重ねを大切に園運営を行いました。子育て支援については、行事における未就園児の託児、降園後及び長期休業中の預かり保育を実施しました。また、家庭教育の充実を図るため、親子交流、親子健康教室、人権ワークショップ（CAP）等を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 職員の人件費 3,843 万円
- ・ 光熱水費 186 万円
- ・ 教材費 66 万円
- ・ 駐車場用地の借り上げ 67 万円
- ・ 保守点検等の委託 31 万円
- ・ その他の経費 282 万円

(2) 活動指標

- ・ 年齢別学級数及び園児数

年 齢	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
学 級 数	2	2	2	6
園児数(人)	30	33	43	106

- ・ 職員構成 園長1人、教諭6人、事務1人、支援加配2人

① 幼児教育の推進

- ・ 体験活動や遊びを通しての保育の実施（行事への参加、園外保育、地域の人との交流等）
- ・ 幼保小の連携（なかよし学級の実施等）
- ・ 特別支援教育の充実：支援加配の配置
- ・ 職員の資質向上：各研修会への参加
- ・ 施設の安全確保：園庭の固定遊具の修繕の実施

② 食育の推進

- ・ 野菜の栽培、収穫、調理、会食等の実体験
- ・ 農家の協力により、りんごの摘花・収穫体験
- ・ 親子クッキング
- ・ 給食献立の掲示
- ・ 食育アンケートの実施 等

③ 子育て支援

- ・ 降園後、長期休業中の預かり保育の実施
- ・ 行事における未就園児の託児の実施
- ・ 親子交流、親子健康教室の実施
- ・ 人権ワークショップ（CAP）の開催 等

(3) 活動指標の推移

① 年齢別園児数

年齢 (クラス数)	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
3 歳児 (人)	39 (2)	24 (2)	43 (2)	34 (2)	30 (2)
4 歳児 (人)	37 (2)	39 (2)	26 (1)	41 (2)	33 (2)
5 歳児 (人)	50 (2)	37 (2)	42 (2)	25 (1)	43 (2)
合 計	126 (6)	100 (5)	111 (5)	100 (5)	106 (6)

② 降園後(15時～16時)の預かり保育の利用者33人

③ 長期休業中の預かり保育(7日間)利用者13人

(4) 成果指標

- ・ インフルエンザの流行により、お年寄りや中学生、地域の人達と交流する活動を行うことができませんでしたが、親子が関わる活動は家庭において生かしていただけました。

5	社会教育費	526,695,091		
1	社会教育総務費	5,032,895	決算事項別明細書 P62～	
文化協会等の活動の支援(社会教育グループ)			予算事業名：社会教育総務費	
当初予算額	550,000 円	最終予算額	550,000 円	決算額 550,000 円
文化・芸術など次代への継承と活性化を行っている社会教育関係団体の活動を支援しました。				
(1) 主な支出				
・社会教育団体補助金等				
町連合婦人会 10 万円 町文化協会 45 万円				
(2) 活動指標				
・町連合婦人会の主な活動内容				
子ども教室・わんぱく教室協力 千年樹の里まつり協力 老人福祉保健福祉計画・介護保険事業計画懇話会への協力				
・町文化協会の主な活動内容				
清掃奉仕活動(鴻山館・おぶせミュージアムほか) カルチャー教室(囲碁、将棋、一弦琴) 芸能祭参加 巴錦展 講演会 子ども音楽教室発表会				
社会教育委員活動の推進(社会教育グループ)			予算事業名：社会教育総務費	
当初予算額	2,425,000 円	最終予算額	2,425,000 円	決算額 2,412,641 円
社会教育に関することを教育委員会に助言する社会教育委員の意見を聞きました。				
(1) 主な支出				
・社会教育委員報酬 2 万円				
・社会教育指導員報酬 212 万円				
(2) 活動指標				
・社会教育委員 6人				
・社会教育委員会議 5月26日開催				
・平成20年度主要事業実績報告、平成21年度主要事業について協議				
地域の花づくりの推進(社会教育グループ)			予算事業名：花づくり推進事業費	
当初予算額	2,123,000 円	最終予算額	2,123,000 円	決算額 1,795,174 円
花による地域づくりを進めていただくため、花づくり推進委員会を通じて各自治会に花の苗を配布しました。また、花づくり推進委員会の活動に対して補助を行いました。				
(1) 主な支出				
・花苗の購入等 154 万円				
・花づくり推進委員会交付金 25 万円				
(2) 活動指標				
・花苗の配付 6月6日～7日 28自治会				
11月14日～15日 9自治会				
花による美しい地域づくりと花づくりを通じた豊かな心の育成が図られています。				
成人式の開催(社会教育グループ)			予算事業名：成人式事業費	
当初予算額	369,000 円	最終予算額	369,000 円	決算額 275,080 円
新成人としての門出を祝福するため、式典と交流会を開催しました。新成人が実行委員会を組織して交流会の企画運営を行いました。				

- (1) 主な支出
 ・ 式典記念品 20 万円

- (2) 活動指標
 ・ 期日：平成22年1月10日
 ・ 場所：北斎ホール
 ・ 対象：140人（出席者107人）

式典では、多くのご来賓の方々からのお祝いや激励の言葉のほか、選挙についての話もあり、出席者の皆さんの成人としての自律を促すことができました。

2 公民館費 12,525,116 決算事項別明細書 P63～

公民館の管理運営(社会教育グループ) 予算事業名：公民館管理費

当初予算額 12,315,000 円 最終予算額 10,848,000 円 決算額 10,552,234 円

各種団体やサークルの活動、会合などで気持ちよくご利用いただけるよう、公民館施設の維持管理を行いました。

- (1) 主な支出
 ・ 職員人件費 915 万円
 ・ 火災保険料 8 万円
 ・ 公民館補償制度掛金 11 万円
 ・ 備品購入費 84 万円

- (2) 活動指標
 ・ 学習室・講堂の使用回数 622回 冷暖房使用料収入 31万円

生涯学習町民のつどいの開催(社会教育グループ) 予算事業名：生涯学習町民のつどい事業費

当初予算額 323,000 円 最終予算額 523,000 円 決算額 401,199 円

日頃の個人・グループの文化活動やボランティア活動などの成果を発表する機会として、生涯学習町民のつどいを開催し、町民の皆さんの参加と交流を図りました。作品展・盆栽展は「緑のかけ橋まつり」にあわせて会場を総合体育館に変更し、大勢の皆さんに見ていただくことができました。

- (1) 主な支出
 ・ 菊花展 小屋建方、解体、増設委託料 24 万円

- (2) 活動指標
 ・ 生涯学習町民のつどい・第49回総合文化祭
 10月24日・25日 作品展・盆栽展 場所／総合体育館
 展示内容等 写真展・俳句展・陶芸展・短歌展・押し花展
 盆栽展・絵画展・版画展・手芸展・パッチワーク展 ほか
 文化体育館／華道展・勤労展 参加団体等 40
 11月1日 芸能祭 場所／北斎ホール 出演団体数 34
 10月31日～11月10日 菊花展 場所／皇大神社境内

公民館分館活動の支援(社会教育グループ) 予算事業名：分館活動費

当初予算額 1,558,000 円 最終予算額 1,558,000 円 決算額 1,571,683 円

自治会ごとに設置された公民館の分館活動を推進するため、活動実績に応じた支援を行いました。

- (1) 主な支出

- ・分館活動助成 80 万円
- ・分館長報酬 70 万円

(2) 活動指標

- ・補助対象分館事業 126件 分館報発行 51件

(3) 活動指標の推移

- ・分館事業数 (単位：件)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
119	125	117	126

3 北斎ホール費 7,828,113 決算事項別明細書 P63～

北斎ホールの管理運営(社会教育グループ) 予算事業名：北斎ホール管理費

当初予算額 4,273,000 円 最終予算額 4,273,000 円 決算額 3,827,613 円

勤労青少年や各種団体の活動・発表の場として気持ちよくご利用いただけるよう、北斎ホールの維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・清掃業務(じゅうたん、ガラス等) 17 万円
- ・空調設備機器保守点検 18 万円
- ・舞台機構保守点検 16 万円
- ・音響設備保守点検 17 万円
- ・自動ドア保守点検 7 万円
- ・賃金 145 万円
- ・施設修繕料 45 万円
- ・ピアノ調律 8 万円
- ・舞台照明設備保守点検 17 万円
- ・ロールバック保守点検 16 万円
- ・地下タンク及び地下配管気密検査 3 万円

(2) 活動指標

- ・北斎ホールの使用回数 129回 使用料収入 125万円

北斎ホールの施設整備(社会教育グループ) 予算事業名：北斎ホール環境整備事業費

当初予算額 4,200,000 円 最終予算額 8,621,000 円 決算額 4,000,500 円

北斎ホールの適正な管理を行うため修繕等を行いました。

(1) 主な支出

- ・自動火災報知機設備工事 129 万円
- ・舞台機構設備修繕工事 271 万円

4 図書館費 404,440,381 決算事項別明細書 P64～

新図書館(交流センター)の運営と移転(社会教育グループ) 予算事業名：図書館管理費

当初予算額 55,142,000 円 最終予算額 57,365,000 円 決算額 46,581,436 円

すべての人が公平に情報を得られるよう、図書や郷土史料の収集、整理、保存、提供を行いました。また、ボランティアの皆さんの協力により、読書推進活動を進めました。

(1) 主な支出

- ・職員人件費 1,473 万円
- ・報償費 103 万円
- ・委託料 207 万円
- ・図書購入費 935 万円
- ・臨時職員の賃金 900 万円
- ・消耗品 814 万円
- ・複写機使用料等 130 万円

(2) 活動指標

- ・図書館開館日 209 日
- ・入館者 76,575 人

・ 図書の購入 2,629 冊

(単位：冊)

区 分	0～19歳	20～59歳	60歳以上	計
貸出冊数	25,572	25,613	6,950	58,135

- ・ おはなしの会 12回開催
- ・ たなばたおはなし会、クリスマスおはなし会、たんぼおはなし会 各1回開催
- ・ 絵本の勉強会 12回開催
- ・ わくわく通信 年12回
- ・ 文集「ちくまがわ」の発行、配付（母親文庫会員・関係施設） 80部
- ・ 運営プロジェクト会議 12回

(3) 活動指標の推移

・ 個人貸出冊数の推移 (単位：冊)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
31,377	34,281	35,698	25,075	58,135

・ ブックスタート事業

平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
年間対象数の90%	同90%	同85%	同97%	同92.5%

※ブックスタート事業：地域のすべての赤ちゃんを対象に、絵本を通して親子が心を通わせるようメッセージを伝えながら一人ひとりの赤ちゃんに絵本を渡す運動です。

新図書館(交流センター)の整備事業(社会教育グループ)

予算事業名：図書館整備事業費

当初予算額 40,315,000 円 最終予算額 45,600,000 円 決算額 45,560,015 円

住民との協働により、学びの場、子育ての場、交流の場、情報発信の場としての図書館を目指し、新しい図書館づくりを進めました。

(1) 主な支出

- ・ 図書館外構工事 1,606万円
- ・ 図書館駐輪場新築工事 155万円
- ・ 図書館情報設備工事等 63万円
- ・ 図書館製作家具 1,940万円
- ・ 図書館家具(既製品) 282万円
- ・ 図書館利用者ネットワーク構築業務、蔵書設備業務委託 224万円
- ・ 図書館移転に伴う付随業務委託 284万円

(2) 活動指標

- ・ 第16回図書館建設運営委員会(4月15日)
- ・ 第17回図書館建設運営委員会(6月2日)
- ・ 竣工検査及び引渡し(6月30日)
- ・ 竣工式、開館(7月17日)
- ・ 第18回図書館建設運営委員会(7月21日)

デジタルアーカイブ事業(社会教育グループ)

予算事業名：デジタルアーカイブ事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 9,961,000 円 決算額 9,860,130 円

町の文化(文化財的な文化、生活＝小布施ならではの風土的文化)の収集を行い、まとめて、公開(発信)していきます。

(1) 主な支出

- ・ 報償費 177 万円
- ・ 委託料 431 万円
- ・ 需用費 21 万円
- ・ 備品購入費 357 万円

(2) 活動指標

- ・ 講演会開催 6回
- ・ イベント開催 10回 (古本市、上映会等)

新しい図書館(交流センター)の整備(繰越分)(社会教育グループ)

予算事業名：図書館管理費・図書館整備事業費

当初予算額 0円 繰越予算額 302,500,000円 決算額 302,438,800円

住民との協働により、学びの場、子育ての場、交流の場、情報発信の場としての図書館を目指し、新しい図書館づくりを進めました。

(1) 主な支出

- ・ 図書館移転改築工事(建築主体) 21,835万円 (繰越明許分)
- ・ 図書館移転改築工事(電気設備) 1,628万円 (繰越明許分)
- ・ 図書館移転改築工事(機械設備) 4,095万円 (繰越明許分)
- ・ 図書館システム導入委託 1,701万円 (繰越明許分)
- ・ 図書館建築工事設計監理業務委託料 955万円 (繰越明許分)

5 歴史民俗資料館費 1,598,807 決算事項別明細書 P64～

歴史民俗資料館の管理運営(社会教育グループ)

予算事業名：歴史民俗資料館管理費

当初予算額 1,643,000円 最終予算額 1,643,000円 決算額 1,541,426円

歴史資料、民俗資料等の保存及び活用を図り、町民文化の向上と学術の発展に資するため、充実した歴史民俗資料の展示と館の運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 光熱水費 7万円
- ・ 植木の手入れ委託 8万円
- ・ 臨時職員賃金 99万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日 土・日曜日及び春・秋のイベント期間中
- ・ 開館時間 午前9時から午後4時
- ・ 春・秋の企画展(～体験を通して～歴史再発見)
- ・ 春・秋の特別イベント 林柳波を唄うミニコンサート

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
大人	711	725	656	649	483
子ども	413	698	150	280	323

歴史民俗資料館春秋の企画展の開催(社会教育グループ)

予算事業名：歴史民俗資料館企画展費

当初予算額 288,000円 最終予算額 288,000円 決算額 57,381円

子どもから大人まで楽しめる昔体験学習などの企画展を春秋に開催しました。通常は土・日・祝日のみの開館ですが、企画展期間中は毎日開館しました。

(1) 主な支出

- ・ 体験学習など講師への謝礼 5万円

(2) 活動指標

- ・ 春の企画展(大人も子どもも楽しくできる昔体験) 4月17日～5月31日
大人125人、子ども55人
- ・ ミニコンサート 響け!おぶせゆかりのうた 5月31日
- ・ 秋の企画展(昔体験をとおして小布施の歴史を知る) 9月19日～11月3日

大人156人、子ども141人

- ・ ミニコンサート 響け！おぶせゆかりのうた 10月25日

(3) 活動指標の推移

- ・ 企画展期間中の入館者数 (単位：人)

区分	期間	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
大人	春	203	134	156	125
	秋	168	183	190	156
子ども	春	133	30	57	55
	秋	80	55	151	141

6	高井鴻山記念館費	15,681,952	決算事項別明細書 P64～		
高井鴻山記念館の管理運営(社会教育グループ)			予算事業名：高井鴻山記念館管理費		
当初予算額	14,505,000 円	最終予算額	14,505,000 円	決算額	12,612,478 円

高井鴻山に関連した資料を収集、公開し、学習の場としての充実を図りました。また、小中学生を無料にするなど、学習機会を提供しました。より多くの皆さんにご来館いただくため、4月から9月の開館時間を午後6時まで延長しました。

(1) 主な支出

- ・ 職員の人件費・賃金等 737 万円
- ・ 光熱水費 81 万円
- ・ パンフレットの印刷など 7 万円
- ・ 施設の修繕等 159 万円
- ・ 土地借上料 70 万円
- ・ 警備、植木手入れなどの委託 71 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日12/31） 364日
- ・ 開館時間：午前9時～午後6時（10月～3月は午後5時まで）

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
69,377	70,961	56,186	58,752	58,836

高井鴻山記念館特別展などの開催(社会教育グループ)			予算事業名：高井鴻山記念館企画展費		
当初予算額	3,813,000 円	最終予算額	3,813,000 円	決算額	2,722,773 円

春と秋に特別展を開催するとともに、恒例の鴻山席書大会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 企画展チラシ、看板類の印刷 256 万円
- ・ 席書大会審査員謝礼 1 万円
- ・ 企画展広告料 12 万円
- ・ 席書大会入選者賞品 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 春の特別展 文人画家高井鴻山の花鳥、妖画展 (4/17～5/31)
- ・ 秋の特別展 高井鴻山と知友の屏風展 (9/18～11/29)
- ・ 第23回高井鴻山席書大会（総合体育館） 10/25

(3) 活動指標の推移

- ・ 特別展の入館者数 (単位：人)

期間	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
春	12,167	9,656	10,205	13,963
秋	23,952	9,752	19,718	16,695

・鴻山席書大会の参加者数 (単位：人)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
188	283	221	198	※103

※新型インフルエンザのため、中学生不参加

巴錦の普及(社会教育グループ) 予算事業名：高井鴻山記念館企画展費

当初予算額 308,000 円 最終予算額 350,000 円 決算額 346,701 円

巴錦を町内に普及させるため、「一軒一鉢運動」を推進しました。

(1) 主な支出

・講師謝礼 3 万円 ・消耗品等 22 万円
 ・パンフレットの印刷 8 万円

(2) 活動指標

・巴錦生産 600鉢

7 おぶせミュージアム費 42,050,071 決算事項別明細書 P65～

おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営(社会教育グループ) 予算事業名：おぶせミュージアム管理費

当初予算額 35,972,000 円 最終予算額 38,482,000 円 決算額 33,314,877 円

芸術文化に親しむ風土をつくるため、地域文化と密接な関わりを持つ貴重な文化財を保存活用し館を運営しました。常設展示では小布施町出身で現代日本画壇のトップランナー・中島画伯の代表作のほか、挿絵表紙画、デッサンなどを、季節ごとに展示内容を替えてご紹介しました。

(1) 主な支出

・職員の人件費・賃金 1,133 万円 ・施設の修繕 395 万円
 ・光熱水費 333 万円 ・土地借上料 885 万円
 ・警備業務などの委託 295 万円

(2) 活動指標

・開館日：通年（休館日12/31及び展示替時） 346日
 ・開館時間：午前9時～午後6時（10月～3月は午後5時まで）

(3) 活動指標の推移

・年間入館者数 (単位：人)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
62,453	61,784	50,731	49,838	50,126

中島千波館作品の充実(社会教育グループ) 予算事業名：おぶせミュージアム管理費

当初予算額 5,000,000 円 最終予算額 5,000,000 円 決算額 0 円

中島千波作品の購入はありませんでした。

(1) 主な支出

なし

おぶせミュージアム企画展などの開催(社会教育グループ) 予算事業名：おぶせミュージアム企画展費

当初予算額 12,673,000 円 最終予算額 12,673,000 円 決算額 8,735,194 円

地元ゆかりの作家をはじめ、ジャンルを問わず意欲あふれる作家たちを紹介しました。また、町民の皆さんの学習の場として、作家によるギャラリートークやワークショップ、ギャラリーコンサートなど体験的事業を行いました。

(1) 主な支出

・ 企画展チラシ、看板類の印刷	201 万円
・ 作品借用の謝礼など	133 万円
・ 作品輸送ほか委託	399 万円

(2) 活動指標

・ 郷土の作家シリーズ⑭「藤井令太郎と北斗展」	(5/15～7/28)	入館者	11,685 人
・ 「池田 学展」	(7/31～10/6)	入館者	14,127 人
・ 「中島千波展一窓・おもちゃ・花ー」	(10/9～12/8)	入館者	9,991 人
・ おぶせミュージアム収蔵品展	(12/11～2/17)	入館者	2,219 人
・ 「東京藝術大学デザイン科描画系 S h i n P A!!!!展」	(2/20～5/18)	入館者	9,126 人

8	千曲川ハイウェイミュージアム費	18,366,878	決算事項別明細書 P65～
千曲川ハイウェイミュージアムの管理運営(社会教育グループ)		予算事業名：ハイウェイミュージアム管理費	
当初予算額	15,084,000 円	最終予算額	15,084,000 円
		決算額	13,414,728 円

親子で楽しめる企画運営を実施しました。また、多くの皆さんにご利用いただけるよう開館時間を4月から9月は午後6時まで延長しています。

(1) 主な支出

・ 職員の人件費・賃金等	622 万円	・ 光熱水費	388 万円
・ 警備、植木手入れなどの委託	145 万円	・ 施設の修繕等	80 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日12/29～12/31及び展示替時） 351日
- ・ 開館時間：午前9時～午後6時（10月～3月は午後5時まで）

(3) 活動指標の推移

・ 年間入館者数 (単位：人)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
37,415	34,480	17,321	29,651	23,855

千曲川ハイウェイミュージアムの企画展の開催(社会教育グループ)		予算事業名：ハイウェイミュージアム企画展費	
当初予算額	6,702,000 円	最終予算額	6,702,000 円
		決算額	4,952,150 円

親子で楽しめるよう体験学習やワークショップを取り入れた企画展を開催しました。

(1) 主な支出

・ チラシ、看板類の印刷	96 万円	・ 広告料	28 万円
・ 企画費、作品借用の謝礼など	317 万円		

(2) 活動指標

・ 第3回「きらめきの野鳥展」	(4/25～6/9)	期間中入館者	3,124 人
・ 「世界昆虫展 P a r t 7」	(6/12～8/25)	期間中入館者	9,773 人
・ おもちゃの遊びのひみつ展	(8/28～10/27)	期間中入館者	6,364 人
・ 咲いた咲いた おぶせ絵手紙フェスタ	(10/31～12/6)	期間中入館者	859 人
・ 岡田光司写真展「美しの信州」	(12/9～3/23)	期間中入館者	2,167 人
・ 大空に夢のせて「ラジコン飛行機展」			

9	人権・同和教育費	1,917,313	決算事項別明細書 P66～
差別のない明るい社会の推進(社会教育グループ)			予算事業名：人権・同和教育費
当初予算額	1,331,000 円	最終予算額	1,331,000 円
		決算額	919,985 円

同和問題の認識と理解を深め、明るく住みよいまちづくりを進めるための中心施設である集会所・作業所の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 同和対策集会所運営委員報酬 1 万円
- ・ 集会所などの修繕 34 万円
- ・ 火災保険料 8 万円
- ・ 中央・雁中集会所管理委託 17 万円
- ・ 学校副読本購入 10 万円
- ・ 部落解放・人権政策確立要求小布施町実行委員会活動補助金 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 雁中同和対策集会所外構修繕等
- ・ 同和対策集会所運営委員会 委員 8人 1 回開催 (6月22日)
審議内容
人権促進事業年間計画について
人権問題講座 交流事業 (手芸教室・書道教室・大正琴教室・生け花教室・フラダンス)
- ・ 人権同和教育啓発
あけぼの購入 小学生用 1、3、5年 296冊、中学生用120冊
- ・ 人権のまちづくり委員 (各自治会の代表者) 388人
- ・ 人権のまちづくり委員研修会
期日：9月17日
場所：公民館講堂
参加：90 人
- ・ 部落解放・人権政策確立要求須高地区大会への参加
期日：6月24日
場所：高山村中学校体育館
参加：650人 (須高地区全体)

人権教育の促進(社会教育グループ)			予算事業名：人権教育促進事業費
当初予算額	1,336,000 円	最終予算額	1,336,000 円
		決算額	733,800 円

あらゆる人権問題について意識を高めるための啓発や、正しい知識を持つための学習会を行い、差別を許さないまちづくりを進めるため学習会等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 73 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修会

会 場	事業の内容	時 間	延参加者数
分 館	区民人権学習会	10	120
中央・雁中同和対策集会所及び福原公民館	人権問題学習	7	340
	地域住民交流促進事業	240	504
計		257	964

- ・ 第9回人権教育研究集会 (平成22年2月21日開催)
金子みすずの世界 堀井正子

会 場	事業の内容	時 間	参加者数
公民館講堂	人権講演会	2	150

(3) 活動指標の推移

- ・ 学習会などへの積極的な参加が見られ、地域社会・学校・家庭において人権問題に関する意識が高まっています。

- ・ 研修会への延参加人数 (単位：人)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
450	894	994	934	964

人権フェスティバルの開催(社会教育グループ) 予算事業名：人権フェスティバル事業費

当初予算額 292,000 円 最終予算額 292,000 円 決算額 263,528 円

すべての町民が、同和問題をはじめとする人権問題に正しい認識を持ち、一人ひとりが大切にされるまちづくりを実践していくことを誓い合う場として開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 18 万円
- ・ 手話通訳謝礼 2 万円
- ・ 啓発用ポスター・作文その他 5 万円

(2) 活動指標

第36回人権フェスティバル 12月5日開催

会 場	事業の内容	時 間	参 加 者 数
北斎ホール	人権問題講演会	3	250

- ・ 人権に関する作文の発表及び表彰
- ・ 講 演 「笑いと情けが人の輪を広げる」
講師 林家 染二
- ・ 集会宣言

(3) 活動指標の推移

- ・ 今回で36回目を迎える人権フェスティバルは、町民一人ひとりが差別をなくすことを誓い、決意を新たにす力強い大会となっています。

- ・ 大会の参加者数 (単位：人)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
250	250	260	200	250

※平成16年度から、人権フェスティバルに名称を変更しました。

10 文化財保護費 984,160 決算事項別明細書 P66～

文化財の保護(社会教育グループ) 予算事業名：文化財保護費

当初予算額 1,765,000 円 最終予算額 1,765,000 円 決算額 984,160 円

有形文化財や史跡等の保護と管理を行うとともに、文化財保護審議委員により新たな文化財指定候補について調査を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 審議会委員報酬、調査協力の謝礼 16万円
- ・ 文化財標柱修繕 8万円
- ・ 清掃の委託（千両堤・古堂塚古墳・押羽水制） 15万円
- ・ 重要文化財薬師堂維持管理交付金 10万円
- ・ 審議会視察バス借り上げ料 15万円
- ・ 薬師如来坐像胎内銘文撮影委託料 20万円

・伝統芸能撮影委託料

7万円

(2) 活動指標

- ・文化財保護審議会 1回 (文化財保存の現況、文化財の指定について検討ほか)
- ・文化財保護審議会視察 2回 (神奈川県遊行寺、長野県立歴史館)

(3) 成果指標

- ・国重要文化財 1、県宝 2、町宝 17、史跡 9、天然記念物 1 (17年度末現在)
- ・国重要文化財 1、県宝 2、町宝 17、史跡 9、天然記念物 1 (18年度末現在)
- ・国重要文化財 1、県宝 2、町宝 17、史跡 9、天然記念物 1 (19年度末現在)
- ・国重要文化財 1、県宝 2、町宝 19、史跡 9、天然記念物 1 (20年度末現在)
- ・国重要文化財 1、県宝 2、町宝 19、史跡 9、天然記念物 1 (21年度末現在)

11	文化振興費	8,885,184	決算事項別明細書 P67~
小布施音楽祭開催の補助(社会教育グループ)			予算事業名：文化振興事業費
当初予算額	1,000,000円	最終予算額	1,000,000円
		決算額	1,000,000円

地域に根ざした小布施音楽祭の開催を支援しました。(第10回)

(1) 主な支出

- ・音楽祭補助 100万円

(2) 活動指標

- ensemble NOBA “the BRASS” [ヴァイオリン] [ピアノ] [アコーディオン]
 小布施中学校吹奏楽部 中野市吹奏楽団 シング・ガールズ
- ・8/28 ブラームスの夕べ(北斎ホール)
 - ・8/29 アフタヌーンコンサート(北斎ホール)
 ブラームスの夕べ(野外音楽堂)

美術館・シャトルバスフリーパスの発行など(社会教育グループ)			予算事業名：文化振興事業費
当初予算額	152,000円	最終予算額	152,000円
		決算額	71,400円

町内にある町営、民営の美術館10施設とシャトルバスを、年間通して利用できるフリーパスを作成し販売しました。

(1) 主な支出

- ・フリーパス・ポスター印刷費 7万円

(2) 活動指標

- ・対象施設
 - ・町内の美術館10施設
 北斎館、高井鴻山記念館、おぶせミュージアム、千曲川ハイクエイミュージアム、
 フローラルガーデンおぶせ、歴史民俗資料館、日本のあかり博物館
 陶磁器コレクション「了庵」、おぶせ中国美術館、現代中国美術館
 - ・町内周遊シャトルバス

(3) 活動指標の推移

- ・フリーパスの発行数

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
140枚	115枚	132枚	85枚	70枚

町民ギャラリーの維持管理(社会教育グループ)

予算事業名：町民ギャラリー管理費・町民ギャラリー整備事業費

当初予算額 8,363,000円 最終予算額 10,631,000円 決算額 7,813,784円

各団体やグループ活動を行っている皆さんの発表の場として、町民ギャラリーの管理と多目的トイレの設置と施設の改修を行いました。

(1) 主な支出

- ・光熱水費 32万円
- ・土地借上料 20万円
- ・施設管理委託 24万円
- ・改修工事設計管理業務委託 49万円
- ・改修工事費 651万円

(2) 活動指標

- ・施設使用 20件 (ギャラリー利用12件、和室利用8件)
(ギャラリー利用の内訳)
- 自由工房(木工芸品展示販売) 5回 焼物クラブ(作品展示販売) 1回
- 餅くらぶ(布小物・パッチワーク展示販売) 3回 その他(個人作品展等) 3回

(3) 活動指標の推移

- ・利用件数

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
34件	29件	29件	29件	20件

12 生涯学習推進費 993,023 決算事項別明細書 P67～

生涯学習入門講座「まなともカレッジ」(社会教育グループ)

予算事業名：生涯学習入門講座事業費

当初予算額 845,000円 最終予算額 845,000円 決算額 771,277円

「自分を高め、地域に生かす」をテーマに、若者からお年寄りまで幅広い層が受講できる各種講座を開いて、広く学習機会と交流の場を提供しました。

(1) 主な支出

- ・講師謝礼 63万円

(2) 活動指標

- ・学級・講座名、参加人数

学級・講座名	回数	延参加者数(人)
健康美容体操	10	122
日本舞踊	10	47
パソコン	10	130
パッチワーク	10	112
韓国語	10	58
エアロビクス	10	75
コカリナ	10	48
手織り	10	73
童謡歌を歌う	10	116
ヨガ	10	124
おぶせセミナー	7	328
雁田山登山	1	71
計	108	1,304

(3) 活動指標の推移

・延べ参加者数

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
参加者数(人)	1,450	1,627	1,590	1,256	1,304
講座数	13	12	13	11	12

カルチャー大学講座(社会教育グループ)

予算事業名：カルチャー大学事業費

当初予算額 217,000 円 最終予算額 217,000 円 決算額 153,332 円

時代に対応した知識や教養を身につけることを目的としたカルチャー大学を開催しました。

(1) 主な支出

・講師謝礼 15 万円

(2) 活動指標

・カルチャー大学(7回)8月8日、9月12日、10月24日、31日、11月7日、21日、12月18日
「小布施栗の栽培と歴史について」講話と対談
講師：東京学芸大学名誉教授 市川健夫 氏
元須高農業協同組合長 平松快典 氏 ほか6講座 442人参加

(3) 活動指標の推移

・延べ参加者数 (単位：人)

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
カルチャー大学	93	290	375	311	442

高齢者学級(社会教育グループ)

予算事業名：高齢者学級事業費

当初予算額 70,000 円 最終予算額 70,000 円 決算額 68,414 円

高齢者が生きがいのある生活を送るため必要な趣味や教養を身につけることを目的とした高齢者学級を開催しました。

(1) 主な支出

・講師謝礼 6 万円

(2) 活動指標

・高齢者学級(10回)
5月19日、6月2日、6月16日、7月7日、7月21日、8月4日、9月2日、9月27日、10月26日、10月27日
「次世代に伝える社会や人生」
講師：元中野市教育長 宮川洋一 氏 ほか9講座 613人参加

(3) 活動指標の推移

・延べ参加者数 (単位：人)

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
高齢者学級	595	501	589	534	613

13 青少年育成費 6,391,198

決算事項別明細書 P67～

青少年問題協議会委員の活動(学校教育グループ)

予算事業名：青少年対策費

当初予算額 114,000 円 最終予算額 114,000 円 決算額 0 円

青少年の問題等が発生した場合に調査・審議を行います。

(1) 主な支出

・なし

- (2) 活動指標
 ・平成21年度は審議案件がなく、開催いたしませんでした。
- (3) 成果指標
 ・平成18～21年度 開催なし

青少年育成自主活動事業への補助(学校教育グループ) 予算事業名：青少年対策費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 300,000 円 決算額 299,922 円

各育成会を支援するため、その活動に対し補助を行いました。

- (1) 主な支出
 ・育成会活動交付金の交付 28育成会 30万円
- (2) 活動指標
 ・予算の範囲内で、育成会の自主的活動に対し交付 1事業 1,500円
- (3) 活動指標の推移
 ・補助額等の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
育成会数	28育成会	28育成会	28育成会
補助金額	30万円	30万円	30万円

子ども会安全会費の助成(学校教育グループ) 予算事業名：青少年対策費

当初予算額 165,000 円 最終予算額 165,000 円 決算額 165,660 円

育成会事業に参加する子ども会の安全会費（保険掛金）と長野地方子ども会育成連絡協議会の会費を補助しました。

- (1) 主な支出
 ・子ども会安全会費の補助 12 万円
 ・需用費 4 万円
- (2) 活動指標
 ・保険内容 育成会活動の安全思想の普及に努め、活動中に生じた傷害、疾病、後遺障害または死亡に対して見舞金を支給
- (3) 成果指標
 ・見舞金（傷害） 2件（第30回小山田杯、地元育成会お泊り会）

小山田杯少年少女球技大会の開催(学校教育グループ) 予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額 356,000 円 最終予算額 356,000 円 決算額 239,145 円

青少年の心身の健全な育成を図り、地域でのふれあい交流と連帯意識を育成するため、球技大会（種目：キンボール）を開催しました。

- (1) 主な支出
 ・入賞メダル等 4万円 ・参加賞（蛍光ペン） 11万円
 ・需用費 9万円
- (2) 活動指標 平成21年7月26日（日）開催 会場：総合体育館、中学校体育館
 ・小学生の部 26育成会 43チーム参加
 小学生の部 優勝 横町育成会 準優勝 伊勢町育成会 3位 福原育成会
 ・中学生の部 25育成会 36チーム参加
 中学生の部 優勝 中町育成会 準優勝 横町育成会 3位 中条育成会

(3) 活動指標の推移

・参加チーム数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
参加チーム数	67チーム	74チーム	79チーム
(内訳) 小学校	26育成会 (41チーム)	26育成会 (45チーム)	26育成会 (43チーム)
(内訳) 中学校	23育成会 (26チーム)	23育成会 (29チーム)	25育成会 (36チーム)

子どもみこし大会の開催(学校教育グループ)

予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額 10,000 円 最終予算額 10,000 円 決算額 2,362 円

夏のイベント「くりんこ祭り」に合わせて、子どもみこし大会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・消耗品、クリーニング代など 0.2 万円

(2) 活動指標

- ・平成21年7月25日(土)開催

(3) 活動指標の推移

・参加育成会数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
参加育成会数	28育成会	28育成会	28育成会

子ども教室の管理運営(学校教育グループ)

予算事業名：子ども教室推進事業費・親子わんぱく教室事業費

当初予算額 5,715,000 円 最終予算額 6,528,000 円 決算額 5,684,109 円

小学生の放課後や週末の保護を行うとともに、スポーツ・文化活動や農業・福祉体験などを通じ、たくましい子どもを育むため支援しました。登録区分を一般登録及び体験活動付きに分け、地域の皆さんとの交流や自主的な活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・嘱託職員人件費 280 万円
- ・講師謝礼 23 万円
- ・旅費 11 万円
- ・臨時職員の賃金 162 万円
- ・通信運搬費 7 万円
- ・需用費ほか 85 万円

(2) 活動指標

- ・子ども教室(一般・体験)登録人数 126名
受入時間 学校終了時～午後6時(冬期間・午後5時)
長期休業日 午前10時～午後3時
- ・親子わんぱく教室 年間 13回開催 延べ473人参加

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
子ども教室登録人数	98人	110人	126人
親子わんぱく教室 回数、人数	23回 647人	23回 623人	13回 473人

- ・子どもたちの自主性が芽生え、こういう事がしたい、こういう活動をしようということ計画し実行する力が徐々に身についてきました。また、自信をもって好きな事に取り組む姿勢が見られるようになってきました。登録区分を分けたことにより、利用者にもそれぞれの目的や役割を理解した上での利用を図ることができました。

6	保健体育費	23,038,537	
1	保健体育総務費	3,416,444	決算事項別明細書 P67～

体育団体への支援(社会教育グループ) 予算事業名：保健体育総務費

当初予算額 1,450,000 円 最終予算額 1,600,000 円 決算額 1,568,860 円

スポーツの普及のために活動している各体育団体へ支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・体育団体補助金
 - ・町体育協会 100 万円
 - ・少年硬式野球連盟 10 万円
 - ・全国スポーツ大会出場補助金 25 万円
 - ・スポーツ少年団 15 万円
 - ・早起き野球連盟 5 万円

(2) 活動指標

- ・町体育協会の活動内容

町長杯・町民大会競技開催運営（バドミントン・テニス・バレー・ゴルフほか） 分館対抗球技大会運営協力 教室開催（スキー・テニスほか） 各種行事ボランティア（見にマラソン・アートウォーク） 町民運動会運営
- ・少年硬式野球連盟の活動内容

各種大会参加 シニア（信越秋季大会・東北信ブロック新人大会・ライオンズ杯・日本選手権予選ほか） リトル（信越マイナー大会・信越秋季大会・須高少年硬式大会 ジョイフル大会ほか）
- ・スポーツ少年団の活動内容

各単位団競技交流（バドミントン・野球・サッカー・ソフトテニス・剣道・バレー・サッカー・ミニバスケットボール）
- ・早起き野球連盟の活動内容

グラウンド整備 大会開催 各種大会参加（北信ダークホース・各市町村杯大会出場）

海の家開設(社会教育グループ) 予算事業名：保健体育総務費

当初予算額 234,000 円 最終予算額 234,000 円 決算額 135,700 円

海のない長野県で、より多くの住民の皆さんに楽しんでいただくため、海の家を開設しました。

(1) 主な支出

- ・海の家利用料 13万円

(2) 活動指標

- ・休憩 3箇所 延べ 180人利用
- ・宿泊 2箇所 延べ 0人利用

体育指導委員活動の推進(社会教育グループ) 予算事業名：体育指導委員活動費

当初予算額 523,000 円 最終予算額 533,000 円 決算額 381,140 円

町民の皆さんにスポーツへの関心や理解を深めていただくため、魅力あるスポーツ行事の企画立案やスポーツ教室での指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・体育指導委員報酬 委員7人 16 万円
- ・体育指導委員ウェア 10 万円

・各種大会・協議会負担金 8万円

(2) 活動指標

・体育指導委員会議 10回開催

スポーツ教室の企画・立案などを協議

・レクリエーションスポーツ教室の実技指導 4回

スポーツ教室や町民運動会の企画立案から実施まで幅広く活動しており、町のスポーツ振興、町民の体力づくりに寄与しています。

楽しくできる健康づくりの推進(社会教育グループ)

予算事業名：健康づくり事業費

当初予算額 504,000円 最終予算額 94,000円 決算額 38,030円

子どもから大人まで、スポーツ経験のほとんどない人を対象にして、運動に親しむことを目的にレクリエーションスポーツ教室を開催しました。

(1) 主な支出

・スポーツ用品 3万円

(2) 活動指標

・ニュースポーツ教室

平成22年2月16日、2月23日開催 延べ35人参加

町民運動会の開催(社会教育グループ)

予算事業名：町民運動会事業費

当初予算額 1,175,000円 最終予算額 1,175,000円 決算額 1,017,418円

町民の皆さんの親睦と交流を深めることを目的に、自治会やコミュニティ対抗で行う町民運動会を開催しました。

(1) 主な支出

・参加賞、トロフィー 78万円

・大会経費 23万円

(2) 活動指標

・期日：平成21年10月11日(日)

・場所：栗ガ丘小学校グラウンド

・参加：28自治会

優勝 松村 準優勝 雁田 3位 矢島

1年に一度の体育の祭典として伝統行事となっています。大会当日だけでなく、直前まで行われる自治会ごとの練習を通じて町民の体力向上や区民どうしの交流や親睦が図られています。

分館対抗球技大会の開催(社会教育グループ)

予算事業名：分館対抗球技大会事業費

当初予算額 40,000円 最終予算額 140,000円 決算額 139,064円

町民の皆さんの体力向上や親睦を図るため、ソフトミニバレーボールとバドミントンの分館対抗の球技大会を開催しました。

(1) 主な支出

・大会消耗品(トロフィー、ラインテープ、シャトルなど) 13万円

(2) 活動指標

・ソフトミニバレーボール大会 平成21年6月21日 25分館参加 優勝 松村

・バドミントン大会 平成22年3月14日 26分館参加

一部優勝 伊勢町 二部優勝 千両

市町村対抗駅伝大会等への出場(社会教育グループ) 予算事業名：各種競技大会経費
 当初予算額 245,000 円 最終予算額 245,000 円 決算額 136,232 円

市町村対抗駅伝競走大会へ出場しました。また、県縦断駅伝競走大会へ須高チームとして出場する須高陸上協会の経費を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 県縦断駅伝競走大会負担金 6 万円
- ・ 市町村対抗駅伝競走大会負担金 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 市町村対抗駅伝競走大会 5月10日 総合44位 (参加：60 チーム)
- ・ 市町村対抗小学生駅伝競走大会 5月10日 総合57位 (参加：59 チーム)
- ・ 県縦断駅伝競走大会 11月14日～15日 失格 (参加：15 チーム)

2 体育施設費 19,622,093 決算事項別明細書 P68～

体育施設の維持管理(社会教育グループ) 予算事業名：体育施設管理費
 当初予算額 15,214,000 円 最終予算額 15,614,000 円 決算額 15,007,230 円

町民の皆さんのスポーツ活動の場として、気持ちよくご利用いただけるよう施設の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 光熱水費 441 万円
- ・ 土地借上料 483 万円
- ・ 体育施設備品 22 万円
- ・ 消耗品等 70 万円
- ・ 施設の清掃委託等 80 万円
- ・ 電気保安業務委託等 6 万円
- ・ 体育施設の修繕料 351 万円

(2) 活動指標

- ・ 施設の修繕
 - ・ 総合体育館 56 万円
 - ・ トレーニングセンター 5 万円
 - ・ 北部体育館 97 万円
 - ・ 文化体育館 28 万円
- ・ 松川、町営グラウンド 144 万円
- ・ テニスコート 13 万円
- ・ ほかに体育施設 8 万円
- ・ 体育施設利用者会議 年2回 (8月、2月開催)

会議により利用者の皆さんのマナーの向上が図られています。

サマーランドの管理運営(須高行政事務組合)(社会教育グループ) 予算事業名：体育施設管理費
 当初予算額 4,454,000 円 最終予算額 4,454,000 円 決算額 4,115,000 円

須高行政事務組合が運営する総合プール(サマーランド)の運営に必要な経費を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金 411万円

体育施設の整備(社会教育グループ) 予算事業名：体育施設整備事業費
 当初予算額 500,000 円 最終予算額 500,000 円 決算額 499,863 円

雁田山ハイキングコースの整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 雁田山ハイキングコース整備 49万円

7 給食センター費 49,849,956

1 給食センター費 49,849,956

決算事項別明細書 P68～

学校給食センターの管理運営(学校教育グループ)

予算事業名：給食センター管理費

当初予算額 46,109,000 円 最終予算額 46,821,000 円 決算額 44,820,456 円

幼稚園・小中学校の給食約1,200食をおいしく、安全で、衛生的に提供するよう努めました。また、お米は農家等の皆さんの協力を得て、小布施で収穫されたものだけを使用しました。野菜等についても、可能な限り地元産のものを取り入れ「食育」と「地産地消」を推進しました。

(1) 主な支出

・ 光熱水費	949 万円	・ 調理器具の保守点検などの委託	268 万円
・ 施設用地の借上げ	170 万円	・ 臨時調理員賃金	1,593 万円
・ 施設の修繕料	235 万円	・ 衛生用品、調理用品	303 万円
・ 職員の給料等	843 万円	・ その他の経費	102 万円
・ インフルエンザによる学校給食会への負担金	19 万円		

(2) 活動指標

① 給食数(延べ)及び給食費

区 分	学 級 数	給食日数	給 食 数	月額給食費 (円)		1食当たり(円)
				4月～1月	2月	
幼 稚 園	6	202	22,624	4,700	3,702	251
小 学 校	24	207	136,878	5,000	4,234	262
中 学 校	12	203	77,307	5,700	4,915	305
計	42	—	236,809	—	—	—

② 学校給食センター運営委員会の開催

- ・ 委員構成 町理事者代表 1人、小中学校長及び幼稚園長 3人、学校医代表 1人、学校薬剤師代表 1人、小中学校PTA代表 2人、幼稚園保護者会代表 1人 計9人
- ・ 委員会開催数 年2回開催(平成21年9月25日9人出席、平成22年3月2日8人出席)
- ・ 内 容 決算の認定や業務計画の決定に関すること等を審議しました。

③ 学校給食会の開催

- ・ 委員構成 幼稚園 1人、小学校 4人、中学校 4人、教育委員会 4人、給食センター 2人 計15人
- ・ 委員会開催数 年2回開催(平成21年9月25日13人出席、平成22年3月2日14人出席)
- ・ 内 容 予算、決算及び給食会運営上の反省と給食に対する要望等を協議しました。

学校給食センターの施設整備(学校教育グループ)

予算事業名：給食センター整備事業費

当初予算額 3,780,000 円 最終予算額 5,093,000 円 決算額 5,029,500 円

衛生管理徹底のため、給食センター内「洗浄室(食器を洗う部屋)」の天井部分と蒸気を排出する管「ダクト」の修繕を行いました。

(1) 主な支出

・ 設計委託料	20 万円
・ 工事請負費	483 万円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
10			公債費	739,373,757	
	1		公債費	739,373,757	
		1	元金	647,866,901	決算事項別明細書 P69～
			町債(借金)の返済(総務グループ)		予算事業名：償還元金
			当初予算額 647,867,000 円	最終予算額 647,867,000 円	決算額 647,866,901 円
<p>道路や教育施設、福祉施設、公園や美術館などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(元金)を行いました。また、平成19年度から平成21年度にかけて政府系資金の公的資金補償金免除繰上償還を行いました。</p> <p>(1) 主な支出及び(2)活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 償還元金 6億4,787 万円 (うち公的資金補償金免除繰上償還に係るもの 9,493万円) <p>(2) 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般会計町債残高(平成21年度末) 44億2,731万円 (普通会計町債の詳細については、「4.普通会計決算の状況」に記載) 					
		2	利子	91,506,595	決算事項別明細書 P69～
			町債(借金)の返済(総務グループ)		予算事業名：支払利子
			当初予算額 94,982,000 円	最終予算額 94,982,000 円	決算額 91,506,595 円
<p>道路や教育施設、福祉施設、公園や美術館などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(利子)を行いました。</p> <p>(1) 主な支出及び(2)活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 支払利子 9,151 万円 <p>(2) 成果指標</p> <p>民間銀行等から借り受けた3%以上の地方債については、平成16年度までに繰上償還を終了しています。また、平成19年度から平成21年度にかけて5.5%以上の政府系資金の繰上償還を実施し、将来負担となる公債費の利子2,475万円を軽減しました。</p>					
		3	公債諸費	261	決算事項別明細書 P69～
			町債(借金)の返済(総務グループ)		予算事業名：公債諸費
			当初予算額 100,000 円	最終予算額 100,000 円	決算額 261 円
<p>町債借入れに係る用紙代を支払いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 手数料 0.1 万円 					

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
11			予備費	0	
	1		予備費	0	
		1	予備費	0	決算事項別明細書 P69～
			一般会計の予備費(総務グループ)		予算事業名：予備費
			当初予算額 30,822,000 円	最終予算額 26,009,000 円	決算額 0 円
<p>予備費は、予算外の支出または予算超過の支出に充てるための経費で、他の予算に充用して支出されるものです。(予備費としての支出はありません)</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 予備費 0 万円 					

6. 会計別決算概要

II 国民健康保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 21 年度の国民健康保険財政は、歳入で前年比 559 万円増の 11 億 1,033 万 9 千円、歳出では前年比 31 万 1 千円増の 10 億 8,616 万 2 千円となり、実質収支額は 2,417 万 7 千円となりました。

2 歳入

(1) 国民健康保険税

国民健康保険税は 3 億 335 万 1 千円で、対前年比 1.6% (494 万 3 千円) の減になり、ほぼ昨年同様となっています。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 2 億 9,292 万 4 千円で、対前年比 11.1 % (2,938 万 2 千円) の増になりました。

(3) 前期高齢者交付金

これは、65歳から74歳までの前期高齢者に係る保険者間の費用負担の財政調整によるもので、平成 20 年度から創設され、2 億 1,944 万円の交付があり、前年比 4.2% (887 万 7 千円) の増となっています。

(4) 県支出金

県支出金は 5,084 万 3 千円で、対前年比 2.8% (138 万 4 千円) の増になりました。

(5) 療養給付費交付金

療養給付費交付金は 6,894 万 3 千円で、対前年比 29.0% (2,817 万 1 千円) の減になりました。これは、主に退職被保険者の減少等によるものです。

(6) 共同事業交付金

共同事業交付金は 9,895 万 3 千円で、対前年比 2.2% (211 万 4 千円) の増になりました。これは、高額な医療費の増加によるものです。

(7) その他

繰入金は、5,381 万 5 千円で、対前年比 18.8% (852 万 2 千円) の増になりました。

3 歳出

(1) 総務費

総務費は1,491万6千円で、対前年比113.8%（793万9千円）の増になりました。これは、これまで一般会計で計上していた職員人件費を国保会計に移行したものです。

(2) 保険給付費

保険給付費は6億9,143万1千円で、対前年比4.0%（2,879万円）の減になりました。

(3) 後期高齢者支援金等、前期高齢者納付金等

共に平成20年度から歳出することになったもので、後期高齢者医療制度の医療費に要する費用の財源とするために拠出しています。

後期高齢者支援金は、1億4,774万円となり、対前年比1,693万5千円（12.9%）の増加、前期高齢者納付金等は、65歳から74歳までの前期高齢者医療の給付費について拠出するもので、42万円を支出しました。

(4) 老人保健拠出金

老人保健拠出金は2,559万5千円で、対前年比19.1%（603万8千円）の減になりました。

(5) 介護納付金

介護納付金は6,180万6千円で、対前年比4.3%（280万7千円）の減になりました。

(6) 共同事業拠出金

共同事業拠出金は1億1,354万3千円で、対前年比2.1%（228万2千円）の増になりました。

(7) 保健事業費

保険事業費は1,316万7千円で、対前年比4.2%（53万円）の増になりました。主に、特定健診事業を行っています。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成21年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
国民健康保険税	303,351	27.3%	308,294	27.9%	△ 4,943	△ 1.6%
使用料及び手数料	67	0.0%	64	0.0%	3	4.7%
国庫支出金	292,924	26.4%	263,541	23.9%	29,383	11.1%
前期高齢者交付金	219,440	19.8%	210,563	19.1%	8,877	4.2%
県支出金	50,843	4.6%	49,459	4.5%	1,384	2.8%
療養給付費交付金	68,943	6.2%	97,114	8.8%	△ 28,171	△ 29.0%
共同事業交付金	98,953	8.9%	96,839	8.8%	2,114	2.2%
財産収入	720	0.1%	795	0.1%	△ 75	△ 9.4%
繰入金	53,815	4.8%	45,293	4.1%	8,522	18.8%
繰越金	18,897	1.7%	26,446	2.4%	△ 7,549	△ 28.5%
諸収入	2,386	0.2%	6,341	0.6%	△ 3,955	△ 62.4%
合 計	1,110,339	100.0%	1,104,749	100.0%	5,590	0.5%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総務費	14,916	1.4%	6,977	0.6%	7,939	113.8%
保険給付費	691,431	63.7%	720,221	66.3%	△ 28,790	△ 4.0%
後期高齢者支援金等	147,740	13.6%	130,805	12.0%	16,935	12.9%
前期高齢者納付金等	420	0.0%	176	0.0%	244	138.6%
老人保健拠出金	25,595	2.4%	31,633	2.9%	△ 6,038	△ 19.1%
介護納付金	61,806	5.7%	64,613	6.0%	△ 2,807	△ 4.3%
共同事業拠出金	113,543	10.5%	111,261	10.2%	2,282	2.1%
保健事業費	13,167	1.2%	12,637	1.2%	530	4.2%
基金積立金	720	0.1%	795	0.1%	△ 75	△ 9.4%
公債費	-	-	-	-	-	-
諸支出金	16,824	1.5%	6,733	0.6%	10,091	149.9%
合 計	1,086,162	100.0%	1,085,851	100.0%	311	0.0%

歳入歳出差引額 24,177 千円

18,898 千円

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
1		総務費	14,915,717	
	1	総務管理費	11,779,957	
		1	一般管理費	

決算事項別明細書 P83～

資格管理・レセプト点検(健康グループ)

新たに国民健康保険に加入した方に被保険者証を交付し、また他の健康保険に加入された方からは被保険者証を回収します。また、町の国保に加入する前、辞めた後に被保険者証を使っていないか確認しています。

医療機関等から請求された医療費の内容について、レセプト（診療報酬明細書）の点検を行うことにより医療費の適正化を図っています。

被保険者の状況

区 分		平成20年度 末現在	平成21年度 末現在	年間平均
世帯数 (世帯)		1,716	1,720	1,723
者被 数 (保 人) 險	総 数	A 3,404	3,419	3,422
	一般被保険者数	B 3,142	3,109	3,151
		(再掲)前期高齢者 C 1,129	1,154	1,148
	(再掲)上記以外のもの (B-C)	2,013	1,955	2,003
退職被保険者数		D 262	310	271

(単位：人)

増被 減保 内 険 訳 者	本年度中増	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	そ の 他	計
		86	348	1	16	14	465
	本年度中減	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	そ の 他	計
		66	244	1	19	120	450

(1) 主な支出

・電算事務委託料	52万円
・国保資格確認事務委託料	130万円
・レセプト点検賃金	86万円
・点検用パソコン(周辺機器含む)購入	35万円

(2) 活動指標

電算事務委託

- ・被保険者証の更新 10月1日

レセプト点検 点検レセプト枚数 50,514枚

	枚 数	金 額 (万円)
再審査依頼レセプト	308	1,433
査定決定レセプト	167	40
返戻レセプト	39	264

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

	平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額
点検レセプト枚数	42,388		45,780		46,444		46,953		50,514	
再審査依頼レセプト	471	308	626	2,130	492	702	778	441	308	1,433
査定決定レセプト	416	298	483	401	435	606	735	334	167	40
返戻レセプト	31	51	39	147	57	96	43	107	39	264

2	連合会負担金	630,272
連合会負担金(健康グループ)		
医療機関への医療費の支払い等を委託している長野県国民健康保険団体連合会に対し負担金を支払いました。		
(1) 主な支出		
・長野県国民健康保険団体連合会負担金 63万円		
(2) 活動指標		
・医療費の審査、取りまとめ、医療費支払いの代行等を委託しました。		

2	徴税費	3,076,260
1	賦課徴収費	3,076,260

保険税の賦課・徴収(税務グループ)

加入者に収めていただく保険税の計算と徴収を行いました。

- (1) 主な支出
- ・課税及び収納業務委託(保守を含む) 166万円
 - ・国保業務ソフトウェア使用料 130万円

- (2) 活動指標
- ・国民健康保険税の状況(過年度遡及分除く)

税 率	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割	5.80 %	1.60 %	1.70 %
資 産 割	17.00 %	5.00 %	7.50 %
均 等 割	22,100 円	6,400 円	9,500 円
平 等 割	20,300 円	5,700 円	6,000 円
賦 課 限 度 額	470,000 円	120,000 円	100,000 円

算出税額(軽減等前)	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割 額	11,723 万円	3,234 万円	1,710 万円
資 産 割 額	1,898 万円	559 万円	374 万円
均 等 割 額	7,556 万円	2,188 万円	1,235 万円
平 等 割 額	3,256 万円	914 万円	575 万円
計 … (A)	24,433 万円	6,895 万円	3,894 万円

軽減・限度額超過	医療分		支援分		介護分		合計 軽減額
	対象数	軽減額	対象数	軽減額	軽減数	軽減額	
7 均 等 割 (人)	547	846万円	547	245万円	199	132万円	1,223万円
割 平 等 割 (世帯)	356	458万円	356	128万円	171	72万円	658万円
5 均 等 割 (人)	240	265万円	240	77万円	93	44万円	386万円
割 平 等 割 (世帯)	105	97万円	105	27万円	66	20万円	144万円
2 均 等 割 (人)	415	183万円	415	53万円	141	27万円	263万円
割 平 等 割 (世帯)	208	77万円	208	22万円	102	12万円	111万円
合 (均 等 割 (人))	1,202	1,294万円	1,202	375万円	433	203万円	1,872万円
計 (平 等 割 (世帯))	669	632万円	669	177万円	339	104万円	913万円
限度超過額(世帯) … C	32	1,133万円	47	357万円	42	255万円	1,745万円

	医療分	支援分	介護分
算出税額 … (A-B-C)	21,142 万円	5,916 万円	3,367 万円
1世帯当り国保税(円)	122,920	34,397	35,143
1人当り国保税(円)	61,838	17,304	25,898

※ 応益割合 = (均等割額 + 平等割額) ÷ (算出税額(計) - 限度超過額)

46.40 % (医療分) 47.45 % (支援分) 49.74 % (介護分)

・ 収 納 率 (現年課税分)

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収 納 率
一 般	271,860,053	263,384,839	96.9%
退 職	36,603,747	35,730,161	97.6%
計	308,463,800	299,115,000	97.0%

(3) 活動指標の推移

・ 1人当たり国保税の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
医 療 分	64,086	67,231	76,619	63,516	61,838
支 援 分	-	-	-	17,758	17,304
介 護 分	13,897	13,999	26,355	26,346	25,898

・ 収納率 (現年度) の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
一 般	98.3%	98.4%	97.5%	97.4%	96.9%
退 職	98.9%	98.8%	99.1%	99.3%	97.6%
計	98.4%	98.4%	97.8%	97.6%	97.0%

2	滞納処分費	0
---	-------	---

(1) 主な支出

なし

3	運営協議会費	59,500
1	運営協議会費	59,500

国民健康保険運営協議会の開催(健康グループ)

国保の運営上重要な事項、例えば一部負担金の負担割合、保険税の賦課方法、保健事業等の事項について協議していただきました。

(1) 主な支出

・ 委員報酬 6 万円

(2) 活動指標

国保運営協議会

・ 委員 9人 (構成: 被保険者代表、保険医等代表、公益代表 各3人)

・ 協議会の開催 3 回

開催日

内 容 平成21年度国民健康保険当初予算(案)について

国民健康保険特別会計の近年の状況について

2	保険給付費	691,431,024
1	療養諸費	624,203,619
1	一般被保険者療養給付費	554,111,960

決算事項別明細書 P83～

医療機関等へ一般被保険者の医療費の支払(健康グループ)

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ一般被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

- ・療養給付費 5億5,411万円

(2) 活動指標

- ・療養給付費の状況 (単位：万円)

区 分		件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分
合 計		44,292	58,636	76,072	55,348	18,620	2,104
被一 保 險 者 分 般	内 訳	診 療 費					
		入 院	493	7,380	22,269		
		入 院 外	25,944	42,349	32,294		
		歯 科	3,846	8,868	5,583		
		調 剤	13,994	17,785	14,656		
		食 事 療 養	468	18,591	1,228		
	訪 問 看 護	15	39	42			

- ・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
一 般	入 院	24.6件	15.0日	30,175円	111,178円	451,704円
	入 院 外	1,295.3件	1.6日	7,626円	161,228円	12,448円
	歯 科	192.0件	2.3日	6,296円	27,873円	14,516円
	計	1,511.9件	1.9日	10,264円	300,280円	19,861円

- ア 受診率 = 年間診療件数 ÷ 年間平均被保険者数 … (100人当り受診件数)
- イ 1件当り日数 = 診療日数 ÷ 診療件数 … (1ヶ月における平均日数)
- ウ 1日当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療日数 … (1日当り費用単価)
- エ 1人当り費用額 = 診療費用額 ÷ 年間平均被保険者数 … (年間1人当りの平均費用額)
- オ 1件当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療件数 … (1件当りの費用単価)

(3) 活動指標の推移

- ・1人当り費用額の推移

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
入 院	65,704円	75,027円	57,346円	125,653円	111,178円
入 院 外	79,826円	80,625円	80,962円	152,625円	161,228円
歯 科	15,680円	16,300円	15,403円	26,960円	27,873円
計	161,210円	171,952円	153,711円	305,238円	300,280円

2	退職被保険者等療養給付費	58,542,364
---	--------------	------------

医療機関等へ退職被保険者の医療費の支払(健康グループ)

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ退職被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

- ・療養給付費 5,854万円

(2) 活動指標

・療養給付費の状況

(単位：万円)

区 分			件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被退 保 險 者 分 職	合 計		3,830	4,680	8,328	5,854	2,430	44	
	内 訳	診 療 費	入 院	41	585	2,466			
		入 院 外	2,249	3,259	3,395				
		歯 科	349	836	687				
		調 剤	1,191	1,392	1,583				
		食 事 療 養	41	1,566	197				
		訪 問 看 護	0	0	0				

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
退 職 者	入 院	15.1件	14.3日	42,154円	90,996円	601,463円
	入 院 外	829.9件	1.4日	10,417円	125,277円	15,096円
	歯 科	128.8件	2.4日	8,218円	25,351円	19,685円
	計	973.8件	1.8日	13,991円	241,624円	24,812円

(3) 活動指標の推移

・1人当り費用額の推移

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
入 院	121,012円	105,269円	105,157円	92,620円	90,996円
入院外	121,982円	121,982円	139,022円	129,489円	125,277円
歯 科	25,433円	25,433円	22,584円	24,377円	25,351円
計	268,427円	268,427円	266,764円	246,486円	241,624円

3 一般被保険者療養費 8,065,283

加入者等へ一般被保険者の療養費の支払(健康グループ)

国保加入者(一般被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養費 807 万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	6	44,320	31,024	13,296
柔道整復師・補装具・ハリ等	1,300	10,934,429	8,004,942	2,578,718
計	1,306	10,978,749	8,035,966	2,592,014

(3) 活動指標の推移

件数と金額の推移

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	693	688	618	1074	1,306
保険者負担額	5,261,826円	5,319,022円	4,889,487円	7,073,528円	8,035,966円

4	退職被保険者等療養費	753,880
---	------------	---------

加入者等へ退職被保険者の医療費の支払(健康グループ)

国保加入者(退職被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・療養費 75万円

- (2) 活動指標
 ・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	-	-	-	-
柔道整復師・補装具・ハリ等	120	1,076,997	753,880	323,117
計	120	1,076,997	753,880	323,117

- (3) 活動指標の推移
 ・件数と金額の推移

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	226	254	232	152	120
保険者負担額	1,951,294円	2,627,357円	2,650,777円	1,158,213円	753,880円

5	審査支払手数料	2,730,132
---	---------	-----------

医療内容の審査(健康グループ)

長野県国民健康保険団体連合会で行っている医療内容の審査にかかる手数料を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・審査手数料 273万円

- (2) 活動指標
 ・主な審査手数料

医療の内容	件数(件)	単価(円)	金額(円)
療養給付費	49,125	54	2,652,750
療養費	1,433	54	77,382
計	50,558		2,730,132

※平成21年3月診療分から平成22年2月診療分

2	高額療養費	59,921,767
1	一般被保険者高額療養費	54,336,238
2	退職被保険者等高額療養費	5,585,529

加入者へ高額医療費の支払(健康グループ)

医療費が高額となった場合、自己負担限度額を超えた額を加入者にお支払いしました。

- (1) 主な支出
 ・一般被保険者高額療養費 5,434万円
 ・退職被保険者等高額療養費 559万円

- (2) 活動指標
 高額療養費支出状況
 ・一般被保険者高額療養費 906件
 ・退職被保険者高額療養費 80件

3	移送費	0				
1	一般被保険者移送費	0				
2	退職被保険者等移送費	0				
(1) 主な支出 なし						
4	出産育児諸費	4,362,484				
1	出産育児一時金	4,362,484				
国民健康保険加入者の出産費の支払(健康グループ)						
国保加入者の方の出産にかかった費用を負担しました。						
(1) 主な支出						
・ 出産育児一時金 436 万円						
(2) 活動指標						
・ 妊娠4カ月を超える出産に係るもの 1人 38万円(胎児数に応じて支給)×6人 1人 42万円(胎児数に応じて支給)×5人(内一名は401,434円) 事務費手数料 1,050円						
(3) 活動指標の推移						
・ 過去の推移						
	年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	件数	10件	12件	13件	13件	11件
	保険者負担額	300万円	385万円	455万円	464万円	436万円
5	葬祭諸費	950,000				
1	葬祭費	950,000				
国民健康保険加入者の葬祭費の支払(健康グループ)						
国保加入者の方の葬祭にかかった費用の一部を負担しました。						
(1) 主な支出						
・ 葬祭費 95 万円						
(2) 活動指標						
・ 葬祭を行った者 5万円×19件						
(3) 活動指標の推移						
	年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	件数	87件	73件	85件	23件	19件
	保険者負担額	348万円	292万円	340万円	110万円	95万円
6	精神諸費	1,993,154				
1	精神給付金	1,993,154				
精神給付金の支払(健康グループ)						
精神障害者の方の通院治療費の一部を負担しました。						
(1) 主な支出						
・ 精神給付金 199 万円						

	(2) 活動指標	・ 自立支援医療（旧精神通院公費）の自己負担相当額を支給 1,232件																						
	(3) 活動指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成17年度</th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>1,125件</td> <td>1,089件</td> <td>1,220件</td> <td>1,232件</td> <td>1,343件</td> </tr> <tr> <td>保険者負担額</td> <td>107万円</td> <td>157万円</td> <td>189万円</td> <td>199万円</td> <td>199万円</td> </tr> </tbody> </table>					年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	件数	1,125件	1,089件	1,220件	1,232件	1,343件	保険者負担額	107万円	157万円	189万円	199万円	199万円
年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度																			
件数	1,125件	1,089件	1,220件	1,232件	1,343件																			
保険者負担額	107万円	157万円	189万円	199万円	199万円																			
3	後期高齢者支援金等	147,740,022																						
	1 後期高齢者支援金等	147,740,022																						
	1 後期高齢者支援金	147,719,922																						
	2 後期高齢者関係事務費拠出金	20,100				決算事項別明細書 P86～																		
後期高齢者医療保険のための負担金の支払(健康グループ)																								
後期高齢者医療保険への支援金（医療費・事務費拠出金）です。																								
(1) 主な支出																								
・ 後期高齢者支援金等 1億4,774万円																								
4	前期高齢者納付金等	420,083																						
	1 前期高齢者納付金等	420,083																						
	1 前期高齢者納付金	402,026																						
	2 前期高齢者関係事務費拠出金	18,057				決算事項別明細書 P86～																		
前期高齢者のための負担金の支払(健康グループ)																								
前期高齢者納付金負担調整額（医療費・事務費拠出金）です。																								
(1) 主な支出																								
・ 前期高齢者納付金等 42万円																								
5	老人保健拠出金	25,594,883																						
	1 老人保健拠出金	25,594,883																						
	1 老人保健医療費拠出金	25,583,251																						
	2 老人保健事務費拠出金	11,632				決算事項別明細書 P86～																		
老人保健のための負担金の支払(健康グループ)																								
老人保健への医療費拠出金と事務費拠出金です。																								
(1) 主な支出																								
・ 老人保健拠出金 2,559万円																								
6	介護納付金	61,805,881																						
	1 介護納付金	61,805,881																						
	1 介護納付金	61,805,881				決算事項別明細書 P87～																		
介護保険のための負担金の支払(健康グループ)																								
国保被保険者のうち介護保険の第2号被保険者より徴収した保険税を社会保険診療報酬支払基金へ納付しました。																								
(1) 主な支出																								
・ 介護納付金 6,181万円																								
(2) 活動指標の推移																								

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	7,149万円	6,935万円	6,736万円	6,461万円	6,181万円

7	共同事業拠出金	113,542,866
1	共同事業拠出金	113,542,866
1	高額医療費共同事業拠出金	16,086,729
2	保険財政共同安定化事業拠出金	97,456,137
3	その他共同事業拠出金	0

決算事項別明細書 P87～

市町村間の保険事業の掛金の支払(健康グループ)

医学、薬学の進歩、疾病構造の変化等に伴い、高額な医療費が発生する機会が増加したため、国民健康保険団体連合会が事業主体となり、各保険者からの拠出金により高額医療費の発生による保険者の財政運営の安定化を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 高額医療費共同事業拠出金 1,609 万円
- ・ 保険財政共同安定化事業拠出金 9,746 万円

8	保健事業費	13,167,428
1	特定健康診査等事業費	12,958,163
1	特定健康診査等事業費	12,958,163

決算事項別明細書 P87～

特定健康診査の実施(健康グループ)

生活習慣病が増え、その元となるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見を目的に、「特定健診」を行い、生活習慣の改善が必要な場合は「特定保健指導」を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 個別特定健診の委託 390 万円
- ・ 集団特定健診の委託 290 万円
- ・ 保健指導委託料 67 万円

人間ドック費用の補助(健康グループ)

町国民健康保険加入者の皆さんの人間ドックにかかる費用を補助しました。

(1) 主な支出

- ・ 人間ドック受診補助金 461 万円

(2) 活動指標

- ・ 人間ドック補助数

区 分	一 般		節 目 (40、50歳)	
	一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック
補助単価 (万円)	2	3	3.5	4.5
補助人数 (人)	173	27	7	2

(3) 活動指標の推移

- ・ 人間ドック受診者数 (単位：人)

受診者数 (人)	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	190	199	229	194	209

2	保健事業費	209,265	
1	保健衛生普及費	209,265	
制度周知パンフレットの配付(健康グループ)			
10月の保険証更新に伴い、制度周知パンフレットとエイズ啓発パンフレットを配付しました。			
(1) 主な支出			
・パンフレットの購入 21万円			
(2) 活動指標			
・制度周知パンフレット 「いつもみんなのそばに国民健康保険」 2,300部			
・エイズ啓発パンフレット 「数字で学ぶエイズ」 1,700部			
9	基金積立金	720,000	
1	基金積立金	720,000	
1	基金積立金	720,000	決算事項別明細書 P88～
財政調整基金など基金への積立(健康グループ)			
財政調整基金など、基金への積み立てを行いました。			
(1) 主な支出			
・基金積立金 72万円			
(2) 活動指標			
・基金の状況 (単位：万円)			
区 分		平成19年度末	平成20年度 積立金額 取崩額
			積立 利子 計
財政調整基金		20,776	68 68
出産資金貸付基金		102	0.3 0.3
高額医療費資金貸付基金		1,016	3 3
			平成21年度末
			20,844
			102
			1,019
(3) 活動指標の推移			
・基金残高の推移 (単位：万円)			
区 分		平成17年度	平成18年度
		平成19年度	平成20年度
		平成21年度	
財政調整基金		13,281	16,595
出産資金貸付基金		100	100
高額医療費資金貸付基金		1,007	1,008
		20,701	20,776
		101	102
		1,012	1,016
			20,844
			102
			1,019
10	公債費	0	
1	公債費	0	
1	利子	0	決算事項別明細書 P88～
(1) 主な支出			
なし			

11	諸支出金	16,823,776	
1	償還金及び還付加算金	16,823,776	
1	一般被保険者保険税還付金	383,300	
2	退職被保険者等保険税還付金	103,100	決算事項別明細書 P88～
保険税の還付(税務グループ)			
(1) 主な支出 ・ 保険税の還付 49 万円			
3	償還金	0	
(1) 主な支出 なし			
4	一般被保険者還付加算金	9,500	
5	退職被保険者等還付加算金	4,400	
(1) 主な支出 ・ 還付加算金 1 万円			
6	返納金	16,303,790	
(1) 主な支出 ・ 療養給付費等負担金返還金 1,630 万円			
7	高額療養費特別支給金	19,686	
(1) 主な支出 ・ 後期高齢医療保険移行月(誕生月分)高額療養費 2 万円			
12	予備費	0	
1	予備費	0	
1	予備費	0	決算事項別明細書 P89～
(1) 主な支出 なし			

6. 会計別決算概要

Ⅲ 老人保健特別会計

1 決算規模及び収支

老人保健特別会計は、平成 20 年 3 月診療分をもって老人保健制度は廃止され、後期高齢者医療制度にかわりましたが、平成 22 年度までは清算事務を行います。

歳入の主なものは繰越金 2,100 万円であり、歳入総額は 2,253 万 8 千円となりました。歳出の主なものは、平成 19 年度診療報酬等にかかる支払い基金交付金の精算による返還金 2,117 万 3 千円であり、歳出総額は 2,201 万 8 千円となり、実質収支は 52 万円となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成21年度 老人保健特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
支払基金交付金	370	1.6%	62,398	44.7%	△ 62,028	△ 99.4%
国庫支出金	-	0.0%	59,290	42.5%	△ 59,290	皆減
県支出金	59	0.3%	8,196	5.9%	△ 8,137	△ 99.3%
繰入金	-	0.0%	8,557	6.1%	△ 8,557	皆減
繰越金	21,000	93.2%	12	0.0%	20,988	174900.0%
諸収入	1,110	4.9%	1,054	0.8%	56	5.3%
合 計	22,539	100.0%	139,507	100.0%	△ 116,968	△ 83.8%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総務費	103	0.5%	546	0.5%	443	430.1%
医療諸費	21,916	99.5%	117,961	99.5%	96,045	438.2%
合 計	22,019	100.0%	118,507	100.0%	96,488	438.2%

歳入歳出差引額

520 千円

0 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績					
1			総務費	103,132	決算事項別明細書 P93～					
	1		総務費	103,132						
		1	総務費	103,132						
レセプト点検・電算共同処理委託(健康グループ)										
診療や投薬等の処方が適切か否かを判断するためのレセプト点検賃金、老人保健受給者異動、高額医療費の算定と支給者名簿作成、保険者等への医療費通知等に係る電算共同処理委託料等を支払いました。										
(1) 主な支出										
・レセプト点検等					0	万円				
・電算共同処理委託料(電算、国保連合会)					10	万円				
・老健保険者別医療費通知手数料(診療報酬支払基金)					0	万円				
・第三者行為損害賠償求償事務共同事業委託料(国保連合会)					0	万円				
(2) 活動指標										
・レセプト点検										
(3) 成果指標										
・レセプト点検処理件数 (単位:件)										
			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
			41,139	39,557	38,392	3,273	0			
2			医療諸費	21,915,492	決算事項別明細書 P93～					
	1		医療諸費	21,915,492						
		1	医療給付費	741,680						
医療給付費の支払(健康グループ)										
入院、通院、歯科診療、調剤報酬、食事療養費として、医療機関等に支払いました。										
(1) 主な支出										
・医療給付費					71	万円				
(2) 活動指標										
・医療費の給付の内訳										
			区 分	件 数 (件)	日 数 (日)	一 部 負担金 (万円)	給付額 (万円)	1件当り 日数(日)	1件当り 費用額 (円)	1人当り 費用額 (円)
医 科	入 院	公費0割	2	24	8	71	12.0	395,000	520	
		公費3～5割								
外 来	医 科	公費0割								
		公費3～5割								
歯 科	入 院	公費0割								
		公費3～5割								
	外 来	公費0割								
		公費3～5割								
調 剤		公費0割								
		公費3～5割								
食 事 療 養 費	医 科	公費0割								
		公費3～5割								
	歯 科	公費0割								
		公費3～5割								

施設 入院	公費0割							
	公費3～5割							
通 所	公費0割							
	公費3～5割							
看 訪	公費0割							
	公費3～5割							
合 計		2	24	8	71	12.0	395,000	520

※1人あたり費用額は平成20年3月末現在の老人保健加入者数(1,521人)を基に算出

(3) 成果指標

・医療給付費の推移

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
10億7,409万円	10億3,963万円	10億4,036万円	1億195万円	71万円

3	審査手数料	223
---	-------	-----

審査手数料の支払い(健康グループ)

レセプトの審査、医療機関への診療報酬支払いに要する手数料として、社会保険診療報酬支払基金に支払いました。

(1) 主な支出

・審査手数料 0.1 万円

4	返還金	21,173,589
---	-----	------------

返還金(健康グループ)

医療給付費や審査支払手数料に充当する社会保険診療報酬支払基金からの平成20年度分交付金について、精算額が確定したため、差額を返還しました。

(1) 主な支出

・支払基金交付金返還金 2,117 万円

2	高額医療費	0
---	-------	---

1	高額医療費	0
---	-------	---

高額医療費(健康グループ)

(1) 主な支出 なし

3	予備費	0
---	-----	---

1	予備費	0
---	-----	---

1	予備費	0
---	-----	---

決算事項別明細書 P93～

予備費(健康グループ)

(1) 主な支出 なし

6. 会計別決算概要

IV 後期高齢者医療特別会計

1 決算規模及び収支

本会計は、長野県後期高齢者医療広域連合が行う 75 歳以上の人に係る保険給付事業に対応するため、加入市町村（県内全市町村）における保険料徴収業務に係る特別会計です。

歳入の主なものは、長野県後期高齢者医療広域連合により算出された保険料 6,906 万円であり、歳入総額は 9,089 万 2 千円となりました。歳出の主なものは広域連合への保険料納付金 8,790 万円であり、歳出総額は 9,038 万 4 千円となり、実質収支は 50 万 8 千円となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成21年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保険料	69,060	76.0%	68,573	64.0%	487	0.7%
使用料及び手数料	53	0.1%	9	0.0%	44	83.0%
繰入金	20,509	22.6%	18,866	17.6%	1,643	8.0%
繰越金	1,070	1.2%	18,866	17.6%	△ 17,796	△ 1663.2%
諸 収 入	200	0.2%	-	-	200	皆増
国庫支出金	-	-	907	0.8%	△ 907	皆減
合 計	90,892	100.0%	107,221	100.0%	△ 16,329	△ 18.0%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	2,404	2.7%	853	1.0%	1,551	64.5%
後期高齢者医療広域連合納付金	87,980	97.3%	86,432	99.0%	1,548	1.8%
諸支出金	-	-	-	-	-	-
予備費	-	-	-	-	-	-
合 計	90,384	100.0%	87,285	100.0%	3,099	3.4%

歳入歳出差引額

508 千円

19,936 千円

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績			
1		総務費	2,403,955	決算事項別明細書 P97～			
1		総務管理費	1,101,098				
1		一般管理費	1,101,098				
電算事務処理委託(健康グループ)							
後期高齢者医療保険料納付事務に係る保険料額決定通知・納税通知書作成業務等を(株)電算に委託実施しました。							
(1) 主な支出							
<ul style="list-style-type: none"> ・電算処理委託料 93万円 ・納税通知書等発送用封筒 12万円 							
(2) 活動指標							
徴収区分別納付者数							
		特別徴収		普通徴収		合計	
軽減区分		件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)
9割		215	489,200	197	422,800	412	912,000
7割		287	985,300	272	964,700	559	1,950,000
5割		180	1,035,600	62	432,700	242	1,468,300
2割		93	2,713,100	79	1,645,500	172	4,358,600
軽減なし		579	36,862,000	345	23,333,300	924	60,195,300
合計		1139	42,085,200	758	26,799,000	2309	68,884,200
2		徴収費	1,302,857	決算事項別明細書 P97～			
1		徴収費	1,302,857				
保険料納付事務(健康グループ)							
後期高齢者医療保険料決定により、被保険者の皆さんに保険料を負担いただきました。							
(1) 主な支出							
<ul style="list-style-type: none"> ・電算システム制度改正改修費 91万円 ・特別徴収等開始通知発送事務 26万円 							
2		後期高齢者医療広域連合納付金	87,980,035	決算事項別明細書 P97～			
1		後期高齢者医療広域連合納付金	87,980,035				
1		後期高齢者医療広域連合納付金	87,980,035				
医療給付費負担金の支払(健康グループ)							
長野県内の後期高齢者の皆さんが医療機関等受診に際しかかった療養給付費等について、小布施町負担分等を長野県後期高齢者医療広域連合に支払いました。							
(1) 主な支出							
<ul style="list-style-type: none"> ・保険料納付金 7,372万円 ・保健基盤安定負担金 1,426万円 							
3		諸支出金	0	決算事項別明細書 P98～			
1		償還金及び還付加算金	0				
1		保険料還付金	0				
2		還付加算金	0				
諸支出金(健康グループ)							
(1) 主な支出 なし							

2	繰出金	0	決算事項別明細書 P98～
	1 一般会計繰出金	0	
繰出金(健康グループ)			
(1) 主な支出		なし	
4	予備費	0	決算事項別明細書 P98～
	1 予備費	0	
	1 予備費	0	
予備費(健康グループ)			
(1) 主な支出		なし	

6. 会計別決算概要

V 介護保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 21 年度の決算額は、歳入総額 7 億 9,451 万 7 千円、歳出総額 7 億 7,102 万 5 千円で、形式収支額、実質収支額ともに 2,349 万 2 千円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入は 291 万 2 千円、0.4%の増、歳出は 560 万 5 千円、0.7%の増であり、実質収支は 269 万 3 千円、10.3%の減となりました。

2 歳入

(1) 保険料

保険料収入は、1 億 4,751 万 6 千円で、対前年比 1.0% (146 万 6 千円) の増になりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 1 億 7,367 万 1 千円で、対前年度比 2.9% (517 万 5 千円) の減になりました。これは、前年度には護従事者処遇改善臨時特例交付金があったためです。

(3) 支払基金交付金

支払基金交付金は、2 億 1,277 万 8 千円で対前年比 4.0% (878 万 8 千円) の減になりました。これは前年度に過年度の精算分の交付金が交付されたためです。

(4) 県支出金

県支出金は 1 億 708 万 9 千円で、対前年度比 4.4% (452 万 9 千円) の増になりました。これは、前年度よりも介護給付費が増加したことによるものです。

(5) その他

繰入金は、対前年度比 28.1% (2,763 万 9 千円) 増の 1 億 2,604 万 9 千円になりました。

3 歳出

前年度に比べ、保険給付費全体で 4.0% (2,730 万円) の増の 7 億 864 万 2 千円になりました。これは、施設系サービスが前年度より増加したことによるものです。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成21年度 介護保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 険 料	147,516	18.6%	146,050	18.4%	1,466	1.0%
使用料及び手数料	1,014	0.1%	1,082	0.1%	△ 68	△ 6.3%
国庫支出金	173,671	21.9%	178,846	22.6%	△ 5,175	△ 2.9%
支払基金交付金	212,778	26.8%	221,566	28.0%	△ 8,788	△ 4.0%
県支出金	107,089	13.5%	102,560	13.0%	4,529	4.4%
財産収入	208	0.0%	60	0.0%	148	246.7%
繰 入 金	126,049	15.9%	98,410	12.4%	27,639	28.1%
繰 越 金	26,185	3.3%	43,026	5.4%	△ 16,841	△ 39.1%
諸 収 入	7	0.0%	5	0.0%	2	40.0%
町 債	-	-	-	-	-	-
合 計	794,517	100.0%	791,605	100.0%	2,912	0.4%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	32,004	4.2%	9,351	1.2%	22,653	242.3%
保険給付費	708,642	91.9%	681,342	89.0%	27,300	4.0%
地域支援事業費	23,887	3.1%	23,786	3.1%	101	0.4%
財政安定化基金拠出金	-	-	755	0.1%	△ 755	皆減
基金積立金	208	0.0%	46,850	6.1%	△ 46,642	△ 99.6%
諸支出金	6,284	0.8%	329	0.0%	5,955	1810.0%
公 債 費	-	-	3,007	0.4%	△ 3,007	皆減
合 計	771,025	100.0%	765,420	100.0%	5,605	0.7%

歳入歳出差引額 23,492 千円

26,185 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																																																																							
1			総務費	32,004,551	<p>介護保険を運営するためのシステムの保守や関連団体との情報交換を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 (事務用品の購入等) 26 万円 ・ 介護保険システム委託料、改修費 222 万円 ・ 通信料 (WISH接続料等) 6 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険システムの概要 資格記録管理 (資格取得登録、被保険者証発行など) 保険料納付管理 (納入通知書発行、督促状発行など) 受給者管理 (認定登録など) 給付実績管理 (償還払い申請登録など) 																																																																																																							
	1		総務管理費	23,556,947																																																																																																								
		1	一般管理費	23,556,947				決算事項別明細書	P104~																																																																																																			
介護保険運営の総務管理(福祉グループ)																																																																																																												
2			徴収費	1,197,696	<p>第1号被保険者から介護保険制度を運営するための保険料徴収に要する経費を支出しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 納入通知書郵送料、介護保険料口座振替手数料 24 万円 ・ 特別徴収開始通知書印刷委託料ほか 89 万円 <p>(2) 活動指標</p> <p>① 平成21年度保険料 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第1段階</th> <th>第2段階</th> <th>第3段階</th> <th>第4段階</th> <th>第5段階</th> <th>第6段階</th> <th>第7段階</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年 額</td> <td>23,400</td> <td>23,400</td> <td>35,100</td> <td>41,100</td> <td>46,700</td> <td>58,400</td> <td>70,100</td> </tr> </tbody> </table> <p>20年度までは6段階だったものが、7段階になりました。</p> <p>② 平成21年度調定額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">特別徴収</th> <th colspan="2">普通徴収</th> <th colspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>人 員 (人)</th> <th>調定額(万円)</th> <th>人 員 (人)</th> <th>調定額(万円)</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1段階</td> <td>6</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>内併徴者 1</td> </tr> <tr> <td>第2段階</td> <td>268</td> <td>590</td> <td>53</td> <td>85</td> <td>321</td> <td>内併徴者 20</td> </tr> <tr> <td>第3段階</td> <td>213</td> <td>721</td> <td>18</td> <td>33</td> <td>231</td> <td>内併徴者 8</td> </tr> <tr> <td>第4段階</td> <td>726</td> <td>2,878</td> <td>115</td> <td>306</td> <td>841</td> <td>内併徴者 31</td> </tr> <tr> <td>第5段階</td> <td>520</td> <td>2,359</td> <td>49</td> <td>104</td> <td>569</td> <td>内併徴者 16</td> </tr> <tr> <td>第6段階</td> <td>882</td> <td>5,001</td> <td>138</td> <td>468</td> <td>1,020</td> <td>内併徴者 44</td> </tr> <tr> <td>第7段階</td> <td>292</td> <td>1,972</td> <td>61</td> <td>231</td> <td>353</td> <td>内併徴者 20</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,907</td> <td>13,532</td> <td>438</td> <td>1,235</td> <td>3,345</td> <td>内併徴者140</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 収 納 率 (現年度分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>調 定 額 (円)</th> <th>収入済額 (円)</th> <th>収 納 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別徴収保険料</td> <td>135,314,100</td> <td>135,314,100</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>普通徴収保険料</td> <td>12,350,500</td> <td>12,052,500</td> <td>97.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>147,664,600</td> <td>147,366,600</td> <td>99.8</td> </tr> </tbody> </table>				第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	年 額	23,400	23,400	35,100	41,100	46,700	58,400	70,100	区 分	特別徴収		普通徴収		合 計		人 員 (人)	調定額(万円)	人 員 (人)	調定額(万円)			第1段階	6	11	4	8	10	内併徴者 1	第2段階	268	590	53	85	321	内併徴者 20	第3段階	213	721	18	33	231	内併徴者 8	第4段階	726	2,878	115	306	841	内併徴者 31	第5段階	520	2,359	49	104	569	内併徴者 16	第6段階	882	5,001	138	468	1,020	内併徴者 44	第7段階	292	1,972	61	231	353	内併徴者 20	計	2,907	13,532	438	1,235	3,345	内併徴者140	区 分	調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収 納 率 (%)	特別徴収保険料	135,314,100	135,314,100	100.0	普通徴収保険料	12,350,500	12,052,500	97.6	計	147,664,600	147,366,600	99.8
	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階				第5段階	第6段階	第7段階																																																																																																		
年 額	23,400	23,400	35,100	41,100	46,700	58,400	70,100																																																																																																					
区 分	特別徴収		普通徴収		合 計																																																																																																							
	人 員 (人)	調定額(万円)	人 員 (人)	調定額(万円)																																																																																																								
第1段階	6	11	4	8	10	内併徴者 1																																																																																																						
第2段階	268	590	53	85	321	内併徴者 20																																																																																																						
第3段階	213	721	18	33	231	内併徴者 8																																																																																																						
第4段階	726	2,878	115	306	841	内併徴者 31																																																																																																						
第5段階	520	2,359	49	104	569	内併徴者 16																																																																																																						
第6段階	882	5,001	138	468	1,020	内併徴者 44																																																																																																						
第7段階	292	1,972	61	231	353	内併徴者 20																																																																																																						
計	2,907	13,532	438	1,235	3,345	内併徴者140																																																																																																						
区 分	調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収 納 率 (%)																																																																																																									
特別徴収保険料	135,314,100	135,314,100	100.0																																																																																																									
普通徴収保険料	12,350,500	12,052,500	97.6																																																																																																									
計	147,664,600	147,366,600	99.8																																																																																																									
	1		賦課徴収費	1,197,696																																																																																																								
介護保険料の徴収(福祉グループ)																																																																																																												

(3) 活動指標の推移

・収納率の推移

(単位：%)

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
特別徴収保険料	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
普通徴収保険料	99.7	97.1	97.4	97.9	97.6
計	99.7	99.6	99.8	99.8	99.8

3 介護認定審査会費 7,047,783

1 認定調査費 4,336,783

介護認定調査(福祉グループ)

介護保険サービスを受けるための認定調査や、主治医意見書の作成、長野広域連合への判定依頼を行いました。

(1) 主な支出

- ・臨時職員賃金(認定調査等3人) 172万円
- ・主治医意見書作成手数料 247万円
- ・訪問調査委託料 6万円

(2) 活動指標

・平成21年度判定件数

	区分	単価(税込:円)	件数	金額(円)
在宅	新規	5,250	118	619,500
	継続	4,200	263	1,104,600
施設	新規	4,200	61	256,200
	継続	3,150	50	157,500

2 認定審査会共同設置負担金 2,711,000

認定審査会共同設置負担金(福祉グループ)

長野広域連合に認定審査会を設置するための負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・認定審査会共同設置負担金 271万円

(2) 活動指標

- ・介護認定申請に対し、認定審査会(保健、医療、福祉の学識経験者で構成)にて、主治医意見書や訪問調査の結果をもとに介護認定申請者がどのくらいの介護が必要かの審査・認定を行いました。

(3) 活動指標の推移

・認定者数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
第1号被保険者	363	393	404	441	438
第2号被保険者	13	7	8	9	7
計	376	400	412	450	445

4 趣旨普及費 202,125

1 趣旨普及費 202,125

制度趣旨普及のための支出(福祉グループ)

介護保険制度に対する理解を深めてもらうために、介護保険に関するパンフレットを作成しました。

- (1) 主な支出
 ・ 介護保険用料パンフレット 20 万円

2	保険給付費	708,642,088
1	介護サービス等諸費	623,591,044
1	居宅介護サービス給付費	262,013,314

決算事項別明細書 P105～

居宅介護サービス(福祉グループ)

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

- (1) 主な支出
 ・ 居宅介護サービス給付費 2億6,201 万円

- (2) 活動指標
 ・ 年間居宅介護サービス受給者延人数と給付額 (H21.4～H22.3審査)

	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額 (万円)
要 介 護 1	604 人	0 人	604 人	3,830
要 介 護 2	687 人	1 人	688 人	6,811
要 介 護 3	403 人	0 人	403 人	4,605
要 介 護 4	351 人	20 人	371 人	5,772
要 介 護 5	273 人	10 人	283 人	5,183
計	2318 人	31 人	2349 人	2億6,201

- (3) 活動指標の推移
 ・ 居宅介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総数 (人)	2,508	2,480	2,285	2,337	2,349
給付額 (万円)	2億5,466	2億4,165	2億6,028	2億9,794	2億6,201

2	地域密着型介護サービス給付費	64,204,983
---	----------------	------------

地域密着型介護サービス(福祉グループ)

認知症対応型通所介護、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。

- (1) 主な支出
 ・ 地域密着型介護サービス給付費 6,420 万円

- (2) 活動指標
 ・ 年間地域密着型サービス受給件数と給付額

	第1号被保険者	第2号被保険者	総 数	給付額 (万円)
認知症対応型通所介護	12 件	0 件	12 件	229
認知症対応型共同生活介護	151 件	0 件	151 件	2,660
小規模多機能型居宅介護	156 件	0 件	156 件	3,531
計	319 件	0 件	319 件	6,420

- (3) 活動指標の推移
 ・ 地域密着型サービス受給件数と給付額 (平成18年度以前は認知症対応型通所介護、共同生活介護による)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	40	83	217	322	319
給付額(万円)	884	1,499	4,089	5,980	6,420

・地域密着型サービスの制度が浸透してきたことと、平成19年に町内に地域密着型サービス事業所が開設されたことにより、利用者が増加しました。

3 施設介護サービス給付費 267,394,167

施設介護サービス(福祉グループ)

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の施設サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- 施設介護サービス給付費 2億6,739 万円

(2) 活動指標

- 年間施設介護サービス受給者延人数と給付額

	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額(万円)
介護老人福祉施設	586 人	25 人	611 人	1億4,651
介護老人保険施設	402 人	20 人	422 人	1億490
介護療養型医療施設	44 人	0 人	44 人	1,598
計	1032 人	45 人	1077 人	2億6,739

(3) 活動指標の推移

- 施設介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総数(人)	1,073	994	919	980	1,077
給付額(万円)	2億9,937	2億4,275	2億3,088	2億4,291	2億6,739

4 居宅介護福祉用具購入費 706,644

要介護者対象の福祉用具購入費の支給(福祉グループ)

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者に対し、費用の9割を支給しました。

(1) 主な支出

- 居宅介護福祉用具購入費(支給限度額9万円/年度) 71 万円

(2) 活動指標

- 福祉用具購入費の支給(腰掛便座、入浴補助用具) 36 件

(3) 活動指標の推移

- 福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	36	24	25	54	36
給付額(万円)	76	39	52	81	71

5 居宅介護住宅改修費 2,498,306

要介護者対象の住宅改修費の支給(福祉グループ)

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費の9割を支給しました。

(1) 主な支出

・ 居宅介護住宅改修費 (支給限度額18万円) 250 万円

(2) 活動指標

・ 住宅改修 (手すり、段差解消等) の支給 26 件

(3) 活動指標の推移

・ 住宅改修件数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	26	17	13	13	26
給付額(万円)	266	171	141	206	250

6 居宅介護サービス計画給付費 26,773,630

居宅介護サービス計画作成費の支給(福祉グループ)

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を支給しました。

(1) 主な支出

・ 居宅介護サービス計画給付費 2,677 万円

(2) 活動指標

・ 年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要介護1	587	600
要介護2	682	692
要介護3	378	511
要介護4	362	484
要介護5	279	390
合計	2,288	2,677

(H21.4~H22.3審査)

(3) 活動指標の推移

・ 居宅介護サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	2,479	2,486	2,255	2,307	2,288
給付額(万円)	2,126	2,724	2,599	2,644	2,677

2 介護予防サービス等諸費 44,508,761

1 介護予防サービス給付費 38,571,363

居宅介護予防サービス(福祉グループ)

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

・ 居宅介護予防サービス費 3,857 万円

(2) 活動指標

・年間居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額 (H21.4～H22.3審査)

	1号被保険者	2号被保険者	総数	給付額(万円)
要支援1	481人	0人	481人	748
要支援2	1131人	0人	1131人	3,109
計	1612人	0人	1612人	3,857

(3) 活動指標の推移

・居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総数(人)	431	420	837	1,056	1,612
給付額(万円)	1,002	1,413	2,844	3,676	3,857

・前年度に比べて、総数、給付額ともに増加しています。これは、平成18年度に予防給付が創設され、要介護認定更新の際に介護給付から予防給付へ移行した方が増加したことが一因と考えられます。

2 地域密着型介護予防サービス給付費 0

地域密着型介護予防サービス(福祉グループ)

(1) 主な支出

・なし

(2) 活動指標

・年間施設介護サービス受給者件数と給付額

	第1号被保険者	第2号被保険者	総数	給付額(万円)
認知症対応型通所介護	0件	0件	0件	0
認知症対応型共同生活介護	0件	0件	0件	0
小規模多機能型居宅介護	0件	0件	0件	0
計	0件	0件	0件	0

(3) 活動指標の推移

・居宅介護予防サービス受給者件数と給付額の推移

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	0	0	6	0
給付額(万円)	0	0	138	0

3 介護予防福祉用具購入費 241,956

要支援者対象の福祉用具購入費の支給(福祉グループ)

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者に対し、費用の9割を支給しました。

(1) 主な支出

・居宅予防介護福祉用具購入費(支給限度額9万円/年度) 24万円

(2) 活動指標

・福祉用具購入費の支給(腰掛便座、入浴補助用具) 15件

(3) 活動指標の推移

・福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	5	10	9	18	15
給付額(万円)	6	23	18	37	24

4 介護予防住宅改修費 911,442

要支援者対象の住宅改修費の支給(福祉グループ)

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修をした際、費用の9割を支給しました。

(1) 主な支出

・居宅介護予防住宅改修費(支給限度額18万円) 91万円

(2) 活動指標

・住宅改修費(手すり、段差解消等)の支給 9件

(3) 活動指標の推移

・住宅改修件数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	6	4	14	16	9
給付額(万円)	50	37	130	179	91

5 介護予防サービス計画給付費 4,784,000

介護予防サービス計画作成費の支給(福祉グループ)

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を全額支給しました。

(1) 主な支出

・居宅介護予防サービス計画給付費 478万円

(2) 活動指標

・年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要支援1	395	164
要支援2	759	314
計	1,154	478

(H21.4~H122.3審査)

(3) 活動指標の推移

・居宅介護予防サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	440	422	831	1,059	1,154
給付額(万円)	376	203	344	435	478

・介護予防受給者の増加とともに、ケアプランの作成件数も増加しました。

3 その他諸費 911,025

1 審査支払手数料 911,025

国保連合会への審査依頼(福祉グループ)

介護給付費の審査支払のための手数料を国保連合会へ支払いました。

(1) 主な支出

・審査支払手数

91 万円

(2) 活動指標

・審査件数12,147件×単価@75円

(3) 活動指標の推移

・審査支払手数料の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	10,502	10,548	10,889	11,937	12,147
手数料(万円)	89	90	93	102	91

・介護認定者と給付費の増加に伴い、審査依頼件数が増加が続いています。

4 高額介護サービス等諸費 10,728,958

1 高額介護サービス費 10,708,009

高額介護サービス費の支給(福祉グループ)

個人または世帯内で1カ月のサービスにかかる利用者負担の上限額を超える場合に、超えた分を払い戻しました。

(1) 主な支出

・高額介護サービス費

1,071 万円

(2) 活動指標

・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
高齢福祉年金受給者等	37	40
利用者負担第二段階	763	923
利用者負担第三段階	115	73
利用者負担第四段階	84	35
合計	999	1,071

(3) 活動指標の推移

・高額介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	688	791	855	986	999
給付額(万円)	430	725	784	955	1,071

・給付額、件数ともに増加しています。これは、平成18年度の制度改正前に世帯単位で負担上限額が定められていたものが、個人単位でも負担上限額が定められたことや給付額増加の影響により、支給対象件数が増加したものと考えられます。

2 高額居宅支援サービス費 20,949

高額介護予防サービス費の支給(福祉グループ)

(1) 主な支出

・高額介護予防サービス費

2 万円

(2) 活動指標

・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
高齢福祉年金受給者等	0	0
利用者負担第二段階	1	1
利用者負担第三段階	3	1

利用者負担第四段階	0	0
合計	4	2

(3) 活動指標の推移

・高額介護予防サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	0	0	3	5	4
給付額(万円)	0	0	0.03	6	2

5	高額医療合算介護サービス等費	0
1	高額医療合算介護サービス費	0
高額医療合算介護サービス費の支給(福祉グループ)		
平成20年4月1日から平成21年7月31日までの間の医療保険と介護保険の自己負担額が一定額を超えた場合、その分について払い戻すもの。		
(1) 主な支出		
なし		
2	高額医療合算介護予防サービス費	0
高額医療合算介護予防サービス費の支給(福祉グループ)		
(1) 主な支出		
なし		

6	特定入所者介護サービス等諸費	28,902,300		
1	特定入所者介護サービス給付費	28,902,300		
特定入所介護サービス費の支給(福祉グループ)				
住民税の課税状況や所得額により、被保険者が介護保険施設に入所(入院)したときや短期入所サービスを利用したときの負担を軽減するため食費・居住費について補足的な給付を行いました。				
(1) 主な支出				
・特定入所介護サービス費				
2,890万円				
(2) 活動指標				
・要介護別件数と給付費				
	食費	居住費	総数	給付額(万円)
要支援1	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0
要介護1	14	11	25	64
要介護2	114	36	150	343
要介護3	208	84	292	756
要介護4	223	78	301	827
要介護5	252	101	353	900
計	811	310	1,121	2,890

(3) 活動指標の推移

・件数と給付費の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
件数	430	939	856	990	1,121
給付額(万円)	1,054	2,389	2,225	2,548	2,890

・施設サービスの利用者が昨年度に比べ、増加したことにより、食費や居住費への給付が増加したと思われます。

2	特定入所介護予防サービス給付費	0
特定入所介護予防サービス費の支給（福祉グループ）		
(1) 主な支出 なし		

3	地域支援事業費	23,887,126	決算事項別明細書 P108～
1	介護予防事業費	12,511,914	
1	介護予防特定高齢者施策事業費	8,487,115	
2	介護予防一般高齢者施策事業費	4,024,799	

高齢者の介護予防(福祉グループ)

高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるよう、各種教室の開催を、ボランティアの皆さんにご協力をいただきながら実施しました。

- (1) 主な支出
- ・ 社会福祉協議会等への事業の委託 214万円 ・ 各種教室講師、出演者等の謝礼 43万円
 - ・ 敬老会「ふれあい寄席」出演者の謝礼 124万円 ・ 高齢者スポーツ大会の補助 12万円
 - ・ 在宅保健師等の賃金 80万円

(2) 活動指標

① 特定高齢者把握事業

特定高齢者決定者数・・・87人

	男性	女性	計
基本チェックリスト対象者	1,290	1,420	2,710
基本チェックリスト提出者	1,209	1,373	2,582
特定高齢者候補者	176	313	489
特定高齢者	30	57	87

② 介護予防事業

事業名	内容等	回数	延人員 (実人員)	
転倒予防教室	骨コツ貯筋教室：新規（特定高齢者対象）	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり 体力測定、ストレッチ、筋力づくりの運動	10回	98人 (12人)
	転倒予防教室：新規（一般高齢者対象）	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり ストレッチ、ウォーキング、歩行訓練、調理実習ほか	10回	156人 (19人)
認知症予防教室	ダンスで脳元気教室	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 フォークダンス	11回	363人 (58人)
	チャレンジのど自慢教室	歌を歌うことで心身ともにリフレッシュし、認知症の予防 カラオケ	11回	137人 (25人)
	はつらつお笑い演芸会	6/24寸劇、コンサート・9/18ふれあい寄席 10/18千年樹の里まつり（和太鼓、ダンス、民俗芸能他） 3/17寸劇、須坂警察職員による寸劇 劇団おまわり	4回	1,377人
	認知症学習会（はつらつお達人教室）	脳のいきいき度チェック、認知症予防の講話	2回	42人
	ボケ予防講演会	「ボケは防げる・治せる」 浜松医科大学講師・臨床心理士 高槻絹子氏 7/11 健康福祉センター	1回	175人
	脳のリフレッシュ教室交流会	各教室（9地区）の交流。歌、踊り等	1回	160人
	楽しく若返り教室：新規（脳のリハビリ教室）	脳のいきいき度チェック、個人面談、生活指導等 リズム運動、ゲーム、パズルほか	20回	164人 (23人)
たけのこの会：継続（脳のリハビリ教室）	脳のいきいき度チェック、個人面談、生活指導等 リズム運動、ゲーム、パズルほか	24回	316人 (20人)	

	脳のリフレッシュ教室 (第3地区:新規)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師・エイジングライフ研究所 高槻忠男氏、高槻絹子氏	9回	85人 (31人)
自主活動	転倒予防教室：継続 「ひまわり」	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり ストレッチ、ウォーキングピクス、歩行訓練ほか	12回	265人 (38人)
	ダンスで脳元気教室：継続 「フレッシュ」	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 フォークダンス	12回	335人 (52人)
	脳のリフレッシュ教室 (山王島：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	9回	276人 (45人)
	脳のリフレッシュ教室 (北部：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12回	152人 (21人)
	脳のリフレッシュ教室 (東部：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12回	150人 (15人)
	脳のリフレッシュ教室 (大島：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12回	138人 (15人)
	脳のリフレッシュ教室 (都住：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	11回	45人 (21人)
	脳のリフレッシュ教室 (飯田：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12回	184人 (19人)
	脳のリフレッシュ教室 (東町・上町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12回	157人 (18人)
	脳のリフレッシュ教室 (林・中扇：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12回	128人 (20人)
脳のリフレッシュ教室 (上松川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12回	114人 (16人)	

(3) 活動指標の推移

- ・脳のリフレッシュ教室(新規)の脳機能の改善率

第3地区(横町・福原・栗ガ丘) 50%(効果判定対象者8人中4人) ※参加者31名

介護予防に最も重要なのは「認知症予防」であるという理念に立ち、他に先駆けて取り組んだ各種認知症予防教室は、上記の数字的な成果だけでなく、参加者の皆さんが目に見えて元気になっていくのがわかります。また、教室ボランティアも育ちつつあり、自主活動地区を支える大きな力となっています。

2	包括的支援事業費	9,009,022
1	介護予防ケアマネジメント事業費	7,517,416
2	総合相談支援・権利擁護事業費	1,220,953
3	包括的・継続的マネジメント事業費	270,653

在宅介護支援センター(地域包括支援センター)の運営(福祉グループ)

在宅介護に関する総合的な相談に応じ、各種保健福祉サービスを総合的に受けられるよう、地域住民の助け合い活動なども含め、関係機関との連絡調整を行い、高齢者とその家族等の福祉の向上を図りました。

(1) 主な支出

・保健師給料・手当等人件費	642万円	・臨時職員賃金	96万円
・現任研修等の旅費	5万円	・センター運営協議会委員等への謝礼	5万円
・電話料金等	24万円	・ケアマネ研修講師謝礼	11万円
・総合福祉事務支援システム等保守料・使用料	108万円		

(2) 活動指標

・在宅介護等に関する総合相談・助言・指導（来所による面接・電話・訪問）

項目	延件数	主な内容
他機関との連絡調整	952	
状況把握	347	
福祉サービスに関する相談	222	サービス内容、利用の対象になるか等の相談
事業所からの相談	53	
予防給付に関する相談	137	
介護保険に関する相談	206	介護保険、ケアプラン、在宅サービスの内容についての問合せ
認定調査	95	新規分のみ
認知症(痴呆)に関する相談	129	認知症かどうかの判断、認知症高齢者への対応の方法について
住宅改修に関する相談	56	
介護用品に関する相談	51	介護用品の紹介、使用方法について
施設入所に関する相談	38	施設の紹介、入所申込み、施設の空き具合について
介護予防に関する相談	20	
ケース検討会	91	
介護方法に関する相談	29	在宅での介護方法について（体位交換、排泄介助等）
定期訪問指導	4	健康相談、生活指導等
医療等に関する相談	67	医療費、受診する病院についての問い合わせ
健康相談（状況確認）	13	
高齢者虐待	1	
療養上の精神的支援	7	
特定高齢者把握	31	
お元気訪問	81	
その他(家庭内関係等)	98	経済、法律、家庭内関係等
計	2,728	

・前記件数うち時間外・祝祭日相談受付件数

- ・介護保険関係 8件、福祉サービス関係 12件
- その他79件（教室等の問い合わせ、住民・業者から職員あての電話等）

※土日の昼間は社会福祉協議会の日直者が、時間外・祝祭日は携帯電話により在宅介護支援センター職員が対応

・要援護高齢者の情報集約と実態把握

- ・要援護高齢者の家庭訪問 延訪問件数 624件
- 訪問実人員 333人 要指導者（介護認定自立判定者・要観察者等）229人
- 寝たきり高齢者16人、認知症高齢者46人、その他42人

・地域ケア会議の開催

保健・福祉・医療に係るサービスの総合調整を図るため、居宅介護支援事業所、サービス事業所等関係機関が集まり、定期または随時会議を開催しました。

- ①在宅支援連絡会（定例会） 年12回(月1回)
各関係機関相互の情報交換、連絡調整、課題の検討等を行いました。
- ②ケース検討会 年91回
個別の困難事例を、関係者により相談、検討しました。

・ケアマネジャー等サービス事業者の指導支援

- ケアマネジメント研修
（対象：介護保険サービス事業所に従事する職員、ケアマネジャー等）
- ・平成21年5月15日 ケアマネジメント適正化研修（事例検討）

- 講師：介護支援専門員協会 岸田 公子氏 21人出席
- ・平成21年6月19日 ケアマネジメント適正化研修（事例検討）
- 講師：介護支援専門員協会 岸田 公子氏 19人出席
- ・平成21年8月18日 ケアマネジメント適正化研修（事例検討）
- 講師：介護支援専門員協会 岸田 公子氏 17人出席
- ・平成21年9月10日 ケアマネジメント適正化研修（事例検討）
- 講師：介護支援専門員協会 岸田 公子氏 16人出席
- ・平成21年10月22日 ケアマネジメント適正化研修（事例検討）
- 講師：介護支援専門員協会 岸田 公子氏 17人出席
- ・平成21年11月12日 ケアマネジメント適正化研修（事例検討）
- 講師：介護支援専門員協会 岸田 公子氏 18人出席
- ・平成21年12月8日 ケアマネジメント適正化研修（事例検討）
- 予防版MDA-HCを用いた介護予防ケアマネジメント
- 講師：介護支援専門員協会 岸田 公子氏 13人出席

- ・地域包括（在宅介護）支援センター運営協議会 年1回
- 6/5 平成20年度事業報告及び平成21年度事業計画について

(3) 活動指標の推移

- ・相談件数の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
相談件数	2,656件	3,239件	3,999件	4,197件	2,728件

24時間体制の総合相談は年々利用者が増えています。中でも、介護保険外の福祉サービスに関する相談件数や関係機関との連絡調整に費やす件数が大きく伸びており、地域ケア体制の要としての大きな役割を果たしています。

3	任意事業費	2,366,190
1	家族介護支援事業費	585,470
2	その他事業費	1,780,720

家族介護の支援(福祉グループ)

介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るため、家庭介護に携わっている方たちの連絡会や交流事業などを行いました。

(1) 主な支出

- ・社会福祉協議会への事業の委託（家族介護支援） 58万円
- ・社会福祉協議会への事業の委託（食の自立支援） 169万円
- ・在宅保健師等賃金 10万円

(2) 活動指標

- ・要援護高齢者を抱える家族の会 年6回 参加者延45人
- ・在宅介護者のつどい(社会福祉協議会委託) 12月16日 参加者35人
- ・在宅介護者リフレッシュの旅(社会福祉協議会委託) 1月22日 参加者7人
- うみてらす名立（新潟県上越市）
- ・介護講座 平成22年1月26日、2月2日、9日、16日、23日（計5日間） 参加者13人
- ・おむつ給付サービス対象48人
- ・食の自立支援（ふれあい給食対象33人 1,351食

(3) 活動指標の推移

・事業等への参加者数の推移

(単位：人)

項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
要介護高齢者を抱える家族の会	42	47	47	52	45
在宅介護者のつどい	48	46	41	42	35
在宅介護者リフレッシュの旅	18	17	14	11	7
介護講座	15	14	8	16	13
おむつ給付サービス	68	52	56	58	48
食の自立支援（ふれあい給食）	50	46	51	43	33

介護者間の情報交換や悩みを共有する場としての家族の会が徐々に定着しつつあります。リフレッシュのための事業への参加も誘い合って参加するなど、介護者間のコミュニケーションもより深まっています。

4	基金積立金	208,000	
1	基金積立金	208,000	
1	介護給付費準備基金積立金	186,000	決算事項別明細書 P110～
介護給付費準備基金積立金(福祉グループ)			
介護保険サービス利用増による保険料額増を抑えて、介護保険財政の健全な運営を行うため介護給付費準備基金に積み立てを行いました。			
(1) 主な支出			
・介護給付費準備基金積立金			19万円
2	介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金	22,000	
介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金(福祉グループ)			
報酬改訂による保険料額増へ備え、積み立てを行いました。			
(1) 主な支出			
・介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金			2万円
5	諸支出金	6,284,017	
1	償還金及び還付加算金	6,284,017	
1	第1号被保険者保険料還付金	0	決算事項別明細書 P110～
介護保険料の還付(福祉グループ)			
所得更正によって、過年度に賦課した保険料額に変更が生じたため、還付金を支払うものです。			
(1) 主な支出			
なし			
2	償還金	6,284,017	
交付金に対する償還(福祉グループ)			
過年度の交付金と補助金の精算を行いました。			
(1) 主な支出			
・国に対するもの			519万円
・社会保険診療報酬支払基金に対するもの			109万円
3	第1号被保険者還付加算金	0	
長期間経過後の介護保険料の還付(福祉グループ)			
(1) 主な支出			
なし			

2		繰出金	0	
	1	他会計繰出金	0	
	繰出金(福祉グループ)			
		(1) 主な支出		なし
6		予備費	0	
	1	予備費	0	
	1	予備費	0	決算事項別明細書 P111~
	予備費(福祉グループ)			
	(1) 主な支出		なし	

6. 会計別決算概要

VI 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成21年度同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計は、歳入は前年比99万6千円減の130万円、歳出は前年比98万9千円減の127万7千円となりました。

また、1件分・1人（昭和58年度貸付）の償還が終了しました。

2 歳入

諸収入は、前年度に1件分の償還が終了したため、前年度に比べて56万1千円の減となりました。

3 歳出

公債費は、起債の償還終了が2件分あったため、前年度に比べて107万3千円の減となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成21年度 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
財産収入	6	0.5%	7	0.3%	△ 1	△ 14.3%
繰入金	-	-	404	17.8%	△ 404	△ 100.0%
繰越金	1	0.1%	1	0.0%	-	-
諸 収 入	1,293	99.5%	1,854	81.8%	△ 561	△ 30.3%
合 計	1,300	100.0%	2,266	100.0%	△ 966	△ 42.6%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
住宅新築資金等貸付事業費	100	7.8%	15	0.7%	85	566.7%
積立金	6	0.5%	7	0.3%	△ 1	△ 14.3%
公債費	1,171	91.7%	2,244	99.0%	△ 1,073	△ 47.8%
合 計	1,277	100.0%	2,266	100.0%	△ 989	△ 43.6%

歳入歳出差引額

23 千円

0 円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
1			住宅新築資金等貸付事業費	99,815	決算事項別明細書 P114~	
	1		総務費	99,815		
		1	貸付事業総務費	99,815		
住宅新築資金等貸付事業(社会教育グループ)						
<p>予算書、決算書の印刷など、住宅新築資金等貸付事業にかかる経費です。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費 1万円 ・繰出金 8万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度予算書の印刷 						
2			積立金	6,000	決算事項別明細書 P114~	
	1		積立金	6,000		
		1	積立金	6,000		
<p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積立金 0.6万円 						
3			公債費	1,171,366	決算事項別明細書 P114~	
	1		公債費	1,171,366		
		1	元金	875,248		
住宅新築資金等貸付事業(元金)(社会教育グループ)						
<p>住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金の返済を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元金償還金 87万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付金の徴収 110万円 ・平成21年度末貸付返済件数 ・新築資金 4件 うち償還猶予 2件 ・宅地取得資金 4件 うち償還猶予 1件 計 8件 3件 平成21年度末残高 2,333万円 						
	2		利子	296,118	決算事項別明細書 P114~	
住宅新築資金等貸付事業(利子)(社会教育グループ)						
<p>住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金に対する利子を支払いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利子の支払い 30万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付金の徴収(利子分) 20万円 						

6. 会計別決算概要

VII 霊園事業特別会計の状況

1 決算規模及び収支

霊園事業特別会計は、町営霊園の維持管理を行っており、平成 21 年度においては、陽光霊園（玄照寺境内地内）、福聚霊園（伝教寺境内地内）の通路及び生け垣など共有部分の清掃・管理を実施しました。

歳入においては、清掃料収入 70 万円で、歳入総額 569 万円、歳出総額 23 万 3 千円となり、実質収支額は 545 万円 7 千円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入においては 44 万 7 千円、8.5%の増、歳出においては、△2 万円、7.9%の減、実質収支においては、46 万 7 千円、9.4%の増となりました。

2 歳入

(1) 使用料および手数料

使用料及び手数料は 70 万円で、対前年度比 46.2%（60 万円）の減となりました。

(2) 繰越金

繰越金は 499 万円で、対前年度比 26.6%（104 万 8 千円）の増となりました。

3 歳出

維持管理に伴う清掃に要する経費のみ 23 万 3 千円を支出しました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成21年度 霊園事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】 (単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
使用料及び手数料	700	12.3%	1,301	24.8%	△ 601	△ 46.2%
繰越金	4,990	87.7%	3,942	75.2%	1,048	26.6%
諸収入	-	-	-	-	-	-
合 計	5,690	100.0%	5,243	100.0%	447	8.5%

【歳 出】 (単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
霊園事業費	233	100.0%	253	100.0%	△ 20	△ 7.9%
合 計	233	100.0%	253	100.0%	△ 20	△ 7.9%

歳入歳出差引額 5,457 千円 4,990 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																
1			霊園事業費	233,058	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right;">決算事項別明細書 P117~</p> <p>霊園の管理運営(生活環境グループ)</p> <p>陽光霊園250区画、福聚霊園97区画の管理を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃業務委託料 20 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃業務(草取り、植木の剪定等) 須高広域シルバー人材センターへ委託 <li style="padding-left: 40px;">陽光霊園/9日/2人 福聚霊園/11日/4人 <p>(3) 活動指標の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理区画数 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>区画総数</th> <th>販売済区画</th> <th>残(返納) 区 画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陽光霊園</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>福聚霊園</td> <td>97</td> <td>97</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>347</td> <td>347</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> </div>	区 分	区画総数	販売済区画	残(返納) 区 画	陽光霊園	250	250	0	福聚霊園	97	97	0	計	347	347	0
区 分	区画総数	販売済区画	残(返納) 区 画																		
陽光霊園	250	250	0																		
福聚霊園	97	97	0																		
計	347	347	0																		
	1		総務費	233,058																	
		1	総務費	233,058																	
2			予備費	0	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right;">決算事項別明細書 P117~</p> <p>予備費(生活環境グループ)</p> <p>(1) 主な支出 なし</p> </div>																
	1		予備費	0																	
		1	予備費	0																	

6. 会計別決算概要

Ⅷ 下水道事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 21 年度末の下水道への接続率は 92.0%となりました。

決算額は歳入総額 4 億 6,996 万 4 千円、歳出総額 4 億 6,955 万 5 千円で、実質収支額は 40 万 9 千円となりました。

これを前年と比較すると、歳入においては 2 億 9,908 万 5 千円、38.9%の減、歳出においては 2 億 9,892 万 7 千円、38.9%の減となりました。

2 歳入

分担金及び負担金収入は 341 万 4 千円（前年度比 126 万円の減）になりました。これは、大字都住字三毛地区において 5 区画の造成工事分の受益者負担金の減によるものです。

町債収入は 7,270 万円（前年度比 2 億 8,560 万円の減）になりました。これは、公的資金補償金免除繰上償還による借換債の減によるものです。

3 歳出

公債費は 3 億 4,935 万 8 千円（前年度比 3 億 533 万 5 千円の減）になりました。これは、公的資金補償金免除繰上償還の実施による償還額の減によるものです。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成21年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	3,414	0.7%	4,674	0.6%	△ 1,260	△ 27.0%
使用料及び手数料	144,342	30.7%	143,111	18.6%	1,231	0.9%
国庫支出金	-	-	-	-	-	-
繰入金	245,800	52.3%	260,000	33.8%	△ 14,200	△ 5.5%
繰越金	567	0.1%	757	0.1%	△ 190	△ 25.1%
諸収入	3,141	0.7%	2,207	0.3%	934	42.3%
町 債	72,700	15.5%	358,300	46.6%	△ 285,600	△ 79.7%
合 計	469,964	100.0%	769,049	100.0%	△ 299,085	△ 38.9%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
下水道費	120,197	25.6%	113,789	14.8%	6,408	5.6%
公債費	349,358	74.4%	654,693	85.2%	△ 305,335	△ 46.6%
合 計	469,555	100.0%	768,482	100.0%	△ 298,927	△ 38.9%

歳入歳出差引額

409 千円

567 千円

款	項目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績									
1		下水道費	120,196,195	決算事項別明細書 P121～									
	1	総務管理費	16,245,704										
		1 一般管理費	16,245,704										
公共下水道事業の運営(建設水道グループ)													
人件費・負担金等下水道事業を運営していくための経費です。													
(1) 主な支出													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本下水道協会等負担金 12万円 ・ 職員人件費 490万円 ・ 消費税納付金 856万円 													
(2) 活動指標													
公共下水道事業の概要													
区 分		整備状況	区 分		整備状況								
全体計画面積		280 ha	処理区域内人口		9,141 人								
整備面積		280 ha	水洗化人口		8,502 人								
全体計画人口		10,700 人	管渠延長		57.2 km								
処理面積(告示)		280 ha											
公共下水道への接続状況 (単位：戸)													
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
接 続		3		3	1			3	4			1	15
累 計	2,690	2,693	2,693	2,696	2,697	2,697	2,697	2,700	2,704	2,704	2,704	2,705	2,705
(3) 活動指標の推移													
接続率の推移													
平成17年度末	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末									
87.0%	87.9%	89.4%	90.1%	92.0%									
2		維持管理費	31,089,868	公共下水道施設の維持管理(建設水道グループ)									
	1	施設管理費	31,089,868										
下水道施設の機能を維持するため管渠・マンホールの清掃・修繕、また、マンホールポンプ・雨水排水ポンプ場の修繕・保守点検を行いました。													
(1) 主な支出													
<ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールポンプとマンホール維持点検の委託 189万円 ・ 雨水排水ポンプ場維持点検の委託 156万円 ・ 汚水管渠と雨水管清掃の委託 376万円 ・ 管の補修工事 1,208万円 ・ 職員人件費 885万円 													
(2) 活動指標													
<ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールポンプ管理業務 日常管理、異常時対応(年間24回対応) 使用開始から10年以上経過しており、施設の老朽化による異常も増えてきているが、専門家による迅速な対応ができています。 ・ 雨水排水ポンプ場保守点検業務 年5回 定期的な点検を行うことにより、河川の増水時に正常にポンプが作動しています。 													

- ・ 管渠・マンホール清掃調査業務委託 清掃 L=9,400m (L…延長)
- 定期的な清掃調査を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。

3	流域下水道事業費	72,860,623
1	流域下水道事業費	72,860,623

流域下水道事業負担金(建設水道グループ)

町の公共下水道をつなぎ込んでいる千曲川流域下水道・クリーンピア千曲の維持管理費と建設費の経費の一部を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 千曲川流域下水道事業費建設負担金 1,786 万円
- ・ 千曲川流域下水道促進協議会負担金 6 万円
- ・ 千曲川流域下水道維持管理負担金 5,494 万円

(2) 活動指標

- ・ 千曲川流域下水道維持管理負担金 886,862m³×59円×1.05 (消費税)
- ・ 千曲川流域下水道事業建設負担金 平成22年度まで (現在の事業認可期間)

2	公債費	349,358,439
1	公債費	349,358,439
1	元金	233,187,633
2	利子	116,170,806

決算事項別明細書 P122～

下水道施設の借金の返済(建設水道グループ)

下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 2億3,319万円 (うち公的資金繰上償還分2,555万円)
- ・ 利子の支払い 1億1,617万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

償還金額			未償還元金 (平成21年度末現在高)
元金	利子	計	
23,319	11,617	34,936	356,438

(3) 活動指標の推移

- ・ 起債残高の推移

(単位：万円)

平成17年度末	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末
414,090	400,656	388,189	372,486	356,438

3	予備費	0
1	予備費	0
1	予備費	0

決算事項別明細書 P122～

予備費(建設水道グループ)

- (1) 主な支出 なし

6. 会計別決算概要

IX 農業集落排水事業特別会計

1 予算規模及び収支

平成 21 年度末の農業集落排水への接続率は、94.7%となりました。

決算額は、歳入総額 5,015 万 7 千円、歳出総額 4,967 万 6 千円で実質収支額は 48 万 1 千円となりました。これを前年と比較すると、歳入においては 255 万 2 千円、5.4%の増、歳出においては 265 万 4 千円、5.6%の増となりました。

2 歳入

分担金及び負担金は 175 万 2 千円（前年度比 39 万 1 千円の減）になりました。

町債については、新規事業が無いために今年度の借り入れはありませんでした。

3 歳出

歳出については、新規事業が無く下水道機能を維持するための、維持管理を行いました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成21年度 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	1,752	3.5%	2,143	4.5%	△ 391	△ 18.2%
使用料及び手数料	28,922	57.7%	29,671	62.3%	△ 749	△ 2.5%
繰入金	18,900	37.7%	15,000	31.5%	3,900	26.0%
繰越金	583	1.2%	791	1.7%	△ 208	△ 26.3%
諸収入	-	-	-	-	-	-
町債	-	-	-	-	-	-
合 計	50,157	100.0%	47,605	100.0%	2,552	5.4%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
集落排水事業費	36,844	74.2%	36,076	76.7%	768	2.1%
公債費	12,832	25.8%	10,946	23.3%	1,886	17.2%
合 計	49,676	100.0%	47,022	100.0%	2,654	5.6%

歳入歳出差引額

481

583

款	項目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																																																																																																																												
1		集落排水事業費	36,844,279	<p style="text-align: right;">決算事項別明細書 P127～</p> <p>農業集落排水事業の運営(建設水道グループ)</p> <p>農業集落排水事業を運営していくための経費です。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員人件費 1,263万円 <p>(2) 活動指標</p> <p>農業集落排水事業の概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>北 部</th> <th>雁 中</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事 業 名</td> <td>農業集落排水事業</td> <td>農業集落排水事業</td> </tr> <tr> <td>地 区 名</td> <td>北 部</td> <td>雁 中</td> </tr> <tr> <td>世帯数(計画)</td> <td>410戸</td> <td>192戸</td> </tr> <tr> <td>世帯数(現在)</td> <td>411戸</td> <td>209戸</td> </tr> <tr> <td>人 口(計画)</td> <td>1,930人</td> <td>886人</td> </tr> <tr> <td>人 口(現在)</td> <td>1,578人</td> <td>781人</td> </tr> <tr> <td>供用開始日</td> <td>昭和63年3月1日</td> <td>昭和63年3月1日</td> </tr> <tr> <td>供用人口</td> <td>1,578人</td> <td>781人</td> </tr> <tr> <td>供 用 率</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>処 理 方 式</td> <td>J A R U S - III</td> <td>J A R U S - I</td> </tr> <tr> <td>管 種</td> <td>V U 管</td> <td>V U 管</td> </tr> <tr> <td>管 径</td> <td>150mm～350mm</td> <td>150mm～200mm</td> </tr> <tr> <td>管 路 延 長</td> <td>L = 10,600m</td> <td>L = 5,870m</td> </tr> <tr> <td>中継ポンプ</td> <td>2箇所</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>処理施設敷地面積</td> <td>1,355㎡</td> <td>995㎡</td> </tr> <tr> <td>計画日平均汚水量</td> <td>521㎡/日</td> <td>239㎡/日</td> </tr> <tr> <td>日最大汚水量</td> <td>442㎡/日</td> <td>222㎡/日</td> </tr> <tr> <td>放流水質(計画)</td> <td>BOD20mg/l S S 30mg/l</td> <td>BOD20mg/l S S 30mg/l</td> </tr> <tr> <td>放流水質(実績)</td> <td>BOD 7mg/l S S 17mg/l</td> <td>BOD 5mg/l S S 15mg/l</td> </tr> <tr> <td>放 流 先</td> <td>準用河川 赤川</td> <td>通 堰</td> </tr> </tbody> </table> <p>公共下水道への接続状況 (単位：戸)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接 続</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>累 計</td> <td>681</td> <td>681</td> <td>681</td> <td>681</td> <td>681</td> <td>681</td> <td>682</td> <td>682</td> <td>682</td> <td>683</td> <td>683</td> <td>684</td> <td>684</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 活動指標の推移</p> <p>接続率の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成17年度末</th> <th>平成18年度末</th> <th>平成19年度末</th> <th>平成20年度末</th> <th>平成21年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>93.3%</td> <td>93.8%</td> <td>93.8%</td> <td>93.4%</td> <td>94.7%</td> </tr> </tbody> </table>										区 分	北 部	雁 中	事 業 名	農業集落排水事業	農業集落排水事業	地 区 名	北 部	雁 中	世帯数(計画)	410戸	192戸	世帯数(現在)	411戸	209戸	人 口(計画)	1,930人	886人	人 口(現在)	1,578人	781人	供用開始日	昭和63年3月1日	昭和63年3月1日	供用人口	1,578人	781人	供 用 率	100.0%	100.0%	処 理 方 式	J A R U S - III	J A R U S - I	管 種	V U 管	V U 管	管 径	150mm～350mm	150mm～200mm	管 路 延 長	L = 10,600m	L = 5,870m	中継ポンプ	2箇所	—	処理施設敷地面積	1,355㎡	995㎡	計画日平均汚水量	521㎡/日	239㎡/日	日最大汚水量	442㎡/日	222㎡/日	放流水質(計画)	BOD20mg/l S S 30mg/l	BOD20mg/l S S 30mg/l	放流水質(実績)	BOD 7mg/l S S 17mg/l	BOD 5mg/l S S 15mg/l	放 流 先	準用河川 赤川	通 堰	区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	接 続	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	3	累 計	681	681	681	681	681	681	682	682	682	683	683	684	684	平成17年度末	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	93.3%	93.8%	93.8%	93.4%	94.7%
区 分	北 部	雁 中																																																																																																																														
事 業 名	農業集落排水事業	農業集落排水事業																																																																																																																														
地 区 名	北 部	雁 中																																																																																																																														
世帯数(計画)	410戸	192戸																																																																																																																														
世帯数(現在)	411戸	209戸																																																																																																																														
人 口(計画)	1,930人	886人																																																																																																																														
人 口(現在)	1,578人	781人																																																																																																																														
供用開始日	昭和63年3月1日	昭和63年3月1日																																																																																																																														
供用人口	1,578人	781人																																																																																																																														
供 用 率	100.0%	100.0%																																																																																																																														
処 理 方 式	J A R U S - III	J A R U S - I																																																																																																																														
管 種	V U 管	V U 管																																																																																																																														
管 径	150mm～350mm	150mm～200mm																																																																																																																														
管 路 延 長	L = 10,600m	L = 5,870m																																																																																																																														
中継ポンプ	2箇所	—																																																																																																																														
処理施設敷地面積	1,355㎡	995㎡																																																																																																																														
計画日平均汚水量	521㎡/日	239㎡/日																																																																																																																														
日最大汚水量	442㎡/日	222㎡/日																																																																																																																														
放流水質(計画)	BOD20mg/l S S 30mg/l	BOD20mg/l S S 30mg/l																																																																																																																														
放流水質(実績)	BOD 7mg/l S S 17mg/l	BOD 5mg/l S S 15mg/l																																																																																																																														
放 流 先	準用河川 赤川	通 堰																																																																																																																														
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																																																																																			
接 続	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	3																																																																																																																			
累 計	681	681	681	681	681	681	682	682	682	683	683	684	684																																																																																																																			
平成17年度末	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末																																																																																																																												
93.3%	93.8%	93.8%	93.4%	94.7%																																																																																																																												
1		総務管理費	13,776,856																																																																																																																													
1		一般管理費	13,776,856																																																																																																																													
2		維持管理費	23,067,423																																																																																																																													
1		施設管理費	23,067,423																																																																																																																													
				農業集落排水施設の維持管理(建設水道グループ)																																																																																																																												
				下水道施設の機能を維持するため管渠マンホールの清掃、修繕及びマンホールポンプ及び処理場の点検、修繕を行いました。																																																																																																																												

	(1) 主な支出														
	・ 処理施設の修繕	274万円													
	・ 処理場管理保守点検の委託	935万円													
	・ 管の清掃委託	95万円													
	(2) 活動指標														
	・ 処理施設の修繕	脱水機改修一式													
	・ 処理場運転管理	週2～3日													
	<p>供用開始から20年を経過し、平成9年度には機能強化事業も行いました。施設のオーバーホールも必要と思われますが、日頃の運転管理及び点検による破損箇所を早期発見修繕等で対応し経費節減を図っています。</p>														
	・ 管渠清掃業務	L=3,230m (L…延長)													
	<p>定期的な清掃を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応が来ています。</p>														
2	公債費	12,831,482													
1	公債費	12,831,482													
1	元金	8,158,763													
2	利子	4,672,719													
			決算事項別明細書	P127～											
農業集落排水施設の借金の返済(建設水道グループ)															
下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。															
	(1) 主な支出														
	・ 元金の返済	816万円													
	・ 利子の支払い	467万円													
	(2) 活動指標		(単位：万円)												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">償還金額</th> <th rowspan="2">未償還元金 (平成21年度末現在高)</th> </tr> <tr> <th>元金</th> <th>利子</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>816</td> <td>467</td> <td>1,283</td> <td>13,770</td> </tr> </tbody> </table>			償還金額			未償還元金 (平成21年度末現在高)	元金	利子	計	816	467	1,283	13,770	
償還金額			未償還元金 (平成21年度末現在高)												
元金	利子	計													
816	467	1,283	13,770												
	(3) 活動指標の推移		(単位：万円)												
	・ 起債残高の推移														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成17年度末</th> <th>平成18年度末</th> <th>平成19年度末</th> <th>平成20年度末</th> <th>平成21年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14,229</td> <td>15,190</td> <td>15,394</td> <td>14,586</td> <td>13,770</td> </tr> </tbody> </table>				平成17年度末	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	14,229	15,190	15,394	14,586	13,770	
平成17年度末	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末											
14,229	15,190	15,394	14,586	13,770											
3	予備費	0													
1	予備費	0													
1	予備費	0													
			決算事項別明細書	P128～											
予備費(建設水道グループ)															
	(1) 主な支出	なし													

6. 会計別決算概要

X 水道事業会計

(営業)

平成 22 年 3 月 31 日現在の給水人口は、11,497 人で普及率は 99.97%となりました。

給水戸数は 3,554 戸で、平成 20 年度と比較して給水人口は 31 人減少、給水戸数は 21 戸増加しました。

給水量については、10 月から 12 月に増加したものの、年間を通じて節水意識の高揚もあり減少したため 1,256,112 m³となり、平成 20 年度 (1,271,972 m³) と比較して 1.2%の減となりました。

給水収益を有収水量で除した給水単価は、159 円 63 銭で前年度対比 22 銭の増、総費用から受託工事費を差し引いたものを有収水量で除した給水原価は 141 円 87 銭で前年度対比 2 円 92 銭の増となりました。

(建設改良)

平成 21 年度の建設改良工事の総事業費は 5,906,143 円 (消費税込み) で、林地区で配水管布設替 265.1mを行いました。

(経理)

平成 21 年度の収益的収支は、事業収益 206,836,068 円 (消費税抜き) に対し、事業費用 178,350,219 円 (消費税抜き) で、28,485,849 円の利益を生じました。

事業収益の内、給水収益は 200,515,071 円で、前年度対比 1% [202,759,950 円] の減、受託工事収益は 145,200 円、その他営業収益等は 6,175,797 円で前年度対比 3% (5,975,741 円) の増でありました。事業費用の内、営業費用は 138,807,030 円で前年度比 2% (135,556,043 円) の増、営業外費用は 39,543,189 円 6% (42,155,438 円) の減となりました。

資本的収支は、収入 4,725,000 円 (消費税込み) に対し、支出 60,772,790 円 (消費税込み) で、不足する額 56,047,790 円は過年度分損益勘定留保資金 55,995,917 円、当年度分消費税資本的収支調整額 51,873 円で補てんしました。

資本的収入は、水道事業負担金が 4,725,000 円で前年度対比 19.3% (3,959,250 円) の増でありました。資本的支出の内、建設改良費は 5,906,143 円で前年度比 6.6% (6,323,015 円) の減、企業債償還金は 54,866,647 円で前年度比 2.4% (53,562,831 円) の増となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成21年度 水道事業会計決算の状況

1. 収益的収入及び支出

【収入】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 水道事業収益	212,964	216,963	3,999	うち仮受消費税 10,127
第1項 営業収益	210,699	212,467	1,768	うち仮受消費税 10,025
第2項 営業外収益	2,265	4,496	2,231	うち仮受消費税 101

【支出】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 水道事業費用	199,847	188,420	11,427	うち仮払消費税 2,651
第1項 営業費用	151,832	141,458	10,374	うち仮払消費税 2,651
第2項 営業外費用	47,015	46,963	52	うち仮払消費税
第3項 予備費	1,000	-	1,000	

2. 資本的収入及び支出

【収入】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 資本的収入	2,361	4,725	2,364	うち仮受消費税 225
第1項 負担金	2,361	4,725	2,364	うち仮受消費税 225

【支出】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 資本的支出	69,289	60,773	8,516	うち仮払消費税 277
第1項 建設改良費	14,422	5,906	8,516	うち仮払消費税 277
第2項 企業債償還金	54,867	54,867	-	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 56,048千円は、過年度分損益勘定留保資金 55,996千円、当年度分消費税資本的収支調整額 52千円で補てんしました。

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
1		水道事業費用	180,993,982		
1		営業費用	141,457,737		
2		営業外費用	39,536,245		
3		予備費	0		
水道事業費用(建設水道グループ)					
(1) 職員数 総括参事 1人、主幹 2人 (0.5人分は農業集落排水事業特会で措置)					
(2) 給水					
		計画給水人口	14,700人	現在給水人口	11,497
(3) 業務					
		配水能力	8,400m ³ /日	有収水量	1,256千m ³ /年
(4) 料金					
基本料金 (13mm 1ヶ月、消費税含む)				987円	
10m ³ 当り料金 (基本料金含む1ヶ月、消費税含む)				1,318円	
(5) 施設					
		水源数	5箇所	浄水施設数	2箇所
		消火栓数	411基	導配送水管延長	86,250m
		配水池	3箇所		
水道事業の運営(建設水道グループ)					
人件費、営業経費等水道事業を運営していくための経費です。					
(1) 主な支出					
・ ポンプの動力費 2,030 万円					
・ 配水管などの修繕 2,330 万円					
・ 電算システム賃借料など 340 万円					
・ 検針業務の委託 197 万円					
・ 職員人件費 2,199 万円					
・ その他経費 378 万円					
(2) 活動指標					
・ 深井戸ポンプ動力費 4カ所 送水ポンプ動力費 3カ所					
・ 水道料金・企業会計システム賃借					
・ 検針業務委託者数 個人5人 シルバー人材センター (2人分) へ委託					
水道施設の減価償却(建設水道グループ)					
水道施設の減価償却を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 有形固定資産減価償却費 5,164 万円					
・ 有形固定資産除却費 72 万円					
水道施設の維持管理(建設水道グループ)					
安全な水を安定して供給できるよう、水道施設の適正な維持管理、水質の検査を行い水道水の安全を確認しました。					
(1) 主な支出					
・ 水道施設の維持管理 1,308 万円					
・ 水道水質検査 128 万円					

(2) 活動指標

- ・ 高圧受電盤保安業務
- ・ 雁田浄水場浄水設備点検
- ・ 雁田浄水場消石灰注入設備点検
- ・ 水道施設保守点検
- ・ 水道施設草刈り委託
- ・ 検満量水器交換業務

・ 平成22年3月8日付の水質調査結果

項目	p h 値	塩化物イオン	有機物の量	一般細菌	大腸菌	臭気	味	色度	濁度
基準値	5.8以上8.6以下	200mg/l以下	5mg/l以下	100CFU/以下	検出されないこと	異常でないこと	異常でないこと	5度以下	2度以下
調査結果	6.7	23.8	0.2	0	検出なし	異臭なし	異味なし	0.5度未満	0.1度未満

水道施設の借金の返済[企業債利息] (建設水道グループ)

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 利子の支払い 3,954 万円

2	資本的支出	60,772,790
1	建設改良費	5,906,143
2	企業債償還金	54,866,647

林地区上水道配水管の布設替(建設水道グループ)

老朽配水管の布設替を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設替工事 432 万円

(2) 活動指標

- ・ 林地区工事 $\Phi 100\text{mm}$ L = 265.1m

耐震化も兼ね耐用年数を過ぎた老朽管の取り換えを行うことができました。

北岡地区上水道配水管布設替え工事の設計(建設水道グループ)

北岡地区の老朽配水管布設替工事の設計を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設替工事の設計 47 万円

(2) 活動指標

- ・ 北岡地区工事設計 $\Phi 100\text{mm}$ L = 200m

水道施設の借金の返済[元金の返済](建設水道グループ)

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 5,487 万円

量水器の購入(建設水道グループ)

古くなった量水器や新設に伴う量水器を購入しました。

(1) 主な支出

- ・ 量水器の購入 111 万円

(2) 活動指標

- ・ 計量法によるメーターの取替え 378 個

7. 第四次総合計画・後期基本計画評価指標の達成度

政策	施策の方向	評価指標	現況値		平成21年度	目標値	
			値	年度	値	値	年度
ゆったり歩ける歩行者空間の創出	人にやさしい道の整備	町営松村駐車場利用者の町内滞在平均時間(休日、普通車)	1時間48分	H16	/	2時間	H22
	和める小路の整備						
循環型社会の形成と環境保全の推進	地球環境の保全	公害に関する苦情件数	24件	H16	59件	0件	H22
	ごみの適正処理の推進	可燃ごみ年間排出量	2,616t	H16	2,305t	1,831t	H22
		資源物排出量	559t	H16	671t	727t	H22
し尿処理対策	下水道接続率	87.2%	H16	92.5%	95%	H22	
整理整頓された美しいまちの形成	環境美化の推進	狂犬病予防注射未実施犬数	11頭	H16	7頭	0頭	H22
		環境美化運動の日参加者数	4,537人	H16	4,262人	7,000人	H22
汚水・雨水排水の推進	公共下水道の整備促進	下水道接続率	87.2%	H16	92.5%	95%	H22
防災機能の強化と危機管理体制の整備	防災対策の推進と意識の高揚	総合防災訓練参加者数	1,000人	過去平均	955人	2,000人	H22
防火・救急体制の充実	火災予防対策の充実	火災発生件数(建物、車両、その他)	6件	H16	7件	0件	H22
防犯活動の推進	防犯体制の強化	犯罪に対する安全さや風紀のよさに対する町民の満足度(町民アンケートで「満足」「やや満足」と答えた人の割合)	46%	H17	/	66%	H22
交通安全の推進	交通安全対策の強化	町内交通事故発生件数	51件	H16	52件	25件	H22
		交通死亡事故発生件数	1件	H16	0件	0件	H22
		シートベルト着用率	85.6%	H16	97.4%(平均97.7%)	県下平均	H22
消費生活の安定	消費者の自立支援の充実	消費生活相談件数	60件	H16	8件	0件	H22
家庭における子育て環境の整備	子どもの健やかな成長支援	妊婦検診受診率	前期98.7% 後期94.9%	H16	100%	100%	H22
		赤ちゃん訪問(第1子)	75%	H16	100%	95%	H22
		乳幼児健診受診率	91.2%	H16	84.0%	95%	H22
子育てと仕事の両立のための環境整備	保育サービスの充実	12時間保育実施園数 11時間半保育実施園数	なし	なし	なし 2園	1園	H20
		特定保育実施園数	なし	なし	なし	2園	H20
		休日保育実施園数	なし	なし	1園(エンゼルランド)	1園(エンゼルランド)	H20
	子育て支援サービスの充実	エンゼルランドセンター事業への父親参加組数	7組	H17	45組	15組 30組	H18 H19
	子ども・青少年の育つ環境の整備	ファミリーサポートセンター登録人数	なし	なし	44人 (依頼会員)	50人 100人	H18 H22
子育て支援ネットワークの構築	子育てサポーター	なし	なし	23人 (企画ボランティア)	20人	H18	
健康づくりの推進	生涯を通じた健康の保持・増進	基本健診受診率(※)	36.6%	H16	45.5%	65%	H24
		健康相談利用者数	161件	H16	978人	250件	H22
保健・医療の充実	予防・衛生の充実	個別保健指導者数(※)	なし	なし	68.2%	40%	H24
地域ぐるみの福祉の推進	福祉ボランティアの育成と人材の確保	ボランティア登録団体数	15団体	H16	36団体	50団体	H22
高齢者福祉の充実	介護予防と自立支援	脳のリフレッシュ教室(自主活動)実施箇所数	5カ所	H17	10カ所	10カ所	H22
		お茶のみサロン実施箇所	4カ所	H17	3カ所	10カ所	H22
障害者の自立と社会参加の推進	障害者の自立支援	一般就労への移行(共同作業所)	0人	H16	0人	5人	H18~22
社会保険(保障)制度の充実	国民健康保険・老人保健の充実	一人あたり医療費(一般国保)	189,245円	H16	300,280円	200,800円	H22

政策	施策の方向	評価指標	現況値		平成21年度	目標値	
			値	年度	値	値	年度
多彩な学習と交流の推進	生涯学習活動の推進	公民館事業など教養を高める機会に対する町民の満足度(町民アンケートで「満足」「やや満足」と答えた人の割合)	25%	H17		50%	H22
		総合的な学習・情報拠点の整備	ブックスタート 年間出生数の83%	H16	年間出生数の92.5%	年間出生数の95%	H22
		開架図書数	34,316冊	H16	66,238冊	80,000冊	H22
持続的な小布施農業の振興	都市農村交流の促進	遊休荒廃農地面積(農業委員会調査面積)	14.3ha	H16	17.0ha	15ha	H22
水と緑に彩られた生活空間の整備	公園管理の充実	公園・広場・子どもの遊び場に対する町民の満足度(町民アンケートで「満足」「やや満足」と答えた人の割合)	45%	H17		50%	H22
郷土の自然環境の保全	郷土の自然環境の保全	緑の豊かさや自然環境に対する町民の満足度(町民アンケートで「満足」「やや満足」と答えた人の割合)	69%	H17		75%	H22
町政への町民参加の推進	町民参加機会の拡充	町政への町民の関心度(町民アンケートで「関心がある」「やや関心がある」と答えた人の割合)	69.1%	H17		75%	H22
町民との情報の共有化の推進	情報の公開と共有化の推進	ホームページアクセス数	15,000件	H17	18,700件	30,000件	H22
		メール配信サービス読者数(上:生活情報、下:観光情報)	250人 650人	H17	323人 404人	500人 1,300人	H22
		情報公開など広報・広聴に対する町民の満足度(町民アンケートで「満足」「やや満足」と答えた人の割合)	32%	H17		50%	H22
国際感覚の育成と異文化交流の推進	国際交流・国際教育の充実	国際交流に対する町民の満足度(町民アンケートで「満足」「やや満足」と答えた人の割合)	17%	H17		33%	H22
町民に親しまれる町政と行政改革の推進	役場組織の機能の強化・充実	役場窓口での対応に対する町民の満足度(町民アンケートで「満足」「やや満足」と答えた人の割合)	38%	H17		75%	H22
効率的で安定した行政運営の推進	財政基盤の充実	町税徴収率	97.7%	H16	94.8%	98%	H22
		適正な財政運営	財政調整基金残高	4.9億円	H16	8.3億円	2.4億円
			普通会計町債残高	60.8億円	H16	44.3億円	48.0億円

※国による目標年が設定されたため、目標値と目標年度を変更しています